

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	韓国語 I	前期	火2・金2	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	-長嶺 聖子 [全学科] (2年以上)	2年	ptt163@okiu.ac.jp	

学びの準備	ねらい	メッセージ
	今学期2020年度の前期は、思わぬ新型コロナウイルス感染者の増加により、基本的に対面授業ができず、遠隔授業で行いました。課題プリントを通して、ハングルの成り立ちから、読み方や書き方、そして、発音の変化を点数つきの問題を通して理解してもらい、第5課までの教科書の内容が分かるようにします。	今学期は、新型コロナウイルスの感染防止のため、大学も皆さんの安全を最優先に考え、対応しています。状況がよくなるまでは、一人ひとりが十分気を付けて行動しましょう。出された課題プリントをしっかりと読んで、問題が出来るようにしてください。また、挨拶など基本的な表現を通して、日本と異なる韓国の文化への理解を深めてほしいと思います。
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・韓国の文字「ハングル」の読み書きができる。 ・簡単な自己紹介ができる。 ・パソコンで「ハングル」の入力ができる。 ・丁寧な表現を使って話すことができる。 	

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	韓国語を学びたいと思った動機などについて	関心のある韓国の文化
	2	韓国と日本の共通点と韓国に関する基本知識の確認	韓国と日本の共通点探し
	3	最も興味のある韓国のことについて調べ学習	調べ学習
	4	最も興味のある韓国の人について調べ学習	調べ学習
	5	基礎・第1課：韓国語について	課題問題
	6	基礎・第2課：基本の母音	基本母音10コの暗記
	7	基礎・第2課：基本の母音	課題問題
	8	基礎・第2課：日本語にない基本母音	課題問題
	9	基礎・第3課：分かりやすい子音6コ	子音6コと母音10コの発音
	10	基礎・第3課：文字作りの練習	課題問題
	11	パソコンのKeyboard上のハングル文字の位置	課題問題
	12	基礎・第3課：残りの子音13コ	課題問題
	13	基礎・第3課：語頭と語中の音が違う4コの平音	課題問題
	14	基礎・第3課：平音、激音、濃音の違い	課題問題
	15	基礎・第3課：語頭と語中の音が違う平音4コのローマ字	課題問題
	16	基礎・第4課：複合母音11コ	課題問題
	17	ハングルで名前書き練習	課題問題
	18	基礎・第5課：パッチム（末音）	課題問題
	19	基礎・第5課：パッチムの発音練習	課題問題
	20	基礎・第6課：発音の変化（連音化）	課題問題
	21	基礎・第6課：発音の変化（濃音化）	課題問題
	22	基礎・第6課：発音の変化（激音化）	課題問題
	23	第1課：自己紹介文の発音	課題問題
	24	第1課：助詞「～は」、表現「～と言います」	課題問題
	25	第2課：助詞「～が」、表現「名詞ですか」	課題問題
	26	第2課：「分ち書き」、本文の内容の訳	課題問題
	27	第3課：否定文「～ではありません」	課題問題
	28	第4課：動詞・形容詞「です/ます」の形の語尾	課題問題
	29	第5課：助詞「～を」、「～で」、丁寧な語尾練習	課題問題
30	Zoomでの授業（総まとめ）	質問	
31	学期末試験		

学	<p>テキスト・参考文献・資料など 『基礎から学ぶ韓国語講座 初級』（国書刊行会、2,100円+税） 参考文献は必要に応じて講義の中で紹介します。</p>
び の 実 践	<p>学びの手立て 各レッスンの単語や本文の内容のハングルを正確に発音できるように、予め教科書のCDを聴いて予習します。 復習は、両言語の語順がほぼ同じであることを活用して本文の日本語訳を見て韓国語で言えるようにします。 今学期は、課題プリントを提出すると、授業参加点（平常点）が付きます。 登録の際は、指定学科と学年を守ってください。</p>
	<p>評価 平常点(29%)、課題点(36%)、学期末試験(35%)から総合的に評価します。</p>
学 び の 継 続	<p>次のステージ・関連科目 前期の教科書の続きを後期で学習しますので、引き続き、韓国語Ⅱを受講することをお勧めします。</p>

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	韓国語 I	前期	月4・木4	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	-天久 恵珍 [法律]	1年	ptt411@okiu.ac.jp	

学びの準備	ねらい	メッセージ
	一番近い国の言葉として簡単な自己紹介や簡単な挨拶が出来るようにする。又、韓国の独特な文字である「ハングル」を学び、正しい発音を学習を通してしっかり出来るように学ぶ。	隣国の韓国の社会を政治、経済ではなく、音楽、文化を通しより身近な国として紹介していきます。文による堅苦しい表現だけではなく、今若者が使う楽しい表現も授業中に取り入れます。

到達目標
①ハングルの母音と子音の読み書きができる。 ②簡単な自己紹介ができる。 ③身の回りにある基本的な物を韓国語で話すことができる。 ④簡単な挨拶やあいづち表現を理解して話すことができる。 ⑤丁寧な表現を使って話すことができる。

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	基礎1：韓国の紹介&沖縄と韓国の関係及び基本母音について	シラバスの確認
	2	基礎2：ひらがなとハングルの比べ	ハングル文字の練習
	3	基礎3：基本子音について	練習問題の復習
	4	基礎3：二重子音について	練習問題の復習
	5	基礎4：複合母音について	練習問題の復習
	6	基礎4：日本語のハングル表記について	練習問題の復習
	7	基礎5：パッチムについて	練習問題の復習
	8	基礎5：パッチムに練習	練習問題の復習
	9	基礎6：発音の変化～実際の発音	連音の練習
	10	基礎6：発音の変化～発音の小テスト	発音の練習
	11	基礎7：挨拶について	課題プリントの練習
	12	基礎7：基本挨拶の小テスト	課題プリントの練習
	13	第1課：「～は」「～です」について	練習問題の復習
	14	第1課：本文	本文の復習
	15	第2課：「～が」「～ですか」について	練習問題の復習
	16	第2課：本文	本文の復習
	17	第3課：「～ではありません」について	練習問題の復習
	18	第3課：本文	本文の復習
	19	第1課～第3課のまとめ及び小テスト	聞き取りの練習
	20	第4課：「あります・います」について	練習問題の復習
	21	第4課：本文	本文の復習
	22	第4課：音読練習	発音の練習
	23	第5課：「します」について	練習問題の復習
	24	第5課：本文	本文の復習
	25	第5課：音読練習	発音の練習
	26	第4課～第5課のまとめ及び小テスト	聞き取りの練習
	27	自己紹介を作成	課題プリントの練習
	28	自己紹介の発表	発音の練習
	29	総合応用	課題プリントの練習
30	前期のまとめ	課題プリントの練習	
31	期末テスト		

学	<p>テキスト・参考文献・資料など 「基礎からまなぬ韓国語講座・初級「改訂版」(国書刊行会 2,100円+税) *辞書、参考書については必要に応じて講義中に紹介する。</p>
び の 実 践	<p>学びの手立て ①履修の心構え：初日の出席は必須条件。出席しないと登録が取り消される可能性あり。 登録前に指定学科と年次を確認し登録すること。 毎回簡単な課題により平常点を評価するため、毎回の出席すること。 さらに、遅刻、私語、携帯使用などは厳しく規制する。 ②学びを深めるために：毎回のリモート講座の中で本文に対してしっかり復習をすること。</p>
	<p>評価 期末試験：35%、小テスト：35%、平常点：30%により評価する。</p>
学 び の 継 続	<p>次のステージ・関連科目 継続して韓国語Ⅱを履修しましょう。 そのためには、夏休みの期間には前期のテキストを復習することが大事です。 又、韓国の音楽や文化に触れる事もお勧めします。 コロナの影響でリモート講座が続きます。しっかりリモート講座ができる環境を求めます。</p>

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	韓国語 I	前期	月3・木3	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	-天久 恵珍 [経済・環政]	1年	ptt411@okiu.ac.jp	

学びの準備	ねらい	メッセージ
	一番近い国の言葉として簡単な自己紹介や簡単な挨拶が出来るようにする。又、韓国の独特な文字である「ハングル」を学び、正しい発音を学習を通してしっかり出来るように学ぶ。	隣国の韓国の社会を政治、経済ではなく、音楽、文化を通しより身近な国として紹介していきます。文による堅苦しい表現だけではなく、今若者が使う楽しい表現も授業中に取り入れます。

到達目標
①ハングルの母音と子音の読み書きができる。 ②簡単な自己紹介ができる。 ③身の回りにある基本的な物を韓国語で話すことができる。 ④簡単な挨拶やあいづち表現を理解して話すことができる。 ⑤丁寧な表現を使って話すことができる。

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	基礎1：韓国の紹介&沖縄と韓国の関係及び基本母音について	シラバスの確認
	2	基礎2：ひらがなとハングルの比べ	ハングル文字の練習
	3	基礎3：基本子音について	練習問題の復習
	4	基礎3：二重子音について	練習問題の復習
	5	基礎4：複合母音について	練習問題の復習
	6	基礎4：日本語のハングル表記について	練習問題の復習
	7	基礎5：パッチムについて	練習問題の復習
	8	基礎5：パッチムに練習	練習問題の復習
	9	基礎6：発音の変化～実際の発音	連音の練習
	10	基礎6：発音の変化～発音の小テスト	発音の練習
	11	基礎7：挨拶について	課題プリントの練習
	12	基礎7：基本挨拶の小テスト	課題プリントの練習
	13	第1課：「～は」「～です」について	練習問題の復習
	14	第1課：本文	本文の復習
	15	第2課：「～が」「～ですか」について	練習問題の復習
	16	第2課：本文	本文の復習
	17	第3課：「～ではありません」について	練習問題の復習
	18	第3課：本文	本文の復習
	19	第1課～第3課のまとめ及び小テスト	聞き取りの練習
	20	第4課：「あります・います」について	練習問題の復習
	21	第4課：本文	本文の復習
	22	第4課：音読練習	発音の練習
	23	第5課：「します」について	練習問題の復習
	24	第5課：本文	本文の復習
	25	第5課：音読練習	発音の練習
	26	第4課～第5課のまとめ及び小テスト	聞き取りの練習
	27	自己紹介を作成	課題プリントの練習
	28	自己紹介の発表	発音の練習
	29	総合応用	課題プリントの練習
30	前期のまとめ	課題プリントの練習	
31	期末テスト		

学	<p>テキスト・参考文献・資料など 「基礎からまなぬ韓国語講座・初級「改訂版」(国書刊行会 2,100円+税) *辞書、参考書については必要に応じて講義中に紹介する。</p>
び の 実 践	<p>学びの手立て ①履修の心構え：初日の出席は必須条件。出席しないと登録が取り消される可能性あり。 登録前に指定学科と年次を確認し登録すること。 毎回簡単な課題により平常点を評価するため、毎回の出席すること。 さらに、遅刻、私語、携帯使用などは厳しく規制する。 ②学びを深めるために：毎回のリモート講座に中で本文に対してしっかり復習をすること。</p>
	<p>評価 期末試験：35%、小テスト：35%、平常点：30%により評価する。</p>
学 び の 継 続	<p>次のステージ・関連科目 継続して韓国語Ⅱを履修しましょう。 そのためには、夏休みの期間には前期のテキストを復習することが大事です。 又、韓国の音楽や文化に触れる事もお勧めします。 コロナの影響によりリモート講座が続きます。しっかりリモート講座が出来る環境を求めます。</p>

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	韓国語 I	前期	月4・木4	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	-山川(宋)雅藍 [人福]	1年	ptt575@okiu.ac.jp	

学びの準備	ねらい 初めて韓国語を学ぶ学生を対象に、文字の仕組みや発音の仕方をしっかり学びます。簡単な自己紹介や挨拶を身につけると同時に韓国社会や生活文化に関することも学び、韓国人や韓国社会の理解を深めます。	メッセージ 外国語が苦手な学生も大歓迎です。挫折しないで楽しく勉強に取り組むことができるように、分かりやすい授業を心がけます。とにかく、ゆっくり丁寧に教えますが、もし分からないことがあれば気軽に質問してください。
	到達目標 ①韓国の文字「ハングル」の読み書きができる。 ②簡単な自己紹介ができる。 ③身の回りにある基本的な物を韓国語で話すことができる。 ④簡単な挨拶やあいづち表現を理解して話すことができる。 ⑤丁寧な表現を使って話すことができる。	

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	ガイダンス：コース紹介、ニーズ調査、グループ分け	韓国について調べる
	2	基礎・第1課：韓国語について	ハングルを見つける
	3	基礎・第2課：基本の母音	基本母音の復習(ノート)
	4	基礎・第3課：基本の子音①平音	平音の復習(ノート)
	5	基礎・第3課：基本の子音②濃音と激音	濃音と激音の復習(ノート)
	6	基礎・第3課：子音と基本母音の組み合わせ①	復習プリント
	7	基礎・第4課：複合母音	複合母音を覚える
	8	基礎・第4課：子音と複合母音の組み合わせ②	復習プリント
	9	基礎・第5課：パッチム①形と発音にていて	パッチムの発音練習
	10	基礎・第5課：パッチム②日本語のハングル表記	人名・地名の練習問題
	11	基礎・第6課：発音の変化①	発音変化の練習問題
	12	基礎・第6課：発音の変化②	韓国語検定試験を調べる
	13	基礎・第7課：あいさつ	レポート準備
	14	韓国文化①調べ学習	レポート作成と提出
	15	ハングルの復習(文字と発音のまとめ)	テキスト・基礎の復習
	16	会話・第1課－語彙習得と本文発音練習	1課新単語暗記と単語プリント
	17	会話・第1課－名詞文①丁寧形：簡単な自己紹介「～は～です」	1課練習問題と文型復習
	18	会話・第2課－語彙習得と本文発音練習	2課新単語暗記と単語プリント
	19	会話・第2課－名詞文②疑問形：「～ですか」	2課練習問題と文型復習
	20	会話・第3課－語彙習得と本文発音練習	3課新単語暗記と単語プリント
	21	会話・第3課－名詞文③否定形：「～ではありません」	3課練習問題と文型復習
	22	韓国文化②調べ学習	レポート作成と提出
	23	会話・第4課－存在の表現：「あります、います/ありません、いません」	4課新単語暗記と単語プリント
	24	会話・第4課－存在の表現：「あります、います/ありません、いません」	4課練習問題と文型復習
	25	会話・第5課－語彙習得と本文発音練習	5課新単語暗記と単語プリント
	26	会話・第5課－丁寧形①「します/しますか」	5課練習問題と文型復習
	27	韓国文化③調べ学習	レポート作成と提出
	28	会話本文の復習①第1課～第3課	1～3課の文法復習
	29	会話本文の復習②第4課～第5課	4～5課の文法復習
30	前期の総まとめ	期末試験の準備	
31	期末試験	今学期の振り返り	

学	<p>テキスト・参考文献・資料など 【改訂版】木内明 著『基礎から学ぶ韓国語講座（初級）』国書刊行会 （2,100+税）</p> <p>※辞書や参考書については、必要に応じて授業で紹介します。</p>
び の 実 践	<p>学びの手立て</p> <ul style="list-style-type: none"> ・登録前に指定学科と年次を確認し、必ず指定学科と指定年次(1年次)を守って登録すること。 ・初日の出席は必須条件で、出席しないと登録が取り消される可能性あり。 ・毎回授業日に【授業連絡】のお知らせを確認すること。
	<p>評価</p> <p>期末試験（35%）、課題（35%）、平常点（30%）により評価する。 授業回数の3分の1以上欠席の場合、期末試験と関係なく不可とする。</p>
学 び の 継 続	<p>次のステージ・関連科目</p> <p>引き続き後期の「韓国語Ⅱ」を履修しましょう！夏休み期間中は「韓国語Ⅰ」で学んだ語彙・文法を忘れないように復習してください。また時間を作って韓国ドラマや映画を観ることをお勧めします。</p>

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	韓国語 I	前期	月3・木3	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	-山川 (宋) 雅藍 [社文・日文]	1年	ptt575@okiu.ac.jp	

学びの準備	ねらい 初めて韓国語を学ぶ学生を対象に、文字の仕組みや発音の仕方をしっかり学びます。簡単な自己紹介や挨拶を身につけると同時に韓国社会や生活文化に関することも学び、韓国人や韓国社会の理解を深めます。	メッセージ 外国語が苦手な学生も大歓迎です。挫折しないで楽しく勉強に取り組むことができるように、分かりやすい授業を心がけます。とにかく、ゆっくり丁寧に教えますが、もし分からないことがあれば気軽に質問してください。
	到達目標 ①韓国の文字「ハングル」の読み書きができる。 ②簡単な自己紹介ができる。 ③身の回りにある基本的な物を韓国語で話すことができる。 ④簡単な挨拶やあいづち表現を理解して話すことができる。 ⑤丁寧な表現を使って話すことができる。	

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	ガイダンス：コース紹介、ニーズ調査、グループ分け	韓国について調べる
	2	基礎・第1課：韓国語について	ハングルを見つける
	3	基礎・第2課：基本の母音	基本母音の復習(ノート)
	4	基礎・第3課：基本の子音①平音	平音の復習(ノート)
	5	基礎・第3課：基本の子音②濃音と激音	濃音と激音の復習(ノート)
	6	基礎・第3課：子音と基本母音の組み合わせ①	復習プリント
	7	基礎・第4課：複合母音	複合母音を覚える
	8	基礎・第4課：子音と複合母音の組み合わせ②	復習プリント
	9	基礎・第5課：パッチム①形と発音にていて	パッチムの発音練習
	10	基礎・第5課：パッチム②日本語のハングル表記	人名・地名の練習問題
	11	基礎・第6課：発音の変化①	発音変化の練習問題
	12	基礎・第6課：発音の変化②	韓国語検定試験を調べる
	13	基礎・第7課：あいさつ	レポート準備
	14	韓国文化①調べ学習	レポート作成と提出
	15	ハングルの復習(文字と発音のまとめ)	テキスト・基礎の復習
	16	会話・第1課－語彙習得と本文発音練習	1課新単語暗記と単語プリント
	17	会話・第1課－名詞文①丁寧形：簡単な自己紹介「～は～です」	1課練習問題と文型復習
	18	会話・第2課－語彙習得と本文発音練習	2課新単語暗記と単語プリント
	19	会話・第2課－名詞文②疑問形：「～ですか」	2課練習問題と文型復習
	20	会話・第3課－語彙習得と本文発音練習	3課新単語暗記と単語プリント
	21	会話・第3課－名詞文③否定形：「～ではありません」	3課練習問題と文型復習
	22	韓国文化②調べ学習	レポート作成と提出
	23	会話・第4課－存在の表現：「あります、います/ありません、いません」	4課新単語暗記と単語プリント
	24	会話・第4課－存在の表現：「あります、います/ありません、いません」	4課練習問題と文型復習
	25	会話・第5課－語彙習得と本文発音練習	5課新単語暗記と単語プリント
	26	会話・第5課－丁寧形「します/しますか」	5課練習問題と文型復習
	27	韓国文化③調べ学習	レポート作成と提出
	28	会話本文の復習①第1課～第3課	1～3課文法復習
	29	会話本文の復習②第4課～第5課	4～5課文法復習
30	前期のまとめ	期末試験の準備	
31	期末試験	今学期の振り返り	

学	<p>テキスト・参考文献・資料など 【改訂版】木内明 著『基礎から学ぶ韓国語講座（初級）』国書刊行会 （2,100+税）</p> <p>※辞書や参考書については、必要に応じて授業で紹介します。</p>
び の 実 践	<p>学びの手立て</p> <ul style="list-style-type: none"> ・登録前に指定学科と年次を確認し、必ず指定学科と指定年次(1年次)を守って登録すること。 ・初日の出席は必須条件で、出席しないと登録が取り消される可能性あり。 ・毎回授業日に【授業連絡】のお知らせを確認すること。
	<p>評価</p> <p>期末試験（35%）、課題（35%）、平常点（30%）により評価する。 授業回数の3分の1以上欠席の場合、期末試験と関係なく不可とする。</p>
学 び の 継 続	<p>次のステージ・関連科目</p> <p>引き続き後期の「韓国語Ⅱ」を履修しましょう！夏休み期間中は「韓国語Ⅰ」で学んだ語彙・文法を忘れないように復習してください。また時間を作って韓国ドラマや映画を観ることをお勧めします。</p>

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	韓国語 I	前期	月4・木4	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	-岸本 孝根[地行]	1年	ptt804@okiu.ac.jp	

学びの準備	ねらい	メッセージ
	韓国語の文字の仕組みと発音、日常的な会話表現を習得するとともに、多文化共生社会に適応できるコミュニケーション能力を身につけることを目標とします。	この授業では韓国語を学びながら、自文化・韓国文化への理解を深めていきます。 今学期は新型コロナの影響により、Teamsでの授業が中心となりますが、オンライン授業のメリットを最大限に活かしながら、韓国語を習得していきましょう！
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・韓国の文字「ハングル」の読み書きができる。 ・簡単な自己紹介ができる。 ・身の回りにある基本的な物を韓国語で話すことができる。 ・簡単な挨拶やあいづち表現を使って話すことができる。 ・丁寧な表現を使って話すことができる。 	

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	ガイダンス：コース紹介、ニーズ調査	韓国に関することを調べる
	2	一番食べてみたい韓国の食べ物を検索し、日本の食べ物との類似点・相違点をまとめる	韓国の食べ物を調べる
	3	韓国で一番行きたい場所を検索し、そこで何がしたいのかをまとめる	韓国の観光地等を調べる
	4	基礎・第1～2課：韓国語の文字の仕組み、基本母音(10個)、練習問題	基本母音の復習
	5	基礎・第3課：基本子音(9個)、濃音(5個)、激音(5個)、練習問題	基本子音の復習
	6	基礎・第4課：複合母音(11個)、練習問題	複合母音の復習
	7	基礎・第5課：パッチム→パッチムの形と七つの発音、練習問題	パッチムの復習
	8	基礎・第5課：日本語のハングル表記→自分の名前、出身地、住んでいる場所	自分の名前をハングルで表記する
	9	基礎・第6課：発音変化(有声音化、連音化、流音化、ヒウツ音の変化、濃音化、口蓋音化、鼻音化)	発音変化の復習
	10	基礎・第7課：あいさつ(初対面、謝罪、お礼、親しい間柄、さようなら)	あいさつの復習
	11	第1課：本文「私は浅井ゆかりです」→新出語彙の習得と会話練習	CDを聞きながら会話練習
	12	第1課：助詞「～は」、かしまった丁寧形の「～です」、練習問題	練習問題
	13	第1課：練習問題の解答と解説	課全体の復習
	14	第2課：本文「出身はソウルですか」→新出語彙の習得と会話練習	CDを聞きながら会話練習
	15	第2課：助詞「～が」、かしまった丁寧な疑問形「～ですか」、練習問題	練習問題
	16	第2課：練習問題の解答と解説	課全体の復習
	17	第3課：本文「図書館ではありません」→新出語彙の習得と会話練習	CDを聞きながら会話練習
	18	第3課：かしまった丁寧形の否定文、指示代名詞、練習問題	練習問題
	19	第3課：練習問題の解答と解説	課全体の復習
	20	第4課：本文「時間がありますか」→新出語彙の習得と会話練習	CDを聞きながら会話練習
	21	第4課：会話練習	会話本文の筆写と発音練習
	22	第4課：かしまった丁寧形の存在表現、助詞「～と」、練習問題	練習問題
	23	第4課：練習問題の解答と解説	課全体の復習
	24	第5課：本文「何をしますか」→新出語彙の習得と会話練習	CDを聞きながら会話練習
	25	第5課：会話練習	会話本文の筆写と発音練習
	26	第5課：かしまった丁寧形の「します/しますか」、疑問詞「何」、練習問題	練習問題
	27	第5課：練習問題の解答と解説	課全体の復習
	28	今学期の復習	総まとめのプリント
	29	今学期の復習	総まとめのプリント
30	今学期の復習	総まとめのプリント	
31	期末試験	総まとめのプリント	

学 び の 実 践	<p>テキスト・参考文献・資料など テキスト：木内明著『改訂版 基礎から学ぶ韓国語講座 初級』国書刊行会、2,100円+税 参考文献：必要に応じて授業で紹介</p>
	<p>学びの手立て 地域行政学科1年次指定クラスであるため、登録前に必ず学科と年次を確認してください。 今学期は新型コロナの影響により、オンラインでの授業が中心となります。</p>
	<p>評価 期末試験(35%)、課題(35%)、平常点(30%)により評価します。 課題の未提出・Teamsの不参加及びTeamsの代わりに課題未提出の合計が3分の1以上の場合は不可とします。</p>
学 び の 継 続	<p>次のステージ・関連科目 (1) 「韓国語Ⅱ」 (2) 「海外語学・文化セミナー」への参加、協定校への短期交換留学、韓国語能力試験(TOPIK)受験など、 色々なことにチャレンジ・経験しながら好奇心・向上心を持ち続けましょう!</p>

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	韓国語 I	前期	月3・木3	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	-岸本 孝根[企シ・日文]	1年	ptt804@oiku.ac.jp	

学びの準備	ねらい	メッセージ
	韓国語の文字の仕組みと発音、日常的な会話表現を習得するとともに、多文化共生社会に適応できるコミュニケーション能力を身につけることを目標とします。	この授業では韓国語を学びながら、自文化・韓国文化への理解を深めていきます。 今学期は新型コロナの影響により、Teamsでの授業が中心となりますが、オンライン授業のメリットを最大限に活かしながら、韓国語を習得していきましょう！
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・韓国の文字「ハングル」の読み書きができる。 ・簡単な自己紹介ができる。 ・身の回りにある基本的な物を韓国語で話すことができる。 ・簡単な挨拶やあいづち表現を使って話すことができる。 ・丁寧な表現を使って話すことができる。 	

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	ガイダンス：コース紹介、ニーズ調査	韓国に関することを調べる
	2	一番食べてみたい韓国の食べ物を検索し、日本の食べ物との類似点・相違点をまとめる	韓国の食べ物を調べる
	3	韓国で一番行きたい場所を検索し、そこで何がしたいのかをまとめる	韓国の観光地等を調べる
	4	基礎・第1～2課：韓国語の文字の仕組み、基本母音(10個)、練習問題	基本母音の復習
	5	基礎・第3課：基本子音(9個)、濃音(5個)、激音(5個)、練習問題	基本子音の復習
	6	基礎・第4課：複合母音(11個)、練習問題	複合母音の復習
	7	基礎・第5課：パッチム→パッチムの形と七つの発音、練習問題	パッチムの復習
	8	基礎・第5課：日本語のハングル表記→自分の名前、出身地、住んでいる場所	自分の名前をハングルで表記する
	9	基礎・第6課：発音変化(有声音化、連音化、流音化、ヒウツ音の変化、濃音化、口蓋音化、鼻音化)	発音変化の復習
	10	基礎・第7課：あいさつ(初対面、謝罪、お礼、親しい間柄、さようなら)	あいさつの復習
	11	第1課：本文「私は浅井ゆかりです」→新出語彙の習得と会話練習	CDを聞きながら会話練習
	12	第1課：助詞「～は」、かしまった丁寧形の「～です」、練習問題	練習問題
	13	第1課：練習問題の解答と解説	課全体の復習
	14	第2課：本文「出身はソウルですか」→新出語彙の習得と会話練習	CDを聞きながら会話練習
	15	第2課：助詞「～が」、かしまった丁寧な疑問形「～ですか」、練習問題	練習問題
	16	第2課：練習問題の解答と解説	課全体の復習
	17	第3課：本文「図書館ではありません」→新出語彙の習得と会話練習	CDを聞きながら会話練習
	18	第3課：かしまった丁寧形の否定文、指示代名詞、練習問題	練習問題
	19	第3課：練習問題の解答と解説	課全体の復習
	20	第4課：本文「時間がありますか」→新出語彙の習得と会話練習	CDを聞きながら会話練習
	21	第4課：会話練習	会話本文の筆写と発音練習
	22	第4課：かしまった丁寧形の存在表現、助詞「～と」、練習問題	練習問題
	23	第4課：練習問題の解答と解説	課全体の復習
	24	第5課：本文「何をしますか」→新出語彙の習得と会話練習	CDを聞きながら会話練習
	25	第5課：会話練習	会話本文の筆写と発音練習
	26	第5課：かしまった丁寧形の「します/しますか」、疑問詞「何」、練習問題	練習問題
	27	第5課：練習問題の解答と解説	課全体の復習
	28	今学期の復習	総まとめのプリント
	29	今学期の復習	総まとめのプリント
30	今学期の復習	総まとめのプリント	
31	期末試験	総まとめのプリント	

学 び の 実 践	<p>テキスト・参考文献・資料など テキスト：木内明著『改訂版 基礎から学ぶ韓国語講座 初級』国書刊行会、2,100円+税 参考文献：必要に応じて授業で紹介</p>
	<p>学びの手立て 企業システム学科と日本文化学科の1年次指定クラスであるため、登録前に必ず学科と年次を確認してください。 今学期は新型コロナの影響により、オンラインでの授業が中心となります。</p>
	<p>評価 期末試験(35%)、課題(35%)、平常点(30%)により評価します。 課題の未提出・Teamsの不参加及びTeamsの代わりに課題未提出の合計が3分の1以上の場合は不可とします。</p>
学 び の 継 続	<p>次のステージ・関連科目 (1) 「韓国語Ⅱ」 (2) 「海外語学・文化セミナー」への参加、協定校への短期交換留学、韓国語能力試験(TOPIK)受験など、 色々なことにチャレンジ・経験しながら好奇心・向上心を持ち続けましょう！</p>

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	韓国語 I	前期	月5・木5	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	-真島 知秀 [全学]	全学年	ptt808@okiu.ac.jp	

学びの準備	ねらい	メッセージ
	初めて韓国語に接する学習者を対象に、文字の仕組みや発音の仕方をしっかり学びます。また日常的な会話表現を身につけると同時に、韓国の社会や生活文化に関することも学び、韓国人や韓国社会の理解を深めます。	日本人の観点から韓国語を学習する際のツボをおさえた授業を心がけます。可能な限り利用可能なオンラインツールを使って分かりやすく授業を行います。この授業を受けたら韓国がもっと好きになりますよ。
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・韓国の文字「ハングル」の読み書きができる。 ・簡単な自己紹介ができる。 ・簡単な挨拶やあいづち表現を理解して話すことができる。 ・身の回りにある基本的な物を韓国語で話すことができる。 ・丁寧な表現を使って話すことができる。 	

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	ガイダンス：コース紹介、自己紹介、あいさつ練習、ニーズ調査	教室用語プリント
	2	基礎・第1～2課：韓国語の文字の仕組みと基本母語	ハングルパーツ組み合わせ課題
	3	基礎・第1～2課：韓国語の文字の仕組みと基本母語（前回の復習と発展）	ハングルパーツ組み合わせ課題
	4	基礎・第3課②：激音と濃音の発音練習	ハングルパーツ組み合わせ課題
	5	基礎・第3課②：復習と発展	ハングルパーツ組み合わせ課題
	6	基礎・第4課：複合母音の仕組みと発音練習	ハングルパーツ組み合わせ課題
	7	基礎・第4課：復習と発展	本文プリント、ハングル練習課題
	8	基礎・第5課：終音（パッチム）の仕組みと発音練習	本文プリント、ハングル練習課題
	9	基礎・第5課：復習と発展	本文プリント、ハングル練習課題
	10	基礎・第5課：日本語のハングル表記	人名ハングル表記練習課題
	11	基礎・第6課：発音の変化	地名ハングル表記練習課題
	12	基礎・第6課：発音総まとめ	総まとめプリント
	13	第1課：名詞文①「～は～です」	クイズ
	14	第1課：本文と練習問題プリント	本文プリント
	15	第1課：学習内容確認プリント	学習内容確認プリント
	16	第2課：名詞文②「～は～ですか」	クイズ
	17	第2課：本文と練習問題プリント	本文プリント
	18	第2課：学習内容確認プリント	学習内容確認プリント
	19	第3課：名詞文の否定表現「～ではありません」、指示詞「こ・そ・あ・ど」の活用	クイズ
	20	第3課：本文と練習問題プリント	本文プリント
	21	第3課：学習内容確認プリント	学習内容確認プリント
	22	第4課：存在の「あります（います）／ありません（いません）」表現	クイズ
	23	第4課：本文と練習問題プリント	本文プリント
	24	第4課：学習内容確認プリント	学習内容確認プリント
	25	第5課：用言文の丁寧表現①「します／しますか」の表現	クイズ
	26	第5課：本文と練習問題プリント	本文プリント
	27	第5課：学習内容確認プリント	学習内容確認プリント
	28	復習：ハングルの読み書き	総まとめプリント
	29	復習：発音変化のまとめ	総まとめプリント
30	復習：各課の文型ポイント	総まとめプリント	
31	期末試験		

学	<p>テキスト・参考文献・資料など 【改訂版】木内明 著『基礎から学ぶ韓国語講座（初級）』国書刊行会 （2,100+税） ※辞書や参考書については、必要に応じて授業で紹介します。</p>
び の 実 践	<p>学びの手立て ・初日の出席は必須条件。出席しないと登録が取り消される可能性あり。 ・登録前に指定学科と年次を確認し登録すること。 ※毎回簡単な課題・クイズが出されます。授業以外での学習時間の確保が求められます。 ※毎回色々な人とペアやグループになって練習をします（双方向型授業の場合）。積極的な活動姿勢が求められます。 ※辞書機能としてスマートフォンを使用することは大歓迎ですが、授業中に関係ないこと（友達へのE-mail/ LINE送受信等）の使用は厳しく規制します。大学生として常識的な判断が求められます。</p>
	<p>評価 期末試験（35%）、課題・小テスト（35%）、平常点（30%）により評価する。 授業回数数の3分の1以上欠席の場合、期末試験と関係なく不可とする。 ※平常点は積極的なグループ活動・発言が大きな評価内容となります。 ※欠席届は、所定の様式と証明書類を添付の上提出してください。ただし内容によっては公欠・病欠が認められない場合もあります。</p>
学 び の 継 続	<p>次のステージ・関連科目 引き続き後期の「韓国語Ⅱ」を履修しましょう！ただし夏休み期間中に何もしないと、これまで学んだ韓国語を忘れてしまうこともあるので、休みの間もなるべくテキストを読み進めて自分で予習復習をしておくことを強くお勧めします。</p>

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	韓国語 I	前期	月3・木3	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	-長嶺 聖子 [産情・英米]	1年	ptt163@okiu.ac.jp	

学びの準備	ねらい	メッセージ
	今学期2020年の前期は、思わぬ新型コロナウイルス感染者の増加により、対面授業ができず、遠隔で授業を行いました。課題プリントを通して、「ハングル」の成り立ちから、読み方や書き方、発音の変化などを理解してもらい、第5課までの教科書の内容が分かるように進めます。	今学期は、新型コロナウイルスの感染防止のため、大学も皆さんの安全を最優先に考え対応しています。状況がよくなるまでは、一人ひとりが気を付けましょう。出された課題プリントをしっかりと読んで、問題が出来るようにしてください。また、挨拶など基本的な表現を通して、日本と異なる韓国の文化への理解を深めてほしいと思います。
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・韓国の文字「ハングル」の読み書きができる。 ・簡単な自己紹介ができる。 ・パソコンで「ハングル」の入力ができる。 ・丁寧な表現を使って話すことができる。 	

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	韓国語を学びたいと思った動機などについて	関心のある韓国の文化
	2	韓国と日本の共通点と韓国に関する基本知識の確認	韓国と日本の共通点探し
	3	最も興味のある韓国のことについて調べ学習	調べ学習
	4	最も興味のある韓国の人について調べ学習	調べ学習
	5	基礎・第1課：韓国語について	課題問題
	6	基礎・第2課：基本の母音	基本母音10コの暗記
	7	基礎・第2課：基本の母音	課題問題
	8	基礎・第2課：日本語にない基本母音	課題問題
	9	基礎・第3課：分かりやすい子音6コ	子音6コと母音10コの発音
	10	基礎・第3課：文字作りの練習	課題問題
	11	パソコンのKeyboard上の「ハングル」文字の位置	課題問題
	12	基礎・第3課：残りの子音13コ	課題問題
	13	基礎・第3課：語頭と語中の音が違う4コの平音	課題問題
	14	基礎・第3課：平音、激音、濃音の違い	課題問題
	15	基礎・第3課：語頭と語中の音が違う平音4コのローマ字	課題問題
	16	基礎・第4課：複合母音11コ	課題問題
	17	「ハングル」で名前書き練習	課題問題
	18	基礎・第5課：パッチム（末音）	課題問題
	19	基礎・第5課：パッチムの発音練習	課題問題
	20	基礎・第6課：発音の変化（連音化）	課題問題
	21	基礎・第6課：発音の変化（濃音化）	課題問題
	22	基礎・第6課：発音の変化（鼻音化）	課題問題
	23	第1課：自己紹介の文と発音	課題問題
	24	第1課：助詞「～は」、表現「～と」言います	課題問題
	25	第2課：助詞「～が」、表現「名詞ですか」	課題問題
	26	第2課：文章の「分ち書き」、本文の内容の訳	課題問題
	27	第3課：否定文「～ではありません」	課題問題
	28	第4課：動詞・形容詞「です/ます」の形の語尾	課題問題
	29	第5課：助詞「～を」、「～で」、丁寧な語尾練習	課題問題
30	Zoomでの授業（総まとめ）	質問	
31	学期末試験（35点満点）		

学 び の 実 践	<p>テキスト・参考文献・資料など 『基礎から学ぶ韓国語講座 初級』（国書刊行会、2,100円+税） 参考文献は必要に応じて講義の中で紹介します。</p>
	<p>学びの手立て 各レッスンの単語や本文の内容の「ハングル」を正確に発音できるよう、予め教科書のCDを聴いて予習します。復習は、両言語の語順がほぼ同じであることを活用して本文の日本語訳を見て、韓国語で言えるようにします。今学期は、課題プリントを提出すると、授業参加点（平常点）が付きます。登録の際は、指定学科と学年を守ってください。</p>
	<p>評価 平常点(29%)、課題点(36%)、学期末試験(35%)から総合的に評価します。</p>
学 び の 継 続	<p>次のステージ・関連科目 前期の教科書の続きを後期で学習しますので、引き続き、韓国語Ⅱを受講することをお勧めします。</p>

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	韓国語Ⅱ	後期	月5・木5	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	-真島 知秀 [全学]	全学年	ptt808@okiu.ac.jp	

学びの準備	ねらい	メッセージ
	<p>「韓国語Ⅰ」に引き続き、韓国語の基礎構造を着実に積んでいくことで、「聞いて話す」「読んで書く」という語学技能を自分のものにしていきます。また韓国と沖縄の社会や文化の違いを比較し、韓国語をより深く学びます。「韓国語Ⅰ」と「韓国語Ⅱ」の学習を通じて、韓国語能力試験（初級）およびハングル能力検定試験（初級）合格を目指していきます。</p>	<p>ペアワークやグループ学習をふんだんに取り入れた授業を行います。毎回復習から入り、学んだことを徹底的に定着させます。毎回の課題もより実践で使える表現を取り上げて、授業で取り扱えない学習項目にも触れます。季節の歌（クリスマスソング、お正月の歌など）や韓国の生活文化が分かる動画も紹介して学力向上に繋がります。</p>
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・数字を使って年齢や誕生日などの日時を話すことができる。 ・簡単な表現を使って買い物したり、レストランで注文したりすることができる。 ・目上の人に対して敬語で簡単な会話をするすることができる。 ・過去表現で簡単な会話をするすることができる。 ・相手を誘ったり、丁寧をお願いしたりすることができる。 	

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画	テーマ	時間外学習の内容
	回		
	1	(特) ガイダンス：今学期の内容紹介、自己紹介、ニーズ調査	文型練習課題
	2	(特) 前学期の復習	復習プリント
	3	(特) 第6課：用言文の丁寧表現②「します/しますか」よりもくだけた表現	クイズ
	4	(特) 第6課：本文と練習問題プリント	本文プリント
	5	(特) 第6課：学習内容確認	学習内容確認プリント
	6	(特) 第7課：丁寧表現「～です/ます」の作り方（□□□体）	クイズ
	7	(特) 第7課：本文と練習問題プリント	本文プリント
	8	(特) 第7課：学習内容確認	学習内容確認プリント
	9	(特) 第8課：丁寧表現「～です/ます」の作り方（□体）	クイズ
	10	(特) 第8課：本文と練習問題プリント	本文プリント
	11	(特) 第8課：学習内容確認	学習内容確認プリント
	12	(特) 第9課：漢数詞の練習（電話番号/誕生日/日時を尋ねる）	クイズ
	13	(特) 第9課：本文と練習問題プリント	本文プリント
	14	(特) 第9課：学習内容確認	学習内容確認プリント
	15	(特) 第10課：固有数詞の練習（年齢/物の数/時間を尋ねる）(1)	クイズ
	16	(特) 第10課：本文と練習問題プリント	本文プリント
	17	(特) 第10課：学習内容確認	学習内容確認プリント
	18	(特) 第11課：尊敬表現の練習、日本の尊敬表現との比較	クイズ
	19	(対) [12/7] 第11課：本文と練習問題プリント	本文プリント
	20	(対) [12/14] 第11課：学習内容確認	学習内容確認プリント
	21	(特) 第12課：用言文における否定表現の練習	クイズ
	22	(対) [12/21] 第12課：本文と練習問題プリント	本文プリント
	23	(特) 第12課：学習内容確認	学習内容確認プリント
	24	(対) [1/4] 第13課：過去表現の練習	クイズ
	25	(特) 第13課：本文と練習問題プリント	本文プリント
	26	(特) 第13課：学習内容確認	学習内容確認プリント
	27	(対) [1/18] 復習：各課の本文作文練習	文型練習課題
	28	(特) 復習：各課の文型ポイント	本文作文プリント
29	(対) [1/25] 韓国文化に触れる【歌/動画】	総まとめプリント	
30	(特) 検定試験やこれからの学習について	TOPIKサンプル	
31	期末試験		

学	<p>テキスト・参考文献・資料など</p> <p>【改訂版】木内明 著『基礎から学ぶ韓国語講座（初級）』国書刊行会（2,100+税）</p> <p>※上記テキストに加えて様々なオリジナルプリントで学習していくため、授業計画の日程通りには進まない場合があります。</p> <p>※クラスの反応や理解度を考えて授業計画の順序を入れ替えることもあります。</p> <p>※辞書や参考書については、必要に応じて授業で紹介します。</p> <p>※パソコン学習教材も製作してありますので、PC教室使用時に説明します。</p>
び の 実 践	<p>学びの手立て</p> <ul style="list-style-type: none"> ・韓国語 I を履修した学生のみ登録ができます（未履修の学生は登録が取り消されます）。 ・初日の出席は必須条件。出席しないと登録が取り消される可能性があります。 ※毎回簡単な課題が出されます。授業以外での学習時間の確保が求められます。 ※色々な人とペアやグループになって練習をします（双方向授業の場合）。積極的な活動姿勢が求められます。 ※辞書機能としてスマートフォンを使用することは大歓迎ですが、授業に関係ないこと（友達へのE-mail/ LINE 送受信等）の使用は厳しく規制します。大学生として常識的な判断が求められます。 ※活動の多いクラスなので友達同士賑やかに交流することは大歓迎です。ただし説明のときはすぐに切り替えて集中するなど、メリハリのある行動が求められます。
	<p>評価</p> <p>期末試験（40%）、課題・小テスト（30%）、平常点（30%）により評価する。</p> <p>授業回数の3分の1以上欠席の場合、期末試験と関係なく不可とする。</p> <p>※平常点は積極的なグループ活動・発言が大きな評価内容となります。</p> <p>※欠席届は、所定の様式と証明書類を添付の上提出してください。ただし内容によっては公欠・病欠が認められない場合もあります。</p>
学 び の 継 続	<p>次のステージ・関連科目</p> <ul style="list-style-type: none"> ※韓国語能力検定試験（TOPIK）を受験して初級合格を目指しましょう。（沖縄では本校で実施されます） ※引き続き「韓国語Ⅲ」を受講することをお勧めします。

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	韓国語Ⅱ	後期	月4・木4	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	-天久 恵珍 [法律]	1年	ptt411@okiu.ac.jp	

学びの準備	ねらい	メッセージ
	<p>前期の文法など会話に応用し「丁寧体」「尊敬体」をできるようにします。又、数字を使って買い物などの表現、時間の読み方、日にちなどの表現ができるようにします。さらに、テキストの文法、練習問題も理解し応用できるようにします。</p>	<p>簡単な会話ができ、韓国学生の最新情報や考え方をメディア、SNSを通じて紹介します。さらに、韓国語の文化、気候、風習などを本文と関わりがあるところも講義中に取り入れます。</p>
到達目標	<p>①数字を使って友達と年齢や誕生日などの日時を確認しあうことができる。 ②簡単な表現を使って買い物したり、レストランで注文したりをすることができる。 ③目上の人に対して敬語で簡単な会話をすることができる ④過去表現で簡単な会話ができる。 ⑤相手を誘ったり、丁寧をお願いしたりすることができる。</p>	

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	(特) ガイダンス・今学期の流れの確認	今学期の計画
	2	(特) 前期のまとめ【第1課～第5課】	練習問題の復習
	3	(特) 第6課：あります・いますの【ヨ】体	練習問題の復習
	4	(対) 第6課：本文	本文の練習
	5	(特) 第7課：【動詞・形容詞】の丁寧な表現及び【前期本読み】の小テスト	練習問題の復習
	6	(特) 第7課：本文	本文の練習
	7	(特) 第7課：課題	課題プリントの復習
	8	(特) 第8課：【ヨ体】について	練習問題の復習
	9	(特) 第8課：【～しに】について	練習問題の復習
	10	(特) 第8課：本文	本文の練習
	11	(特) 第9課：【漢数詞】について	練習問題の復習
	12	(特) 第9課：【日にち】について	課題プリントの練習
	13	(特) 第9課：本文	本文の練習
	14	(対) 【第6課～第8課】のまとめ及び小テスト	課題プリントの練習
	15	(特) 第10課：【固有数詞】について	練習問題の復習
	16	(特) 第10課：【時間・数え方】について	練習問題の復習
	17	(特) 第10課：本文	本文の練習
	18	(特) 第11課：【敬語】について	練習問題の復習
	19	(特) 韓国語スピーチコンテストの観賞	観賞の評価
	20	(特) 第11課：本文	本文の練習
	21	(対) 【第9課～第10課】のまとめ及び小テスト	課題プリントの練習
	22	(特) 第12課：【否定文】について	練習問題の復習
	23	(特) 第12課：【仮定形】について	練習問題の復習
	24	(特) 第12課：本文	本文の練習
	25	(特) 第13課：【過去形】について	練習問題の復習
	26	(特) 第13課：【敬語の過去形】について	練習問題の復習
	27	(特) 第13課：本文	本文の練習
	28	(対) 【第11課～第13課】のまとめ及び小テスト	課題プリントの練習
	29	(特) 総合応用	課題プリントの練習
30	(特) 後期のまとめ	課題プリントの練習	
31	(未定) 期末テスト		

学	<p>テキスト・参考文献・資料など 「基礎からまなぬ韓国語講座・初級「改訂版」(国書刊行会 2,100円+税) *辞書、参考書については必要に応じて講義中に紹介する。</p>
び の 実 践	<p>学びの手立て ①必ず韓国語Ⅰを履修すること。 ②履修の心構え：初日の出席は必須条件。出席しないと登録が取り消される可能性あり。 登録前に指定学科と年次を確認し登録すること。必ず、リモート講座ができる環境であること。 さらに、遅刻、私語、携帯使用などは厳しく規制する。 ③学びを深めるために：毎回の講座に中で本文に対する課題のプリントを復習をすること。</p>
	<p>評価 期末試験：40%、小テスト：30%、平常点：30%により評価する。</p>
学 び の 継 続	<p>次のステージ・関連科目 継続して韓国語Ⅲを受講することをお勧めします。 韓国の交換留学及び韓国能力検定試験の受験もお勧めします。</p>

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	韓国語Ⅱ	後期	月3・木3	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	-長嶺 聖子 [産情・英米]	1年	ptt163@okiu.ac.jp	

学びの準備	ねらい	メッセージ
	<p>今年2020年の後期の授業は、新型コロナウイルスの影響で、遠隔授業の形態で進めます。出来るだけ皆さんとコミュニケーションを取りたいので、Google classroomを使って授業を行う事にします。(Google classroomの取り入れ方や使い方については、大学のポータルを通して説明します。) 韓国語と日本語の語順がほぼ同じである利点を活かして、簡単な文が書けるようにします。</p>	<p>韓国語の学習を通して、その背景にある韓国の文化や社会についても学び、異文化への理解を深めてほしいと思います。今年新型コロナウイルスの影響でやむを得ず、遠隔授業が主になりますが、月1回はオンライン授業で行い、また、4回ほど対面授業を取り入れ、発音の確認や皆さんからの質問を受ける事にします。是非、ご活用ください。</p>
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> 数字を使って年齢や誕生日などの日時を話すことができる。 簡単な表現を使って買い物したり、レストランで注文したりすることができる。 目上の人に対して敬語で簡単な会話をすることができる。 過去表現で簡単な会話をすることができる。 	

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	(特) ポータルで：授業内容、Google classroom参加方法の説明など	発音「連音化」復習：P.31
	2	(対) 教室5-208で：登録の確認、です/ます語尾の作り方と発音	第6課単語の読み・書き
	3	(特) Google classroomで：パソコンKeyboard上のハングル確認	課題プリント1枚目
	4	(特) Google classroomで：第6課のポイント (□体のです/ます)	課題プリント2枚目
	5	(特) Google classroomで：第6課の本文の内容	課題プリント3枚目
	6	(特) Google classroomで：第7課のポイント (□□□体のです/ます)	課題プリント4枚目
	7	(特) Google classroomで：第7課の本文の内容	課題プリント5枚目
	8	(特) Zoomオンラインで：発音の確認と質疑応答	用言について：P.77の下
	9	(対) 教室5-208で：DVD「韓国留学150日」	プリントのフィードバック
	10	(特) Google classroomで：8課のポイント (目的の語尾)	課題プリント6枚目
	11	(特) Google classroomで：第8課の本文の内容	課題プリント7枚目
	12	(特) Google classroomで：第9課のポイント (漢数詞の使い方)	課題プリント8枚目
	13	(特) Google classroomで：第9課本文の内容	課題プリント9枚目
	14	(特) Google classroomで：K-Pop歌詞で語尾練習	課題プリント10枚目
	15	(特) Google classroomで：第10課のポイント (固有数詞の使い方)	課題プリント11枚目
	16	(特) Zoomオンラインで：発音の確認と質疑応答	自分の誕生日と歳
	17	(対) 教室5-208で：「韓国のキムチ文化」、発音の確認	単語の読み・書き：P.99
	18	(特) Google classroomで：第10課の本文の内容	課題プリント12枚目
	19	(特) Google classroomで：尊敬語の語尾練習	課題プリント13枚目
	20	(特) YouTubeで：韓国語校内スピーチコンテスト	固有数詞の暗記：P.100
	21	(特) Google classroomで：第11課のポイント (尊敬語の特徴)	課題プリント14枚目
	22	(特) Google classroomで：第11課の本文の内容	課題プリント15枚目
	23	(特) Google classroomで：第12課のポイント (否定文の作り方)	課題プリント16枚目
	24	(特) Google classroomで：第12課の本文の内容	課題プリント17枚目
	25	(特) Zoomオンラインで：発音の確認と質疑応答	敬語特殊例：P.108
	26	(特) Google classroomで：第13課のポイント (過去形)	課題プリント18枚目
	27	(特) Google classroomで：第13課の本文の内容	課題プリント19枚目
	28	(特) Google classroomで：「□体」語尾練習	課題プリント20枚目
	29	(特) Zoomオンラインで：発音の確認 (第6課～13課の本文)	課題プリントの復習
30	(対) 教室5-208で：総まとめ、質疑応答 (学期末試験範囲)	質問	
31	学期末試験		

学	<p>テキスト・参考文献・資料など</p> <p>『基礎から学ぶ韓国語講座 初級』（国書刊行会、2,100円+税） 参考文献は必要に応じて講義の中で紹介します。</p>
び の 実 践	<p>学びの手立て</p> <ul style="list-style-type: none"> ・この講義は、韓国語Ⅰを履修した学生のみ登録ができます。 ・登録初日の出席は必修条件です。出席しないと、登録が取り消される可能性があります。 <p>テキストの各レッスンの単語や本文の内容の「ハングル」を正確に発音できるように、予め教科書のCDを聴いて予習します。復習は、語順が同じであることを活用して本文の日本語訳を韓国語に、韓国語を日本語に言えるようにします。</p>
	<p>評価</p> <p>授業参加点(28%)、課題プリント点(32%)、学期末試験(40%)から総合的に評価します。 (今回は、課題プリントを締め切り期限内に提出すると、授業参加点として点数が付きます。)</p>
学 び の 継 続	<p>次のステージ・関連科目</p> <p>後期の教科書の続きを中級で学習しますので、引き続き、韓国語Ⅲを受講することをお勧めします。</p>

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	韓国語Ⅱ	後期	火2・金2	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	-長嶺 聖子 [全学科] (2年以上)	2年	ptt163@okiu.ac.jp	

学びの準備	ねらい	メッセージ
	今年2020年の後期の授業は、新型コロナウイルスの影響で、遠隔授業の形態が進めます。出来るだけ皆さんとコミュニケーションを取りたいので、Google classroomを使って授業を行うことにします。(Google classroomの取り入れ方や使い方については、大学のポータルを通して説明します。) 韓国語と日本語の語順がほぼ同じである利点を活かして、簡単な文が書けるようにします。	韓国語の学習を通して、その背景にある韓国の文化や社会についても学び、異文化への理解を深めてほしいと思います。今年新型コロナウイルスの影響でやむを得ず、遠隔授業が主になりますが、月1回はオンライン授業で行い、また、4回ほど対面授業を取り入れ、発音の確認や皆さんからの質問を受ける事にします。是非、ご活用ください。
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> 数字を使って年齢や誕生日などの日時を話すことができる。 簡単な表現を使って買い物したり、レストランで注文したりすることができる。 目上の人に対して敬語で簡単な会話をするすることができる。 過去表現で簡単な会話をするすることができる。 	

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	(対) 教室5-208で：授業内容、自己紹介、発音変化の復習	発音「連音化」復習：P. 31
	2	(特) ポータルで：Google classroom参加方法の説明、です/ます語尾	第6課単語の読み・書き
	3	(特) Google classroomで：パソコンKeyboard上のハングル確認	課題プリント1枚目
	4	(特) Google classroomで：第6課のポイント (□体のです/ます)	課題プリント2枚目
	5	(特) Google classroomで：第6課の本文の内容	課題プリント3枚目
	6	(特) Google classroomで：第7課のポイント (□□□体のです/ます)	課題プリント4枚目
	7	(特) Zoomオンラインで：発音の確認と質疑応答	用言について：P. 77
	8	(対) 教室5-208で：DVD「韓国留学150日」	プリントのフィードバック
	9	(特) Google classroomで：第7課の本文の内容	課題プリント5枚目
	10	(特) Google classroomで：8課のポイト (目的の語尾)	課題プリント6枚目
	11	(特) Google classroomで：第8課の本文の内容	課題プリント7枚目
	12	(特) Google classroomで：第9課のポイント (漢数詞の使い方)	課題プリント8枚目
	13	(特) Google classroomで：第9課の本文の内容	課題プリント9枚目
	14	(特) Zoomオンラインで：発音の確認と質疑応答	月の暗記：P. 96
	15	(対) 教室5-208で：「韓国のキムチ文化」、発音の確認	単語の読み・書き：P. 99
	16	(特) Google classroomで：K-Pop歌詞で語尾練習	課題プリント10枚目
	17	(特) Google classroomで：第10課のポイント (固有数詞の使い方)	課題プリント11枚目
	18	(特) Google classroomで：第10課の本文の内容	課題プリント12枚目
	19	(特) YouTubeで：韓国語校内スピーチコンテスト	固有数詞の暗記：P. 100
	20	(特) Google classroomで：尊敬語の語尾練習	課題プリント13枚目
	21	(特) Google classroomで：第11課のポイント (尊敬語の特徴)	課題プリント14枚目
	22	(特) Google classroomで：第11課の本文の内容	課題プリント15枚目
	23	(特) Zoomオンラインで：発音の確認と質疑応答	敬語特殊例：P. 108
	24	(特) Google classroomで：第12課のポイント (否定文の作り方)	課題プリント16枚目
	25	(特) Google classroomで：第12課の本文の内容	課題プリント17枚目
	26	(特) Google classroomで：第13課のポイント (過去形)	課題プリント18枚目
	27	(対) 教室5-208で：第13課の本文の内容、発音の確認	課題プリント19枚目
	28	(特) Google classroomで：「□体」語尾練習	課題プリント20枚目
	29	(特) Google classroomで：発音の確認 (第6課～13課の本文)	課題プリントの復習
30	(特) Zoomオンラインで：総まとめ、質疑応答 (学期末試験範囲)	質問	
31	学期末試験		

学	<p>テキスト・参考文献・資料など</p> <p>『基礎から学ぶ韓国語講座 初級』（国書刊行会、2,100円+税） 参考文献は必要に応じて講義の中で紹介します。</p>
び の 実 践	<p>学びの手立て</p> <ul style="list-style-type: none"> ・この講義は、韓国語 I を履修した学生のみ登録ができます。 ・登録初日の出席は必修条件です。出席しないと、登録が取り消される可能性があります。 <p>テキストの各レッスンの単語や本文の内容の「ハングル」を正確に発音できるように、予め教科書のCDを聴いて予習します。復習は、語順が同じであることを活用して本文の日本語訳を韓国語に、韓国語を日本語に言えるようにします。</p>
	<p>評価</p> <p>平常点(授業参加点:28%)、課題プリント点(32%)、学期末試験(40%)から総合的に評価します。 (今回は、課題プリントをしめ切り期限内に提出すると、授業参加点として点数が付きます。)</p>
学 び の 継 続	<p>次のステージ・関連科目</p> <p>後期の教科書の続きを中級で学習しますので、引き続き、韓国語Ⅲを受講することをお勧めします。</p>

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	韓国語Ⅱ	後期	月3・木3	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	-天久 恵珍 [経済・環政]	1年	ptt411@okiu.ac.jp	

学びの準備	ねらい	メッセージ
	前期の文法など会話に応用し「丁寧体」「尊敬体」をできるようにします。又、数字を使って買い物などの表現、時間の読み方、日にちなどの表現ができるようにします。さらに、テキストの文法、練習問題も理解し応用できるようにします。	簡単な会話ができ、韓国学生の最新情報や考え方などをメディア、SNSを通じて紹介します。さらに、韓国語の文化、気候、風習などを本文と関わりがあるところも講義中に取り入れます。

到達目標
①数字を使って友達と年齢や誕生日などの日時を確認しあうことができる。 ②簡単な表現を使って買い物したり、レストランで注文したりすることができる。 ③目上の人に対して敬語で簡単な会話を行うことができる。 ④過去表現で簡単な会話ができる。 ⑤相手を誘ったり、丁寧をお願いしたりすることができる。

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	(特) ガイダンス・今学期の流れの確認	今学期の計画
	2	(特) 前期のまとめ【第1課～第5課】	練習問題の復習
	3	(特) 第6課：あります・いますの【ヨ】体	練習問題の復習
	4	(対) 第6課：本文	本文の練習
	5	(特) 第7課：【動詞・形容詞】の丁寧な表現及び【前期本読み】の小テスト	練習問題の復習
	6	(特) 第7課：本文	本文の練習
	7	(特) 第7課：課題	課題プリントの復習
	8	(特) 第8課：【ヨ体】について	練習問題の復習
	9	(特) 第8課：【～しに】について	練習問題の復習
	10	(特) 第8課：本文	本文の練習
	11	(特) 第9課：【漢数詞】について	練習問題の復習
	12	(特) 第9課：【日にち】について	課題プリントの練習
	13	(特) 第9課：本文	本文の練習
	14	(対) 【第6課～第8課】のまとめ及び小テスト	課題プリントの練習
	15	(特) 第10課：【固有数詞】について	練習問題の復習
	16	(特) 第10課：【数え方・時間】について	練習問題の復習
	17	(特) 第10課：本文	本文の練習
	18	(特) 第11課：【敬語】について	練習問題の復習
	19	(特) 韓国語スピーチコンテストの観賞	観賞の評価
	20	(特) 第11課：本文	本文の練習
	21	(対) 【第9課～第10課】のまとめ及び小テスト	課題プリントの練習
	22	(特) 第12課：【否定文】について	練習問題の復習
	23	(特) 第12課：【仮定形】について	練習問題の復習
	24	(特) 第12課：本文	本文の練習
	25	(特) 第13課：【過去形】について	練習問題の復習
	26	(特) 第13課：【敬語の過去形】について	練習問題の復習
	27	(特) 第13課：本文	本文の練習
	28	(対) 【第11課～第13課】のまとめ及び小テスト	課題プリントの練習
	29	(特) 総合応用	課題プリントの練習
30	(特) 後期のまとめ	課題プリントの練習	
31	(未定) 期末テスト		

学	<p>テキスト・参考文献・資料など 「基礎からまなぬ韓国語講座・初級「改訂版」(国書刊行会 2,100円+税) *辞書、参考書については必要に応じて講義中に紹介する。</p>
び の 実 践	<p>学びの手立て ①必ず、韓国語Ⅰを履修すること。 ②履修の心構え：初日の出席は必須条件。出席しないと登録が取り消される可能性あり。 登録前に指定学科と年次を確認し登録すること。必ず、リモート講座の環境であること。 さらに、遅刻、私語、携帯使用などは厳しく規制する。 ③学びを深めるために：毎回の講座の中で本文に対する課題のプリントを復習をすること。</p>
	<p>評価 期末試験：40%、小テスト：30%、平常点：30%により評価する。</p>
学 び の 継 続	<p>次のステージ・関連科目 継続して韓国語Ⅲを受講することをお勧めします。 韓国の交換留学及び韓国能力検定試験の受験もお勧めします。</p>

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	韓国語Ⅱ	後期	月3・木3	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	-山川(宋) 雅藍 [社文・日文]	1年	ptt575@okiu.ac.jp	

学びの準備	ねらい	メッセージ
	<p>「韓国語Ⅰ」に引き続き、韓国語の基礎構造を着実に積んでいくことで、「聞いて話す」「読んで書く」という語学技能を自分のものにしていきます。また韓国と沖縄の社会や文化の違いを比較し、韓国語をより深く学びます。「韓国語Ⅰ」と「韓国語Ⅱ」の学習を通じて、韓国語能力試験(初級)およびハングル能力検定試験(初級)合格を目指していきます。</p>	<p>外国語に一度挫折した経験がある学生でも楽しく勉強に取り組むことができるように、分かりやすい授業を心がけます。ゆっくり丁寧に教えますが、もし分からないことがあれば気軽に質問してください。毎回授業に来るのが楽しみになりますよ。</p>
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・数字を使って年齢や誕生日などの日時を話すことができる。 ・簡単な表現を使って買い物したり、レストランで注文したりすることができる。 ・目上の人に対して敬語で簡単な会話を行うことができる。 ・過去表現で簡単な会話を行うことができる。 	

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	(特) ガイダンス：今学期の授業内容や授業方法、登録の確認、注意事項について	前学期の復習プリント
	2	(対) 前学期の復習①	パソコンのハングル入力練習
	3	(特) 前学期の復習②	前学期の復習プリント
	4	(特) 第6課ポイント説明と練習問題①	発音練習と本文暗記
	5	(特) 第6課ポイント説明と練習問題②	単語暗記と文法復習
	6	(特) 第7課ポイント説明と練習問題①	発音練習と本文暗記
	7	(特) 第7課ポイント説明と練習問題②	単語暗記と文法復習
	8	(対) 小テスト① 第6～7課	発表準備
	9	(特) 第8課ポイント説明と練習問題①	発音練習と本文暗記
	10	(特) 第8課ポイント説明と練習問題②	単語暗記と文法復習
	11	(特) 韓国文化について発表①	発表準備
	12	(特) 第9課ポイント説明と練習問題①	発音練習と本文暗記
	13	(特) 第9課ポイント説明と練習問題②	漢数字暗記
	14	(特) 韓国文化について発表②	小テスト準備
	15	(対) 小テスト② 第8～9課	課題に取り組む
	16	(特) 小テスト①②の確認	小テストの振り返り
	17	(対) 今学期の前半まとめ、復習	発表準備
	18	(特) 韓国文化について発表③	課題に取り組む
	19	(特) 学内第12回韓国語スピーチコンテスト観覧及び審査	各スピーチの評価
	20	(特) 第10課ポイント説明と練習問題①	単語暗記と文法復習
	21	(特) 第10課ポイント説明と練習問題②	発音練習と本文暗記
	22	(対) 韓国映画に触れる	聞き取り問題
	23	(特) 第11課ポイント説明と練習問題①	発音練習と本文暗記
	24	(特) 第11課ポイント説明と練習問題②	単語暗記と文法復習
	25	(特) 第12課ポイント説明と練習問題①	発音練習と本文暗記
	26	(特) 第12課ポイント説明と練習問題②	小テストの準備
	27	(対) 小テスト③ 第11～12課	韓国語検定試験について調べる
	28	(特) 第13課ポイント説明と練習問題①	単語暗記と文法復習
	29	(特) 第13課ポイント説明と練習問題②	発音練習と本文暗記
30	(特) 期末試験の案内、テスト前の質問タイム	期末試験の準備	
31	期末試験	今学期のフィードバック	

学	<p>テキスト・参考文献・資料など</p> <p>テキスト：【改訂版】木内明 著『基礎から学ぶ韓国語講座（初級）』国書刊行会 （2,100+税）</p> <p>参考文献：辞書や参考書については、必要に応じて授業で紹介します。</p>
び の 実 践	<p>学びの手立て</p> <p>①必ず韓国語Ⅰ履修済みであること。前期の「韓国語Ⅰ」科目の単位を取得していない学生は、登録期間終了後に登録が取り消される。</p> <p>②登録前に指定学科と年次を確認し、必ず指定学科と指定年次(1年次)を守って登録すること。</p> <p>③初日の出席は必須条件で、出席しないと登録が取り消される可能性あり。</p> <p>④授業形態は、(特)→オンライン授業、(対)→対面授業(9号館302教室で行う予定)</p> <p>⑤対面授業日：10/1、10/29、11/23、11/30、12/24、1/21</p>
	<p>評価</p> <p>期末試験(40%)、課題・小テスト(30%)、平常点(30%)により評価する。</p> <p>授業回数の3分の1以上の不参加の場合、不可とする。</p> <p>毎回授業に対する姿勢、態度、積極性、参加度、言葉使いや発言等々を平常点として評価する。</p>
学 び の 継 続	<p>次のステージ・関連科目</p> <p>※韓国語能力検定試験(TOPIK)を受験して初級合格を目指しましょう。(沖縄では本学で実施されます)</p> <p>※引き続き「韓国語Ⅲ」を受講することをお勧めします。</p> <p>※一年間の短期派遣留学を目指したり、数週間の海外語学・文化セミナーに参加することで、異文化体験をしてみよう。</p>

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	韓国語Ⅱ	後期	月4・木4	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	-山川(宋) 雅藍 [人福]	1年	ptt575@okiu.ac.jp	

学びの準備	ねらい	メッセージ
	<p>「韓国語Ⅰ」に引き続き、韓国語の基礎構造を着実に積んでいくことで、「聞いて話す」「読んで書く」という語学技能を自分のものにしていきます。また韓国と沖縄の社会や文化の違いを比較し、韓国語をより深く学びます。「韓国語Ⅰ」と「韓国語Ⅱ」の学習を通じて、韓国語能力試験(初級)およびハングル能力検定試験(初級)合格を目指していきます。</p>	<p>外国語に一度挫折した経験がある学生でも楽しく勉強に取り組むことができるように、分かりやすい授業を心がけます。ゆっくり丁寧に教えますが、もし分からないことがあれば気軽に質問してください。毎回授業に来るのが楽しみになりますよ。</p>
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・数字を使って年齢や誕生日などの日時を話すことができる。 ・簡単な表現を使って買い物したり、レストランで注文したりすることができる。 ・目上の人に対して敬語で簡単な会話をすることができる。 ・過去表現で簡単な会話をすることができる。 	

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	(特) ガイダンス:今学期の授業内容や授業方法、登録の確認、注意事項について	前学期の復習プリント
	2	(対) 前学期の復習①	パソコンのハングル入力練習
	3	(特) 前学期の復習②	前学期の復習プリント
	4	(特) 第6課ポイント説明と練習問題①	発音練習と本文暗記
	5	(特) 第6課ポイント説明と練習問題②	単語暗記と文法復習
	6	(特) 第7課ポイント説明と練習問題①	発音練習と本文暗記
	7	(特) 第7課ポイント説明と練習問題②	単語暗記と文法復習
	8	(対) 小テスト① 第6~7課	発表準備
	9	(特) 第8課ポイント説明と練習問題①	発音練習と本文暗記
	10	(特) 第8課ポイント説明と練習問題②	単語暗記と文法復習
	11	(特) 韓国文化について発表①	発表準備
	12	(特) 第9課ポイント説明と練習問題①	発音練習と本文暗記
	13	(特) 第9課ポイント説明と練習問題②	漢数字暗記
	14	(特) 韓国文化について発表②	小テストの準備
	15	(対) 小テスト② 第8~9課	課題に取り組む
	16	(特) 小テスト①②の確認	小テストの振り返り
	17	(対) 今学期の前半まとめ、復習	発表準備
	18	(特) 韓国文化について発表③	課題に取り組む
	19	(特) 学内第12回韓国語スピーチコンテスト観覧及び審査	各スピーチの評価
	20	(特) 第10課ポイント説明と練習問題①	単語暗記と文法復習
	21	(特) 第10課ポイント説明と練習問題②	発音練習と本文暗記
	22	(対) 韓国映画に触れる	聞き取り問題
	23	(特) 第11課ポイント説明と練習問題①	発音練習と本文暗記
	24	(特) 第11課ポイント説明と練習問題②	単語暗記と文法復習
	25	(特) 第12課ポイント説明と練習問題①	発音練習と本文暗記
	26	(特) 第12課ポイント説明と練習問題②	小テストの準備
	27	(対) 小テスト③ 第11~12課	韓国語検定試験を調べる
	28	(特) 第13課ポイント説明と練習問題①	単語暗記と文法復習
	29	(特) 第13課ポイント説明と練習問題②	発音練習と本文暗記
30	(特) 期末試験の案内、テスト前の質問タイム	期末試験の準備	
31	期末試験	今学期のフィードバック	

学	<p>テキスト・参考文献・資料など</p> <p>テキスト：【改訂版】木内明 著『基礎から学ぶ韓国語講座（初級）』国書刊行会 （2,100+税）</p> <p>参考文献：辞書や参考書については、必要に応じて授業で紹介します。</p>
び の 実 践	<p>学びの手立て</p> <p>①必ず韓国語I履修済みであること。前期の「韓国語I」科目の単位を取得していない学生は、登録期間終了後に登録が取り消される。</p> <p>②登録前に指定学科と年次を確認し、必ず指定学科と指定年次(1年次)を守って登録すること。</p> <p>③初日の出席は必須条件で、出席しないと登録が取り消される可能性あり。</p> <p>④授業形態は、(特)→オンライン授業、(対)→対面授業(9号館302教室で行う予定)</p> <p>⑤対面授業日:10/1、10/29、11/23、11/30、12/24、1/21</p>
	<p>評価</p> <p>期末試験(40%)、課題・小テスト(30%)、平常点(30%)により評価する。</p> <p>授業回数の3分の1以上の不参加の場合、不可とする。</p> <p>毎回授業に対する姿勢、態度、積極性、参加度、言葉使いや発言等々を平常点として評価する。</p>
学 び の 継 続	<p>次のステージ・関連科目</p> <p>※韓国語能力検定試験(TOPIK)を受験して初級合格を目指しましょう。(沖縄では本学で実施されます)</p> <p>※引き続き「韓国語Ⅲ」を受講することをお勧めします。</p> <p>※一年間の短期派遣留学を目指したり、数週間の海外語学・文化セミナーに参加することで、異文化体験をしてみよう。</p>

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	韓国語Ⅱ	後期	月4・木4	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	-岸本 孝根[地行]	1年	ptt804@okiu.ac.jp	

学びの準備	ねらい	メッセージ
	韓国語の基礎を固め、韓国文化を学びながら、多文化共生社会に適応できるコミュニケーション能力を身につけることを目標とします。	この授業では語学力の向上はもちろんのこと、韓国語Ⅰで調べたことを基に、自文化・韓国文化への理解をより深めていきます。今学期もオンラインのメリットを最大限に活かしながら、韓国語を習得していきましょう！
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> 数字を使って年齢や誕生日などの日時を話すことができる。 簡単な表現を使って買い物したり、レストランで注文することができる。 目上の人に対して敬語で簡単な会話をすることができる。 過去表現で簡単な会話をすることができる。 	

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	(対) ガイダンス	前学期の復習 (Microsoft Forms)
	2	(特) 前学期の復習	前学期の復習 (Microsoft Forms)
	3	(対) 第6課：本文「貿易会社で働いています」→新出語彙の習得と会話練習	会話本文の筆写と発音練習
	4	(特) 第6課：やわらかい丁寧形の「します/しますか」、存在詞、疑問詞「どこ」、聞き取り問題	練習問題
	5	(特) 第6課：練習問題の解答と解説	課全体の復習
	6	(特) 第7課：本文「服を買います」→新出語彙の習得と会話練習	会話本文の筆写と発音練習
	7	(特) 第7課：語幹とは、動詞・形容詞のかしこまった丁寧表現「～です、～ます」、聞き取り問題	練習問題
	8	(特) 第7課：練習問題の解答と解説	課全体の復習
	9	(対) 第8課：本文「スーパーでよく買います」→新出語彙の習得と会話練習	会話本文の筆写と発音練習
	10	(特) 第8課：用言の活用ルール、目的を表す「～しに」、聞き取り問題	練習問題
	11	(特) 第8課：練習問題の解答と解説	課全体の復習
	12	(特) 第9課：本文「2万5千ウォンです」→新出語彙の習得と会話練習	会話本文の筆写と発音練習
	13	(特) 第9課：「名詞+です」のヨ体、漢数詞と助数詞、聞き取り問題	練習問題
	14	(特) 第9課：練習問題の解答と解説	課全体の復習
	15	(対) 第10課：本文「今、何時ですか」→新出語彙の習得と会話練習	会話本文の筆写と発音練習
	16	(特) 第10課：固有数詞と助数詞、聞き取り問題	練習問題
	17	(特) 学内韓国語スピーチコンテスト観覧及び審査	韓国文化の発表準備
	18	(特) 第10課：練習問題の解答と解説	課全体の復習
	19	(特) 第11課：本文「日本語を話されますか」→新出語彙の習得と会話練習	会話本文の筆写と発音練習
	20	(対) 第11課：尊敬形の活用法、敬語の特殊例、聞き取り問題	練習問題
	21	(特) 第11課：練習問題の解答と解説	課全体の復習
	22	(特) 第12課：本文「バスは行きません」→新出語彙の習得と会話練習	会話本文の筆写と発音練習
	23	(特) 第12課：用言の否定形、「～するといい」、聞き取り問題	練習問題
	24	(特) 第12課：練習問題の解答と解説	課全体の復習
	25	(特) 第13課：本文「いつ韓国に来ましたか」→新出語彙の習得と会話練習	会話本文の筆写と発音練習
	26	(特) 第13課：動詞・形容詞の過去形、敬語の過去形、聞き取り問題	練習問題
	27	(対) 韓国文化発表会	韓国文化の発表準備
	28	(特) 第13課：練習問題の解答と解説	課全体の復習
	29	(特) 今学期の復習	総まとめ (Microsoft Forms)
30	(特) 今学期の復習	総まとめ (Microsoft Forms)	
31	期末試験	総まとめ (Microsoft Forms)	

学	<p>テキスト・参考文献・資料など テキスト：木内明著『改訂版 基礎から学ぶ韓国語講座 初級』国書刊行会、2,100円+税 参考文献：必要に応じて授業で紹介</p>
び の 実 践	<p>学びの手立て 韓国語Ⅰの単位を取得済みの地域行政学科1年次指定クラスです。 今学期もオンラインでの授業が中心となりますが、6回は対面授業(13号館302教室)を予定しています。 新型コロナの感染状況等により変更となる場合は、大学のメールを介して連絡します。</p>
	<p>評価 期末試験(40%)、小テスト・課題(30%)、平常点(30%)により評価します。 授業の不参加及び課題未提出の合計が3分の1以上の場合は不可とします。</p>
学 び の 継 続	<p>次のステージ・関連科目 (1)「韓国語Ⅲ」 (2)「海外語学・文化セミナー」への参加、協定校への短期交換留学、韓国語能力試験(TOPIK)受験など、色々なことにチャレンジ・経験しながら好奇心・向上心を持ち続けましょう!</p>

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	韓国語Ⅱ	後期	月3・木3	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	-岸本 孝根[企シ・日文]	1年	ptt804@okiu.ac.jp	

学びの準備	ねらい 韓国語の基礎を固め、韓国文化を学びながら、多文化共生社会に適応できるコミュニケーション能力を身につけることを目標とします。	メッセージ この授業では語学力の向上はもちろんのこと、韓国語Ⅰで調べたことを基に、自文化・韓国文化への理解をより深めていきます。今学期もオンラインのメリットを最大限に活かしながら、韓国語を習得していきましょう！
	到達目標 ・数字を使って年齢や誕生日などの日時を話すことができる。 ・簡単な表現を使って買い物したり、レストランで注文することができる。 ・目上の人に対して敬語で簡単な会話を行うことができる。 ・過去表現で簡単な会話を行うことができる。	

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	(対) ガイダンス	前学期の復習 (Microsoft Forms)
	2	(特) 前学期の復習	前学期の復習 (Microsoft Forms)
	3	(対) 第6課：本文「貿易会社で働いています」→新出語彙の習得と会話練習	会話本文の筆写と発音練習
	4	(特) 第6課：やわらかい丁寧形の「します/しますか」、存在詞、疑問詞「どこ」、聞き取り問題	練習問題
	5	(特) 第6課：練習問題の解答と解説	課全体の復習
	6	(特) 第7課：本文「服を買います」→新出語彙の習得と会話練習	会話本文の筆写と発音練習
	7	(特) 第7課：語幹とは、動詞・形容詞のかしこまった丁寧表現「～です、～ます」、聞き取り問題	練習問題
	8	(特) 第7課：練習問題の解答と解説	課全体の復習
	9	(対) 第8課：本文「スーパーでよく買います」→新出語彙の習得と会話練習	会話本文の筆写と発音練習
	10	(特) 第8課：用言の活用ルール、目的を表す「～しに」、聞き取り問題	練習問題
	11	(特) 第8課：練習問題の解答と解説	課全体の復習
	12	(特) 第9課：本文「2万5千ウォンです」→新出語彙の習得と会話練習	会話本文の筆写と発音練習
	13	(特) 第9課：「名詞+です」のヨ体、漢数詞と助数詞、聞き取り問題	練習問題
	14	(特) 第9課：練習問題の解答と解説	課全体の復習
	15	(対) 第10課：本文「今、何時ですか」→新出語彙の習得と会話練習	会話本文の筆写と発音練習
	16	(特) 第10課：固有数詞と助数詞、聞き取り問題	練習問題
	17	(特) 学内韓国語スピーチコンテスト観覧及び審査	韓国文化の発表準備
	18	(特) 第10課：練習問題の解答と解説	課全体の復習
	19	(特) 第11課：本文「日本語を話されますか」→新出語彙の習得と会話練習	会話本文の筆写と発音練習
	20	(対) 第11課：尊敬形の活用法、敬語の特殊例、聞き取り問題	練習問題
	21	(特) 第11課：練習問題の解答と解説	課全体の復習
	22	(特) 第12課：本文「バスは行きません」→新出語彙の習得と会話練習	会話本文の筆写と発音練習
	23	(特) 第12課：用言の否定形、「～するといい」、聞き取り問題	練習問題
	24	(特) 第12課：練習問題の解答と解説	課全体の復習
	25	(特) 第13課：本文「いつ韓国に来ましたか」→新出語彙の習得と会話練習	会話本文の筆写と発音練習
	26	(特) 第13課：動詞・形容詞の過去形、敬語の過去形、聞き取り問題	練習問題
	27	(対) 韓国文化についての発表	韓国文化の発表準備
	28	(特) 第13課：練習問題の解答と解説	課全体の復習
	29	(特) 今学期の復習	総まとめ (Microsoft Forms)
30	(特) 今学期の復習	総まとめ (Microsoft Forms)	
31	期末試験	総まとめ (Microsoft Forms)	

学	<p>テキスト・参考文献・資料など テキスト：木内明著『改訂版 基礎から学ぶ韓国語講座 初級』国書刊行会、2,100円+税 参考文献：必要に応じて授業で紹介</p>
び の 実 践	<p>学びの手立て 韓国語Ⅰの単位を取得済みの企業システム学科・日本文化学科1年次指定クラスです。 今学期もオンラインでの授業が中心となりますが、6回は対面授業(13号館302教室)を予定しています。 新型コロナの感染状況等により変更となる場合は、大学のメールを介して連絡します。</p>
	<p>評価 期末試験(40%)、小テスト・課題(30%)、平常点(30%)により評価します。 授業の不参加及び課題未提出の合計が3分の1以上の場合は不可とします。</p>
学 び の 継 続	<p>次のステージ・関連科目 (1)「韓国語Ⅲ」 (2)「海外語学・文化セミナー」への参加、協定校への短期交換留学、韓国語能力試験(TOPIK)受験など、色々なことにチャレンジ・経験しながら好奇心・向上心を持ち続けましょう!</p>

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	韓国語Ⅲ	前期	月5・木5	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	李 ヒョンジョン[全学]	2年	授業の前後に受け付ける。	

学びの準備	ねらい この授業では韓国語の中級レベルに進むための段階として、初級レベルで学習した重要ポイントを振り返りつつ新たな文型導入を通して、よりレベルの高い文章表現力や会話運用能力を目指していく。また、文化の触れ合い学習を通して、韓国の社会や文化を客観的にみる力を養っていく。	メッセージ 語学力は日々の積み重ねが上達の鍵となることを忘れず、授業内容のみならず、個別学習にも力を入れていきましょう！
	到達目標 ・決まり文句以外の表現を用いたあいさつができる。 ・可能・不可能や希望・許諾など、自分の意思を表す表現ができる。 ・連体形を用いた表現ができる。 ・学習した文型を用いて、適切な会話表現に変えることができる。 ・ある程度まとまりのある文を、読み取ったり、書いたりすることができる。	

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	ガイダンス：コース紹介、シラバス確認	初級までの振り返り
	2	初級までの復習：自己紹介の課題と練習	課題に取り組む、新語彙を覚える
	3	初級までの復習：歌の中の単語を調べましょう！	課題に取り組む、新語彙を覚える
	4	日韓の漢字語について①	課題に取り組む、新語彙を覚える
	5	日韓の漢字語について②	課題に取り組む、新語彙を覚える
	6	初級第1～15課までの内容確認のテスト	課題に取り組む、新語彙を覚える
	7	テストのフィードバック	課題に取り組む、新語彙を覚える
	8	用言の活用の復習	課題に取り組む、新語彙を覚える
	9	活用の3パターンについて	課題に取り組む、新語彙を覚える
	10	初級・第16課 可能・不可能の表現「～できる／～できない」＜前半＞	テキストの予習・新語彙を覚える
	11	初級・第16課 可能・不可能の表現「～できる／～できない」＜後半＞	課題に取り組む
	12	第16課のまとめ	16課復習
	13	初級・第17課 願望の意志を表す「～したい」、依頼の表現「～してください」＜前半＞	テキストの予習・新語彙を覚える
	14	初級・第17課 願望の意志を表す「～したい」、依頼の表現「～してください」＜後半＞	課題に取り組む
	15	第17課のまとめ	17課の復習
	16	初級・第18課 許諾「～してもいい」、禁止の表現「～しないでください」＜前半＞	テキストの予習・新語彙を覚える
	17	初級・第18課 許諾「～してもいい」、禁止の表現「～しないでください」＜後半＞	課題に取り組む
	18	第18課のまとめ	18課の復習
	19	中間テスト①	会話テストに取り組む
	20	中間テスト②	会話テストに取り組む
	21	初級・第19課 義務の表現「～しなければならない」、意志を表す「□」＜前半＞	テキストの予習・新語彙を覚える
	22	初級・第19課 義務の表現「～しなければならない」、意志を表す「□」＜後半＞	課題に取り組む
	23	第19課のまとめ	19課復習
	24	初級・第20課 推量・意志・未来を表す「～と思います／するつもりです」＜前半＞	テキストの予習・新語彙を覚える
	25	初級・第20課 推量・意志・未来を表す「～と思います／するつもりです」＜後半＞	テキストの予習・新語彙を覚える
	26	第20課のまとめ	20課復習
	27	初級テキストのまとめ、位置関係および数字等の聞き取り練習①	テキストの復習、聞き取り挑戦
	28	連体形の練習、位置関係および数字等の聞き取り練習②	連体形の復習、聞き取り挑戦
29	連体形のまとめ、位置関係および数字等の聞き取り練習③	連体形の復習、聞き取り挑戦	
30	学期の振り返りと総まとめ	全体の復習、まとめ	
31	期末試験	今学期の振り返り	

学	<p>テキスト・参考文献・資料など</p> <p>【テキスト】 木内明著『基礎から学ぶ韓国語講座（初級）-改定版-』、国書刊行会（2,100円+税） ※ その他、参考書等については必要に応じて授業で紹介する。</p>
び の 実 践	<p>学びの手立て</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 初日の出席は必須。出席しないと登録が取り消される。 ・ 毎回の授業活動には積極的に参加すること。特に、ペアやグループ活動の場合は自分の役割を果たしながら協力し合う姿勢を持つこと。 ・ 授業以外での学習時間を確保し、自習および課題にも力を入れること。 <p>※より良い学習環境のために、私語およびスマートフォン使用の厳禁のルールを守りましょう！</p>
	<p>評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 期末試験（40%）、中間テスト・課題（30%）、授業への参加度・発言・態度など（30%）により評価する。 ・ 授業回数の3分1以上欠席の場合は、不可とする。
学 び の 継 続	<p>次のステージ・関連科目</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 後期の「韓国語IV」に進むことで、自分の韓国語力に更に磨きを入れましょう。 ・ 学内の「韓国語スピーチコンテスト」や「韓国語合宿」などに積極的に参加しましょう。 ・ 「海外語学・文化セミナー」への参加や、1年間の短期交換留学への挑戦など、韓国語学習を通して得た視野を実体験につなげるような目標を持つことをお勧めします。

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	韓国語IV	後期	月5・木5	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	李 ヒョンジョン [全学]	2年	授業全後に受け付ける。	

学びの準備	ねらい	メッセージ
	韓国語の中級学習者としてより高いレベルのコミュニケーション能力を身につけるための文型および語彙選択のスキルアップを目指す。そして、韓国語I～IVまでの学習能力を用いて、韓国語能力試験およびハングル能力検定試験の中級合格を目指していく。	語学力は日々の積み重ねが上達の鍵となることを忘れず、授業への積極的な参加はもちろん、自習学習にも力を入れながら、一緒に頑張っていきましょう！
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・会話や文章内での連体形の表れ方を理解する。 ・不規則活用を理解し、会話の中で使いこなせることができる。 ・自分の経験の有無を相手に伝えたり、理由説明を加えたりすることができる。 ・新聞やニュースなど、ある程度まとまった文を理解することができる。 ・日常でよく使われる慣用句を用いて、相手や場面に合わせて適切にコミュニケーションを図ることができる。 	

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	(特) ガイダンス：今学期の流れの確認、レベル確認	自己紹介の練習
	2	(特) 前期の振り返り、ペアで自己紹介の練習	韓国語Ⅲまでの振り返り
	3	(特) 第1課ポイント説明と練習問題①	第1課の練習
	4	(特) 第1課ポイント説明と練習問題②、本文訳の課題	課題に取り組む
	5	(特) 第1課のまとめ：本文訳と内容確認、パンマル、聞き取りなど / 第2課の本文読み	第1課の復習
	6	(特) 第2課ポイント説明と練習問題①	第2課の練習
	7	(特) 第2課ポイント説明と練習問題②、本文訳の課題	課題に取り組む
	8	(特) 第2課のまとめ：本文訳と内容確認、パンマル、聞き取りなど / 第3課の本文読み	第2課の復習
	9	(特) 第3課ポイント説明と練習問題①	第3課の練習
	10	(特) 第3課ポイント説明と練習問題②、本文訳の課題	課題に取り組む
	11	(特) 第3課のまとめ：本文訳と内容確認、パンマル、聞き取りなど	第3課の復習、小テストの準備
	12	(対) 1～3課「小テスト」実施、中間レポートの予告、第4課の本文読み	小テストの振り返り
	13	(特) 第4課ポイント説明と練習問題①	第4課の練習、レポート準備
	14	(特) 第4課ポイント説明と練習問題②、本文訳の課題	課題に取り組む、レポート準備
	15	(特) 第4課のまとめ：本文訳と内容確認、パンマル、聞き取りなど / 第5課の本文読み	第4課の復習、レポート準備
	16	(特) 第5課ポイント説明と練習問題①	第5課の練習、レポート準備
	17	(特) 第5課ポイント説明と練習問題②、本文訳の課題 / 中間レポート回収	課題に取り組む、レポート提出
	18	(特) 第5課のまとめ：本文訳と内容確認、パンマル、聞き取りなど / 第6課の本文読み	第5課の復習
	19	(特) 第12回韓国語スピーチコンテスト審査	各スピーチの評価
	20	(特) 第6課ポイント説明と練習問題①	第6課の練習
	21	(特) 第6課ポイント説明と練習問題②、本文訳の課題	課題に取り組む
	22	(特) 第6課のまとめ：本文訳と内容確認、パンマル、聞き取りなど	第6課の復習、小テストの準備
	23	(対) 4～6課「小テスト」実施、期末までの流れ確認、第7課の本文読み	小テストの振り返り
	24	(特) 第7課ポイント説明と練習問題①	第7課の練習
	25	(特) 第7課ポイント説明と練習問題②、本文訳の課題	課題に取り組む
	26	(特) 第7課のまとめ：本文訳と内容確認、パンマル、聞き取りなど / 第8課の本文読み	第7課の復習
	27	(特) 第8課ポイント説明と練習問題①	第8課の練習
	28	(特) 第8課ポイント説明と練習問題②、本文訳の課題	課題に取り組む
	29	(特) 第8課のまとめ：本文訳と内容確認、パンマル、聞き取りなど	第8課の復習
30	(特) 学期の振り返りと総まとめ、期末試験の案内	全体の復習、まとめ	
31	(特例か対面は未定) 期末試験およびフィードバック	今学期の振り返り	

学	<p>テキスト・参考文献・資料など</p> <p>【テキスト】 木内明著『基礎から学ぶ韓国語講座（中級）-改定版-』、国書刊行会（2,100円+税） ※ その他、参考書等については必要に応じて授業で紹介する。</p>
び の 実 践	<p>学びの手立て</p> <ul style="list-style-type: none"> ・初日は授業連絡を確認のうえ授業に必ず参加し、学期全体の流れを把握すること。出席しないと登録が取り消される。 ・授業はオンラインとオンデマンド、そして対面の3つのパターンで構成される。授業の初日により詳細な授業計画を配布するので、今学期の授業パターンをしっかりと把握すること。 ・毎回の授業活動には積極的に参加すること。特に、オンデマンド形式の授業の際は、指示通りの授業活動をしっかり行うこと。
	<p>評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・期末試験（40%）、小テスト・課題（30%）、授業への参加度・発言・態度など（30%）により評価する。 ・授業回数の3分1以上欠席の場合は、不可とする。
学 び の 継 続	<p>次のステージ・関連科目</p> <ul style="list-style-type: none"> ・留学を目指すなら、交換留学候補生や留学経験者（交換・私費）を対象とした「外国語研究Ⅰ」に進むことができます。 ・より韓国に焦点をあてて研究したいと思う人は、共通演習科目「国際理解課題研究」もお勧めです。 ・韓国語能力試験（中級）・ハングル能力検定（中級）合格を目指しましょう。

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	外国語研究Ⅰ-A	前期	月4	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	岡野 薫	1年	k.okanoあつとまあくokiui.ac.jp	

学びの準備	ねらい ドイツ語の中級を受講した後に、さらにその実践的な運用能力を高め、ドイツ語圏に留学（交換・私費）や滞在するために必要な力を身につけます。	メッセージ ドイツ語Ⅲ・Ⅳを履修した後、継続してドイツ語を学びたい学習者、ドイツ語圏への留学を目指す学生を対象としています。ペアワーク、グループワークを中心としたコミュニケーション型授業です。そのため、受講者ひとりひとりが参加することではじめて授業が成立します。みなさんが積極的に参加することで、受講者がたがいに成長できる授業にしましょう。
	到達目標 ドイツ語での発信力や情報収集力を高めます。具体的には、日常生活に必要なことを話せること、相手の話しが聴きとれること、説明書、ホームページやパンフレットを読んで活用できること、申込みや依頼のメールが書けることを目指します。CEFRのA2（独検3級程度）以上を到達目標とします。	

学びの実践	学びのヒント 授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	ガイダンス	課題（語彙・表現の学習）
	2	会話と聴きとりの練習（1）	課題（語彙・表現の学習）
	3	読解と作文の練習（1）	課題（語彙・表現の学習）
	4	会話と聴きとりの練習（2）	課題（語彙・表現の学習）
	5	読解と作文の練習（2）	課題（語彙・表現の学習）
	6	会話と聴きとりの練習（3）	課題（語彙・表現の学習）
	7	読解と作文の練習（3）	地域調査
	8	地域研究	地域調査・試験対策
	9	定期試験	試験の復習
	10	地域研究	地域調査
	11	会話と聴きとりの練習（4）	課題（語彙・表現の学習）
	12	読解と作文の練習（4）	課題（語彙・表現の学習）
	13	会話と聴きとりの練習（5）	課題（語彙・表現の学習）
	14	読解と作文の練習（5）	地域調査
15	地域研究	地域調査・試験対策	
16	定期試験	試験の復習	
	テキスト・参考文献・資料など テキスト：指定しません。初回の授業で詳細は説明します。 参考文献：ドイツ語ⅠからⅣで使用したテキストや辞書。 中島悠爾、平尾浩三、朝倉巧『改訂版必携ドイツ文法総まとめ』（白水社、2003、ISBN4-560-00492-7） 資料：授業時に随時紹介します。		
	学びの手立て ドイツ語のⅠ・Ⅱの単位を取得していること、あるいは、それと同等の知識を有していることが履修条件です。ドイツ語Ⅲとの同時履修も可能です。後期には独検があるので挑戦してください。言語学習に語彙・表現の習得は欠かせません。授業で学ぶものだけでなく、自分でも気になったものをどんどん覚えてください。書籍、テレビ、ラジオ、映画、音楽、ネット上の動画など、教材はたくさんあります。自分に合ったものを探してください。		
	評価 平常点（毎回の授業参加度、課題提出）30％、試験（小テスト、定期試験）70％		

学びの継続	次のステージ・関連科目 外国語研究Ⅰ-B（後期）、外国語研究Ⅱ-A、Ⅱ-B（次年度） 関連科目：文学、ヨーロッパ研究
-------	--

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	外国語研究 I - A	前期	木 5	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	兼本 敏	1 年	kanemoto@okiu.ac.jp	

学びの準備	ねらい 中国語の基礎（文型・音韻）が既習されているのが前提です。中国語で最も重要な声調の発声、聞き取りを意識しながら会話ができるようになりましょう。	メッセージ 語彙が勝負です。日頃から中国語と日本語の違いを意識して語彙を増やしましょう。毎日3単語を最低目標にしましょう。また授業は履修者の習得度によりグループ分けして進めます。なお、本科目は中国語圏への留学準備中、或いは、中国語IVを履修済みの学生を対象とする。
	到達目標 自分の思ったことを性格に伝えられるようになるために文型と適切な語彙を習得する。相手の発話を理解するためにも多様な語彙と表現を学習します。中検3～2級を目標にしてください。	

学びの実践	学びのヒント 授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	オリエンテーション	PC機器の使い方および注意事項
	2	習得度テスト(腕試しテスト：CALABO テスト)	既習事項の確認
	3	習得度テストによる自己の弱点の把握と今後の課題設定	自己分析と目標設定
	4	課題の提示と説明 pptの作成上の注意委	辞書の活用とプレゼン準備
	5	課題の作成 質疑	辞書の活用とプレゼン準備
	6	課題の作成 質疑	辞書の活用とプレゼン準備
	7	課題のプレゼン	辞書の活用とプレゼン準備
	8	課題のプレゼンの総括	振り返り、質疑応答
9	自由会話（留学生）	自己紹介文と質問文の作成	
10	自由会話（留学生）	自己紹介文と質問文の作成	
11	自由会話（留学生） 中国語の歌詞	自己紹介文と質問文の作成	
12	自由会話（留学生） 中国語の歌詞	中国語の歌詞の解釈と暗記	
13	発表：自由会話での自己分析 動画作成の説明	留学生と合唱	
14	紹介動画の作成	紹介動画の作成	
15	紹介動画の作成	紹介動画の作成	
16	作成動画の発表	自己分析と目標設定	
実践	テキスト・参考文献・資料など 特に指定しませんが、トピックは事前に提示しみんなて決定します。辞書は必須です。		
	学びの手立て 習得度によって課題を提示して学習を進めます。 機会を作って中国語版の映画やDVDを鑑賞してください。 カラオケで中国語の歌詞で歌うのも自信がつく秘訣です。		
	評価 作成課題（ppt）と発表で各20%、動画作成30%、プレゼン20%、自由会話10%		

学びの継続	次のステージ・関連科目 課題作成で文字入力・音声入力中国語の対する自信をつけたはず。更なる高みを目指して外国語研究 I-B、II-Bの履修を勧めます。また検定試験や通訳試験などにチャレンジしてください。
-------	--

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	外国語研究Ⅰ-A	前期	火5	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	李 ヒョンジョン	1年	授業後に受け付けます。	

学びの準備	ねらい この授業は、韓国語Ⅳまで履修済みで、主に韓国留学(交換および私費留学)を目指して準備中の人を対象とするもので、留学に向けた語学力強化と事前学習の場として位置付けられている。	メッセージ 留学は、これまで学んできた韓国語をより極めるためでもあり、異なる社会で日本・沖縄を見つめることによってより自分の視野を広げるためでもあります。留学を通して、グローバル社会で活躍できる人材としての自分を目指しましょう！
	到達目標 ・ニュースや新聞などの内容が理解できる。 ・韓国の社会・文化背景に対する内容を理解し、文章化することができる。 ・韓国と関連する全般的なテーマについて4技能(読む・書く・聞く・話す)を活かすことができる。 ・韓国語能力試験またはハングル能力検定試験の中級～高級(上級)獲得ができる。	

学びの実践	学びのヒント 授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	ガイダンス、レベルチェック	自己評価
	2	今学期の設定	自己評価
	3	連体形・不規則用言のまとめ①	連体形・不規則用言の復習・自習
	4	連体形・不規則用言のまとめ②	連体形・不規則用言の復習・自習
	5	連体形・不規則用言のまとめ③	連体形・不規則用言の復習・自習
	6	会話と音声①	会話と音声の練習
	7	フィードバック	会話と音声の練習
	8	中間テスト	テスト準備
	9	使役・受身のまとめ①	使役・受身の復習・自習
	10	使役・受身のまとめ②	使役・受身の復習・自習
	11	会話と音声②	会話と音声の練習
	12	フィードバック	会話と音声の練習
	13	グループ発表の準備①	グループ作業の担当部分準備
	14	グループ発表の準備②	グループ作業の担当部分準備
	15	グループ発表による期末テスト	グループ作業の最終チェック
	16	まとめ	今学期の振り返り
	テキスト・参考文献・資料など ・配布プリントおよびCALL教材を使用するため、別途のテキスト指定は無い。 ・授業で扱ってほしい学習リソースがある場合は全員で共有する。 ・必要に応じて随時紹介する。		
	学びの手立て ・韓国語Ⅳまで履修済みであること。 ・初日は履修に関する相談およびレベルチェックがあるため、必ず出席すること。 ・上級レベル、そして留学を目指すものとして、日々の自習に力を入れること。		
	評価 ・授業での参加度・発言・態度(30%)、期末試験(30%)、小テスト・課題(40%)の平均により評価する。 ・授業回数の1/3以上欠席の場合は不可とする。		

学びの継続	次のステージ・関連科目 ・留学選考に合格した人は、必ず「外国語研究Ⅰ-B」を受講しましょう。 ・留学前に関連の検定試験(中級以上)にチャレンジしましょう。
-------	---

※ポリシーとの関連性

フランス語を学ぶことは、日本とは異なる文化を受け入れる素地を育むことを通して、国際的な視点を獲得する可能性を高めます。

[/一般講義]

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	外国語研究Ⅰ-A	前期	月2	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	上江洲 律子	1年	授業の前後に教室で行います。	

学びの準備	ねらい フランス語の中級クラスを受講した後、さらにフランス語の実践的な能力を高め、フランスおよびフランス語圏を実際に訪れたり、そこで学んだりするために必要な力を培うことを目的とします。	メッセージ フランス語ⅢとⅣを履修した後、フランス語学習の継続を希望する学生や、フランスへの交換留学を目指す学生を対象とします。実践的なフランス語の学習を通して、さらに語学力を向上させていきましょう。
	到達目標 フランス語における実用的なコミュニケーション能力（「読む」「書く」「聞く」「話す」）を高めることを目標とします。また、フランス語を用いて情報を収集したり、発信したりする力を育むことを目指します。	

学びの実践	学びのヒント 授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	ガイダンス	単語あるいは動詞の活用の暗記
	2	聞き取りと会話の練習（1）	単語あるいは動詞の活用の暗記
	3	読解と作文の練習（1）	単語あるいは動詞の活用の暗記
	4	聞き取りと会話の練習（2）	単語あるいは動詞の活用の暗記
	5	読解と作文の練習（2）	単語あるいは動詞の活用の暗記
	6	聞き取りと会話の練習（3）	単語あるいは動詞の活用の暗記
	7	読解と作文の練習（3）	単語あるいは動詞の活用の暗記
	8	聞き取りと会話の練習（4）	単語あるいは動詞の活用の暗記
	9	読解と作文の練習（4）	単語あるいは動詞の活用の暗記
	10	聞き取りと会話の練習（5）	単語あるいは動詞の活用の暗記
	11	読解と作文の練習（5）	単語あるいは動詞の活用の暗記
	12	文化紹介	単語あるいは動詞の活用の暗記
	13	復習	試験の準備
	14	会話の試験	試験の復習と準備
15	筆記の試験	試験の復習	
16	まとめ	試験の復習	
	テキスト・参考文献・資料など テキストは授業内で配付します。 ※ただし、フランス語Ⅰ～Ⅳを受講する際に使用していたテキストを毎回持参して下さい。 ※参考書や辞書については授業内で紹介します。		
	学びの手立て フランス語ⅠとⅡを履修済みであること、あるいは、同等の知識があることが履修条件となります。また、フランス語Ⅲとの同時履修も可能です。 実践的なフランス語力を育む機会として、検定試験の受験に挑戦してみましょう。		
	評価 到達目標の達成を確認するために、読解と作文による筆記試験（「読む」「書く」力の確認）と、音読や聞き取り、インタビューによる会話試験（「聞く」「話す」力の確認）を実施します。また、自主学習を促進し、その努力を評価するために、課題の提出状況を得点化し、前述の2つの試験の結果に加えて総合的に評価します。 ・計算式＝筆記試験の得点（35％）＋会話試験の得点（35％）＋課題の得点（30％） ※ただし、単位取得のためには、授業における3分の2以上の出席を義務づけます。		

学びの継続	次のステージ・関連科目 この科目の履修後に受講する科目として、外国語研究Ⅰ-B（後期）、外国語研究Ⅱ-AとⅡ-B（次年度）が開講されています。また、フランス・レンヌ第二大学で交換留学生として学ぶ機会が設けられています。
-------	--

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	外国語研究Ⅰ-B	後期	月4	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	岡野 薫	1年	k.okanoあつとまあくokiu.ac.jp	

学びの準備	ねらい 外国語研究Ⅰ-Aの後に、さらにその実践的な運用能力を高め、ドイツ語圏に留学（交換・私費）や滞在するために必要な力を身につけます。	メッセージ 特例（オンラインでの）授業と対面（教室での）授業を半分ずつ実施します。次のアプリを使う予定です。①MS Teams ②Moodle ③Line。対面授業は、県内の状況次第で実施できないこともあります。その時々、受講者と相談しながら決めます。じぶんの考えを言葉にしてください。少しでも安全で、安心できる学習環境を、いっしょに創ってゆきましょう！
	到達目標 ドイツ語での発信力や情報収集力を高めます。具体的には、日常生活に必要なことを話せること、相手の話しが聴きとれること、説明書、ホームページやパンフレットを読んで活用できること、申込みや依頼のメールが書けることを目指します。CEFRのA2（独検3級程度）以上を到達目標とします。	

学びの実践	学びのヒント 授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	(対) ガイダンス	課題（語彙・表現の学習）
	2	(特) 会話と聴きとりの練習（1）	課題（語彙・表現の学習）
	3	(対) 読解と作文の練習（1）	課題（語彙・表現の学習）
	4	(特) 会話と聴きとりの練習（2）	課題（語彙・表現の学習）
	5	(対) 読解と作文の練習（2）	課題（語彙・表現の学習）
	6	(特) 会話と聴きとりの練習（3）	課題（語彙・表現の学習）
	7	(対) 読解と作文の練習（3）	課題（語彙・表現の学習）
	8	(特) 地域研究	地域調査・課題
9	(対) 地域研究	地域調査・課題	
10	(特) 地域研究	地域研究・課題	
11	(対) 会話と聴きとりの練習（4）	課題（語彙・表現の学習）	
12	(特) 読解と作文の練習（4）	課題（語彙・表現の学習）	
13	(対) 会話と聴きとりの練習（5）	課題（語彙・表現の学習）	
14	(特) 読解と作文の練習（5）	課題（語彙・表現の学習）	
15	(対) 地域研究	地域調査・試験対策	
16	(特) 定期試験	試験の復習	
	テキスト・参考文献・資料など 指定しません。初回の授業で詳細は説明します。 参考文献：ドイツ語ⅠからⅣで使用したテキストや辞書。 中島悠爾、平尾浩三、朝倉巧『改訂版必携ドイツ文法総まとめ』（白水社、2003、ISBN4-560-00492-7） 資料：授業時に随時紹介します。		
	学びの手立て ドイツ語のⅠからⅢの単位を取得していること、あるいは、それと同等の知識を有していることが履修条件です。ドイツ語Ⅳとの同時履修も可能です。独検があるので挑戦してください。言語学習に語彙・表現の習得は欠かせません。授業で学ぶものだけでなく、自分でも気になったものをどんどん覚えてください。書籍、テレビ、ラジオ、映画、音楽、ネット上の動画など、教材はたくさんあります。自分に合ったものを探してください。		
	評価 平常点（毎回の授業参加度）15%，試験（課題，定期試験）85%		

学びの継続	次のステージ・関連科目 外国語研究Ⅱ-A, Ⅱ-B（次年度） 関連科目：文学，ヨーロッパ研究
-------	---

※ポリシーとの関連性 留学までの準備及び留学の経験から学んだことを定着させ、社会で活躍するグローバル人材を育成する。

[/一般講義]

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	外国語研究 I - B	後期	火 4	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	月野 楓子	1年	授業後に受け付けます	

学びの準備	ねらい この授業では、スペイン語圏への留学を準備している学生及び同地域から帰国した学生、スペイン語の継続学習を希望する学生を対象にしている。スペイン語能力の向上を目指すとともに、スペイン語圏の歴史や文化について学びながら言語を通してより世界への理解を深めていく。	メッセージ 留学準備中の学生と帰国後の学生が互いに学び合うことのできる場になるよう、授業や課題への積極的な参加を期待します。
	到達目標 ・スペイン語圏の国、地域について説明ができる。 ・スペイン語圏の歴史や文化について、関心のあることを文章にできる。 ・ニュース、新聞、雑誌等の記事の内容が理解できる。	

学びの準備	到達目標 ・スペイン語圏の国、地域について説明ができる。 ・スペイン語圏の歴史や文化について、関心のあることを文章にできる。 ・ニュース、新聞、雑誌等の記事の内容が理解できる。
-------	---

学びの実践	学びのヒント 授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	(特) ガイダンス	シラバスを読んでおくこと
	2	(特) スペイン語圏について各自の関心を発表し、話し合う	内容を簡単にまとめておくこと
	3	(特) 発表課題の決定、映像鑑賞	内容を考えてくること
	4	(特) 映像鑑賞、リスニング、議論1	映像を鑑賞し、議論する
	5	(特) 映像鑑賞、リスニング、議論2	映像を鑑賞し、議論する
	6	(特) 映像鑑賞、リスニング、議論3	映像を鑑賞し、議論する
	7	(特) 文章の購読1	文章を読解する
	8	(特) 文章の購読2	文章を読解する
	9	(特) 文章の購読3	文章を読解する
	10	(特) 映像鑑賞、リスニング、議論1	映像を鑑賞し、議論する
	11	(特) 映像鑑賞、リスニング、議論2	映像を鑑賞し、議論する
	12	(特) 記事の購読1	記事を読解する
	13	(特) 記事の購読2	記事を読解する
	14	(特) 発表会 発表と議論	担当者は準備をしておくこと
	15	(特) 期末試験	準備をしてくること
16	(特) 総括	まとめ	

学びの実践	テキスト・参考文献・資料など 教科書は使用せず適宜参考図書を紹介する。
-------	--

学びの実践	学びの手立て スペイン語圏への関心を持ち授業や課題に取り組むことで、語学の上達とともに世界への理解が深まるでしょう。
-------	---

学びの実践	評価 平常点 (40%)、課題 (30%)、発表 (30%)
-------	-----------------------------------

学びの継続	次のステージ・関連科目 外国語研究、スペイン語関連科目
-------	--------------------------------

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	外国語研究 I - B	後期	木 5	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	兼本 敏	1 年	kanemoto@okiu.ac.jp	

学びの準備	ねらい ウェブや辞書などあらゆる手段を活用して情報を収集し、日本との違いや共通点を理解できるようにしたい。また自分の意思を伝えたり相手の発話を理解できるように語学力を磨く。	メッセージ 本科目は中国語圏への留学準備中、或いは、中国語IVを履修済みの学生を対象としています。 初日にはクラスの進め方を説明しますので絶対に参加してください。
	到達目標 中国語の表現力を培う目的で短編小説、童話、漫画などを教材に使用し、各自に翻訳とナレーションを課題とします。中国語検定3級以上を目標に設定した講義です。豊富な語彙力と多くの表現を習得します。中国語での会話力を高めるため毎回トピックを提示して数分間の会話をします。	

学びの実践	学びのヒント 授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	(特) オリエンテーション	PC機器の使い方および注意事項
	2	(特) 習得度テスト	弱点の把握と課題の発見
	3	(特) 課題文①の提示：朗読と質疑応答（中国語）	課題文（中国語）を理解する
	4	(特) 関連項目の検索と資料作成	課題文（中国語）を理解する
	5	(特) 課題②の提示：朗読と質疑応答（中国語）	課題文（中国語）を理解する
	6	(特) 関連項目の検索と資料作成	課題文（中国語）を理解する
	7	(特) 第1回 まとめテスト	課題分①②の理解度テスト
	8	(特) プレゼン課題の選択（学内スピーチコンテスト用）	プレゼンの決定（紹介文）
9	(特) プレゼン原稿の作成（学内スピーチコンテスト用）	プレゼン作成	
10	(特) プレゼン原稿の作成（学内スピーチコンテスト用）	プレゼン作成	
11	(特) プレゼンの実施 質疑応答（学内スピーチコンテスト用）	プレゼン作成	
12	(特) プレゼンの実施 質疑応答（学内スピーチコンテスト用）	プレゼン実施	
13	(特) プレゼンの実施 質疑応答（学内スピーチコンテスト用）	プレゼン実施	
14	(特) 総括 質疑応答	理解と修正	
15	(特) 第2回 まとめテスト	プレゼン内容のチェックと理解	
16	(特) 評価と総括	今後の課題発見	
	テキスト・参考文献・資料など 特に指定はしませんが辞書は必須です。トピックおよび翻訳する作品は事前に提示しみんなて決定します。		
	学びの手立て 目頃から中国語の発話機会を積極的に探す。中国語版DVDを鑑賞したりカラオケなどで中国語の歌詞と日本語の歌詞で歌うなど中国語の世界に触れるようにする。		
	評価 課題①②で各10%、プレゼン40%、第1回テスト20%、第2回テスト20%		

学びの継続	次のステージ・関連科目 検定試験や通訳試験に挑戦したり学内外の中国語スピーチコンテストに応募したり、積極的に中国語を使いましょう。
-------	--

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	外国語研究 I - B	後期	火 5	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	李 ヒョンジョン	1年	授業後に受け付けます。	

学びの準備	ねらい この授業は、主に次年度の韓国留学(交換および私費留学)が決まった人を対象とするもので、留学に向けた語学力強化と事前学習の場として位置付けられている。	メッセージ 留学は、これまで学んできた韓国語をより極めるためでもあり、異なる社会で日本・沖縄を見つめることによってより自分の視野を広げるためでもあります。留学を通して、グローバル社会で活躍できる人材としての自分を目指しましょう！
	到達目標 ・ニュースや新聞などの内容が理解できる。 ・韓国の社会・文化背景に対する内容を理解し、文章化することができる。 ・韓国と関連する全般的なテーマについて4技能(読む・書く・聞く・話す)を活かすことができる。 ・韓国語能力試験またはハングル能力検定試験の中級～高級(上級)獲得ができる。	

学びの実践	学びのヒント 授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	(特) ガイダンス、レベルチェック	自己評価
	2	(特) 今学期の設定	自己評価
	3	(特) ニュース①	新語彙・文型チェック
	4	(特) 音声トレーニングと録音①	新語彙・文型チェック
	5	(特) フィードバック	音声練習
	6	(特) ニュース②	新語彙・文型チェック
	7	(特) 音声トレーニングと録音②	新語彙・文型チェック
	8	(特) フィードバック	音声練習
9	(特) 中間テスト	テスト準備	
10	(特) ニュース③	新語彙・文型チェック	
11	(特) 音声トレーニングと録音③	新語彙・文型チェック	
12	(特) フィードバック	音声練習	
13	(特) グループ発表の準備①	グループ発表の担当部分準備	
14	(特) グループ発表の準備②	グループ発表の担当部分準備	
15	(特) グループ発表の準備③	グループ発表の最終チェック	
16	グループ発表による期末テストとまとめ(特例か対面は未定)	最終確認	
実践	テキスト・参考文献・資料など ・主に配布プリントを使用するため、別途のテキスト指定は無い。 ・授業で扱ってほしい学習リソースがある場合は全員で共有する。 ・必要に応じて随時紹介する。		
	学びの手立て ・初日は履修に関する相談があるため、必ず出席すること。 ・上級レベルとして、留学を目指すものとして、日々の自習に心掛けること。		
	評価 ・授業での参加度・発言・態度(30%)、期末試験(30%)、小テスト・課題(40%)の平均により評価する。 ・授業回数の1/3以上欠席の場合は不可とする。		

学びの継続	次のステージ・関連科目 ・留学選考に合格した人は、留学済みの人と協同で、留学準備に徹しましょう。 ・留学前に関連の検定試験(中級以上)にチャレンジしましょう。
-------	---

※ポリシーとの関連性

フランス語を学ぶことは、日本とは異なる文化を受け入れる素地を育むことを通して、国際的な視点を獲得する可能性を高めます。

[/一般講義]

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	外国語研究Ⅰ-B	後期	月 2	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	上江洲 律子	1年	沖国大ポータルGmailにて質問してください。	

学びの準備	ねらい 外国語研究Ⅰ-Aから引き続き、フランス語の実践的な能力を高め、フランスおよびフランス語圏を実際に訪れたり、そこで学んだりするために必要な力を培うことを目的とします。	メッセージ フランスへの交換留学から帰国した学生や、交換留学を目指す学生をはじめ、フランス語Ⅲ・Ⅳを履修した後、フランス語の継続的な学習を希望する学生を対象とします。実践的なフランス語の学習を通して、さらに語学力を向上させていきましょう。
	到達目標 フランス語における実用的なコミュニケーション能力（「読む」「書く」「聞く」「話す」）を高めることを目標とします。また、フランス語を用いて情報を収集したり、発信したりする力を育むことを目指します。	

学びの実践	学びのヒント 授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	(特) ガイダンス	課題の作成
	2	(特) 聞き取りと書き取り (1)	課題の作成
	3	(特) 読解と作文 (1)	課題の作成
	4	(特) 聞き取りと書き取り (2)	課題の作成
	5	(特) 読解と作文 (2)	課題の作成
	6	(特) 聞き取りと書き取り (3)	課題の作成
	7	(特) 読解と作文 (3)	課題の作成
	8	(特) 聞き取りと書き取り 4)	課題の作成
	9	(特) 読解と作文 (4)	課題の作成
	10	(特) 聞き取りと書き取り (5)	課題の作成
	11	(特) 読解と作文 (5)	課題の作成
	12	(特) フランスについての発表 (1) ガイダンス	課題の作成
	13	(特) フランスについての発表 (2) 発表の準備	課題の作成
	14	(特) フランスについての発表 (3) 発表の準備	課題の作成
15	(特) フランスについての発表 (4) 発表用レジュメと原稿の提出	課題の作成	
16	(特) フランスについての発表 (5) 発表会	課題の作成	
	テキスト・参考文献・資料など テキストは授業内で配付します。 ※ただし、フランス語Ⅰ～Ⅳを受講する際に使用していたテキストを毎回活用して下さい。 ※参考書や辞書については授業内で紹介します。		
	学びの手立て フランス語Ⅰ～Ⅲを履修済みであること、あるいは、同等の知識があることが履修条件となります。また、フランス語Ⅳとの同時履修も可能です。 実践的なフランス語力を育む機会として、検定試験の受験に挑戦してみましょう。		
	評価 到達目標の達成を確認するために（「読む」「書く」「聞く」「話す」力を総合的に評価するために）、フランス語による「フランスについての発表」を実施します。また、課題の提出状況も評価に加味します。 ・計算式＝発表の評価（60％）＋課題の提出状況の評価（40％） ※ただし、単位修得のためには、授業における3分の2以上の出席を義務づけます。		

学びの継続	次のステージ・関連科目 この科目の履修後に受講する科目として、外国語研究Ⅱ-AとⅡ-B（次年度）が開講されています。また、フランス・レンヌ第二大学で交換留学生として学ぶ機会が設けられています。
-------	---

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	外国語研究Ⅱ-A	前期	月4	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	岡野 薫	2年	k.okanoあつとまあくokuu.ac.jp	

学びの準備	ねらい 留学後にドイツ語の実践的な運用能力を高め、ドイツ語圏について学んだり、ドイツ語で会話できる力を身につけます。	メッセージ ドイツへの交換留学から帰国した学習者を対象とします。ドイツ語に関心のある学習者、これから留学を目指す学習者とともに学びながら、さらに語学力を向上させましょう。コミュニケーションな授業です。そのため、受講者ひとりひとりが参加することではじめて授業が成立します。みなさんが積極的に参加することで、受講者がたがいに成長できる授業にしましょう。
	到達目標 ドイツ語での発信力や情報収集力を高めます。CEFRのA2（独検3級程度）以上を到達目標とします。	

学びの実践	学びのヒント 授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	ガイダンス	課題（語彙・表現の学習）
	2	会話と聴きとりの練習（1）	課題（語彙・表現の学習）
	3	読解と作文の練習（1）	課題（語彙・表現の学習）
	4	会話と聴きとりの練習（2）	課題（語彙・表現の学習）
	5	読解と作文の練習（2）	課題（語彙・表現の学習）
	6	会話と聴きとりの練習（3）	課題（語彙・表現の学習）
	7	読解と作文の練習（3）	課題（語彙・表現の学習）
	8	地域研究	地域調査・試験対策
	9	定期試験	試験の復習
	10	地域研究	地域調査
	11	会話と聴きとりの練習（4）	課題（語彙・表現の学習）
	12	読解と作文の練習（4）	課題（語彙・表現の学習）
	13	会話と聴きとりの練習（5）	課題（語彙・表現の学習）
	14	読解と作文の練習（5）	課題（語彙・表現の学習）
15	地域研究	地域調査・試験対策	
16	定期試験	試験の復習	
	テキスト・参考文献・資料など テキスト：指定しません。初回の授業で詳細は説明します。 参考文献：ドイツ語ⅠからⅣで使用したテキストや辞書。 中島悠爾、平尾浩三、朝倉巧『改訂版必携ドイツ文法総まとめ』（白水社、2003、ISBN4-560-00492-7） 資料：授業時に随時紹介します。		
	学びの手立て 外国語研究Ⅰ-AとⅠ-Bを履修済みであること、あるいは、それと同等の知識を有していることが履修条件です。後期には独検があるので挑戦してください。言語学習に語彙・表現の習得は欠かせません。授業で学ぶものだけでなく、自分でも気になったものをどんどん覚えてください。書籍、テレビ、ラジオ、映画、音楽、ネット上の動画など、教材はたくさんあります。自分に合ったものを探してください。		
	評価 平常点（毎回の授業参加度、課題提出）30％、試験（小テスト、定期試験）70％		

学びの継続	次のステージ・関連科目 外国語研究Ⅱ-B（後期）、ドイツ語圏での就職やドイツ語圏の大学への進学といった可能性もあります。県内外にもさまざまなドイツ関係のコミュニティがあります。「ドイツ」という鍵を手にしたのですから、世界をそれで繋ぎ、解いてください。
-------	--

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	外国語研究Ⅱ-A	前期	木5	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	兼本 敏	2年	kanemoto@okiu.ac.jp	

学びの準備	ねらい 中国語の基礎（文型・音韻）が既習されているのが前提です。中国語で最も重要な声調の発声、聞き取りを意識しながら会話ができるようになりましょう。	メッセージ 語彙が勝負です。日頃から中国語と日本語の違いを意識して語彙を増やしましょう。毎日3単語を最低目標にしましょう。また授業は履修者の習得度によりグループ分けして進めます。なお、本科目は中国語圏の留学経験者、或いは、中国語Ⅳを履修済みで語学力の維持を目的とする学生を対象とする。
	到達目標 自分の思ったことを性格に伝えられるようになるために文型と適切な語彙を習得する。相手の発話を理解するためにも多様な語彙と表現を学習します。中検3～2級を目標にしてください。	

学びの実践	学びのヒント 授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	オリエンテーション	PC機器の使い方および注意事項
	2	習得度テスト CALABO 問題	既習事項の確認
	3	自己の弱点の把握と今後の課題設定	自己分析と目標設定
	4	課題①②の作成： 翻訳とPPT作成	pptの作成（文字入力）
	5	課題①②の作成： 翻訳とPPT作成	pptの作成（文字入力）
	6	課題①の提示： 質疑	pptの作成（文字入力）
	7	課題②の提示： 質疑	pptの作成（文字入力）
	8	発表課題の総括	振り返り、質疑応答
9	実技：留学生との会話	自己紹介文と質問文の作成	
10	実技：留学生との会話	自己紹介文と質問文の作成	
11	実技：留学生からの質問 中国語の歌詞（文字出力と日本語訳）	辞書の活用	
12	実技：中国語の歌をプレゼン	歌詞の暗唱	
13	動画のテーマ設定と字幕スーパーの作成上の注意（著作権法・引用事例の紹介）	ウェブの活用と著作権について	
14	動画作成	文字入力と音声入力	
15	動画作成	文字入力と音声入力	
16	作成動画の発表	自己分析と評価および目標設定	
実践	テキスト・参考文献・資料など 特に指定しませんが、トピックは事前に提示しみんなて決定します。辞書は必須です。		
	学びの手立て 機会を作って中国語版の映画やDVDを鑑賞してください。カラオケで中国語の歌詞で歌うのも自信がつく秘訣です。		
	評価 課題①②のPPTで各20%、プレゼン20%、動画作成20% 動画発表20%		

学びの継続	次のステージ・関連科目 既存のDVD作品の翻訳と字幕作成で自信をつけたはずです。更なる高みを目指して外国語研究Ⅰ-B、外国語研究Ⅱ-Bの履修を勧めます。また検定試験や通訳試験などにチャレンジしてください。
-------	---

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	外国語研究Ⅱ-A	前期	火5	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	李 ヒョンジョン	2年	授業後に受け付けます。	

学びの準備	ねらい この授業は、韓国留学(交換および私費留学)を経験した人の語学力保持および更なる上達の間として位置づけられている。	メッセージ 留学は、これまで学んできた韓国語をより極めるためでもあり、異なる社会で日本・沖縄を見つめることによってより自分の視野を広げるためでもあります。留学を通して得た力を用いて、グローバル社会で活躍できる自分を目指しましょう！
	到達目標 ・ニュースや新聞などの時事的な内容はもちろん、アカデミック分野の内容に関しても理解できる。 ・韓国の社会・文化背景に対する内容を全般的に理解し、文章化することができる。 ・韓国と関連するテーマについて4技能(読む・書く・聞く・話す)を十分活かすことができる。 ・韓国語能力試験またはハングル能力検定試験の高級(上級)獲得ができる。	

学びの準備	到達目標 ・ニュースや新聞などの時事的な内容はもちろん、アカデミック分野の内容に関しても理解できる。 ・韓国の社会・文化背景に対する内容を全般的に理解し、文章化することができる。 ・韓国と関連するテーマについて4技能(読む・書く・聞く・話す)を十分活かすことができる。 ・韓国語能力試験またはハングル能力検定試験の高級(上級)獲得ができる。

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	ガイダンス、レベルチェック	自己評価
	2	今学期の設定	自己評価
	3	ビジネス韓国語と会話練習①	新語彙・文型チェック
	4	ビジネス韓国語と会話練習②	新語彙・文型チェック
	5	音声録音1回目	録音練習
	6	音声録音のフィードバック	フィードバック内容の確認
	7	グループディベート①	新語彙・文型チェック
	8	グループディベート②	新語彙・文型チェック
	9	中間テスト	テスト内容のチェック
	10	ビジネス韓国語と会話練習③	新語彙・文型チェック
	11	ビジネス韓国語と会話練習④	新語彙・文型チェック
	12	音声録音2回目	音声練習
	13	音声録音のフィードバック	フィードバック内容の確認
	14	グループ発表の準備作業	グループ発表の担当部分準備
15	グループ発表	グループ発表の担当部分準備	
16	まとめ	最終確認	

学びの実践	テキスト・参考文献・資料など ・配布プリントおよびCALL教材を使用するため、別途のテキスト指定は無い。 ・授業で扱ってほしい学習リソースがある場合は全員で共有する。 ・長渡陽一(2009)『韓国語の発音と抑揚トレーニング』アルク ・川越菜穂子(2012)『こだわり韓国語』三修社 ・その他、必要に応じて紹介する。

学びの実践	学びの手立て ・初日は履修に関する相談およびレベルチェックがあるため、必ず出席すること。 ・上級レベルとして、日々の自習に心掛けること。

学びの実践	評価 ・授業での参加度・発言・態度(30%)、期末試験(30%)、小テスト・課題(40%)の平均により評価する。 ・授業回数の1/3以上欠席の場合は不可とする。

学びの継続	次のステージ・関連科目 ・関連検定試験の合格(上級)を目指しましょう。 ・より韓国に焦点を当てて考察したいと思う人は、共通演習科目「国際理解課題研究」もお勧めです。
-------	--

※ポリシーとの関連性

フランス語を学ぶことは、日本とは異なる文化を受け入れる素地を育むことを通して、国際的な視点を獲得する可能性を高めます。

[/一般講義]

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	外国語研究Ⅱ-A	前期	月2	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	上江洲 律子	2年	授業の前後に教室で行います。	

学びの準備	ねらい	メッセージ
	外国語研究Ⅰ-AとⅠ-Bを受講した後、引き続きフランス語の実践的な能力を高め、フランスおよびフランス語圏で学んだり、フランス語で自由にコミュニケーションを行うために必要な力を培うことを目的とします。	フランスへの交換留学から帰国した学生を対象とします。目下、フランスへの交換留学を目指している学生や、継続的なフランス語学習を希望する学生とともに学びながら、留学で培った語学力を維持するだけでなく、さらに高めることを目指しましょう。
	到達目標	
	フランス語における実用的なコミュニケーション能力（「読む」「書く」「聞く」「話す」）を高めることを目標とします。また、フランス語を用いて情報を収集したり、発信したりする力を育むことを目指します。	

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	ガイダンス	単語あるいは動詞の活用の暗記
	2	聞き取りと会話の練習（1）	単語あるいは動詞の活用の暗記
	3	読解と作文の練習（1）	単語あるいは動詞の活用の暗記
	4	聞き取りと会話の練習（2）	単語あるいは動詞の活用の暗記
	5	読解と作文の練習（2）	単語あるいは動詞の活用の暗記
	6	聞き取りと会話の練習（3）	単語あるいは動詞の活用の暗記
	7	読解と作文の練習（3）	単語あるいは動詞の活用の暗記
	8	聞き取りと会話の練習（4）	単語あるいは動詞の活用の暗記
	9	読解と作文の練習（4）	単語あるいは動詞の活用の暗記
	10	聞き取りと会話の練習（5）	単語あるいは動詞の活用の暗記
	11	読解と作文の練習（5）	単語あるいは動詞の活用の暗記
	12	文化紹介	単語あるいは動詞の活用の暗記
	13	復習	試験の準備
14	発音の試験	試験の復習と準備	
15	筆記の試験	試験の復習	
16	まとめ	試験の復習	
	テキスト・参考文献・資料など		
	テキストは授業内で配付します。 ※ただし、これまでフランス語の授業を受講する際に使用していたテキストを毎回持参して下さい。 ※参考書や辞書については授業内で紹介します。		
	学びの手立て		
	外国語研究Ⅰ-A～Ⅰ-Bを履修済みであること、あるいは、同等の知識があることが履修条件となります。実践的なフランス語力を育む機会として、検定試験の受験に挑戦してみましょう。		
	評価		
	到達目標の達成を確認するために、読解と作文による筆記試験（「読む」「書く」力の確認）と、音読や聞き取り、インタビューによる会話試験（「聞く」「話す」力の確認）を実践します。また、自主学習を促進し、その努力を評価するために、課題の提出状況を得点化し、前述の2つの試験の結果に加えて総合的に評価します。 ・計算式＝筆記試験の得点（35%）＋会話試験の得点（35%）＋課題の得点（30%） ※ただし、単位取得のためには、授業における3分の2以上の出席を義務づけます。		

学びの継続	次のステージ・関連科目
	この科目の履修後に受講する科目として、外国語研究Ⅱ-B（後期）が開講されています。また、フランス語関連の各種検定試験（仏検など）の受験が可能となります。そして、交換留学の後には、フランスの大学あるいは大学院への進学、さらに、フランス語を生かした就職という可能性も広がります。

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	外国語研究Ⅱ-B	後期	月4	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	岡野 薫	2年	k.okanoあつとまあくoku.ac.jp	

学びの準備	ねらい 留学後にドイツ語の実践的な運用能力を高め、ドイツ語圏について学んだり、ドイツ語で会話できる力を身につけます。	メッセージ 特例（オンラインでの）授業と対面（教室での）授業を半分ずつ実施します。次のアプリを使う予定です。①MS Teams ②Moodle ③Line。対面授業は、県内の状況次第で実施できないこともあります。その時々、受講者と相談しながら決めます。じぶんの考えを言葉にしてください。少しでも安全で、安心できる学習環境を、いっしょに創ってゆきましょう！
	到達目標 ドイツ語での発信力や情報収集力を高めます。CEFRのA2（独検3級程度）以上を到達目標とします。	

学びの実践	学びのヒント 授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	(対) ガイダンス	課題（語彙・表現の学習）
	2	(特) 会話と聴きとりの練習（1）	課題（語彙・表現の学習）
	3	(対) 読解と作文の練習（1）	課題（語彙・表現の学習）
	4	(特) 会話と聴きとりの練習（2）	課題（語彙・表現の学習）
	5	(対) 読解と作文の練習（2）	課題（語彙・表現の学習）
	6	(特) 会話と聴きとりの練習（3）	課題（語彙・表現の学習）
	7	(対) 読解と作文の練習（3）	課題（語彙・表現の学習）
	8	(特) 地域研究	地域調査・課題
	9	(対) 地域研究	地域調査・課題
	10	(特) 地域研究	地域調査・課題
	11	(対) 会話と聴きとりの練習（4）	課題（語彙・表現の学習）
	12	(特) 読解と作文の練習（4）	課題（語彙・表現の学習）
	13	(対) 会話と聴きとりの練習（5）	課題（語彙・表現の学習）
	14	(特) 読解と作文の練習（5）	地域調査
	15	(対) 地域研究	地域調査・試験対策
	16	(特) 定期試験	試験の復習
	テキスト・参考文献・資料など 指定しません。初回の授業で詳細は説明します。 参考文献：ドイツ語ⅠからⅣで使用したテキストや辞書。 中島悠爾，平尾浩三，朝倉巧『改訂版必携ドイツ文法総まとめ』（白水社，2003，ISBN4-560-00492-7） 資料：授業時に随時紹介します。		
	学びの手立て 外国語研究Ⅰ-AとⅠ-Bを履修済みであること、あるいは、それと同等の知識を有していることが履修条件です。独検があるので挑戦してください。言語学習に語彙・表現の習得は欠かせません。授業で学ぶものだけでなく、自分でも気になったものをどんどん覚えてください。書籍、テレビ、ラジオ、映画、音楽、ネット上の動画など、教材はたくさんあります。自分に合ったものを探してください。		
	評価 平常点（毎回の授業参加度）15%，試験（課題，定期試験）85%		

学びの継続	次のステージ・関連科目 ドイツ語圏での就職や大学への進学の可能性もあります。県内外にもさまざまなドイツ関係のコミュニティがあります。「ドイツ」という鍵を手にしたのですから、世界をそれで繋ぎ、解いてください。
-------	--

※ポリシーとの関連性

留学までの準備及び留学の経験から学んだことを定着させ、社会で活躍するグローバル人材を育成する。

[/一般講義]

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	外国語研究Ⅱ－B	後期	火4	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	月野 楓子	2年	授業後に受け付けます	

学びの準備	ねらい この授業では、スペイン語圏への留学を準備している学生及び同地域から帰国した学生、スペイン語の継続学習を希望する学生を対象にしている。スペイン語能力の向上を目指すとともに、スペイン語圏の歴史や文化について学びながら言語を通してより世界への理解を深めていく。	メッセージ 留学準備中の学生と帰国後の学生が互いに学び合うことのできる場になるよう、授業や課題への積極的な参加を期待します。
	到達目標 ・スペイン語圏の国、地域について説明ができる。 ・スペイン語圏の歴史や文化について、関心のあることを文章にできる。 ・ニュース、新聞、雑誌等の記事の内容が理解できる。	

学びの実践	学びのヒント 授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	(特)ガイダンス	シラバスを読んでおくこと
	2	(特)スペイン語圏について各自の関心を発表し、話し合う	内容を簡単にまとめておくこと
	3	(特)発表課題の決定、映像鑑賞	内容を考えてくること
	4	(特)映像鑑賞、リスニング、議論1	映像を鑑賞し、議論する
	5	(特)映像鑑賞、リスニング、議論2	映像を鑑賞し、議論する
	6	(特)映像鑑賞、リスニング、議論3	映像を鑑賞し、議論する
	7	(特)文章の購読1	文章を読解する
	8	(特)文章の購読2	文章を読解する
	9	(特)文章の購読3	文章を読解する
	10	(特)映像鑑賞、リスニング、議論1	映像を鑑賞し、議論する
	11	(特)映像鑑賞、リスニング、議論2	映像を鑑賞し、議論する
	12	(特)記事の購読1	記事を読解する
	13	(特)記事の購読2	記事を読解する
	14	(特)発表会 発表と議論	担当者は準備をしておくこと
	15	(特)期末試験	準備をしてくること
	16	(特)総括	まとめ
	テキスト・参考文献・資料など 教科書は使用せず適宜参考図書を紹介する。		
	学びの手立て スペイン語圏への関心を持ち授業や課題に取り組むことで、語学の上達とともに世界への理解が深まるでしょう。		
	評価 平常点 (40%)、課題 (30%)、発表 (30%)		

学びの継続	次のステージ・関連科目 外国語研究、スペイン語関連科目
-------	--------------------------------

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	外国語研究Ⅱ-B	後期	木5	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	兼本 敏	2年	講義時間内、アボはkanemoto@okiu.ac.jp	

学びの準備	ねらい ウェブや辞書などあらゆる手段を活用して情報を収集し、日本との違いや共通点を理解できるようにしたい。また自分の意思を伝えたり相手の発話を理解できるように語学力を磨く。	メッセージ ある程度の中国語力を有するのが前提です。このクラスでは正確な意味の理解、適切な表現を目指します。中国語の歌、映画、小説、漫画・・・どっぷり浸かってください。また授業は履修者の習得度によりグループ分けして進めます。なお、本科目は中国語圏の留学経験者、或いは、中国語Ⅳを履修済みで語学力の維持を目的とする学生を対象とする。
	到達目標 中国語の表現力を培う目的で短編小説、童話、漫画などを教材に使用し、各自に翻訳とナレーションを課題とします。中国語検定3級以上を目標に設定した講義です。豊富な語彙力と多くの表現を習得します。中国語での会話力を高めるため毎回トピックを提示して数分間の会話をします。	

学びの実践	学びのヒント 授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1 (特)	オリエンテーション	PC機器の使い方および注意事項
	2 (特)	習得度テスト	弱点の把握と課題の発見
	3 (特)	課題文①の提示：朗読と質疑応答（中国語）	課題文（中国語）を理解
	4 (特)	関連項目の検索と資料作成	課題文（中国語）を理解
	5 (特)	課題②の提示：朗読と質疑応答（中国語）	課題文（中国語）を理解
	6 (特)	関連項目の検索と資料作成	課題文（中国語）を理解
	7 (特)	第1回 まとめテスト	課題分①②の理解度テスト
	8 (特)	プレゼン原稿の選択	プレゼンの決定
	9 (特)	プレゼン原稿の作成	プレゼン作成
	10 (特)	プレゼン原稿の作成	プレゼン作成
	11 (特)	プレゼンの実施 質疑応答（学内スピーチコンテスト用）	プレゼン作成
	12 (特)	プレゼンの実施 質疑応答（学内スピーチコンテスト用）	プレゼン実施
	13 (特)	プレゼンの実施 質疑応答（学内スピーチコンテスト用）	プレゼン実施
	14 (特)	総括 質疑応答	理解と修正
	15 (特)	第2回 まとめテスト	プレゼン内容のチェックと理解
	16 (特)	評価と総括	今後の課題発見
	テキスト・参考文献・資料など 特に指定はしませんが辞書は必須です。トピックおよび翻訳する作品は事前に提示しみんなで決定します。		
	学びの手立て 目頃から中国語の発話機会を積極的に探す。中国語版DVDを鑑賞したりカラオケなどで中国語の歌詞と日本語の歌詞で歌うなど中国語の世界に触れるようにする。		
	評価 課題①②で各10%、プレゼン40%、第1回テスト20%、第2回テスト20% 但し、学則が定める出席率を満たさない場合は評価対象とならない。		

学びの継続	次のステージ・関連科目 検定試験や通訳試験に挑戦したり、学内外の中国語スピーチコンテストへの参加、積極的に中国語を使いましょう。
-------	---

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	外国語研究Ⅱ-B	後期	火5	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	李 ヒョンジョン	2年	授業後に受け付けます。	

学びの準備	ねらい この授業は、韓国留学(交換および私費留学)を経験した人の語学力保持および更なる上達の間として、そして留学予定の後輩たちへの事前指導の間として位置づけられている。	メッセージ 留学は、これまで学んできた韓国語をより極めるためでもあり、異なる社会で日本・沖縄を見つめることによってより自分の視野を広げるためでもあります。留学を通して得た力を用いて、グローバル社会で活躍できる自分を目指しましょう！
	到達目標 ・ニュースや新聞などの時事的な内容はもちろん、アカデミック分野の内容に関しても理解できる。 ・韓国の社会・文化背景に対する内容を全般的に理解し、文章化することができる。 ・韓国と関連するテーマについて4技能(読む・書く・聞く・話す)を十分活かすことができる。 ・韓国語能力試験またはハングル能力検定試験の高級(上級)獲得ができる。	

学びの実践	学びのヒント 授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	(特) ガイダンス、レベルチェック	自己評価
	2	(特) 今学期の設定	自己評価
	3	(特) ニュース①	新語彙・文型チェック
	4	(特) 音声トレーニングと録音①	新語彙・文型チェック
	5	(特) フィードバック	音声練習
	6	(特) ニュース②	新語彙・文型チェック
	7	(特) 音声トレーニングと録音②	新語彙・文型チェック
	8	(特) フィードバック	音声練習
9	(特) 中間テスト	論述練習	
10	(特) ニュース③	新語彙・文型チェック	
11	(特) 音声トレーニングと録音③	新語彙・文型チェック	
12	(特) フィードバック	音声練習	
13	(特) グループ発表の準備①	グループ作業の担当部分準備	
14	(特) グループ発表の準備②	グループ作業の担当部分準備	
15	(特) グループ発表の準備③	グループ発表の最終チェック	
16	グループ発表による期末テストとまとめ(特例か対面は未定)	最終確認	
実践	テキスト・参考文献・資料など ・主に配布プリントを使用するため、別途のテキスト指定は無い。 ・授業で扱ってほしい学習リソースがある場合は全員で共有する。 ・長渡陽一(2009)『韓国語の発音と抑揚トレーニング』アルク ・川越菜穂子(2012)『こだわり韓国語』三修社 ・その他、必要に応じて紹介する。		
	学びの手立て ・初日は履修に関する相談およびレベルチェックがあるため、必ず出席すること。 ・上級レベルとして、日々の自習に心掛けること。 ・留学予定の後輩たちへの支援・指導にも力を入れること。		
	評価 ・授業での参加度・発言・態度(30%)、期末試験(30%)、小テスト・課題(40%)の平均により評価する。 ・授業回数の1/3以上欠席の場合は不可とする。		

学びの継続	次のステージ・関連科目 ・関連検定試験の合格(上級)を目指しましょう。 ・より韓国に焦点を当てて考察したいと思う人は、共通演習科目「国際理解課題研究」もお勧めです。
-------	--

※ポリシーとの関連性

フランス語を学ぶことは、日本とは異なる文化を受け入れる素地を育むことを通して、国際的な視点を獲得する可能性を高めます。

[/一般講義]

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	外国語研究Ⅱ-B	後期	月2	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	上江洲 律子	2年	沖国大ポータルGmailにて質問してください。	

学びの準備	ねらい 外国語研究Ⅱ-Aから引き続き、フランス語の実践的な能力を高め、フランスおよびフランス語圏で学んだり、フランス語で自由にコミュニケーションを行ったりするために必要な力を培うことを目的とします。	メッセージ フランスへの交換留学から帰国した学生を対象とします。目下、フランスへの交換留学を目指している学生や、継続的なフランス語学習を希望する学生とともに学びながら、留学で培った語学力を維持するだけでなく、さらに高めることを目指しましょう。
	到達目標 フランス語における実用的なコミュニケーション能力（「読む」「書く」「聞く」「話す」）を高めることを目標とします。また、フランス語を用いて情報を収集したり、発信したりする力を育むことを目指します。	

学びの実践	学びのヒント 授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	(特) ガイダンス	課題の作成
	2	(特) 聞き取りと書き取り (1)	課題の作成
	3	(特) 読解と作文 (1)	課題の作成
	4	(特) 聞き取りと書き取り (2)	課題の作成
	5	(特) 読解と作文 (2)	課題の作成
	6	(特) 聞き取りと書き取り (3)	課題の作成
	7	(特) 読解と作文 (3)	課題の作成
	8	(特) 聞き取りと書き取り (4)	課題の作成
	9	(特) 読解と作文 (4)	課題の作成
	10	(特) 聞き取りと書き取り (5)	課題の作成
	11	(特) 読解と作文 (5)	課題の作成
	12	(特) フランスについての発表 (1) ガイダンス	課題の作成
	13	(特) フランスについての発表 (2) 発表の準備	課題の作成
	14	(特) フランスについての発表 (3) 発表の準備	課題の作成
15	(特) フランスについての発表 (4) 発表用レジュメと原稿の提出	課題の作成	
16	(特) フランスについての発表 (5) 発表会	課題の作成	
	テキスト・参考文献・資料など テキストは授業内で配付します。 ※ただし、これまでフランス語の授業を受講する際に使用していたテキストを毎回活用して下さい。 ※参考書や辞書については授業内で紹介します。		
	学びの手立て 外国語研究Ⅱ-Aを履修済みであること、あるいは、同等の知識があることが履修条件となります。 実践的なフランス語力を育む機会として、検定試験の受験に挑戦してみましょう。		
	評価 到達目標の達成を確認するために（「読む」「書く」「聞く」「話す」力を総合的に評価するために）、フランス語による「フランスについての発表」を実施します。また、課題の提出状況も評価に加味します。 ・計算式＝発表の評価(60%)＋課題の提出状況の評価(40%) ※ただし、単位修得のためには、授業における3分の2以上の出席を義務づけます。		

学びの継続	次のステージ・関連科目 この科目の履修後、フランス語関連の各種検定試験（仏検など）の受験が可能となります。また、交換留学の後には、フランスの大学あるいは大学院への進学、さらに、フランス語を生かした就職という可能性も広がります。
-------	--

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	スペイン語 I	前期	月3・木3	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	-稲村 幸子 [日文・社文]	1年	メールで受け付けます。	

学びの準備	ねらい	メッセージ
	主に初めてスペイン語を学ぶ学生を対象に開講します。スペイン語学習を通じて、スペイン語圏の社会や文化に興味関心をもつきっかけをつくります。日常会話の聞き取りや発音練習からスペイン語の特徴を理解し、コミュニケーション能力を高めます。	スペイン語圏といわれる国と地域はアメリカ大陸を中心に20以上、北半球にも南半球にもまたがる地理的に広い範囲に分布しています。国連の公用語の一つでもあり、公的にも日常的にも使用頻度の高い言語です。スペイン語話者は現在の約5億8千万人から2050年には7億5千6百万人に増えると推計されています。これから社会で力を発揮する皆さんにとって必要となる外国語の一つだと言えます。
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. スペイン語で挨拶や自己紹介など日常会話を通じて、意思の疎通ができる。 2. 平易なスペイン語文を理解することができる。 3. スペイン語圏の社会や文化に関心を持つことができる。 	

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	オリエンテーション／あいさつ	授業計画を確認する
	2	スペイン語の音に慣れる	授業の課題を活用した復習
	3	イントロダクション アルファベット	授業の課題を活用した復習
	4	イントロダクション 発音1	授業の課題を活用した復習
	5	イントロダクション 発音2	授業の課題を活用した復習
	6	イントロダクション 発音3	授業の課題を活用した復習
	7	イントロダクション アクセントの位置	授業の課題を活用した復習
	8	イントロダクション 発音とアクセントの位置	発音の総確認
	9	Lección 1 文の種類	授業の課題を活用した復習
	10	Lección 1 会話	授業の課題を活用した復習
	11	Lección 1 会話	授業の課題を活用した復習
	12	Lección 2 名詞の性と数	授業の課題を活用した復習
	13	Lección 2 定冠詞と不定冠詞	授業の課題を活用した復習
	14	Lección 2 会話	授業の課題を活用した復習
	15	Lección 2 会話	授業の課題を活用した復習
	16	Lección 2 存在文	授業の課題を活用した復習
	17	Lección 3 主格人称代名詞	授業の課題を活用した復習
	18	Lección 3 動詞serの直説法現在形の活用と用法	授業の課題を活用した復習
	19	Lección 3 動詞serの直説法現在形の活用と用法／形容詞	授業の課題を活用した復習
	20	Lección 3 会話	授業の課題を活用した復習
	21	Lección 4 動詞estarの直説法現在の活用と用法	授業の課題を活用した復習
	22	Lección 4 ser+形容詞とestar+形容詞の使い分け／存在文と所在文の使い分け	授業の課題を活用した復習
	23	Lección 4 会話	授業の課題を活用した復習
	24	Lección 5 動詞-arの直説法現在形の活用	授業の課題を活用した復習
	25	Lección 5 動詞-erと-irの直説法現在形の活用	授業の課題を活用した復習
	26	復習 会話／estar+形容詞	授業の課題を活用した復習
	27	Lección 5 前置詞／所有形容詞（前置形）	授業の課題を活用した復習
	28	復習 会話／動詞serとvivir	授業の課題を活用した復習
	29	Lección 5 会話	授業の課題を活用した復習
30	総復習	授業の課題を活用した復習	
31	期末のまとめ	今後の課題発見	

学 び の 実 践	<p>テキスト・参考文献・資料など</p> <p>【テキスト】 尚真貴子・福地恭子・小波津フェルナンド・又吉パトリシア・上地リリア『Bienvenidos a Japon! (ディエゴと日本再発見! 新版)』朝日出版社、2020年 (2,300円+税)</p> <p>【参考書・資料】 授業資料を学習内容や進度に合わせて適宜配布します。</p>
	<p>学びの手立て</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 初回にオリエンテーションをしますので、必ず出席してください。学科指定と年次を確認しましょう。 2. 毎回の授業内容の理解確認のための授業の最後に課題を出し、次の授業の前に課題の解答を配布します。必ず確認し、復習してください。
	<p>評価</p> <p>以下の合計点で評価します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 毎回の授業で提出する課題 (2点×23回=46点) : 積極的に学習し、授業内容が理解できたのかを確認し評価します。 2. 期末のまとめの課題(4点) : 授業内容の定着を確認し評価します。
学 び の 継 続	<p>次のステージ・関連科目</p> <p>上位科目は後期のスペイン語IIです。スペイン語技能検定を目指すのも良いでしょう。</p>

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	スペイン語 I	前期	月4・木4	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	-上地 リリア [人福]	1年	ptt139@okiu.ac.jp	

学びの準備	ねらい	メッセージ
	<p>スペイン語は、世界で5億人の人が話されていると言われます。このスペイン語の基礎を、アルファベットの発音からはじめ、現在形動詞活用を学びながら、簡単な会話ができるようになります。</p>	<p>半年かけてスペイン語の規則活用動詞の現在形の活用を学びます。口頭での受け答え練習や、時には、英語との比較対象を通して、スペイン語の文法的特徴に慣れていきましょう。</p>
到達目標	<p>(1) スペイン語の簡単な文を作ることができるようになります。 (2) スペイン語の文法的特徴に慣れるようになります。 (3) スペイン語圏の社会や文化に関する話題を理解できるようになります。</p>	

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	スペイン語の紹介 (1) 言語の特徴	シラバスをよく読むこと
	2	スペイン語の紹介 (2) スペイン語圏の国々の文化紹介	授業の復習
	3	アルファベット	同上
	4	発音練習	同上
	5	アクセントの位置	同上
	6	アクセントの練習	練習問題の宿題
	7	名詞の性と数	練習問題の復習
	8	冠詞 (定冠詞)	同上
	9	冠詞 (不定冠詞)	同上
	10	形容詞の生と数 (1) 応用	同上
	11	形容詞の生と数 (2) 練習	練習問題の宿題
	12	疑問文・会話練習	練習問題の宿題
	13	人称代名詞	練習問題の復習
	14	ser 動詞の活用 (1) 応用	練習問題の宿題
	15	ser 動詞の活用 (2) 実践	練習問題の復習
	16	estar 動詞の活用 (1) 応用	練習問題の宿題
	17	estar 動詞の活用 (2) 実践	同上
	18	ser / estar 動詞の用法・実践	同上
	19	hay 動詞の使い方	練習問題の宿題
	20	1課～4課の復習・会話練習	練習問題の宿題
	21	第一回目自習復習	課題提出 (1)
	22	直説法現在形 -ar 動詞の活用・実践 直説法現在形 -ir 動詞の活用・実践	復習の見直し・練習問題の宿題
	23	第二回自習復習	課題提出 (2)
	24	直説法現在形 -er 動詞の活用・実践	課題の見直し・練習問題の宿題
	25	第三回自習復習	課題提出 (3)
	26	直説法現在形 -ir 動詞の活用・実践	課題の見直し・練習問題の宿題
	27	第四回自習復習	課題提出 (4)
	28	第5課復習	課題の見直し
	29	第五回自習復習	課題提出 (5)
30	スペイン語 I の総復習	課題の見直し・テストの勉強	
31	期末テスト・まとめ	テストの見直し	

学	<p>テキスト・参考文献・資料など 『Bienvenidos a Japon』 Makiko Sho, F. Kohatsu, P. Matayoshi, L. Uechi 著 (朝日出版社) パワーポイントを使用します。また、google drive を使用して、講義動画を配信します。</p>
び の 実 践	<p>学びの手立て 必ず復習してから授業に出席する。 積極的に質問をし、授業中に解決すること。 言葉を学ぶためには失敗は欠かせません。 言語は失敗あつての上達。ミスを気にしないで一緒に頑張りましょう！</p>
	<p>評価 課題 5 回 x 5点 = 25点、期末試験、75点、合計100点。 欠席、遅刻は減点の対象になります。 授業を8回以上欠席した学生には、単位を与えない。</p>
学 び の 継 続	<p>次のステージ・関連科目 スペイン語 I を受講した学生はスペイン語 II には同じ講師を選択してください。</p>

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	スペイン語 I	前期	月5・木5	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	-上地 リリア [全学]	全学年	ptt139@okiu.ac.jp	

学びの準備	ねらい	メッセージ
	<p>スペイン語は、世界で5億人の人が話されていると言われます。このスペイン語の基礎を、アルファベットの発音からはじめ、現在形動詞活用を学びながら、簡単な会話ができるようになります。</p>	<p>半年かけて、スペイン語の規則活用動詞の現在形の活用を学びます。口頭での受け答え練習や、時には、英語との比較対照を通して、スペイン語の文法的特徴に慣れていきましょう。スペイン、ラテンアメリカの社会や文化に関する話題も取り上げます。</p>
到達目標	<p>(1) スペイン語の簡単な文を作ることができるようになります。 (2) スペイン語の文法的特徴に慣れるようになります。 (3) スペイン語圏の社会や文化に関する話題を理解できるようになります。</p>	

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	スペイン語の紹介 (1) 言語の特徴	シラバスをよく読むこと
	2	スペイン語の紹介 (2) スペイン語圏の国々の文化紹介	授業の復習
	3	アルファベット	同上
	4	発音練習	同上
	5	アクセントの位置	同上
	6	アクセントの練習	練習問題の宿題
	7	名詞の性と数	練習問題の復習
	8	冠詞 (1) (定冠詞)	同上
	9	冠詞 (2) (不定冠詞)	同上
	10	形容詞の性と数 (1) 応用	同上
	11	形容詞の性と数 (2) 練習	練習問題の宿題
	12	疑問文・会話練習	練習問題の宿題
	13	人称代名詞	練習問題の復習
	14	ser 動詞の活用 (1) 応用	練習問題の宿題
	15	ser 動詞の活用 (2) 実践	練習問題の復習
	16	estar 動詞の活用 (1) 応用	練習問題の宿題
	17	estar 動詞の活用 (2) 実践	同上
	18	ser / estar 動詞の用法・実践	同上
	19	hay 動詞の使い方	練習問題の宿題
	20	1課～4課の復習・会話練習	練習問題の宿題
	21	第1回目自習復習	課題提出 (1)
	22	直説法現在形 -ar 動詞の活用・実践	復讐の見直し・練習問題の宿題
	23	第二回自習復習	課題提出 (2)
	24	直説法現在形 -er 動詞の活用・実践	課題の見直し・練習問題の宿題
	25	第三回自習復習	課題提出 (3)
	26	直説法現在形 -ir 動詞の活用・実践	課題の見直し・練習問題の宿題
	27	第四回自習復習	課題提出 (4)
	28	第5課復習	課題の見直し
	29	第五回自習復習	課題提出 (5)
30	スペイン語 I の総復習	課題の見直し・テストの勉強	
31	期末テスト・まとめ	テストの見直し	

	<p>テキスト・参考文献・資料など</p> <p>『Bienvenidos a Japon』 Makiko Sho, K. Fukuchi, F. Kohatsu, P. Matayoshi, L. Uechi 著 (朝日出版社) パワーポイントを使用します。google drive を使用して、講義動画を配信します。</p>
<p>学 び の 実 践</p>	<p>学びの手立て</p> <p>必ず復習してから授業に出席する。 積極的に質問をし、授業中に解決すること。 言葉を学ぶためには失敗は欠かせません。 言語は失敗あつての上達。ミスを気にしないで一緒に頑張りましょう！</p>
	<p>評価</p> <p>課題提出 (5 回 ✖ 5 点 = 25 点)、期末試験 75点、 合計 100 点</p> <p>欠席、遅刻は減点の対象になります。 授業を 8 回以上欠席した学生には、単位を与えない。</p>
<p>学 び の 継 続</p>	<p>次のステージ・関連科目</p> <p>スペイン語 I を受講した学生はスペイン語 II を取る際には同じ講師を選択してください。</p>

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	スペイン語 I	前期	月3・木3	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	-又吉 パトリシア [経済・地環・企シ・産情]	1年	オンライン授業終了後mailto:ptt174@okiu.ac.jpでの対応。	

学びの準備	ねらい	メッセージ
	<p>初めてスペイン語を学ぶ学生のための入門クラスです。講義ではテキストとともに副教材として歌や映像などを使ってスペイン語の基礎文法を学ぶだけではなく、スペイン語圏の国々の社会、文化、人々などに興味を持つことを目的とする。さらにスペイン語圏の出身の留学生や一般の方々とコミュニケーションができることも目指す。</p> <p>到達目標</p> <p>① スペイン語検定6級程度のスペイン語を理解することができる。 ② スペイン語の基礎文法を学び、自己紹介や簡単な会話などができるようになる。 ③ スペイン語圏の国々の文化、習慣などに関心を持つ。</p>	<p>ミスに恐れず、積極的な授業への参加が望まれます。言葉を学ぶためには4技能(話す、書く、読む、聞く)が欠かせません。毎回予習、復習をし、語彙や文法をしっかり覚えればスペイン語の学習がより楽しくなります。更にスペイン語は沖縄県では多くの移民を中南米へ送り出したという歴史的な理由から、今日でも経的・文化的な交流が活発です。きっと身近に感じられるでしょう。Animo!</p>

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	ガイダンス・スペイン語の世界及びスペイン語圏の国々の紹介	シラバスをよく読むこと
	2	スペイン語の特徴(アルファベット、発音、アクセント)	音読、意味調べ、練習問題
	3	あいさつ、名詞の性と数、発音の復習	音読、意味調べ、練習問題
	4	冠詞(定冠詞と不定冠詞)	音読、意味調べ、練習問題
	5	HAY動詞、数字0～10 Introducción、第1課と第2課の復習	p. 2～13の復習
	6	第1回テスト：Introducción、第1課と第2課	テスト勉強
	7	主語人称代名詞、SER動詞の直説法現在形の活用	音読、意味調べ、練習問題
	8	SER動詞+名詞 (職業・国籍)	音読、意味調べ、練習問題
	9	形容詞、感嘆文、自己紹介	音読、意味調べ、練習問題
	10	ESTAR動詞、場所を示す単語	音読、意味調べ、練習問題
	11	SER動詞、ESTAR動詞とHAY動詞の使い分け 第3課と第4課の復習	p. 12～21の復習
	12	第2回テスト：第3課と第4課	テスト勉強
	13	-ar動詞の直説法現在形の活用、前置詞	音読、意味調べ、練習問題
	14	-erと-ir動詞の直説法現在形の活用、疑問詞	音読、意味調べ、練習問題
	15	規則動詞の直説法現在形の活用の復習、数字11～100	動詞の活用と語彙の復習
	16	所有形容詞、家族に関する語彙 (課題：自己紹介と家族について作文を書く)	音読、意味調べ、練習問題
	17	第5課の復習	p. 22～25の復習
	18	第3回テスト：第5課	テスト勉強
	19	数字の復習、日付と時刻表現	音読、意味調べ、練習問題
	20	日常生活について会話練習 (動詞の直説法現在形の活用、日付と時刻の復習)	第1回～20回までの復習
	21	値段を尋ねる、数字100～	音読、意味調べ、練習問題
	22	天気表現	音読、意味調べ、練習問題
	23	第6課の復習	p. 26～29の復習
	24	第4回テスト：第6課	テスト勉強
	25	間接目的格人称代名詞、GUSTAR動詞の活用	音読、意味調べ、練習問題
	26	ENCANTAR、INTERESAR、DOLER動詞の活用 体の部分	音読、意味調べ、練習問題
	27	GUSTAR型動詞 + 比較級	音読、意味調べ、練習問題
	28	口頭テストのための準備	第1課～7課の重要な表現の復習
	29	第7課の復習	p. 30～33の復習
30	課口頭テスト、第1課～第7課のまとめと復習	前期の学習をふりかえる	
31	期末テスト (第1課～7課)	前期のまとめ	

学	<p>テキスト・参考文献・資料など</p> <p>『Bienvenidos a Japon!』 -Nueva edicion- ディエゴと日本再発見! -初級スペイン語-新版 著者：尚 真貴子、福地 恭子、小波津 フェルナンド、又吉 パトリシア、上地 リリア（朝日出版社） 定価：2,300円 + 税 「スペイン語ミニ辞典」宮城・宮本編 白水社¥2,800/「西和中辞典」桑名一博、他編 小学科¥5,800/「和西辞典」有本、宮城、他 白水社¥4,500/「現代スペイン語辞典」宮城、山田、他 白水社¥4,000 ※スペイン語電子辞書も使用可</p>
び の 実 践	<p>学びの手立て</p> <p>① 学科指定と年次を確認してからこのクラスに登録すること。初回に必ず出席すること。 ② 今学期はGoogle MeetsとGoogle Classroomを使って遠隔授業します。 ③ 講義時間外にもテキストの音声聞き、語彙、表現、動詞の活用をよく予習・練習すること。 ④ 講義内にはペアやグループワークなどがおこなわれますのでクラスメートと協力し、積極的に取り組むこと。</p>
	<p>評価</p> <p>① QUIZと筆記テスト 60% ② 口頭テスト 10% ③ 宿題及び課題の提出 20% ④ 平常点（授業参加、態度）10% 注意：授業総時間数の1/3(10回)以上欠席した場合は単位を与えない。</p>
学 び の 継 続	<p>次のステージ・関連科目</p> <p>次のステージ・関連科目 ① スペイン語 I、II を終了した方には中級レベルのスペイン語III（前期）とスペイン語IV（後期）の履修がお勧めです。 ② 毎年6月と10月に実施されるスペイン語技能検定6級また5級に挑戦する。</p>

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	スペイン語 I	前期	月3・木3	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	-小波津 フェルナンド [英米]	1年	質問や相談など授業終了後に回答します。	

学びの準備	ねらい	メッセージ
	<p>スペイン語を話す国々は21ヶ国、そして、スペイン語を話す人口は4億7千万人です。この講義では、スペイン語の基礎を学び、役に立つ会話を習得し、自己紹介などが出来るようになることを目的とします。また、スペイン語は広い領域で話されているため世界の視野が広がります。教科書とDVDを使用して、スペインとラテンアメリカの社会や文化に関する話題も豊富に取り上げます！</p>	<p>外国語に興味を持たせて、自分は外国語をマスター出来る！そのヒントを与えてくれる科目にしたい！！ スペイン語圏はこんなに面白くて、こんなに日本と違うなと思わせる授業です。但し、せっかく学ぶのであれば、挨拶程度のレベルでは満足しないで下さい。 自らの積極性はとても大切にする授業です！</p>

学びの準備	到達目標
	<p>① スペイン語の基礎を学ぶことによってスペイン語の特徴に近い言語（ポルトガル語・イタリア語・フランス語）の特徴も同時に理解するようになる。コミュニケーション・スキルを磨く。 ② 授業を通して国際社会・異文化の理解を深める。自分の住んでいる地域との違いについて話が出来る。 ③ 外国語が話せますと言えるように目標にします。コミュニケーション能力って何？この授業を通して外国語がどれぐらい話せたら“話せる”という事について議論出来ます。</p>

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	(特) スペイン語の世界： 教室で使う挨拶、話す国々、使用状況	スペイン語圏について調べる
	2	(特) スペイン語の特徴： アルファベット	CDを聞いて発音の特徴になれる
	3	(特) 母音・子音とその発音	CDを聞いて発音の特徴になれる
	4	(特) 注意に必要な綴りと発音	習った単語を発音してみる
	5	(特) アクセント・疑問文と否定文	発音の練習をする
	6	(特) 名詞の性と数 (amigo, amiga, amigos, amigas)	スペイン語の単語を調べてみる
	7	(特) 冠詞：定冠詞、不定冠詞	練習問題に取り込む
	8	(特) Hayの用法：不特定な人や物が存在しているかどうかを表す	文章を書いてみる
	9	(特) 数字。第1課と第2課の復習	練習問題に取り込む
	10	(特) 主語人称代名詞。	自己紹介、他人の紹介する
	11	(特) 動詞serの直説法現在（出身地、主語の特徴、職業を言う）	練習問題に取り込む
	12	(特) 冠詞と形容詞のはたらき	名詞に冠詞と形容詞を付けてみる
	13	(特) 名詞と形容詞の関連性	練習問題に取り込む
	14	(特) 動詞estarの直説法現在：主語の居場所を表す、主語の一時的な状態	文章を書いてみる
	15	(特) SER動詞、ESTAR動詞とHAY動詞の使い分け	練習問題に取り込む
	16	(特) 中間試験	復習する
	17	(特) 不定語と否定語：alguno (something), ninguno (nothing)	文章を書いてみる
	18	(特) 動詞の直説法現在形（規則活用）：-ar動詞	動詞の活用の復習・練習します
	19	(特) 動詞の直説法現在形（規則活用）：-er動詞	動詞の活用の復習・練習します
	20	(特) 動詞の直説法現在形（規則活用）：-ir動詞	動詞の活用の復習・練習します
	21	(特) 前置詞 (a, con, de, en)	前置詞を活かす
	22	(特) 所有形容詞 (mi, tu)	所有形容詞を活かす
	23	(特) 時間の表し方：Que hora es? 数字をさらに学ぶ	数字の復習、時間を書いてみる
	24	(特) 感嘆文	文章を書いてみる
	25	(特) 感嘆文、天候表現、目的格人称代名詞	文章を書いてみる
	26	(特) 目的格人称代名詞	練習問題に取り込む
	27	(特) Gustar型動詞、比較級、最上級、不定詞を用いた命令	好きな物、場所などについて書く
	28	(特) ENCANTAR、INTERESAR、DOLER動詞の活用	練習問題に取り込む
	29	(特) 比較級、最上級、不定詞を用いた命令	文章を書いてみる
30	(特) スペイン語Iの復習とまとめ	理解を深める、質問を準備する	
31	(特) 期末試験	復習する	

学	<p>テキスト・参考文献・資料など</p> <p>テキスト：朝日出版社 「ディエゴと日本再発見 - 初級スペイン語 - 新版」 ISBN978-4-255-55110-4 C1087 Y2 300E) (スペイン語名：BIENVENIDOS A JAPON! Nueva edicion)</p> <p>参考文献：辞書一冊：電子辞書 か『スペイン語ミニ辞典』（白水社）』 又は『現代スペイン語辞典』（白水社）』 又は 『西和中辞典』（小学館）』</p>
び の 実 践	<p>学びの手立て</p> <p>① 「履修の心構え」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・積極性を見せる（質問します）・居眠りはしない（注意されます）・遅刻はしない・欠席しない <p>② 「学びを深めるために」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講義の事前に予習ならびに終了後の復習を十分行うこと。 ・発音になれるため、テキストについている音声をきくこと。
学 び の 継 続	<p>評価</p> <p>中間試験50%、期末試験50%</p>
学 び の 継 続	<p>次のステージ・関連科目</p> <p>スペイン語IIが履修できます。スペイン語Iの知識は固定しますと外国語学習の上達が見えてきます。本校ではスペイン語技能検定試験講座あるため学生が資格の取れる環境に恵まれています。試験は1年に2回です。さらに、本校はスペインのレオン大学と国外協定校になっているため交換留学・派遣留学（1年）が可能です。希望者は休学することなく、海外の協定校で1年間学べることはこの科目の特徴の一つです。</p>

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	スペイン語 I	前期	月4・木4	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	-小波津 フェルナンド [法律・地行]	1年	質問や相談など授業終了後に回答します。	

学びの準備	ねらい	メッセージ
	<p>スペイン語を話す国々は21ヶ国、そして、スペイン語を話す人口は4億7千万人です。この講義では、スペイン語の基礎を学び、役に立つ会話を習得し、自己紹介などが出来るようになることを目的とします。また、スペイン語は広い領域で話されているため世界の視野が広がります。教科書とDVDを使用して、スペインとラテンアメリカの社会や文化に関する話題も豊富に取り上げます！</p>	<p>外国語に興味を持たせて、自分は外国語をマスター出来る！そのヒントを与えてくれる科目にしたい！！ スペイン語圏はこんなに面白くて、こんなに日本と違うなと思わせる授業です。但し、せっかく学ぶのであれば、挨拶程度のレベルでは満足しないで下さい。 自らの積極性はとても大切にする授業です！</p>
到達目標	<p>① スペイン語の基礎を学ぶことによってスペイン語の特徴に近い言語（ポルトガル語・イタリア語・フランス語）の特徴も同時に理解するようになる。コミュニケーション・スキルを磨く。 ② 授業を通して国際社会・異文化の理解を深める。自分の住んでいる地域との違いについて話が出来る。 ③ 外国語が話せると言えるように目標にします。コミュニケーション能力って何？この授業を通して外国語がどれぐらい話せたら“話せる”という事について議論出来ます。</p>	

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	(特) スペイン語の世界： 教室で使う挨拶、話す国々、使用状況	スペイン語圏について調べる
	2	(特) スペイン語の特徴： アルファベット	CDを聞いて発音の特徴になれる
	3	(特) 母音・子音とその発音	CDを聞いて発音の特徴になれる
	4	(特) 注意に必要な綴りと発音	習った単語を発音してみる
	5	(特) アクセント・疑問文と否定文	発音の練習をする
	6	(特) 名詞の性と数 (amigo, amiga, amigos, amigas)	スペイン語の単語を調べてみる
	7	(特) 冠詞：定冠詞、不定冠詞	練習問題に取り込む
	8	(特) Hayの用法：不特定な人や物が存在しているかどうかを表す	文章を書いてみる
	9	(特) 数字。第1課と第2課の復習	練習問題に取り込む
	10	(特) 主語人称代名詞。	自己紹介、他人の紹介する
	11	(特) 動詞serの直説法現在（出身地、主語の特徴、職業を言う）	練習問題に取り込む
	12	(特) 冠詞と形容詞のはたらき	名詞に冠詞と形容詞を付けてみる
	13	(特) 名詞と形容詞の関連性	練習問題に取り込む
	14	(特) 動詞estarの直説法現在：主語の居場所を表す、主語の一時的な状態	文章を書いてみる
	15	(特) SER動詞、ESTAR動詞とHAY動詞の使い分け	練習問題に取り込む
	16	(特) 中間試験	復習する
	17	(特) 不定語と否定語：alguno (something), ninguno (nothing)	文章を書いてみる
	18	(特) 動詞の直説法現在形（規則活用）：-ar動詞	動詞の活用の復習・練習します
	19	(特) 動詞の直説法現在形（規則活用）：-er動詞	動詞の活用の復習・練習します
	20	(特) 動詞の直説法現在形（規則活用）：-ir動詞	動詞の活用の復習・練習します
	21	(特) 前置詞 (a, con, de, en)	前置詞を活かす
	22	(特) 所有形容詞 (mi, tu)	所有形容詞を活かす
	23	(特) 時間の表し方：Que hora es? 数字をさらに学ぶ	数字の復習、時間を書いてみる
	24	(特) 感嘆文	文章を書いてみる
	25	(特) 感嘆文、天候表現、目的格人称代名詞	文章を書いてみる
	26	(特) 目的格人称代名詞	練習問題に取り込む
	27	(特) Gustar型動詞、比較級、最上級、不定詞を用いた命令	好きな物、場所などについて書く
	28	(特) ENCANTAR、INTERESAR、DOLER動詞の活用	練習問題に取り込む
	29	(特) 比較級、最上級、不定詞を用いた命令	文章を書いてみる
30	(特) スペイン語Iの復習とまとめ	理解を深める、質問を準備する	
31	(特) 期末試験	復習する	

学	<p>テキスト・参考文献・資料など</p> <p>テキスト：朝日出版社 「ディエゴと日本再発見 - 初級スペイン語 - 新版」 ISBN978-4-255-55110-4 C1087 Y2 300E) (スペイン語名：BIENVENIDOS A JAPON! Nueva edicion)</p> <p>参考文献：辞書一冊：電子辞書 か『スペイン語ミニ辞典』（白水社）』 又は『現代スペイン語辞典』（白水社）』 又は 『西和中辞典』（小学館）』</p>
び の 実 践	<p>学びの手立て</p> <p>① 「履修の心構え」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・積極性を見せる（質問します）・居眠りはしない（注意されます）・遅刻はしない・欠席しない <p>② 「学びを深めるために」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講義の事前に予習ならびに終了後の復習を十分行うこと。 ・発音になれるため、テキストについている音声をきくこと。
学 び の 継 続	<p>評価</p> <p>中間試験50%、期末試験50%</p>
学 び の 継 続	<p>次のステージ・関連科目</p> <p>スペイン語IIが履修できます。スペイン語Iの知識は固定しますと外国語学習の上達が見えてきます。本校ではスペイン語技能検定試験講座あるため学生が資格の取れる環境に恵まれています。試験は1年に2回です。さらに、本校はスペインのレオン大学と国外協定校になっているため交換留学・派遣留学（1年）が可能です。希望者は休学することなく、海外の協定校で1年間学べることはこの科目の特徴の一つです。</p>

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	スペイン語Ⅱ	後期	月3・木3	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	-小波津 フェルナンド [英米]	1年	質問や相談など授業終了後に回答します。	

学びの準備	ねらい	メッセージ
	<p>スペイン語Ⅰの続きです。スペイン語の基礎表現を発信できることは目標にします。さらに、スペイン語の文法構想を理解することでスペイン語の読書又は簡単な文章を日本語に訳す事が可能になります。スペイン語の複雑な文法事項に負けず、スペイン語Ⅰと同様、言語の学習と並行して、スペイン語圏世界の社会や文化事情に関するビデオ映像なども可能な限り鑑賞します。</p>	<p>外国語に興味を持たせて、自分は外国語をマスター出来る！そのヒントを与えてくれる科目にしたい！スペイン語圏はこんなに面白くて、こんなに日本と違うなと思わせる授業です。自らの積極性はとても大切にする授業です！※大学の授業は9月28日（月）から開始します。この授業は、新型コロナウイルスの感染拡大の状況に鑑み、ZOOMによる遠隔授業を行う予定です。</p>

学びの準備	到達目標
	<p>① スペイン語の基礎を学ぶことによってスペイン語の特徴に近い言語（ポルトガル語・イタリア語・フランス語）の特徴も同時に理解する。コミュニケーション・スキルを磨く。 ② 授業を通して国際社会・異文化の理解を深める。自分の住んでいる地域との違いについて考える。 ③ 外国語が話せまうと言えるように目標にします。コミュニケーション能力を高める。</p>

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	(特) 前期の表現と文法の復習 (¡Hola!, ¿Qué tal? ¿Cómo están?)	スペイン語Ⅰの復習をする
	2	(特) 語根母音変化動詞 I: 欲する (querer) 動詞	動詞の活用の復習・練習します
	3	(特) 語根母音変化動詞 II: 出来る (poder) 動詞	動詞の活用の復習・練習します
	4	(特) 語根母音変化動詞 III: 注文する (pedir) 動詞	動詞の活用の復習・練習します
	5	(特) 語根母音変化動詞 IV: 持つ、～しなければならない (tener) 動詞	動詞の活用の復習・練習します
	6	(特) ir動詞I: 行く	文章を書いてみる
	7	(特) ir動詞II: 未来形の代用	自分の未来について書いてみる
	8	(特) ir動詞III: ～しましょう!	文章を書いてみる
	9	(特) 疑問詞、指示形容詞	疑問文を書いてみる
	10	(特) saber動詞	知っている事について書く
	11	(特) conocer動詞	知っている場所と人について書く
	12	(特) 関係代名詞	文章を書いてみる
	13	(特) 第8課と第9課の復習	課題に取り込む
	14	(特) 普段は何をしていますか?: 日常生活を説明する	日常生活について書く
	15	(特) 出身地について説明する	課題に取り込む
	16	(特) 中間試験	復習する
	17	(特) 再帰動詞I (立つ、起きるなど)	文章を書いてみる
	18	(特) 形容詞の副詞化	復習する
	19	(特) 再帰動詞II (意味の強調、再起受け身)	文章を書いてみる
	20	(特) 現在分詞	文書を書いてみる
	21	(特) 進行形、副詞的な働き	文章を書いてみる
	22	(特) 過去分詞	文書を書いてみる
	23	(特) 現在完了、形容詞的用法、受け身の表現	文書を書いてみる
	24	(特) 過去の表現。点過去: 『～した』	過去について書いてみる
	25	(特) 注意が必要な動詞	文書を書いてみる
	26	(特) 線過去: 『～していた、～なのだが』	過去の生活について書く
	27	(特) 不規則な線過去形動詞	文書を書いてみる
	28	(特) 未来形: 『～するだろう、～だろうか』	予定と希望を書いてみる
	29	(特) 不規則な未来形動詞	文書を書いてみる
30	(特) スペイン語Ⅱの復習とまとめ	理解を深める、質問を準備する	
31	(特) 期末試験	復習する	

学	<p>テキスト・参考文献・資料など</p> <p>テキスト：朝日出版社 「ディエゴと日本再発見 - 初級スペイン語 - 新版」 ISBN978-4-255-55110-4 C1087 Y2 300E) (スペイン語名：BIENVENIDOS A JAPON! Nueva edicion)</p> <p>参考文献：辞書一冊：電子辞書 か『スペイン語ミニ辞典』（白水社）』 又は『現代スペイン語辞典』（白水社）』 又は 『西和中辞典』（小学館）』</p>
び の 実 践	<p>学びの手立て</p> <p>① 「履修の心構え」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・積極性を見せる（質問します）・居眠りはしない（注意されます）・遅刻はしない・欠席しない <p>② 「学びを深めるために」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講義の事前に予習ならびに終了後の復習を十分行うこと。 ・発音になれるため、テキストについているCDをきくこと。
学 び の 継 続	<p>評価</p> <p>中間試験50%、期末試験50%</p>
学 び の 継 続	<p>次のステージ・関連科目</p> <p>スペイン語IIIが履修できます。スペイン語IIの知識は固定しますと外国語学習の上達が見えてきます。スペイン語に近い言語構造のヨーロッパ言語に興味があれば、これらの言語の勉強はしやすくなります。この講義の終わるころにスペイン語の文法構造がある程度理解しています。さらに、単語が読めて、発音も出来ますので語彙力が増やせばスペイン語の習得は夢ではないと言えます。海外留学を考えても良い時期です。</p>

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	スペイン語Ⅱ	後期	月3・木3	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	月野 楓子 [全学]	1年	授業後に受け付けます	

学びの準備	ねらい	メッセージ
	<p>スペイン語Ⅰの続きです。前期で学んだことを踏まえながら、次のステップへと進みます。基礎的な内容を定着させることが、応用力や読解力につながります。</p>	<p>スペイン語話者は世界に4億人以上いるといわれます。スペイン語圏の国や地域への関心を持って学ぶことで、言葉だけでなくより広い世界が見えてくることでしょう。授業や課題への積極的な参加を期待します。</p>
	到達目標	
	<ul style="list-style-type: none"> ・スペイン語の基礎的な文法が理解できる。 ・スペイン語で簡単な会話ができる、簡単な文章を読むことができる。 ・スペイン語圏の歴史や文化について関心を持つ。 	

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	(特)前期の学習内容の確認	前期の復習をしておくこと
	2	(特)Lección8 語根母音変化動詞	単語を調べておくこと、復習も必須
	3	(特) 一人称単数が不規則な動詞	単語を調べておくこと、復習も必須
	4	(特) tenereの用法	単語を調べておくこと、復習も必須
	5	(特) 小テスト	準備をしてくること
	6	(特)Lección9 動詞：ir	単語を調べておくこと、復習も必須
	7	(特) 動詞：saberとconocer	単語を調べておくこと、復習も必須
	8	(特) 関係代名詞	単語を調べておくこと、復習も必須
	9	(特) 小テスト	準備をしてくること
	10	(特)Lección10 再帰動詞	単語を調べておくこと、復習も必須
	11	(特) 副詞	単語を調べておくこと、復習も必須
	12	(特) 時間の表現	単語を調べておくこと、復習も必須
	13	(特) 小テスト	準備をしてくること
	14	(特)Lección11 現在分詞	単語を調べておくこと、復習も必須
	15	(特) 過去分詞	単語を調べておくこと、復習も必須
	16	(特) 比較表現	単語を調べておくこと、復習も必須
	17	(特) 小テスト	準備をしてくること
	18	(特)Lección12 点過去	単語を調べておくこと、復習も必須
	19	(特) 線過去	単語を調べておくこと、復習も必須
	20	(特) 点過去と線過去	単語を調べておくこと、復習も必須
	21	(特) 小テスト	準備をしてくること
	22	(特)Lección13 未来形	単語を調べておくこと、復習も必須
	23	(特) 過去未来形	単語を調べておくこと、復習も必須
	24	(特) 未来の表現	単語を調べておくこと、復習も必須
	25	(特) 小テスト	準備をしてくること
	26	(特)Lección14 条件文	単語を調べておくこと、復習も必須
	27	(特) 肯定命令文	単語を調べておくこと、復習も必須
	28	(特) 否定命令文	単語を調べておくこと、復習も必須
	29	(特) 小テスト	準備をしてくること
30	(特)期末試験	準備をしてくること	
31	(特)まとめ	後期の総括	

学 び の 実 践	<p>テキスト・参考文献・資料など</p> <ul style="list-style-type: none"> ・テキスト 尚真貴子 / 福地恭子 / 小波津フェルナンド / 又吉パトリシア / 上地リリア 『Bienvenidos a Japón』 朝日出版 ・辞書 辞書は必ず用意してください。電子辞書でも構いません。
	<p>学びの手立て</p> <p>前期の復習をしておきましょう。オンラインでもグループに分かれての練習や課題の提出、小テストなどを行います。遅刻や欠席は減点の対象になります。毎回出席し、授業に積極的に参加するようにしてください。</p>
	<p>評価</p> <p>平常点 (30%)、小テスト (50%)、期末テスト (20%)</p>
学 び の 継 続	<p>次のステージ・関連科目</p> <p>スペイン語関連科目</p>

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	スペイン語Ⅱ	後期	月4・木4	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	-小波津 フェルナンド [法律・地行]	1年	質問や相談など授業終了後に回答します。	

学びの準備	ねらい	メッセージ
	<p>スペイン語Ⅰの続きです。スペイン語の基礎表現を発信できることは目標にします。さらに、スペイン語の文法構想を理解することでスペイン語の読書又は簡単な文章を日本語に訳す事が可能になります。スペイン語の複雑な文法事項に負けず、スペイン語Ⅰと同様、言語の学習と並行して、スペイン語圏世界の社会や文化事情に関するビデオ映像なども可能な限り鑑賞します。</p>	<p>外国語に興味を持たせて、自分は外国語をマスター出来る！そのヒントを与えてくれる科目にしたい！スペイン語圏はこんなに面白くて、こんなに日本と違うなと思わせる授業です。自らの積極性はとても大切にする授業です！※大学の授業は9月28日（月）から開始します。この授業は、新型コロナウイルスの感染拡大の状況に鑑み、ZOOMによる遠隔授業を行う予定です。</p>
到達目標	<p>① スペイン語の基礎を学ぶことによってスペイン語の特徴に近い言語（ポルトガル語・イタリア語・フランス語）の特徴も同時に理解する。コミュニケーション・スキルを磨く。 ② 授業を通して国際社会・異文化の理解を深める。自分の住んでいる地域との違いについて考える。 ③ 外国語が話せまうと言えるように目標にします。コミュニケーション能力を高める。</p>	

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	(特) 前期の表現と文法の復習 (Hola!, Que tal? Como estan?)	スペイン語Ⅰの復習をする
	2	(特) 語根母音変化動詞 I: 欲する (querer) 動詞	動詞の活用の復習・練習します
	3	(特) 語根母音変化動詞 II: 出来る (poder) 動詞	動詞の活用の復習・練習します
	4	(特) 語根母音変化動詞 III: 注文する (pedir) 動詞	動詞の活用の復習・練習します
	5	(特) 語根母音変化動詞 IV: 持つ、～しなければならない (tener) 動詞	動詞の活用の復習・練習します
	6	(特) ir動詞I: 行く	文章を書いてみる
	7	(特) ir動詞II: 未来形の代用	自分の未来について書いてみる
	8	(特) ir動詞III: ～しましょう!	文章を書いてみる
	9	(特) 疑問詞、指示形容詞	疑問文を書いてみる
	10	(特) saber動詞	知っている事について書く
	11	(特) conocer動詞	知っている場所と人について書く
	12	(特) 関係代名詞	文章を書いてみる
	13	(特) 第8課と第9課の復習	課題に取り込む
	14	(特) 普段は何をしていますか? : 日常生活を説明する	日常生活について書く
	15	(特) 出身地について説明する	課題に取り込む
	16	(特) 中間試験	復習する
	17	(特) 再帰動詞I (立つ、起きるなど)	文章を書いてみる
	18	(特) 形容詞の副詞化	練習する
	19	(特) 再帰動詞II (意味の強調、再帰受け身)	文章を書いてみる
	20	(特) 現在分詞	文章を書いてみる
	21	(特) 進行形、副詞的な働き	文章を書いてみる
	22	(特) 過去分詞	文章を書いてみる
	23	(特) 現在完了、形容詞的用法、受け身の表現	文章を書いてみる
	24	(特) 過去の表現。点過去: 『～した』	過去について書いてみる
	25	(特) 注意が必要な動詞	文章を書いてみる
	26	(特) 線過去: 『～していた、～なのだが』	過去の生活について書く
	27	(特) 不規則な線過去形動詞	文章を書いてみる
	28	(特) 未来形: 『～するだろう、～だろうか』	予定と希望を書いてみる
	29	(特) 不規則な未来形動詞	文章を書いてみる
30	(特) スペイン語Ⅱの復習とまとめ	理解を深める、質問を準備する	
31	(特) 期末試験	復習する	

学	<p>テキスト・参考文献・資料など</p> <p>テキスト：朝日出版社 「ディエゴと日本再発見 - 初級スペイン語 - 新版」 ISBN978-4-255-55110-4 C1087 Y2 300E) (スペイン語名：BIENVENIDOS A JAPON! Nueva edicion)</p> <p>参考文献：辞書一冊：電子辞書 か『スペイン語ミニ辞典』（白水社）』 又は『現代スペイン語辞典』（白水社）』 又は 『西和中辞典』（小学館）』</p>
び の 実 践	<p>学びの手立て</p> <p>① 「履修の心構え」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・積極性を見せる（質問します）・居眠りはしない（注意されます）・遅刻はしない・欠席しない <p>② 「学びを深めるために」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講義の事前に予習ならびに終了後の復習を十分行うこと。 ・発音になれるため、テキストについているCDをきくこと。
	<p>評価</p> <p>中間試験50%、期末試験50%</p>
学 び の 継 続	<p>次のステージ・関連科目</p> <p>スペイン語IIIが履修できます。スペイン語IIの知識は固定しますと外国語学習の上達が見えてきます。スペイン語に近い言語構造のヨーロッパ言語に興味があれば、これらの言語の勉強はしやすくなります。この講義の終わるころにスペイン語の文法構造がある程度理解しています。さらに、単語が読めて、発音も出来ますので語彙力が増やせばスペイン語の習得は夢ではないと言えます。海外留学を考えても良い時期です。</p>

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	スペイン語Ⅱ	後期	月3・木3	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	-稲村 幸子[日文・社文]	1年	メールで受け付けます。	

学びの準備	ねらい	メッセージ
	日常生活や身の回りのことについてスペイン語で表現する方法を学んでいきます。スペイン語圏の社会や文化に関心を持ち、情報を得、理解し、説明できるようになることを目指します。	スペイン語圏といわれる国と地域はアメリカ大陸を中心に20以上、地理的にも広い範囲に分布しています。国連の公用語の一つでもあり、公的にも日常的にも使用頻度の高い言語です。スペイン語話者は現在の約5億8千万人から2050年には7億5千6百万人に増えると推計されています。これから社会で力を発揮する皆さんにとって必要となる外国語の一つです。
到達目標	1. 日常生活でよく用いる表現を学び、スペイン語で表現することができる。 2. スペイン語の基礎文法を習得し、予定や過去の出来事を表す文章を含む平易なスペイン語文を理解することができる。 3. スペイン語圏の社会や文化に関心を持つことができる。	

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	(特) オリエンテーション/スペイン語Ⅰの復習	到達目標を設定する
	2	(特) スペイン語Ⅰの復習	前回の復習
	3	(特) スペイン語Ⅰの復習	前回の復習
	4	(特) スペイン語Ⅰの復習	前回の復習
	5	(特) スペイン語Ⅰの復習	前回の復習
	6	(特) Lección 6 時刻表現 小テスト	前回の復習
	7	(特) Lección 6 感嘆文と天候表現	前回の復習
	8	(特) Lección 6 直接目的格人称代名詞と間接目的格人称代名詞	前回の復習
	9	(特) Lección 7 gustar型の動詞の用法 小テスト	前回の復習
	10	(特) Lección 7 比較を用いた文	前回の復習
	11	(特) Lección 8 語根母音変化動詞quererの現在形と用法 小テスト	前回の復習
	12	(特) Lección 8 語根母音変化動詞poderの現在形と用法	前回の復習
	13	(特) Lección 8 動詞tenerの活用形と用法	前回の復習
	14	(特) Lección 8 動詞tenerの活用形と用法	前回の復習
	15	(特) Lección 8 動詞tenerの活用形と用法	前回の復習
	16	(特) Lección 8 動詞tenerの活用形と用法	前回の復習
	17	(特) Lección 9 動詞irの現在形と用法 小テスト	前回の復習
	18	(特) Lección 9 動詞irの現在形と用法	前回の復習
	19	(特) Lección 9 動詞saberの現在形と用法	前回の復習
	20	(特) Lección 9 動詞saberとconocerの現在形と用法	前回の復習
	21	(特) Lección 10 再帰動詞の活用形と用法 小テスト	前回の復習
	22	(特) Lección 10 再帰動詞の活用形と用法	前回の復習
	23	(特) Lección 11 現在分詞とその用法 小テスト	前回の復習
	24	(特) Lección 11 過去分詞とその用法	前回の復習
	25	(特) Lección 11 受け身の表現	前回の復習
	26	(特) Lección 11 現在完了形とその用法	前回の復習
	27	(特) Lección 12 点過去形とその用法 小テスト	前回の復習
	28	(特) Lección 12 点過去形とその用法	前回の復習
	29	(特) Lección 12 線過去形とその用法	前回の復習
30	(特) Lección 13 未来形とその用法 小テスト	後期の総復習	
31	期末試験	今後の課題発見	

学	<p>テキスト・参考文献・資料など</p> <p>【テキスト】 尚真貴子・福地恭子・小波津フェルナンド・又吉パトリシア・上地リリア『Bienvenidos a Japon! (ディエゴと日本再発見! 新版)』朝日出版社、2020年。(2,300円+税)</p> <p>【参考書・資料】 授業資料を学習内容や進度に合わせて適宜配布します。</p>
び の 実 践	<p>学びの手立て</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 初回のオリエンテーションで授業の進め方を説明します。 2. 毎回の授業内容の理解確認のための課題を準備します。課題を用いた復習を中心に授業外学習を進めてください。 3. 学部履修規定により出席時数が3分の2に満たない者は期末試験を受けることができません。出席は課題提出で確認します。
	<p>評価</p> <p>以下の合計点で評価します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 7点×8回(各課終了ごとに)=56点:各課の授業内容が理解できたかを確認し評価します。 2. 期末試験(44点):授業内容の定着を確認し評価します。
学 び の 継 続	<p>次のステージ・関連科目</p> <p>上位科目は中級レベルのスペイン語III(前期)とスペイン語IV(後期)です。毎年6月と10月に実施されるスペイン語技能検定(6級、入門、基本動詞短文の読み書き、直説法現在や5級、初級、やさしい文章の読み書き、直説法修了)を目指すのも良いでしょう。</p>

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	スペイン語Ⅱ	後期	月3・木3	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	-又吉 パトリシア [経済・地環・企シ・産情]	1年	授業終了後またptt174@okiu.ac.jpで受けします。	

学びの準備	ねらい	メッセージ
	<p>スペイン語Ⅰの続きです。前期で学んだことを基礎にし、不規則動詞の活用を覚える。さらに語彙や表現力をアップし、スペイン語技能検定6級また5級レベルを目指す。</p> <p>到達目標</p> <p>① スペイン語の動詞の直説法活用（現在、過去）を覚え、的確に使えるようになる。 ② スペイン語で日常生活での会話を身につけて、スペイン語圏のネイティブとコミュニケーションができるようになる。 ③ スペイン語圏の国々また沖縄や日本の文化、行事や人々の習慣などを話題にし、異文化間理解ができるようになる。 ④ スペイン語技能検定5級程度のスペイン語を理解できるようになる。</p>	<p>1. コロナ感染拡大の影響で、今学期も遠隔形式となる。前期と同様にGoogle MeetsとGoogle Classroomを利用する。</p> <p>2. ミスに恐れず、積極的な授業への参加が望まれます。言葉を学ぶためには4技能(話す、書く、読む、聞く)が欠かせません。毎回予習、復習をし語彙や文法をしっかり覚えればスペイン語の学習がより楽しくなります。QUERER ES PODER!!!</p>

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	(特) 後期のガイダンスと前期で学んだ文法項目と表現の復習	シラバスをよむ、前期の復習
	2	(特) 前期の語彙と動詞の活用の復習、スペイン語技能検定6級の練習問題	音読、意味調べ、練習問題
	3	(特) L8: 不規則動詞QUERERの直説法現在形の活用、語彙: 洋服、色	音読、意味調べ、練習問題
	4	(特) L8: 不規則動詞QUERERの直説法現在形の活用+動詞	音読、意味調べ、練習問題
	5	(特) L8: 不規則動詞QUERERの復習とPODER動詞の直説法現在形の活用	音読、意味調べ、練習問題
	6	(特) L8: 不規則動詞TENERの直説法現在形の活用、家族の語彙、数字の復習	音読、意味調べ、練習問題
	7	(特) L8: 不規則動詞TENERを使う慣用表現・第8課の復習	p. 36~39の復習
	8	(特) 第1回テスト: 第8課・「沖縄県とスペイン語圏の国々の行事の紹介」	テスト勉強
	9	(特) L9: 不規則動詞IR直説法現在形の活用	音読、意味調べ、練習問題
	10	(特) L9: 不規則動詞IR直説法現在形の活用・「映画とおしスペイン語圏の行事の紹介」	音読、意味調べ、練習問題
	11	(特) L9: saberとconocer動詞の違い・L9の復習	p40~43の復習
	12	(特) 第2回テスト: 第9課	テスト勉強
	13	(特) L10: 再帰動詞の直説法現在形の活用	音読、意味調べ、練習問題
	14	(特) L10: 再帰動詞の直説法現在形の活用	音読、意味調べ、練習問題
	15	(特) L10: 一日の行動について語る、曜日と時刻の復習(課題の提出)	音読、意味調べ、練習問題
	16	(特) L10: 再帰動詞の復習	p. 44~47の復習
	17	(特) 第3回テスト: 第10課	テスト勉強
	18	(特) L11: 現在分詞と直説法現在形進行形	音読、意味調べ、練習問題
	19	(特) L11: 過去分詞、直説法現在形完了形	音読、意味調べ、練習問題
	20	(特) L11: 現在完了形の活用を使って日記また履歴書を書く練習・L11の復習	p. 48~51の復習
	21	(特) 第4回テスト: 第11課	テスト勉強
	22	(特) L8~L11の復習	p. 36~51の復習
	23	(特) スペイン語圏の国々のクリスマスの行事と習慣の紹介	p. 91~93音読、意味調べ
	24	(特) スペイン語圏の国々のお正月の行事と習慣の紹介	p. 91~93音読、意味調べ
	25	(特) L12: 直説法点過去形の活用	音読、意味調べ、練習問題
	26	(特) L12: 不規則動詞の直説法点過去の活用	音読、意味調べ、練習問題
	27	(特) L12: 点過去の復習・直説法線過去過去の活用	音読、意味調べ、練習問題
	28	(特) L12: 点過去形と線過去形の違いと復習	p. 52~55の復習
	29	(特) 第5回テスト: 第12課	テスト勉強
30	(特) 口頭テスト、まとめ	総合復習	
31	(特) スペイン語検定5級レベルのテスト	前期と後期の学習をふりかえる	

学	<p>テキスト・参考文献・資料など</p> <p>『Bienvenidos a Japon!』-Nueva edicion- ディエゴと日本再発見！-初級スペイン語-新版 著者：尚 真貴子、福地 恭子、小波津 フェルナンド、又吉 パトリシア、上地 リリア（朝日出版社） 定価：2,300円 + 税 「スペイン語ミニ辞典」宮城・宮本編 白水社¥2,800/「西和中辞典」桑名一博、他編 小学科¥5,800/「和西辞典」有本、宮城、他 白水社¥4,500/「現代スペイン語辞典」宮城、山田、他 白水社¥4,000 ※スペイン語電子辞書も使用可</p>
学びの 実践	<p>学びの手立て</p> <p>① 学科指定と年次を確認してからこのクラスに登録すること。初回に必ず出席すること。 ② 毎講義にテキスト、ノート、配布された資料などを必ず持参すること。 ③ 講義時間外にもテキストの音声聞き、語彙、表現、動詞の活用をよく予習・練習すること。 ④ 講義内にはペアやグループワークなどがお行いますのでクラスメートと協力し、積極的に取り組むこと。 ⑤ その他は最初の講義で説明する。</p>
実践	<p>評価</p> <p>① QUIZと筆記テスト 60% 欠席する場合追試が行わいので注意すること。 ② 口頭テスト 10% ③ 宿題及び課題の提出 20% ④ 平常点（授業参加と態度）10% 授業総時間数の1/3(10回)以上欠席した場合は単位を与えない。遅刻は減点とする。</p>
学びの 継続	<p>次のステージ・関連科目</p> <p>次のステージ・関連科目 ① スペイン語 I、II を終了した方には中級レベルのスペイン語III（前期）とスペイン語IV（後期）の履修がお勧めです。 ② 毎年6月と10月に実施されるスペイン語技能検定6級また5級に挑戦する。</p>

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	スペイン語Ⅱ	後期	月5・木5	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	-上地 リリア [全学]	全学年	ptt139@okiu.ac.jp	

学びの準備	ねらい	メッセージ
	<p>1. スペイン語の規則動詞の現在形の活用を出来るようになり、簡単な文を作ることができる。</p> <p>2. 口頭での簡単な受け答えをできるようにする。</p> <p>3. スペイン、ラテンアメリカの社会や文化に関する話題も身に着けるようになる。</p>	<p>スペイン語入門Ⅰの続きです。今回は点過去形、線過去形、未来形の動詞活用を学びます。日常会話のより高度な段階をめざし、簡単なスペイン語の文章の購読が可能になるまでの語学力の習得を目的にする。また、スペイン語入門Ⅰと同様、音楽、視聴覚教材などを利用し、文法及びスペインと中南米の社会・文化事情・生活習慣の紹介をしていきます。</p>
到達目標	<p>(1) スペイン語の過去形、未来形の活用ができるようになります。</p> <p>(2) 口頭での受け答えに慣れ、簡単なコミュニケーションができるようになる。</p> <p>(3) スペイン語圏の社会や文化に関する話題を理解ができるようになる。</p> <p>(4) スペイン語検定試験の6級合格をめざす。</p>	

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	(特) スペイン語Ⅰの復習 (1) テストと解説	シラバスをよく読むこと
	2	(特) スペイン語Ⅰの復習 (2) 補足説明	授業のおさらい
	3	(特) スペイン語検定試験6級対策 (1) アクセントの位置～現在形規則動詞活用	練習問題の復習
	4	(特) スペイン語検定試験6級対策 (2) 不規則動詞 ser / estar 動詞の応用	同上
	5	(特) querer 動詞活用・応用	練習問題の復習
	6	(特) poder 動詞活用・応用	同上
	7	(特) pedir 動詞活用・応用	同上
	8	(特) tener 動詞活用・応用	同上
	9	(特) ir 動詞活用・応用	同上
	10	(特) venir 動詞活用・応用	同上
	11	(特) saber / conocer 動詞活用・応用	同上
	12	(特) 曜日・月・会話練習	練習問題の復習
	13	(特) 8課～9課の復習	テストの勉強
	14	(特) 課題提出	テストの見直し
	15	(特) 再帰動詞現在形活用・応用	練習問題の宿題
	16	(特) 現在分詞・現在進行形 -ar 活用・応用	同上
	17	(特) 現在進行形 -er, -ir 動詞活用・応用	同上
	18	(特) 過去分詞 ・ 現在完了 -ar 動詞活用・応用	同上
	19	(特) 現在完了 -er, -ir 動詞活用・応用	同上
	20	(特) 点過去形 -ar 動詞活用・応用	同上
	21	(特) 点過去形 -er, -ir 動詞活用・応用	同上
	22	(特) 線過去形 -ar 動詞活用・応用	同上
	23	(特) 線過去形 -er, -ir 動詞活用・応用	同上
	24	(特) 点過去形不規則動詞活用・応用	同上
	25	(特) 線過去形不規則動詞 ・ 応用	練習問題の復習
	26	(特) 不規則動詞の復習・クイズ	テストの勉強
	27	(特) 未来形規則動詞活用・応用	練習の宿題
	28	(特) 未来形不規則動詞活用・応用	同上
	29	(特) 好みや趣味を使って会話練習	練習の復習
30	(特) スペイン語Ⅱの総復習	テストの勉強	
31	(特) 期末試験 ・ まとめ	テストの見直し	

学 び の 実 践	<p>テキスト・参考文献・資料など 『Bienvenidos a Japon』 Makiko Sho, K. Fukuchi, F. Kohatsu, P. Matayoshi, L. Uechi 著 (朝日出版社)</p>
	<p>学びの手立て 必ず復習してから授業に出席する。 授業中に携帯電話、スマートフォンなどの通信機器類の使用は禁止！ 質問や相談など授業時間に回答します。 積極的な授業への参加が望まれます。 言語を学ぶには失敗はつきものです。ミスを恐れずに一緒に頑張りましょう！</p>
	<p>評価 課題提出5回 X 10点 = 50点、期末試験50点 = 100点 欠席は減点の対象になります。 授業を8回以上欠席した学生には、単位を与えない。</p>
学 び の 継 続	<p>次のステージ・関連科目 スペイン語Ⅱを受講した学生は、スペイン語Ⅲの受講を勧めます。</p>

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	スペイン語Ⅱ	後期	月4・木4	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	-上地 リリア [人福]	1年	ptt139@okiu.ac.jp	

学びの準備	ねらい	メッセージ
	<ol style="list-style-type: none"> 1. スペイン語の規則動詞の現在形の活用を出来るようになり、簡単な分を作ることができる。 2. 口頭での簡単な受け答えをできるようになる。 3. スペイン、ラテンアメリカ社会や文化に関する話題も身につけるようになる。 	<p>スペイン語入門Ⅰの続きです。今回は点過去形、線過去形、未来形の動詞活用を学びます。日常会話のより高度な段階をめざし、簡単なスペイン語の文章の講読が可能になるまでの語学力の習得を目的にする。また、スペイン語入門Ⅰと同様、音楽、視聴覚教材などを利用し、スペイン、中南米の社会・文化事情。生活習慣を紹介をします。</p>
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> (1) スペイン語の過去形、未来形の活用ができるようになります。 (2) 口頭での受け答えに慣れ、簡単なコミュニケーションができるようになる。 (3) スペイン語圏の社会や文化に関する話題を理解ができるようになる。 (4) スペイン語検定試験の6級合格をめざす。 	

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	(特) スペイン語Ⅰの復習 (1) テストと解説	シラバスをよく読むこと
	2	(特) スペイン語Ⅰの復習 (2) 補足説明	授業のおさらい
	3	(特) スペイン語検定試験6級対策 (1) アクセントの位置～現在形規則動詞活用	練習問題の復習
	4	(特) スペイン語検定試験6級対策 (2) 不規則動詞 ser / estar 動詞の応用	同上
	5	(特) querer 動詞活用・応用	練習問の宿題
	6	(特) poder 動詞活用・応用	同上
	7	(特) pedir 動詞活用・応用	同上
	8	(特) tener 動詞活用・応用	同上
	9	(特) ir 動詞活用・応用	同上
	10	(特) venir 動詞活用・応用	同上
	11	(特) saber / conocer 動詞活用・応用	同上
	12	(特) 曜日・月・会話練習	練習問題の復習
	13	(特) 8課～9課の復習	テスト勉強
	14	(特) 課題提出	テストの見直し
	15	(特) 再帰動詞現在形活用・応用	練習問題の宿題
	16	(特) 現在分詞・現在進行形 -ar 活用・応用	同上
	17	(特) 現在進行形 -er, -ir 動詞活用・応用	同上
	18	(特) 過去分詞 ・ 現在完了 -ar 動詞活用・応用	同上
	19	(特) 現在完了 -er, -ir 動詞活用・応用	同上
	20	(特) 点過去形 -ar 動詞活用・応用	同上
	21	(特) 点過去形 -er, -ir 動詞活用・応用	同上
	22	(特) 線過去形 -ar 動詞活用・応用	同上
	23	(特) 線過去形 -er, -ir 動詞活用・応用	同上
	24	(特) 点過去形不規則動詞活用・応用	同上
	25	(特) 線過去形不規則動詞 ・ 応用	練習問題の復習
	26	(特) 不規則動詞の復習・クイズ	テスト勉強
	27	(特) 未来形規則動詞活用・応用	練習問題の宿題
	28	(特) 未来形不規則動詞活用・応用	同上
	29	(特) 好みや趣味を使って会話練習	練習の復習
30	(特) スペイン語Ⅱの総復習	テストの勉強	
31	(特) 期末試験 ・ まとめ	テストの見直し	

学	<p>テキスト・参考文献・資料など 「Bienvenidos a Japon」 Makiko Sho, K. Fukuchi, F. Kohatsu, P. Matayoshi, L. Uechi 著 (朝日出版社)</p>
び の 実 践	<p>学びの手立て 必ず復習してから授業に出席する。 授業中に携帯電話、スマートフォンなどの通信機器類の使用は禁止！ 質問や相談など授業時間に回答します。 積極的な授業への参加が望まれます。 言語を学ぶには失敗はつきものです。ミスを恐れずに一緒に頑張りましょう！</p>
学 び の 継 続	<p>評価 課題提出5回 X 10点 = 50点、 期末試験50点=100点 欠席は減点の対象になります。 授業を8回以上欠席した学生には、単位を与えない。</p> <p>次のステージ・関連科目 スペイン語Ⅱを受講した学生は、スペイン語Ⅲの受講を勧めます。</p>

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	スペイン語Ⅲ	前期	火2・金2	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	-又吉 パトリシア	2年	授業終了後またptt174@okiu.ac.jp	

学びの準備	ねらい	メッセージ
	<p>スペイン語I, IIに続く中級レベルのクラスです。スペイン語における時制の概念（現在、過去、未来の表現）を体系的に把握しながら、授業内アクティビティや音響・映像資料等を用いて、日常生活で使われる平易な表現を実際に運用できるようにしていきます。スペイン語圏の文化や生活について随時ふれ、スペイン語世界の立体的な理解を目指します。</p>	<p>ミスに恐れず、積極的な授業への参加が望まれます。言葉を学ぶためには4技能(話す、書く、読む、聞く)が欠かせません。毎回予習、復習をし語彙や文法をしっかりと覚えればスペイン語の学習がより楽しくなります。更にスペイン語は沖縄県では多くの移民を中南米へ送り出したという歴史的な理由から、今日でも経済的・文化的な交流が活発です。きっと身近に感じられるでしょう!Animo!</p>
到達目標	<p>① スペイン語における時制の概念を体系的に理解し、スペイン語検定6級と5級程度のスペイン語力をつける。</p> <p>② 日常生活に役立つ会話表現を学び、勧誘、依頼、命令などを含むコミュニケーションをスペイン語で行うことができる。</p> <p>③ スペイン語学習を通じてスペイン語圏の社会文化への知的好奇心を高め、世界観を広げる。</p>	

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	ガイダンスと受講生のレベルチェック	シラバスの熟読
	2	スペイン語 I と II で学んだ語彙と表現の復習	課題への取り組み
	3	自己紹介の練習	課題への取り組み
	4	発音・アクセントの復習	課題への取り組み
	5	名詞：性、数と冠詞・形容詞の復習	課題への取り組み
	6	SER, ESTARとHAY動詞の使い分けの復習	課題への取り組み
	7	スペイン語検定6級練習 (1)	テスト準備
	8	テスト：スペイン語検定6級	テストの見直し
	9	数字、曜日、月の復習	課題への取り組み
	10	規則動詞の現在形の復習	課題への取り組み
	11	疑問視と前置詞の復習	課題への取り組み
	12	所有形容詞と家族の紹介の復習	課題への取り組み
	13	日常生活についての作文作成と発表	課題への取り組み
	14	講義第13回までの総復習	課題への取り組み
	15	スペイン語検定6級練習 (2)	テスト準備
	16	テスト：スペイン語検定6級	テストの見直し
	17	天気表現の復習	課題への取り組み
	18	目的格の人称代名詞の復習	課題への取り組み
	19	gustar型動詞と比較表現の復習	課題への取り組み
	20	querer, poder, tener, ir, saberとconocer動詞の復習	課題への取り組み
	21	会話作成と発表	課題への取り組み
	22	テスト：不規則動詞	テスト準備
	23	再帰動詞の復習	課題への取り組み
	24	日常生活について話す	課題への取り組み
	25	点過去の復習	課題への取り組み
	26	線過去の復習・現在完了形	課題への取り組み
	27	過去の出来事についての作文作成と発表	課題への取り組み
	28	未来形・過去未来形	課題への取り組み
	29	動詞の直接法の活用総復習	課題への取り組み
30	口頭テスト・まとめ	テスト準備	
31	期末テスト：スペイン語5級レベル (主に第11～13課)		

学	<p>テキスト・参考文献・資料など</p> <p>① 『Bienvenidos a Japon!』 ディエゴと日本再発見！-初級スペイン語 著者：尚 真貴子、福地 恭子、小波津 フェルナンド、又吉 パトリシア（朝日出版社） 定価：2,300円 + 税</p> <p>② プリントを配布します。</p> <p>③ 『スペイン語ミニマム単語集』（朝日出版社）</p> <p>④ その他授業内で紹介します。</p>
び の 実 践	<p>学びの手立て</p> <p>① 初回に必ず出席すること。</p> <p>② 毎講義にテキスト、ノート、配布された資料など必ず持参すること。</p> <p>③ 講義時間外にもテキストの音声聞き、語彙、表現、動詞の活用をよく予習・練習すること。</p> <p>④ 講義内にはペアやグループワークなどがおこなわれますのでクラスメートと協力し、積極的に取り組むこと。</p> <p>⑤ その他は最初の講義で説明する。</p>
	<p>評価</p> <p>① QUIZと筆記テスト 60% 欠席する場合追試が行わいので注意すること。</p> <p>② 口頭テスト 10%</p> <p>③ 宿題及び課題の提出 20%</p> <p>④ 平常点（授業参加と態度）10% 授業総時間数の1/3(10回)以上欠席した場合は単位を与えない。 遅刻は減点とする。</p>
学 び の 継 続	<p>次のステージ・関連科目</p> <p>スペイン語IIIの単位を取得した方には、スペイン語IVの履修がお勧めです。自分の意見を表明したり、感情を表現する方法を学びながら、スペイン語におけるコミュニケーションのあり方を学んでいきます。交換留学希望者やスペイン語が好きだという方は、ぜひ履修して下さい。スペイン語検定5級の受験もお勧めです。</p>

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	スペイン語Ⅳ	後期	火2・金2	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	-又吉 パトリシア	2年	授業終了後またptt174@okiu.ac.jp	

学びの準備	ねらい	メッセージ
	<p>スペイン語I, II, IIIに続く中級第2ステージのクラスです。スペイン語文法における接続法を体系的に学び、自分の考えや意見、感情、願望などを異文化状況で表現する方法を覚え、スペイン語のコミュニケーション能力のさらなる向上を目指す。</p>	<p>1. コロナ感染拡大の影響で、今学期も遠隔形式となる。前期と同様にGoogle MeetsとGoogle Classroomを利用する。 2. ミスに恐れず、積極的な授業への参加が望まれます。言葉を学ぶためには4技能(話す、書く、読む、聞く)が欠かせません。毎回予習、復習をし語彙や文法をしっかり覚えればスペイン語の学習がより楽しくなります。QUERER ES PODER!!!</p>
到達目標	<p>① スペイン語Ⅰ～Ⅳを学んでスペイン語文法を一通終了。こうして日常生活に必要な表現、短い文章を作り、また内容を理解し、質問をしたり、答えたりことができる。 ② 接続法を用いて、自分の考えや意見、感情、願望などをコミュニケーションの中で表現できるようになる。 ③ 語彙や表現力をアップし、スペイン語検定試験スペイン文部省認定(通称DELE)入門レベルであるA1に到達目標にする。</p>	

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	(特) 後期のガイダンスと動詞のスペイン語I～III学んだ動詞の復習	シラバスの熟読
	2	(特) 規則動詞の直説法現在形の復習	課題への取り組み
	3	(特) 不規則動詞の直接法現在形の復習	課題への取り組み
	4	(特) 現在進行形の動詞の直説法の復習	課題への取り組み
	5	(特) 第1回テスト：動詞の現在形の活用	テスト準備
	6	(特) 現在完了形の復習	課題への取り組み
	7	(特) 規則動詞の直説法の点過去形活用の復習	課題への取り組み
	8	(特) 不規則動詞の直説法の点過去形活用の復習	課題への取り組み
	9	(特) 過去形の復習：「世界のウチナーンチュの日」について	課題への取り組み
	10	(特) 第2回テスト：直説法点過去形 ・映画を通してメキシコの行事の紹介	テスト準備
	11	(特) 直説法の線過去形の復習	課題への取り組み
	12	(特) 直説法の点過去と線過去の使い分け練習	課題への取り組み
	13	(特) 日記を書く練習	課題への取り組み
	14	(特) 直説法未来形活用の復習	課題への取り組み
	15	(特) 直説法活用の総合復習	課題への取り組み
	16	(特) 第3回テスト：スペイン語検定5級レベルのテスト	テスト準備
	17	(特) 命令形I(肯定命令)	課題への取り組み
	18	(特) 命令形Iを使って会話練習	課題への取り組み
	19	(特) 規則動詞接続法現在形の活用	課題への取り組み
	20	(特) 不規則動詞接続法現在形の活用	課題への取り組み
	21	(特) 第4回テスト：接続法現在形の活用	テスト準備
	22	(特) 命令形II(否定命令)	課題への取り組み
	23	(特) スペイン語圏の国々の年末年始の行事と習慣の紹介	課題への取り組み
	24	(特) 日本のお正月について紹介する・接続法現在形の活用の復習	課題への取り組み
	25	(特) 接続法現在形を使って表現練習と会話	課題への取り組み
	26	(特) スペイン語検定試験レベルA1筆記問題練習	課題への取り組み
	27	(特) スペイン語検定試験レベルA1筆記問題のフィードバック	課題への取り組み
	28	(特) スペイン語検定試験レベルA1聞き取り問題練習	課題への取り組み
	29	(特) 筆記テストと口頭テストのための準備	課題への取り組み
30	(特) 第5回テスト：命令形と接続法現在形	テスト準備	
31	(特) 口頭テスト	今後の課題発見	

学	<p>テキスト・参考文献・資料など</p> <p>① 『Bienvenidos a Japon!』 ディエゴと日本再発見！-初級スペイン語 著者：尚 真貴子、福地 恭子、小波津 フェルナンド、又吉 パトリシア（朝日出版社） 定価：2,300円 + 税</p> <p>② プリントを配布します。</p> <p>③ 『スペイン語ミニマム単語集』（朝日出版社）</p> <p>④ その他授業内で紹介します。</p>
び の 実 践	<p>学びの手立て</p> <p>① 初回に必ず出席すること。</p> <p>② 毎講義にテキスト、ノート、配布された資料などを必ず持参すること。</p> <p>③ 講義時間外にもテキストの音声聞き、語彙、表現、動詞の活用をよく予習・練習すること。</p> <p>④ 講義内にはペアやグループワークなどがおこないますのでクラスメートと協力し、積極的に取り組むこと。</p> <p>⑤ その他は最初の講義で説明する。</p>
	<p>評価</p> <p>① QUIZと筆記テスト 60% 欠席する場合追試が行わいので注意すること。</p> <p>② 口頭テスト 10%</p> <p>③ 宿題及び課題の提出 20%</p> <p>④ 平常点（授業参加と態度）10% 授業総時間数の1/3(10回)以上欠席した場合は単位を与えない。 遅刻は減点とする。</p>
学 び の 継 続	<p>次のステージ・関連科目</p> <p>スペイン語IVの単位を修得した方は、これまで蓄積してきたスペイン語の知識をもとに、スペイン語を話す人々の世界をさらに探求してみませんか。上級の外国語研究I（前期）と外国語研究II（後期）の受講がお勧めです。交換留学希望者やスペイン語が好きな方は、ぜひ履修して下さい。さらなるレベルアップを目指す方には、スペイン語検定5級4級またDELE A1の試験にもチャレンジしてください。</p>

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	中国語 I	前期	月4・木4	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	-島袋 直樹 [全学科]	全学年	学内メールで受け付けます。	

学びの準備	ねらい 中国語の発音と文法の基本を理解し、簡単な会話ができるようになることを目指します。	メッセージ 授業で学んだことを一つずつ結びつけていくと簡単な文からだんだん複雑な文が作れるようになっていきます。中国語を使ってどんなことを伝えたいのか、どんなことが知りたいのかを考えながら勉強してください。
	到達目標 1. 基本的な文法事項を習得して簡単な文を作ることができる。 2. 基本的な単語を覚える。 3. 中国語の発音のしくみを理解する。 4. 発音の聞き取りができるようになる。	

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	授業のガイダンス	ガイダンスの確認
	2	中国語について	授業の復習、課題
	3	中国語の基本的な文の組み立て方	授業の復習、課題
	4	動詞述語文の肯定文	授業の復習、課題
	5	動詞述語文の否定文	授業の復習、課題
	6	動詞述語文の疑問文①	授業の復習、課題
	7	動詞述語文の疑問文②	授業の復習、課題
	8	動詞述語文の疑問文③	授業の復習、課題
	9	動詞述語文の疑問文④	授業の復習、課題
	10	動詞述語文の復習	授業の復習、課題
	11	「的」の使い方	授業の復習、課題
	12	動詞「是」	授業の復習、課題
	13	発音練習	授業の復習、課題、発音練習
	14	発音練習	授業の復習、課題、発音練習
	15	発音練習	授業の復習、課題、発音練習
	16	発音練習	授業の復習、課題、発音練習
	17	あいさつ言葉	授業の復習、課題、発音練習
	18	動詞「在」	授業の復習、課題、発音練習
	19	人やモノの数え方	授業の復習、課題、発音練習
	20	動詞「有」①	授業の復習、課題、発音練習
	21	動詞「有」②	授業の復習、課題、発音練習
	22	発音の聞き取り練習	授業の復習、課題、発音練習
	23	発音の聞き取り練習	授業の復習、課題、発音練習
	24	形容詞述語文の肯定文	授業の復習、課題、発音練習
	25	形容詞述語文の否定文	授業の復習、課題、発音練習
	26	形容詞述語文の疑問文①	授業の復習、課題、発音練習
	27	形容詞述語文の疑問文②	授業の復習、課題、発音練習
	28	形容詞述語文の疑問文③	授業の復習、課題、発音練習
	29	形容詞述語文の疑問文④	授業の復習、課題、発音練習
30	ピンイン習得度チェック	授業の復習、発音練習	
31	授業の総括	授業の復習、発音練習	

学	<p>テキスト・参考文献・資料など</p> <p>①毎回テキストを配布します。 ②『身につく中国語 [改訂版]』楊凱榮・張麗群著（白帝社）</p>
び の 実 践	<p>学びの手立て</p> <p>①授業はGoogle Classroomを使用します。 ②毎回の課題提出によってその回の授業への出席とします。課題は提出期限を守ってください。 ③予習は特に求めませんが復習は必ず行い授業で学んだ内容を定着させてください。 ④配布されたテキスト、音声、動画などで繰り返し発音練習をしてください。 ⑤授業内容など何かわからないことがあればメールで問い合わせてください。 ⑥「中国語Ⅰ」の単位を取得していないと後期の「中国語Ⅱ」は登録できません。</p>
	<p>評価</p> <p>提出された課題の点数とピンイン習得度チェックの点数を合計して評価します。 但し、総授業時間数の三分の一以上欠席した場合には単位は与えません。</p>
学 び の 継 続	<p>次のステージ・関連科目</p> <p>後期に開講される「中国語Ⅱ」で続きの内容を学習します。 検定試験にも積極的にチャレンジしてください。</p>

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	中国語 I	前期	火2・金2	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	-張 維 真 [全学科(2年次以上)]	2年	msweijena@gmail.com	

学びの準備	ねらい 中国語の基礎的な発音をマスターし、実践的な会話を身につける。授業では特に発音や声調の習得に重点をおく。	メッセージ 今学期は新型コロナウイルスの影響で、遠隔授業を行います。遠隔授業は対面授業と同じような進度で発音の指導と教科書の内容を進めていきたいと思ひます。学生全員google classroomに登録してもらって、課題授業とgoogle meetでの同時online授業を交互に行います。期末に発音の習得テストがありますので、発音をポイントとして対策しながら教えます。
	到達目標 中国語検定準四級レベルのスキル習得を目標としています。	

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	ガイダンス	教科書全体に目を通す
	2	声調(四声)の紹介と練習	お家で鏡を見て声調を練習する
	3	四声、単母音の説明と動画紹介	お家で発音を復習する
	4	声調と単母音の復習&複合母音の音声データで自主学習	同上
	5	中国語の歌「小苹果」&鼻音の練習動画の紹介	同上
	6	子音21個の説明と練習	同上
	7	子音の唇音、舌尖音、舌面音の動画紹介と練習	同上
	8	子音の舌面音、巻舌音、舌歯音の動画紹介と練習	動画を視聴して発音を復習する
	9	発音の総合復習	同上
	10	教科書の中の発音復習p5~9	同上
	11	発音まとめレポートの書き方指導&NHK中国語の視聴	同上
	12	教科書p10無気音&有気音の説明&加藤先生の動画紹介	同上
	13	P11のドリル練習&NHK中国語の内容紹介	同上
	14	声調の付け方&P14~16内容説明	録音データを聞く
	15	google翻訳を利用して課題を完成するコツ&歌の紹介	単語暗記
	16	p17挨拶の言葉&リスニングテスト	宿題完成
	17	録画ビデオで「是～」の構文説明&リスニングテスト	読み練習
	18	特別子音を復習しながら、第1課の単語練習&リスニング	単語暗記
	19	録画ビデオで動詞述語文を紹介&音声リスニング課題	宿題完成
	20	google meet online 授業で発音復習(声調、単母音、複合母音、無気音&有気音)	読み練習
	21	google meet online授業で発音復習(鼻音&巻舌音) 是～の構文の発音チェック	同上
	22	google meet online第1課ポイント説明&子音復習	単語暗記
	23	第1課ポイントと練習&ドリル	総合復習
	24	第2課内容説明	読み練習
	25	第2課単語暗記、例文作り	単語暗記
	26	第2課演習	宿題完成
	27	総合演習	復習
	28	統一テスト対策	同上
	29	統一テスト対策	同上
30	期末オーラルチェック	同上	
31	期末テスト		

学	<p>テキスト・参考文献・資料など 身につく中国語[改訂版] 楊凱榮・張麗群 著 白帝社</p>
び の 実 践	<p>学びの手立て このクラスは学科と学年指定が優先します。 遠隔授業ですので、毎回授業の時間にgoogle classroomで課題を確認して、動画などをしっかり見聞きしてから、宿題や音声課題などを期限内に完成して下さい。課題授業の時、課題の提出により、出席をカウントします。そのほかに同時online授業を行って、発音チェックをします。参加する前に必ず動画を見て予習して下さい。</p>
	<p>評価 学期末に中国語受講者全員を対象に発音の「習得度テスト」を実施します。 今回の「習得度テスト」は総合評価の30%を占めます。 そのほかに参加度と課題評価40%、期末テスト30%です。 大学の規則により、総授業時間の1/3以上欠席した場合は単位を与えることができません。</p>
学 び の 継 続	<p>次のステージ・関連科目 後期も続けて勉強することをおすすめします。一年間続けて中国語を学んだ上で日常会話力を身につけることができ、新たな視野でものを見ることができます。</p>

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	中国語 I	前期	月4・木4	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	-顔 瑾 [人福]	1年	ptt414@okiu.ac.jp	

学びの準備	ねらい 中国語初級レベルの会話力を身につけ、実際に応用できる中国語の習得を目指します。 また中国の生活習慣や社会文化も紹介し、異文化への理解を深めることができるようにします。	メッセージ 初心者でも正確に発音できるように指導します。学生が直面しやすい場面や話しやすい話題、そして覚えやすいセンテンスなどを分かりやすく教え、実践的な中国語を話せるようにします。 中国語のクラスは学科と学年指定が優先します。このクラスは総合文化学部(人間福祉学科)の一年次の学生が対象です。中国語に興味を持ち、積極的に取り込む学生を歓迎します。
	到達目標 ・正しい発音のマスターに重点を置き、聞く・話す・読む・書く訓練を繰り返し、いろいろな場面ですぐ使える簡単な会話能力を身につけることを目標とします。 ・中国語の基本単語及び基本文型を習得し、自分で中国語の表現をできるようにします。 ・異文化への理解を深めながら、中国語の表現を介して、自分のコミュニケーション・スキルアップを目指します。	

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	オリエンテーション、中国語について	シラバスをよく読むこと
	2	中国語の発音 声調、音節	事前学習単語シート
	3	中国語の発音 母音①; 挨拶文: こんにちは!	事前学習単語シート
	4	中国語の発音 母音②; 挨拶文: おはよう~	事前学習単語シート
	5	中国語の発音 子音①; 挨拶文: お久しぶり	事前学習単語シート
	6	中国語の発音 子音②; 挨拶文: どうぞおかけ下さい	事前学習単語シート
	7	発音の復習	事前学習単語シート
	8	テキスト: お国はどこですか。	事前学習単語シート
	9	文法: 動詞「是」、いろいろな疑問文	事前学習単語シート
	10	ドリル・実践会話	事前学習単語シート
	11	テキスト: お名前は?	事前学習単語シート
	12	文法: 姓とフルネームの言い方と尋ね方	事前学習単語シート
	13	ドリル・実践会話	事前学習単語シート
	14	テキスト: 何を食べたい?	事前学習単語シート
	15	文法: 動詞文、選択疑問文	事前学習単語シート
	16	ドリル・実践会話	事前学習単語シート
	17	テキスト: 図書館に行きたい	事前学習単語シート
	18	文法: 連動文、助動詞「想」	事前学習単語シート
	19	ドリル・実践会話	事前学習単語シート
	20	テキスト: キャンパスの中に銀行はありますか。	事前学習単語シート
	21	文法: 動詞「有」と「在」	事前学習単語シート
	22	ドリル・実践会話	事前学習単語シート
	23	テキスト: 今日は何曜日?	事前学習単語シート
	24	文法: 年月日、曜日の言い方	事前学習単語シート
	25	ドリル・実践会話	事前学習単語シート
	26	テキスト: 中国語は難しいですか。	事前学習単語シート
	27	文法: 形容詞の文、時刻の言い方	事前学習単語シート
	28	ドリル・実践会話	事前学習単語シート
29	総復習	総復習	
30	共通テスト	総復習	
31	期末テスト	総復習	

学	<p>テキスト・参考文献・資料など</p> <p>テキスト：いまはじめよう！アクティブラーニング初級中国語 朝日出版社 参考文献：しゃべっていいとも中国語 朝日出版社 また、授業中に練習用資料を配布したり、中国を紹介するDVDを見せたりします。</p>
び の 実 践	<p>学びの手立て</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎回出欠確認を行います。 ・予習・復習をしっかり行い、「事前学習単語シート」を予習の課題とします。 ・話すことが目的です。会話練習を積極的に参加し、声を出して練習に取り込めましょう。
	<p>評価</p> <ul style="list-style-type: none"> *普段の課題提出&完成度：40% *「統一テスト」：30% *期末課題：30% <p>・総授業時間の1/3以上欠席した場合は単位を与えません</p>
学 び の 継 続	<p>次のステージ・関連科目</p> <p>関連科目「中国語II」への継続的な学習を薦めます。 「中国語I」で学習した内容の定着を図りながら、より幅広い表現を、より自由に運用できるようにさらなるレベルアップすることができます。</p>

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	中国語 I	前期	月3・木3	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	-顔 瑾 [日文]	1年	ptt414@okiu.ac.jp	

学びの準備	ねらい	メッセージ
	中国語初級レベルの会話力を身につけ、実際に応用できる中国語の習得を目指します。また中国の生活習慣や社会文化も紹介し、異文化への理解を深めることができるようにします。	初心者でも正確に発音できるように指導します。学生が直面しやすい場面や話しやすい話題、そして覚えやすいセンテンスなどを分かりやすく教え、実践的な中国語を話せるようにします。中国語のクラスは学科と学年指定が優先します。このクラスは総合文化学部(日本文化学科)の一年次の学生が対象です。中国語に興味を持ち、積極的に取り込む学生を歓迎します。

到達目標	<ul style="list-style-type: none"> 正しい発音のマスターに重点を置き、聞く・話す・読む・書く訓練を繰り返し、いろいろな場面ですぐ使える簡単な会話能力を身につけることを目標とします。 中国語の基本単語及び基本文型を習得し、自分で中国語の表現をできるようにします。 異文化への理解を深めながら、中国語の表現を介して、自分のコミュニケーション・スキルアップを目指します。
------	--

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	オリエンテーション、中国語について	シラバスをよく読むこと
	2	中国語の発音 声調、音節	事前学習単語シート
	3	中国語の発音 母音①; 挨拶文: こんにちは!	事前学習単語シート
	4	中国語の発音 母音②; 挨拶文: おはよう~	事前学習単語シート
	5	中国語の発音 子音①; 挨拶文: お久しぶり	事前学習単語シート
	6	中国語の発音 子音②; 挨拶文: どうぞおかけ下さい	事前学習単語シート
	7	発音の復習	事前学習単語シート
	8	テキスト: お国はどこですか。	事前学習単語シート
	9	文法: 動詞「是」、いろいろな疑問文	事前学習単語シート
	10	ドリル・実践会話	事前学習単語シート
	11	テキスト: お名前は?	事前学習単語シート
	12	文法: 姓とフルネームの言い方と尋ね方	事前学習単語シート
	13	ドリル・実践会話	事前学習単語シート
	14	テキスト: 何を食べたい?	事前学習単語シート
	15	文法: 動詞文、選択疑問文	事前学習単語シート
	16	ドリル・実践会話	事前学習単語シート
	17	テキスト: 図書館に行きたい	事前学習単語シート
	18	文法: 連動文、助動詞「想」	事前学習単語シート
	19	ドリル・実践会話	事前学習単語シート
	20	テキスト: キャンパスの中に銀行はありますか。	事前学習単語シート
	21	文法: 動詞「有」と「在」	事前学習単語シート
	22	ドリル・実践会話	事前学習単語シート
	23	テキスト: 今日は何曜日?	事前学習単語シート
	24	文法: 年月日、曜日の言い方	事前学習単語シート
	25	ドリル・実践会話	事前学習単語シート
	26	テキスト: 中国語は難しいですか。	事前学習単語シート
	27	文法: 形容詞の文、時刻の言い方	事前学習単語シート
	28	ドリル・実践会話	事前学習単語シート
29	総復習	総復習	
30	共通テスト	総復習	
31	期末テスト	総復習	

学	<p>テキスト・参考文献・資料など</p> <p>テキスト：いまはじめよう！アクティブラーニング初級中国語 朝日出版社 参考文献：しゃべっていいとも中国語 朝日出版社 また、授業中に練習用資料を配布したり、中国を紹介するDVDを見せたりします。</p>
び の 実 践	<p>学びの手立て</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎回出欠確認を行います。 ・予習・復習をしっかりと行い、「事前学習単語シート」を予習の課題とします。 ・話すことが目的です。会話練習を積極的に参加し、声を出して練習に取り込めましょう。
	<p>評価</p> <ul style="list-style-type: none"> *普段の課題提出&完成度：40% *「統一テスト」：30% *期末課題：30% <p>・総授業時間の1/3以上欠席した場合は単位を与えません</p>
学 び の 継 続	<p>次のステージ・関連科目</p> <p>関連科目「中国語II」への継続的な学習を薦めます。 「中国語I」で学習した内容の定着を図りながら、より幅広い表現を、より自由に運用できるように、さらなるレベルアップすることができます。</p>

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	中国語 I	前期	月3・木3	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	-金田 知子 [企シ・産情]	1年	講義終了後に教室で受け付けます	

学びの準備	ねらい	メッセージ
	この講義では、中国の標準語である「普通話」を学びます。中国語初級レベルの中国語知識を学びながら、実用中国語コミュニケーション力を身につけるように指導します。一年を通して、基礎中国語の聞く・話す・読む・書くと言う総合的なスキルを身につけることを目指します。	中国語の発音は難しいとされています。発音を繰り返し練習することに重点を置き、常に個人の発音チェックを行います。単語を暗記しなければ表現ができないので、単語の聞き取り豆テストも実施します。また、教材の内容に合わせ中国の事情なども紹介し、異文化への理解を深めるよう工夫します。中国語のクラスは、学科と学年指定を優先します。ご確認ください。
到達目標	具体的な達成目標は以下の通りです。 ① ピンインを正確に発音することと聞き取れること ② 新出単語を暗記すること ③ 簡単な中国語会話ができること ④ 自ら中国語で表現できること ⑤ 簡単な中国語で文章作成すること 最終的には、中国語の正確な発音及び基本文法知識を習得し、よく使う単語とフレーズを覚えて、中国語でコミュニケーション力・スキルアップする目標を達成ことを期待します。	

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画	テーマ	時間外学習の内容
	回		
	1	ウオミングアップ 中国と中国語	自身の達成目標を設定する
	2	声調・単母音	CDを聞き、聞き取り練習
	3	練習・チェックテスト	CDを聞き、聞き取り練習
	4	複合母音	CDを聞き、聞き取り練習
	5	練習・チェックテスト	CDを聞き、聞き取り練習
	6	子音	CDを聞き、聞き取り練習
	7	練習・チェックテスト	CDを聞き、聞き取り練習
	8	鼻母音	CDを聞き、聞き取り練習
	9	練習・チェックテスト	CDを聞き、聞き取り練習
	10	発音の変化・練習・チェックテスト	CDを聞き、聞き取り練習
	11	練習・チェックテスト	CDを聞き、聞き取り練習
	12	総合練習・チェックテスト	CDを聞き、聞き取り練習
	13	第1課 あなたは中国人ですか？ 単語・文法	単語を暗記し、文法を理解する
	14	会話・ドリルA	CDを聞く
	15	本文・ドリルB	文章を訳す
	16	チェックテスト	実践練習
	17	第2課 あなたの専攻は何ですか？ 単語・文法	単語を暗記し、文法を理解する
	18	会話・ドリルA	CDを聞く
	19	本文・ドリルB	文章を訳す
	20	チェックテスト	実践練習
	21	第3課 あなたはどこに行きますか？ 単語・文法	単語を暗記し、文法を理解する
	22	会話・ドリルA	CDを聞く
	23	本文・ドリルB	文章を訳す
	24	チェックテスト	実践練習
	25	第4課 お忙しいですか？ 単語・文法	単語を暗記し、文法を理解する
	26	会話・ドリルA	CDを聞く
	27	本文・ドリルB	文章を訳す
	28	チェックテスト	実践練習
29	総合復習		
30	期末試験		
31	まとめ・目標達成度確認		

学	<p>テキスト・参考文献・資料など 《彩香と李陽》総合的に学ぶ初級中国語 顧春芳・張麗 著 白帝社 定価〔本体2300円＋税〕</p>
び の 実 践	<p>学びの手立て 中国語学習目標を達成するため、以下の心構えを持って欲しいです。 ① 大きな声で発音を練習すること ② 教材のCDを聞くこと ③ 単語を暗記すること ④ 積極的に発音練習に参加すること ⑤ 予習と復習すること ⑥ 課ごとの小テストを受けること</p>
	<p>評価 今学期は遠隔講義が実施された状況を踏まえ、成績評価基準を変更させて頂き、下記の3つの部分で総合的に評価します。100点のうち、それぞれの割合は以下の通りです。 ①「前期ピンイン習得度テスト」 30% ②クラスのチェックテスト 30% ③クラスの期末試験 40%</p>
学 び の 継 続	<p>次のステージ・関連科目 ① 基礎中国語の知識とスキルを身につけましたら、是非中級クラスの講義を登録し、レベルアップ中国語学習を続けて下さい。 ② 夏休みに本校の海外提携校「天津外国語大学」への短期研修に参加することをお勧めする。 ③ 中国語検定試験にチャレンジする。</p>

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	中国語 I	前期	月4・木4	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	-金田 知子 [地行]	1年	ptt143@okiu.ac.jp	

学びの準備	ねらい	メッセージ
	この講義では、中国の標準語である「普通話」を学びます。中国語初級レベルの中国語知識を学びながら、実用中国語コミュニケーション力を身につけるように指導します。一年を通して、基礎中国語の聞く・話す・読む・書くと言う総合的なスキルを身につけることを目指します。	中国語の発音は難しいとされています。発音を繰り返し練習することに重点を置き、常に個人の発音チェックを行います。単語を暗記しなければ表現ができないので、単語の聞き取りテストも実施します。また、教材の内容に合わせ中国の事情なども紹介し、異文化への理解を深めるよう工夫します。中国語のクラスは、学科と学年指定を優先します。ご確認ください。
到達目標	具体的な達成目標は以下の通りです。 ① ピンインを正確に発音することと聞き取れること ② 新出単語を暗記すること ③ 簡単な中国語会話ができること ④ 自ら中国語で表現できること ⑤ 簡単な中国語で文章作成すること。 最終的には、中国語の正確な発音及び基本文法知識を習得し、よく使う単語とフレーズを覚えて、中国語でコミュニケーション力・スキルアップする目標の達成することを期待します。	

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画	テーマ	時間外学習の内容
	回		
	1	ウォーミングアップ 中国と中国語	自身の達成目標を設定する
	2	声調・単母音	CDを聞き、聞き取り練習
	3	練習・チェックテスト	CDを聞き、聞き取り練習
	4	複合母音	CDを聞き、聞き取り練習
	5	練習・チェックテスト	CDを聞き、聞き取り練習
	6	子音	CDを聞き、聞き取り練習
	7	練習・チェックテスト	CDを聞き、聞き取り練習
	8	鼻母音	CDを聞き、聞き取り練習
	9	練習・チェックテスト	CDを聞き、聞き取り練習
	10	発音の変化・練習・チェックテスト	CDを聞き、聞き取り練習
	11	練習・チェックテスト	CDを聞き、聞き取り練習
	12	総合練習・チェックテスト	CDを聞き、聞き取り練習
	13	第1課 あなたは中国人ですか？ 単語・文法	単語を暗記し、文法を理解する
	14	会話・ドリルA	CDを聞く
	15	本文・ドリルB	文章を訳す
	16	チェックテスト	実践練習
	17	第2課 あなたの専攻は何ですか？ 単語・文法	単語を暗記し、文法を理解する
	18	会話・ドリルA	CDを聞く
	19	本文・ドリルB	文章を訳す
	20	チェックテスト	実践練習
	21	第3課 あなたはどこに行きますか？ 単語・文法	単語を暗記し、文法を理解する
	22	会話・ドリルA	CDを聞く
	23	本文・ドリルB	文章を訳す
	24	チェックテスト	実践練習
	25	第4課 お忙しいですか？ 単語・文法	単語を暗記し、文法を理解する
	26	会話・ドリルA	CDを聞く
	27	本文・ドリルB	文章を訳す
	28	チェックテスト	実践練習
29	総合復習		
30	期末テスト		
31	まとめ・目標達成度確認		

学	<p>テキスト・参考文献・資料など 《彩香と李陽》総合的に学ぶ初級中国語 顧春芳・張麗 著 白帝社 定価〔本体2300円＋税〕</p>
学びの実践	<p>学びの手立て 中国語学習目標を達成するため、以下の心構えを持って欲しいです。 ① 大きな声で発音を練習すること ② 教材のCDを聞くこと ③ 単語を暗記すること ④ 積極的に発音練習に参加すること ⑤ 予習と復習すること ⑥ 課ごとの小テストを受けること</p>
	<p>評価 今学期は遠隔講義が実施された状況を踏まえ、成績評価基準を変更させて頂き、下記の3つの部分で総合的に評価します。100点のうち、それぞれの割合は以下の通りです。 ①「前期ピンイン習得度テスト」 30% ②クラスのチェックテスト 30% ③クラスの期末試験 40%</p>
学びの継続	<p>次のステージ・関連科目 ① 基礎中国語の知識とスキルを身につけましたら、是非中級クラスの講義を登録し、レベルアップ中国語学習を続けて下さい。 ② 夏休みに本校の海外提携校「天津外国語大学」への短期研修に参加することをお勧めします。 ③ 中国語検定試験にもチャレンジして下さい。</p>

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	中国語 I	前期	月3・木3	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	-車 莉莉 [英米]	1年	学内メールにてご連絡ください	

学びの準備	ねらい	メッセージ
	<p>●中国語ピンイン（ローマ字式発音記号）の仕組みを知り、正確に発音できます。</p> <p>●基本文法構造を理解し、簡単な文を読めます。</p>	<p>中国は人口大国で、海外進出によって、日本を訪れる人の数が年々増えています。このような状況の下、今後、あらゆる業界で中国語はさらに必要とされるし、使えたほうが仕事の間口がより広がるでしょう。大学在籍中に中国語を学ぶメリットが多いのでお勧めします。中国語 I は、発音も簡単な構成ルールも基本から学びます。やさしく丁寧に教えますので、安心して受けてください。</p>
到達目標	<p>日本語にない中国語発音の聞き分けができ、比較的によく発音ができるようになります。</p> <p>基本的な文法事項を習得し、簡単な文章を理解し、作成できるようになります。</p>	

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	受講方法などについてのガイダンス	送受信を確かめる
	2	中国語の発音&音声表記ピンインの説明	日本語の音節構造と比較する
	3	単母音と発音の特徴 課題	WEBピンイン音節表で音を確かめる
	4	複母音の読み方と表記上の注意事項	ピンイン入力練習
	5	鼻母音、二つの「ん」の発音方法	アプリで練習する
	6	鼻母音のリスニング選択練習 課題	母音学習中に問題ないか調べる
	7	母音についての「A&Q」	アプリで発音チェック
	8	声調学習と定着させる方法	アプリで発音チェック
	9	子音（一）母音との組み合わせ、すぐに読める子音 課題	webリスニング練習する
	10	子音（二）間違いしやすい子音	webリスニング練習する
	11	ピンイン音節練習 課題	子音学習中に問題ないか調べる
	12	子音（三）反り舌音	webリスニング練習する
	13	子音に関する「A&Q」	アプリで発音チェック
	14	発音総合チェック&練習 課題	アプリで発音チェック
	15	第一課 単語	品詞について調べる
	16	簡単疑問文	教材練習
	17	「是」の意味と使い方 課題	webリスニング練習
	18	否定「不」と否定文	webリスニング練習
	19	反復疑問文 課題	教材練習
	20	第二課 単語	webリスニング練習
	21	本文 形容詞述語文 課題	習得度練習
	22	疑問詞「什么」&3タイプの疑問文	語の形態変化について調べる
	23	名前の聞き方 課題	教材リスニング練習
	24	第三課 単語	習得度練習
	25	本文 指示代名詞 任意課題	教材練習&習得度練習
	26	動詞述語文 課題	中国語語順について調べる
	27	「有」の否定&接続詞 課題	教材リスニング練習
	28	総合練習&問題解決	習得度練習
	29	総合練習&習得度チェック	習得度練習
30	総合練習&習得度チェック		
31	総合評価		

学	<p>テキスト・参考文献・資料など</p> <p>●テキスト 老師好(ラオシーハオ)!—王先生との出会い 守屋 宏則 (著), 陳 浩 (著), 梁 月軍 (著) 郁文堂出版社</p>
び の 実 践	<p>学びの手立て</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 遠隔授業はネット環境があれば、どこでも受講できますので、授業時間になると必ずアクセスし、配布書類、内容を一つずつ確認するようにしてください。 2. 復習は学習後の記憶を定着させるには大変有効な方法です。ぜひ実践してください。 3. 勉強する際に、さまざまな質問や問題が生じると思います。放棄せず、調べたり、考えたり、講師にメールでも聞いてください。学習効果が高まります。 4. 課題やレポートは学習の理解度を示す重要なものです。必ず期限内に提出してください。
	<p>評価</p> <p>成績は、秀 (100~90)、優 (89~80)、良 (79~70)、可 (69~60)、不可 (59以下) 五段階で評価されます。100点満点とする成績の内容は、webリスニング練習および習得度練習45%、課題提出40%、その他 (授業に關与する積極性など) 15%です。詳しくは講義初日に説明します。</p>
学 び の 継 続	<p>次のステージ・関連科目</p> <p>関連科目は中国語Ⅱです。中国語は基本的に同じクラス (教材は各クラスが異なる) で、Ⅰ、Ⅱを連続して履修する科目です。基礎をしっかりと固めるには、中国語Ⅱの継続履修が必要です。</p>

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	中国語 I	前期	月4・木4	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	-車 莉莉 [法律]	1年	学内メールにてご連絡ください。	

学びの準備	ねらい	メッセージ
	<p>●中国語ピンイン（ローマ字式の発音記号）の仕組みを知り、正確に発音できます。</p> <p>●基本文法構造を理解し、簡単な文を読めます。</p>	<p>中国は人口大国で、海外進出によって、日本を訪れる人の数が年々増えています。このような状況の下、今後、あらゆる業界で中国語はさらに必要とされるし、使えたほうが仕事の間口がより広がるでしょう。大学在籍中に中国語を学ぶメリットが多いのでお勧めします。中国語 I は、発音も簡単な構成ルールも基本から学びます。やさしく丁寧に教えますので、安心して受けてください。</p>
到達目標	<p>日本語にない中国語の発音が聞き分けができ、比較的によく発音ができるようになります。基本的な文法事項を習得し、簡単な文章を理解し、作成できるようになります。</p>	

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	受講方法などについてのガイダンス	送受信を確かめる
	2	中国語の発音&音声表記「ピンイン」についての説明	日本語の音節構成と比較する
	3	単母音とその特徴 課題	WEBピンイン音節表で音を確かめる
	4	複母音の読み方と表記上の注意事項	ピンイン入力練習
	5	鼻母音、二つの「ん」の発音方法	アプリで発音チェック
	6	鼻母音のリスニング選択練習 課題	母音学習中に問題がないか調べる
	7	母音についての「A&Q」	アプリで発音チェック
	8	声調学習と定着させる方法	アプリで発音チェック
	9	子音（一）母音との組み合わせ、すぐに読める子音 課題	webリスニング練習する
	10	子音（二）間違いしやすい子音	webリスニング練習する
	11	ピンイン音節練習 課題	子音学習中に問題がないか調べる
	12	子音（三）反り舌音	webリスニング練習する
	13	子音に関する「A&Q」	アプリで発音チェック
	14	発音総合チェック&練習 課題	アプリで発音チェック
	15	第一課 単語	品詞について調べる
	16	簡単疑問文	教材練習
	17	「是」の意味と使い方 課題	webリスニング練習
	18	否定「不」と否定文	WEBリスニング練習
	19	反復疑問文 課題	教材練習
	20	第二課 単語	webリスニング練習
	21	本文 形容詞述語文 課題	習得度練習
	22	疑問詞「什么」&3タイプの疑問文	語の形態変化について調べる
	23	名前の聞き方 課題	教材リスニング練習
	24	第三課 単語	習得度練習
	25	本文 指示代名詞 任意課題	教材練習&習得度練習
	26	動詞述語文 課題	中国語語順について調べる
	27	「有」の否定&接続詞 課題	教材リスニング練習
	28	総合練習&問題解決	習得度練習
	29	総合練習&習得度チェック	習得度練習
30	総合練習&習得度チェック		
31	総合評価		

学	<p>テキスト・参考文献・資料など</p> <p>老師好(ラオシーハオ)!—王先生との出会い 守屋 宏則(著), 陳 浩(著), 梁 月軍(著) 郁文堂出版社</p>
び の 実 践	<p>学びの手立て</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 遠隔授業はネット環境があれば、どこでも受講できますので、授業時間になると必ずアクセスし、配布書類、内容を一つずつ確認するようにしてください。 2. 復習は学習後の記憶を定着させるには大変有効な方法です。ぜひ実践してください。 3. 勉強する際に、さまざまな質問や問題が生じると思います。放棄せず、調べたり、考えたり、講師にメールでも聞いてください。学習効果が高まります。 4. 課題やレポートは学習の理解度を示す重要なものです。必ず期限内に提出してください。
	<p>評価</p> <p>成績は、秀(100~90)、優(89~80)、良(79~70)、可(69~60)、不可(59以下)五段階で評価されます。100点満点とする成績の内容は、webリスニング練習および習得度練習45%、課題提出40%、その他(授業に關与する積極性など)15%です。詳しくは講義初日に説明します。</p>
学 び の 継 続	<p>次のステージ・関連科目</p> <p>関連科目は中国語Ⅱです。中国語は基本的に同じクラス(教材は各クラスが異なる)でⅠ、Ⅱを連続して履修する科目です。基礎をしっかりと固めるには、中国語Ⅱの継続履修が必要です。</p>

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	中国語 I	前期	月3・木3	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	-運天 亜紀子[社文]	1年	メール等で受け付けます。	

学びの準備	ねらい この授業は中華人民共和国の標準語である「普通話」の初心者を対象に、中国語の発音、会話、聞き取り、文法、作文等の基礎的な学習を総合的に行うことを目的としています。中国語学習において最も難関とされるのは発音です。従ってこの授業では特に発音訓練とピンイン（中国語の発音記号）をマスターすることにポイントをおきます。	メッセージ 中国語は漢字を用いることや語形変化がないため、私達日本人にとってとても学びやすい言語です。最大の難関と言われる発音さえマスターすれば、必ず話せるようになります。中国語を学んで、中国の歴史、経済、中華料理、三国志等々、中国の魅力に自分自身で直接触れましょう。
	到達目標 まず、ピンイン（中国語の発音記号）を理解して正しく発音し、聞き取ることができるようにしましょう。また、基本的な文法、文型を理解し、教科書の本文に出てくるような単語、日常会話の決まり文句や作文（短文）を使いこなせるようにしましょう。（中国語検定準4級程度）そして、辞書をよく引き、インターネットを活用するなど、自分でも学べる環境を整えましょう。	

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	オリエンテーション 遠隔授業をするにあたっての説明	アンケートの提出
	2	中国語を学ぶにあたって	リアクションペーパーの提出
	3	発音編「声調」 YouTube動画を視聴しながらの発音練習	小テストの提出
	4	発音編「単母音」 YouTube動画を視聴しながらの発音練習	リアクションペーパーの提出
	5	発音編「単母音」まとめ YouTube動画を視聴しながらの発音練習	小テストの提出
	6	発音編「複合母音」 YouTube動画を視聴しながらの発音練習	小テストの提出
	7	発音編「複合母音」まとめ YouTube動画を視聴しながらの発音練習	リアクションペーパーの提出
	8	発音編「声調と単母音」まとめ YouTube動画を視聴しながらの発音練習	小テストの提出
	9	オンライン授業による「声調と単母音」発音チェックと発音矯正	YouTube動画の視聴とドリル
	10	オンライン授業による「複合母音」発音チェックと発音矯正、ドリルの解答解説	YouTube動画及びCDの視聴
	11	オンライン授業による「子音」① 発音チェックと発音矯正	YouTube動画の視聴とドリル
	12	オンライン授業による「子音」② 発音チェックと発音矯正、ドリルの解答解説	YouTube動画及びCDの視聴
	13	オンライン授業による「子音」③ 発音チェックと発音矯正	YouTube動画の視聴とドリル
	14	オンライン授業による「子音」④ 発音チェックと発音矯正、ドリルの解答解説	YouTube動画及びCDの視聴
	15	オンライン授業による「鼻母音」発音チェックと発音矯正	YouTube動画の視聴とドリル
	16	オンライン授業による「鼻母音」発音チェックと発音矯正、ドリルの解答解説	YouTube動画及びCDの視聴
	17	オンライン授業による ドリルの解答解説と「中国語音節表」の発音確認	CDを聞きながら発音練習
	18	オンライン授業による「中国語音節表」の発音確認と「発音のルール」	CDを聴きながら発音練習
	19	オンライン授業による「あいさつ言葉」と「第1課」 人称代名詞、動詞述語文、疑問文	新出語句と補充語句の予習
	20	オンライン授業による「第1課」対話練習と語法確認	練習問題の予習
	21	オンライン授業による「第1課」練習問題とドリルの解答解説	CDを聴きながら発音練習
	22	オンライン授業による「第2課」指示代名詞、動詞「是」、連体修飾の「的」、疑問視疑問文	新出語句と補充語句の練習
	23	オンライン授業による「第2課」対話練習と語法確認	練習問題の予習
	24	オンライン授業による「第2課」練習問題とドリルの解答解説	CDを聞きながら発音練習
	25	オンライン授業による「第3課」形容詞述語文、反復疑問文、程度副詞「最」	新出語句と補充語句の練習
	26	オンライン授業による「第3課」対話練習と語法確認	練習問題の予習
	27	オンライン授業による「第3課」練習問題とドリルの解答解説	CDを聞きながら発音練習
	28	オンライン授業による「第4課」数詞、日にち・曜日・時刻の表し方、名詞述語文	新出語句と補充語句の練習
	29	オンライン授業による「第4課」対話練習と語法確認	練習問題の予習
30	オンライン授業による「第4課」練習問題とドリルの解答解説	期末テストの準備	
31	期末テスト	期末テストの振り返り	

学	<p>テキスト・参考文献・資料など</p> <p>テキスト：『身につく中国語』楊凱栄 張麗群 著（白帝社） 参考文献は授業中紹介する。必要に応じてプリントを配布する。 また、授業の進捗状況によって内容を変更する場合がある。</p>
び の 実 践	<p>学びの手立て</p> <p>初歩から学ぶ中国語は最初の発音練習が重要です。日頃からテキスト付帯のCDやYouTube動画を活用し、繰り返し練習しましょう。また、授業中の発音・会話練習の際にはペアレッスンが中心になります。恥ずかしがらず積極的に取り組むようにしましょう。簡体字に慣れ、単語を覚えるためにも、新しい課に入る際には単語の予習を欠かさず行いましょう。また、無料の中国語学習アプリなどを活用することもお勧めします。</p>
学 び の 継 続	<p>評価</p> <p>1. 中国語クラスは、学科と学年指定が優先します。 2. 学期末テストの成績（65％）に、習得度チェックの成績（15％）、課題やリアクションペーパーなどの提出物（20％）を総合的に評価します。総授業時間の3分の1以上欠席した場合は単位を与えません。</p> <p>次のステージ・関連科目</p> <p>「中国語Ⅱ」を継続して受講することが望ましい。また、「中国語検定4級」以上の取得を目指して学習を続けてほしい。</p>

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	中国語 I	前期	月3・木3	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	-島袋 直樹 [経済・環政]	1年	学内メールで受け付けます。	

学びの準備	ねらい	メッセージ
	中国語の発音と文法の基本を理解し、簡単な会話ができるようになることを目指します。	授業で学んだことを一つずつ結びつけていくと簡単な文からだんだん複雑な文が作れるようになっていきます。中国語を使ってどんなことを伝えたいのか、どんなことが知りたいのかを考えながら勉強してください。 このクラスは指定学科と指定年次があるので注意してください。
	到達目標	
	1. 基本的な文法事項を習得して簡単な文を作ることができる。 2. 基本的な単語を覚える。 3. 中国語の発音のしくみを理解する。 4. 発音の聞き取りができるようになる。	

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	授業のガイダンス	ガイダンスの確認
	2	中国語について	授業の復習、課題
	3	中国語の基本的な文の組み立て方	授業の復習、課題
	4	動詞述語文の肯定文	授業の復習、課題
	5	動詞述語文の否定文	授業の復習、課題
	6	動詞述語文の疑問文①	授業の復習、課題
	7	動詞述語文の疑問文②	授業の復習、課題
	8	動詞述語文の疑問文③	授業の復習、課題
	9	動詞述語文の疑問文④	授業の復習、課題
	10	動詞述語文の復習	授業の復習、課題
	11	「的」の使い方	授業の復習、課題
	12	動詞「是」	授業の復習、課題
	13	発音練習	授業の復習、課題、発音練習
	14	発音練習	授業の復習、課題、発音練習
	15	発音練習	授業の復習、課題、発音練習
	16	発音練習	授業の復習、課題、発音練習
	17	あいさつ言葉	授業の復習、課題、発音練習
	18	動詞「在」	授業の復習、課題、発音練習
	19	人やモノの数え方	授業の復習、課題、発音練習
	20	動詞「有」①	授業の復習、課題、発音練習
	21	動詞「有」②	授業の復習、課題、発音練習
	22	発音の聞き取り練習	授業の復習、課題、発音練習
	23	発音の聞き取り練習	授業の復習、課題、発音練習
	24	形容詞述語文の肯定文	授業の復習、課題、発音練習
	25	形容詞述語文の否定文	授業の復習、課題、発音練習
	26	形容詞述語文の疑問文①	授業の復習、課題、発音練習
	27	形容詞述語文の疑問文②	授業の復習、課題、発音練習
	28	形容詞述語文の疑問文③	授業の復習、課題、発音練習
	29	形容詞述語文の疑問文④	授業の復習、課題、発音練習
30	ピンイン習得度チェック	授業の復習、発音練習	
31	授業の総括	授業の復習、発音練習	

学	<p>テキスト・参考文献・資料など</p> <p>①毎回テキストを配布します。 ②『身につく中国語 [改訂版]』楊凱榮・張麗群著（白帝社）</p>
び の 実 践	<p>学びの手立て</p> <p>①授業はGoogle Classroomを使用します。 ②毎回の課題提出によってその回の授業への出席とします。課題は提出期限を守ってください。 ③予習は特に求めませんが復習は必ず行い授業で学んだ内容を定着させてください。 ④配布されたテキスト、音声、動画などで繰り返し発音練習をしてください。 ⑤授業内容など何かわからないことがあればメールで問い合わせてください。 ⑥「中国語Ⅰ」の単位を取得していないと後期の「中国語Ⅱ」は登録できません。</p>
	<p>評価</p> <p>提出された課題の点数とピンイン習得度チェックの点数を合計して評価します。 但し、総授業時間数の三分の一以上欠席した場合には単位は与えません。</p>
学 び の 継 続	<p>次のステージ・関連科目</p> <p>後期に開講される「中国語Ⅱ」で続きの内容を学習します。 検定試験にも積極的にチャレンジしてください。</p>

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	中国語Ⅱ	後期	月4・木4	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	-金田 知子 [地行]	1年	ptt143@okiu.au.jp	

学びの準備	ねらい	メッセージ
	この講義では、中国の標準語である「普通話」を学びます。中国語初級レベルの中国語知識を学びながら、実用中国語コミュニケーション能力を身につけるよう指導します。一年を通して、基礎中国語の聞く・話す・読む・書くと言う総合的なスキルを身につけることを目指します。	前期と同様に発音を繰り返し練習することに重点を置き、常に個人の発音チェックを行います。更に文法事項を理解した上で身近な事柄を中国語で表現できるよう実践練習もします。また、教材の内容に合わせて中国の事情なども紹介し、異文化への理解を深めるよう工夫します。登録条件は「中国語Ⅰ履修済み」或いは同等の語学レベル習得済みの学生のみとなります。
到達目標	具体的な達成目標は以下の通りです。 ① ピンインを正確に発音することと聞き取れること ② 新出単語を暗記すること ③ 簡単な中国語会話ができること ④ 自ら中国語で表現できること ⑤ 簡単な中国語で文章作成すること 最終的には、中国語の正確な発音及び基本文法知識を習得し、よく使う単語とフレーズを覚えて、中国語でコミュニケーション力・スキルアップするという目標を達成ことを期待します。	

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	(特) 前期の復習①	ピンイン・単語・会話を復習
	2	(特) 前期の復習②	ピンイン・単語・会話を復習
	3	(特) 第5課 お家はどこですか？ 新出単語・文法	単語を暗記し、文法を理解する
	4	(特) 会話・ドリルA	CDを聞く
	5	(特) 本文・ドリルB	文章を訳す
	6	(特) チェックテスト	実践練習
	7	(特) 第6課 今日は何曜日ですか？ 新出単語・文法	単語を暗記し、文法を理解する
	8	(特) 会話・ドリルA	CDを聞く
	9	(特) 本文・ドリルB	文章を訳す
	10	(特) チェック小テスト	実践練習
	11	(特) 第7課 あなたは何にをしていますか？ 新出単語・文法	単語を暗記し、文法を理解する
	12	(特) 会話・ドリルA	CDを聞く
	13	(特) 本文・ドリルB	文章を訳す
	14	(特) チェック小テスト	実践練習
	15	(特) 第8課 あなたは何を飲みますか？ 新出単語・文法	単語を暗記し、文法を理解する
	16	(特) 会話・ドリルA	CDを聞く
	17	(特) 本文・ドリルB	文章を訳す
	18	(特) チェック小テスト	実践練習
	19	(特) 第9課 あなたは中国語の歌を歌えますか？ 新出単語・文法	単語を暗記し、文法を理解する
	20	(特) 会話・ドリルA	CDを聞く
	21	(特) 本文・ドリルB	文章を訳す
	22	(特) チェック小テスト	実践練習
	23	(特) 第10課 冬休みに何をするつもりですか？ 新出単語・文法	単語を暗記し、文法を理解する
	24	(特) 会話・ドリルA	CDを聞く
	25	(特) 本文・ドリルB	文章を訳す
	26	(特) チェック小テスト	実践練習
	27	(特) 追加文法事項と練習①	実践練習
	28	(特) 追加文法事項と練習②	実践練習
	29	(特) 総合復習	
30	期末試験		
31	(特) まとめ・目標達成度確認		

学	<p>テキスト・参考文献・資料など 《彩香と李陽》総合的に学ぶ初級中国語 顧春芳・張麗 著 白帝社 定価〔本体2300円＋税〕</p>
学びの実践	<p>学びの手立て 中国語学習目標を達成するため、以下の心構えを持って欲しいです。 ① 大きな声で発音を練習すること ② 教材のCDを聞くこと ③ 単語を暗記すること ④ 積極的に発音練習に参加すること ⑤ 予習と復習すること ⑥ 課ごとの小テストを受けること 注意事項：中国語Ⅱの登録条件は「中国語Ⅰ履修済み」又は同等語学レベル習得済みの学生のみとなります。</p>
	<p>評価 今学期は遠隔講義が実施された状況を踏まえ、成績評価基準を変更させていただきます。 ①出席状況 20点 (欠席1回減点1) ②チェック小テスト 50点 ③期末試験 30点</p>
学びの継続	<p>次のステージ・関連科目 ① 基礎中国語の知識とスキルを身につけましたら、是非中級クラスの講義を登録し、レベルアップ中国語学習を続けて下さい。 ② 夏休みに本校の海外提携校「天津外国語大学」への短期研修に参加することをお勧めします。 ③ 中国語検定試験にチャレンジしましょう。</p>

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	中国語Ⅱ	後期	月3・木3	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	-顔 瑾 [日文]	1年	ptt414@okiu.ac.jp	

学びの準備	ねらい	メッセージ
	<p>前期に引き続き、中国語初級レベルの会話力を身につけ、実際に応用できる中国語の習得を目指します。前期で学習したポイントを復習・強化しながら、正確な発音の定着、初級レベルの短文の理解と作文、日常会話によるコミュニケーションができることを目標とします。更に、中国語検定試験に向けて、練習や模擬問題を講義中に取り込み、中国語検定試験4級レベルの合格を目指します。</p> <p>到達目標</p> <ul style="list-style-type: none"> 中国語の表現及び正確な発音を習得し、基本文型、実践できる会話力をしっかり修得することを目標とします。 異文化への理解を深めながら、中国語の表現を介して、自分のコミュニケーション・スキルアップを目指します。 実力をアップし、中国語検定への合格を目指します。 	<p>このクラスは総合文化学部(日本文化学科)の一年次の学生が対象です。「中国語Ⅰ」履修済み、あるいは同等の基礎が有る者が登録できます。初心者でも正確に発音できるように指導します。学生が直面しやすい場面や話しやすい話題、そして覚えやすいセンテンスなどを分かりやすく教え、実践的な中国語を話せるようにします。2020年後期の本授業は特例授業で行います。</p>

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	(特) オリエンテーション、前期の復習	シラバスをよく読むこと、復習
	2	(特) テキスト：いくらですか。	事前学習単語シート
	3	(特) 文法：お金の言い方、量詞	事前学習単語シート
	4	(特) ドリル・実践会話	事前学習単語シート
	5	(特) テキスト：彼女は今年18歳です。	事前学習単語シート
	6	(特) 文法：年齢の言い方と尋ね方	事前学習単語シート
	7	(特) ドリル・実践会話	事前学習単語シート
	8	(特) テキスト：私は動物園に行きました。	事前学習単語シート
	9	(特) 文法：「了」の使い方	事前学習単語シート
	10	(特) ドリル・実践会話	事前学習単語シート
	11	(特) テキスト：四川料理食べたことがありますか。	事前学習単語シート
	12	(特) 文法：経験を表す「過」、比較文	事前学習単語シート
	13	(特) ドリル・実践会話	事前学習単語シート
	14	(特) テキスト：二胡できますか。	事前学習単語シート
	15	(特) 文法：助動詞、二重目的語文	事前学習単語シート
	16	(特) ドリル・実践会話	事前学習単語シート
	17	(特) テキスト：みかんを食べてもいい？	事前学習単語シート
	18	(特) 文法：助動詞「可以」、副詞	事前学習単語シート
	19	(特) ドリル・実践会話	事前学習単語シート
	20	(特) テキスト：君の中国語は上手ですね。	事前学習単語シート
	21	(特) 文法：様態補語、時間の長さ	事前学習単語シート
	22	(特) ドリル・実践会話	事前学習単語シート
	23	(特) テキスト：もう一度言ってください。	事前学習単語シート
	24	(特) 文法：結果補語、回数の言い方	事前学習単語シート
	25	(特) ドリル・実践会話	事前学習単語シート
	26	(特) テキスト：いつ無くしたの？	事前学習単語シート
	27	(特) 文法：禁止構文	事前学習単語シート
	28	(特) ドリル・実践会話	事前学習単語シート
	29	(特) 総復習	総復習
30	口頭テスト (特例授業か対面授業は後日詳細知らせます)	総復習	
31	期末テスト (特例授業か対面授業は後日詳細知らせます)	総復習	

学	<p>テキスト・参考文献・資料など</p> <p>テキスト：いまはじめよう！アクティブラーニング初級中国語 朝日出版社 参考文献：しゃべっていいとも中国語 朝日出版社 また、授業中に練習用資料を配布したり、中国を紹介するDVDを見せたりします。</p>
び の 実 践	<p>学びの手立て</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎回出欠確認を行います。遠隔授業の場合、課題の提出で出席扱いとします。 ・予習・復習をしっかり行い、「事前学習単語シート」を予習の課題とします。 ・話すことが目的です。会話練習を積極的に参加し、声を出して練習に取り込めましょう。
	<p>評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大学の指示により、2020年後期は遠隔で授業行います。統一テストはありません。 <p>成績評価は以下のようにします： *授業への取り込み（課題の提出及び完成度、online授業への会話参加、毎課小テストなど）：50% *期末テスト：50% 総授業時間の1/3以上欠席した場合は単位を与えません</p>
学 び の 継 続	<p>次のステージ・関連科目</p> <p>さらなる中級、上級クラスへの継続的な学習を薦めます。 「中国語II」で学習した内容の定着を図りながら、より幅広い表現を、より自由に運用できるように、実際に役に立つ中国語を身につけることができます。</p>

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	中国語Ⅱ	後期	月4・木4	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	-顔 瑾 [人福]	1年	ptt414@okiu.ac.jp	

学びの準備	ねらい	メッセージ
	<p>前期に引き続き、中国語初級レベルの会話力を身につけ、実際に応用できる中国語の習得を目指します。前期で学習したポイントを復習・強化しながら、正確な発音の定着、初級レベルの短文の理解と作文、日常会話によるコミュニケーションができることを目標とします。更に、中国語検定試験に向けて、練習や模擬問題を講義中に取り込み、中国語検定試験4級レベルの合格を目指します。</p> <p>到達目標</p> <ul style="list-style-type: none"> 中国語の表現及び正確な発音を習得し、基本文型、実践できる会話力をしっかり修得することを目標とします。 異文化への理解を深めながら、中国語の表現を介して、自分のコミュニケーション・スキルアップを目指します。 実力をアップし、中国語検定への合格を目指します。 	<p>このクラスは総合文化学部人間福祉学科の一年次の学生が対象です。「中国語Ⅰ」履修済み、あるいは同等の基礎が有る者が登録できます。初心者でも正確に発音できるように指導します。学生が直面しやすい場面や話しやすい話題、そして覚えやすいセンテンスなどを分かりやすく教え、実践的な中国語を話せるようにします。2020年後期の本授業は特例授業で行います。</p>

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画	テーマ	時間外学習の内容
	回		
	1	(特) オリエンテーション、前期の復習	シラバスをよく読むこと、復習
	2	(特) テキスト：いくらですか。	事前学習単語シート
	3	(特) 文法：お金の言い方、量詞	事前学習単語シート
	4	(特) ドリル・実践会話	事前学習単語シート
	5	(特) テキスト：彼女は今年18歳です。	事前学習単語シート
	6	(特) 文法：年齢の言い方と尋ね方	事前学習単語シート
	7	(特) ドリル・実践会話	事前学習単語シート
	8	(特) テキスト：私は動物園に行きました。	事前学習単語シート
	9	(特) 文法：「了」の使い方	事前学習単語シート
	10	(特) ドリル・実践会話	事前学習単語シート
	11	(特) テキスト：四川料理食べたことがありますか。	事前学習単語シート
	12	(特) 文法：経験を表す「過」、比較文	事前学習単語シート
	13	(特) ドリル・実践会話	事前学習単語シート
	14	(特) テキスト：二胡できますか。	事前学習単語シート
	15	(特) 文法：助動詞、二重目的語文	事前学習単語シート
	16	(特) ドリル・実践会話	事前学習単語シート
	17	(特) テキスト：みかんを食べてもいい？	事前学習単語シート
	18	(特) 文法：助動詞「可以」、副詞	事前学習単語シート
	19	(特) ドリル・実践会話	事前学習単語シート
	20	(特) テキスト：君の中国語は上手ですね。	事前学習単語シート
	21	(特) 文法：様態補語、時間の長さ	事前学習単語シート
	22	(特) ドリル・実践会話	事前学習単語シート
	23	(特) テキスト：もう一度言ってください。	事前学習単語シート
	24	(特) 文法：結果補語、回数の言い方	事前学習単語シート
	25	(特) ドリル・実践会話	事前学習単語シート
	26	(特) テキスト：いつ無くしたの？	事前学習単語シート
	27	(特) 文法：禁止構文	事前学習単語シート
	28	(特) ドリル・実践会話	事前学習単語シート
	29	(特) 総復習	総復習
30	口頭テスト (特例授業か対面授業は後日詳細知らせます)	総復習	
31	期末テスト (特例授業か対面授業は後日詳細知らせます)	総復習	

学	<p>テキスト・参考文献・資料など</p> <p>テキスト：いまはじめよう！アクティブラーニング初級中国語 朝日出版社 参考文献：しゃべっていいとも中国語 朝日出版社 また、授業中に練習用資料を配布したり、中国を紹介するDVDを見せたりします。</p>
び の 実 践	<p>学びの手立て</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎回出欠確認を行います。遠隔授業の場合は課題の提出を出席扱いとします。 ・予習・復習をしっかり行い、「事前学習単語シート」を予習の課題とします。 ・話すことが目的です。会話練習を積極的に参加し、声を出して練習に取り込めましょう。
	<p>評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大学の指示により、2020年後期は遠隔で授業を行います。統一テストはありません。 <p>成績評価は以下のようにします： *授業への取り込み（課題の提出及び完成度、online授業への会話参加、毎課小テストなど）：50% *期末テスト：50% 総授業時間の1/3以上欠席した場合は単位を与えません</p>
学 び の 継 続	<p>次のステージ・関連科目</p> <p>さらなる中級、上級クラスへの継続的な学習を薦めます。 「中国語II」で学習した内容の定着を図りながら、より幅広い表現を、より自由に運用できるように実際に役に立つ中国語を身につけることができます。</p>

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	中国語Ⅱ	後期	火2・金2	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	-張 維 真 [全学科(2年次以上)]	2年	msweijena@gmail.com	

学びの準備	ねらい 中国語の基礎的な発音をマスターし、実践的な会話力を身につける。授業では特に発音や声調の習得に重点をおく。	メッセージ コロナ感染拡大の影響で、後期の授業は引き続き遠隔形式となる。中国語Ⅰ履修済み、あるいは同等の基礎がある者を対象とする。特例授業としてGoogle classroomを利用して課題を出したり、online授業の連絡をしたりする。同時online授業はGoogle meetで発音の指導と練習をする。
	到達目標 中国語検定準四級レベルのスキル習得を目標としている。	

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	(特) ガイダンス、発音の復習	第1~2課復習
	2	(特) 同時online第3課本文説明	本文内容の動画を見る
	3	(特) 同時online第3課反復疑問文練習&チェック	反復疑問文動画を見る
	4	(特) 同時online第3課ポイント練習	練習問題&ドリルを書く
	5	(特) 同時online第4課本文説明	本文内容動画を見る
	6	(特) 同時online第4課数字&お金の計算	動画を見る
	7	(特) 同時online第4課曜日&日にちの練習	動画を見る
	8	(特) 同時online第4課時刻の言い方練習	練習問題&ドリルを書く
	9	(特) 同時online第5課本文説明	単語暗記
	10	(特) 同時online第5課演習&チェック	動画を見る
	11	(特) 同時online第5課会話練習	練習問題&ドリルを書く
	12	(特) 同時online第6課本文説明	動画を見る
	13	(特) 同時online第6課演習&チェック	動画を見る
	14	(特) 同時online第6課親族の呼び方	動画を見る
	15	(特) 同時online第6課数量詞をチェック	練習問題&ドリルを書く
	16	(特) 同時online第7課本文説明	動画を見る
	17	(特) 同時online第7課演習&チェック	動画を見る
	18	(特) 同時online第7課ポイント説明	動画を見る
	19	(特) 同時online第7課ポイント&単語暗記	練習問題&ドリルを書く
	20	(特) 同時online第8課内容説明	動画を見る
	21	(特) 同時online第8課演習とチェック	同上
	22	(特) 同時online第8課単語暗記、例文作り	動画を見る
	23	(特) 同時online第9課内容説明	動画を見る
	24	(特) 同時online第9課演習とチェック	動画を見る
	25	(特) 同時online第9課単語暗記、例文作り	練習問題&ドリルを書く
	26	(特) 同時online第10課内容説明	動画を見る
	27	(特) 同時online第10課演習とチェック	同上
	28	(特) 同時online第10課単語暗記、例文作り	練習問題&ドリルを書く
	29	(特) 期末総合復習	動画を見て、復習する
30	(特) 期末テスト1日目	同上	
31	(特) 期末テスト2日目	これからも中国語を続けて頑張る	

学	<p>テキスト・参考文献・資料など 身につく中国語 [改訂版] 楊凱榮・張麗群 著 白帝社</p>
学びの実践	<p>学びの手立て このクラスは学科と学年指定が優先する。登録する条件は中国語I履修済み或いは同等の語学習得済みである。今学期は特例授業として全てonline形式で授業を行う予定である。 online授業を欠席した場合次の授業で前回の分の確認チェックを行うこと。 課題と授業の連絡はgoogle classroomを利用する。 同時online授業は google meet を利用する。</p>
	<p>評価 今学期の目標は中検準4級レベルに達することなので、教科書内容指導の他に中検準4級の過去問（call管理室が数年分を用意する）の練習も指示する。今学期は発音の統一テストはないので、発音の習得度は自己評価として練習する。成績について次のような基準で評価する。 授業の参加度とオーラルチェック：50%、練習&ドリル：20%、期末テスト：30% 総授業時間の1/3以上欠席した場合は単位を与えることができない。</p>
学びの継続	<p>次のステージ・関連科目 中国語検定準4級を受けることと続けて勉強することをおすすめする。 。</p>

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	中国語Ⅱ	後期	月4・木4	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	-島袋 直樹 [全学科]	全学年	学内メールやGoogle Classroomを通して受け付けます。	

学びの準備	ねらい 中国語の発音と文法の基本を理解し、簡単な会話ができるようになることを目指します。	メッセージ 授業で学んだことを一つずつ結びつけていくと簡単な文からだんだん複雑な文が作れるようになっていきます。中国語を使ってどんなことを伝えたいのか、どんなことが知りたいのかを考えながら勉強してください。このクラスを登録できるのは「中国語Ⅰを履修済み」或いは同等の語学習得済みの学生です。
	到達目標 1. 基本的な文法事項を習得して簡単な文を作ることができる。 2. 基本的な単語を覚える。 3. 中国語の発音のしくみを理解する。 4. 発音の聞き取りができるようになる。	

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	(特) 授業のガイダンス	Google Classroomへの参加
	2	(特) 発音の復習 (単母音、複合母音、鼻母音)	発音の復習、入力練習
	3	(特) 発音の復習 (子音)	発音の復習、入力練習
	4	(特) 発音の復習 (声調、書き換え規則)	発音の復習、入力練習
	5	(特) 単語の復習	単語と発音の復習、入力練習
	6	(特) 前期の文法復習 (文の組み立て方、動詞述語文、形容詞述語文)	文法事項の復習、入力練習
	7	(特) 前期の文法復習 (動詞「是」「在」「有」)	文法事項の復習、入力練習
	8	(特) 前期の文法復習 (否定文、疑問文①②③④)	文法事項の復習、入力練習
	9	(特) 「的」の使い方、人やモノの数え方	文法事項の復習、入力練習
	10	(特) まとめ	文法事項の復習、入力練習
	11	(特) 疑問文⑤選択疑問文 (第8課)	単語と文法事項の復習、発音練習
	12	(特) 数字、年月日・曜日・時刻、年齢、金額の言い方 (第4課、第9課)	単語と文法事項の復習、発音練習
	13	(特) 名詞述語文・・・肯定文 (第4課)	単語と文法事項の復習、発音練習
	14	(特) 名詞述語文・・・否定文 (第4課)	単語と文法事項の復習、発音練習
	15	(特) 名詞述語文・・・疑問文①②③④ (第4課)	単語と文法事項の復習、発音練習
	16	(特) 主述述語文・・・肯定文 (第6課)	単語と文法事項の復習、発音練習
	17	(特) 主述述語文・・・否定文 (第6課)	単語と文法事項の復習、発音練習
	18	(特) 主述述語文・・・疑問文①②③④ (第6課)	単語と文法事項の復習、発音練習
	19	(特) 副詞 (第1課、第3課、第10課)	単語と文法事項の復習、発音練習
	20	(特) 副詞 (第1課、第3課、第10課)	単語と文法事項の復習、発音練習
	21	(特) 語気助詞 (第1課、第3課、第9課、第10課)	単語と文法事項の復習、発音練習
	22	(特) 時間詞	単語と文法事項の復習、発音練習
	23	(特) 前置詞 (第5課、第9課、第10課、第11課)	単語と文法事項の復習、発音練習
	24	(特) 助動詞 (第7課、第8課、第14課)	単語と文法事項の復習、発音練習
	25	(特) 動態助詞 (第8課)	単語と文法事項の復習、発音練習
	26	(特) 動態助詞 (第9課)	単語と文法事項の復習、発音練習
	27	(特) 時間の長さ、回数 (第8課)	単語と文法事項の復習、発音練習
	28	(特) 補語 (第8課)	単語と文法事項の復習、発音練習
	29	(特) 連動文 (第7課)	単語と文法事項の復習、発音練習
30	(特) テスト	後期の復習、発音練習	
31	(特) 後期のまとめ	後期の復習、発音練習	

学	<p>テキスト・参考文献・資料など</p> <p>①Google Classroomでプリントを配布します。 ②教科書『身につく中国語〔改訂版〕』楊凱榮・張麗群著（白帝社）</p>
び の 実 践	<p>学びの手立て</p> <p>①授業はGoogle Classroomによるオンデマンド形式で行います。 ②課題提出によって授業への出席確認をします。課題は提出期限を守ってください。 ③復習は必ず行い授業で学んだ内容を定着させてください。 ④配布されたテキスト、音声、動画などで繰り返し発音練習をしてください。 ⑤授業内容など何かわからないことがあればメールで問い合わせてください。</p>
	<p>評価</p> <p>課題80%、テスト20%で評価します。 但し、総授業時間数の三分の一以上欠席した場合には単位は与えません。</p>
学 び の 継 続	<p>次のステージ・関連科目</p> <p>「中国語Ⅲ」が開講されるので引き続き受講し学びを深めてください。 検定試験やスピーチコンテストなどにも積極的にチャレンジしてレベルアップを目指してください。</p>

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	中国語Ⅱ	後期	月3・木3	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	-島袋 直樹 [経済・環政]	1年	学内メールやGoogle Classroomを通して受け付けます。	

学びの準備	ねらい	メッセージ
	中国語の発音と文法の基本を理解し、簡単な会話ができるようになることを目指します。	授業で学んだことを一つずつ結びつけていくと簡単な文からだんだん複雑な文が作れるようになっていきます。中国語を使ってどんなことを伝えたいのか、どんなことが知りたいのかを考えながら勉強してください。このクラスは指定学科と指定年次があるので注意してください。このクラスを登録できるのは「中国語Ⅰを履修済み」或いは同等の語学習得済みの学生です。
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 基本的な文法事項を習得して簡単な文を作ることができる。 2. 基本的な単語を覚える。 3. 中国語の発音のしくみを理解する。 4. 発音の聞き取りができるようになる。 	

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	(特) 授業のガイダンス	Google Classroomへの参加
	2	(特) 発音の復習 (単母音、複合母音、鼻母音)	発音の復習、入力練習
	3	(特) 発音の復習 (子音)	発音の復習、入力練習
	4	(特) 発音の復習 (声調、書き換え規則)	発音の復習、入力練習
	5	(特) 単語の復習	単語と発音の復習、入力練習
	6	(特) 前期の文法復習 (文の組み立て方、動詞述語文、形容詞述語文)	文法事項の復習、入力練習
	7	(特) 前期の文法復習 (動詞「是」「在」「有」)	文法事項の復習、入力練習
	8	(特) 前期の文法復習 (否定文、疑問文①②③④)	文法事項の復習、入力練習
	9	(特) 「的」の使い方、人やモノの数え方	文法事項の復習、入力練習
	10	(特) まとめ	文法事項の復習、入力練習
	11	(特) 疑問文⑤選択疑問文 (第8課)	単語と文法事項の復習、発音練習
	12	(特) 数字、年月日・曜日・時刻、年齢、金額の言い方 (第4課、第9課)	単語と文法事項の復習、発音練習
	13	(特) 名詞述語文・・・肯定文 (第4課)	単語と文法事項の復習、発音練習
	14	(特) 名詞述語文・・・否定文 (第4課)	単語と文法事項の復習、発音練習
	15	(特) 名詞述語文・・・疑問文①②③④ (第4課)	単語と文法事項の復習、発音練習
	16	(特) 主述述語文・・・肯定文 (第6課)	単語と文法事項の復習、発音練習
	17	(特) 主述述語文・・・否定文 (第6課)	単語と文法事項の復習、発音練習
	18	(特) 主述述語文・・・疑問文①②③④ (第6課)	単語と文法事項の復習、発音練習
	19	(特) 副詞 (第1課、第3課、第10課)	単語と文法事項の復習、発音練習
	20	(特) 副詞 (第1課、第3課、第10課)	単語と文法事項の復習、発音練習
	21	(特) 語気助詞 (第1課、第3課、第9課、第10課)	単語と文法事項の復習、発音練習
	22	(特) 時間詞	単語と文法事項の復習、発音練習
	23	(特) 前置詞 (第5課、第9課、第10課、第11課)	単語と文法事項の復習、発音練習
	24	(特) 助動詞 (第7課、第8課、第14課)	単語と文法事項の復習、発音練習
	25	(特) 動態助詞 (第8課)	単語と文法事項の復習、発音練習
	26	(特) 動態助詞 (第9課)	単語と文法事項の復習、発音練習
	27	(特) 時間の長さ、回数 (第8課)	単語と文法事項の復習、発音練習
	28	(特) 補語 (第8課)	単語と文法事項の復習、発音練習
	29	(特) 連動文 (第7課)	単語と文法事項の復習、発音練習
30	(特) テスト	後期の復習、発音練習	
31	(特) 後期のまとめ	後期の復習、発音練習	

学	<p>テキスト・参考文献・資料など</p> <p>①Google Classroomでプリントを配布します。 ②教科書『身につく中国語〔改訂版〕』楊凱榮・張麗群著（白帝社）</p>
び の 実 践	<p>学びの手立て</p> <p>①授業はGoogle Classroomによるオンデマンド形式で行います。 ②課題提出によって授業への出席確認をします。課題は提出期限を守ってください。 ③復習は必ず行い授業で学んだ内容を定着させてください。 ④配布されたテキスト、音声、動画などで繰り返し発音練習をしてください。 ⑤授業内容など何かわからないことがあればメールで問い合わせてください。</p>
	<p>評価</p> <p>課題80%、テスト20%で評価します。 但し、総授業時間数の三分の一以上欠席した場合には単位は与えません。</p>
学 び の 継 続	<p>次のステージ・関連科目</p> <p>「中国語Ⅲ」が開講されるので引き続き受講し学びを深めてください。 検定試験やスピーチコンテストなどにも積極的にチャレンジしてレベルアップを目指してください。</p>

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	中国語Ⅱ	後期	月3・木3	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	-運天 亜紀子[社文]	1年	メール等で受け付けます。	

学びの準備	ねらい この授業は「中国語Ⅰ」で学習した「中国語の発音、会話、聞き取り、文法、作文」等の基礎的な学習を総合的に行うことを目的としています。特に発音訓練とピンイン（中国語の発音記号）の定着と基本文型を使った会話にポイントをおきます。「中国語Ⅱ」の履修条件として、「中国語Ⅰを履修済み」、或いは同等の基礎がある者を対象とする。	メッセージ 基本文型を暗記することで聴解力、発話力、作文力も向上します。まずは教科書にある基本文の朗読、暗唱を日頃から習慣づけてください。
	到達目標 中国語検定4級を目標に、基本文型を習得し、日頃から中国語の会話や映画などに触れ、積極的に自分の意思を発話できるようになることが目標です。	

学びの実践	学びのヒント 授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	(特) オリエンテーション	シラバスを読む
	2	(特) 第5課 「的」の省略、場所を表す指示語、所在を表す「在」、距離の隔たりを表す前置詞	新出語句と補充語句の予習
	3	(特) 対話練習と語法確認	CDを聴きながら発音練習
	4	(特) 練習問題の解答解説	ドリルの予習
	5	(特) 第6課 所有・存在を表す「有」、「的」の省略、量詞の使い方、親族の呼び方	新出語句と補充語句の予習
	6	(特) 対話練習と語法確認	CDを聴きながら発音練習
	7	(特) 練習問題の解答解説	ドリルの予習
	8	(特) 第7課 連動文、助動詞「能」、手段を表す疑問詞、助動詞「可以」、動詞の重ね型	新出語句と補充語句の予習
	9	(特) 対話練習と語法確認	CDを聴きながら発音練習
	10	(特) 練習問題の解答解説	ドリルの予習
	11	(特) 第8課 時点と時間の幅、「多」+形容詞、経験をあらわす「過」、願望を表す「想」	新出語句と補充語句の予習
	12	(特) 対話練習と語法確認	CDを聴きながら発音練習
	13	(特) 練習問題の解答解説	ドリルの予習
	14	(特) 第5課から第8課までのまとめ	第5課から8課までの復習
	15	(特) もしくは(対) 中間テスト	中間テストの準備
	16	(特) 第9課 完了の「了」、推量の助動詞、場所を表す前置詞「在」、貨幣の数え方	新出語句と補充語句の予習
	17	(特) 対話練習と語法確認	CDを聴きながら発音練習
	18	(特) 練習問題の解答解説	ドリルの予習
	19	(特) 第10課 変化を表す文末の「了」、動詞+「一下」、比較を表す前置詞「比」	新出語句と補充語句の予習
	20	(特) 対話練習と語法確認	CDを聴きながら発音練習練習
	21	(特) 練習問題の解答解説	ドリルの予習
	22	(特) 第11課 「有」を用いた連動文、取り立ての「是～的」、起点を表す前置詞、方向補語	新出語句と補充語句の予習
	23	(特) 対話練習と語法確認	CDを聴きながら発音練習
	24	(特) 練習問題の解答解説	ドリルの予習
	25	(特) 中国文化紹介 中国語で歌おう！中国語で「漢詩」を読もう！	YouTube動画の視聴
	26	(特) 第12課 動作の進行を表す「在」、使役を表す助辞、時間の短いことを表す「就」	新出語句と補充語句の予習
	27	(特) 対話練習と語法確認	CDを聴きながら発音練習
	28	(特) 練習問題の解答解説	ドリルの予習
	29	(特) 第9課から第12課のまとめ	第9課から12課までの復習
30	(特) 若しくは(対) 期末テスト	期末テストの準備	
31	(特) 期末テストの返却と解答解説	期末テストの見直し	

学	<p>テキスト・参考文献・資料など</p> <p>テキスト：『身につく中国語』楊凱栄 張麗群 著（白帝社） 参考文献は授業中紹介する。必要に応じてプリントを配布する。 また、授業の進捗状況によって内容を変更、加減する場合があります。</p>
び の 実 践	<p>学びの手立て</p> <p>初歩から学ぶ中国語は最初の発音練習が重要です。日頃からテキスト付帯のCDを活用し、繰り返し練習しましょう。また、授業中の発音・会話練習が大切になります。恥ずかしがらず積極的に取り組むようにしましょう。簡体字に慣れ、単語を覚えるためにも新しい課に入る際には単語の予習を欠かさず行いましょう。</p>
	<p>評価</p> <p>1. 中国語のクラスは、学科と学年指定が優先します。 2. 中間、期末テストの成績（70％）に、発音チェックの成績（10％）、課題などの提出物（20％）を総合的に評価します。但し、総授業時間数の3分の1以上欠席した場合は単位を与えません。</p>
学 び の 継 続	<p>次のステージ・関連科目</p> <p>「中国語Ⅲ」を継続して受講することが望ましい。また、「中国語検定4級」以上の取得を目指して学習を続けてほしい。</p>

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	中国語Ⅱ	後期	月4・木4	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	-車 莉莉 [法律]	1年	学内メールにてご連絡ください。	

学びの準備	ねらい	メッセージ
	このクラスは中国語Ⅰ履修済み、あるいは同等の語学力を持つ学生が登録可能なクラスです。1.ピンインの継続練習を行い、正しい発音が定着するようになります。2.語と語の関係を語順で示す中国語文の基本文型を記憶し、簡単文章の理解と作成ができるようになります。3.教科書の場面会話を覚え、相手の簡単な質問に答えられます。	前期の遠隔授業では、皆さんは様々な苦勞をしながらも、懸命に学習に取り組み、無事に中国語学習の第一歩を踏み出しました。後期は、確実に上達を実感できる授業を皆さんのご協力のもとで実現して参りたいと考えています。受講をして気づいたことやご提案、ご要望があればぜひ知らせていただきたいです。
到達目標	1.ピンインの読み書きが楽にできます 2.教科書範囲内で「話して通じる」、「聞いてわかる」レベルの中国語会話力の習得を目指します。3.中国語の基本文型をよく記憶したうえ、修飾語を使ってより豊かな表現ができるようになります。	

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	(特) 受講方法などについてのガイダンス	ツールの使い方の確認
	2	(特) ピンインなど前期の学習内容を見返す	次回授業の予習
	3	(特) 第四課 家族の構成 人を数える単位、モノを数える単位	練習
	4	(特) 数字について	練習
	5	(特) 発音とリスニング練習	課題
	6	(特) 教材練習	次回の予習
	7	(特) 第五課 年月日、曜日の言い方	練習
	8	(特) 文末につく「了」について 疑問詞「几、多少」	練習
	9	(特) 発音とリスニング練習	課題
	10	(特) 教材練習	次回の予習
	11	(特) 第六課 時の言い方	練習
	12	(特) 数量詞と動詞の位置関係	練習
	13	(特) 数字に関する総合練習	復習
	14	(特) 発音とリスニング練習	課題
	15	(特) 教材練習	次回の予習
	16	(特) 第七課 所在の言い方、前置詞そのものについて	練習
	17	(特) 「从、到、离」の意味と使い方	練習
	18	(特) 発音とリスニング練習	課題
	19	(特) 教材練習	次回の予習
	20	(特) 第八課 助動詞「□」、副詞「没」	練習
	21	(特) 趣味の言い方、動詞の重ね型	練習
	22	(特) 発音とリスニング練習	課題
	23	(特) 教材練習	次回の予習
	24	(特) 第九課 比較の言い方、選択疑問文	練習
	25	(特) 教材練習	次回の予習
	26	(特) 第十課 願望を表す「打算、想」	練習
	27	(特) 接続詞と複文	練習
	28	(特) 発音とリスニング練習	課題
	29	(特) 教材練習	復習
30	(特) 総合練習	復習	
31	(特) 期末試験		

学	<p>テキスト・参考文献・資料など</p> <p>【テキスト】：「老口好！ ー王先生との出会いー」 郁文堂出版社 守屋 宏則（著），陳 浩（著），梁 月軍（著）</p>
び の 実 践	<p>学びの手立て</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 各自に学習計画を立ててみましょう。毎日生活の中で、何時間勉強するか、どのように課題に取り組むか、学習時間や到達目標を決めて、勉強するようにしましょう。 2. 授業日ごとに配布される資料を保存して、理解を深めるため何度でも見返すようにしましょう。 3. 勉強する際に、さまざまな質問や問題が生じると思いますが。放棄せず、調べたり、考えたり、講師にメールでも聞いてください。学習効果が高まります。 4. 課題や練習は学習の理解度を示す重要なものです。必ず期限内に提出してください。
学 び の 実 践	<p>評価</p> <p>成績は、秀（100～90）、優（89～80）、良（79～70）、可（69～60）、不可（59以下）五段階で評価されます。100点満点とする成績の内容は、期末試験40%、課題、練習などが50%、その他（授業に関与する積極性など）10%です。詳しくは講義初日に説明します。</p>
学 び の 継 続	<p>次のステージ・関連科目</p> <p>関連科目としては：中国語Ⅲ、交換留学先の中国語授業など。</p>

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	中国語Ⅱ	後期	月3・木3	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	-車 莉莉 [英米]	1年	学内メールにてご連絡ください。	

学びの準備	ねらい	メッセージ
	このクラスは中国語Ⅰを履修済み、あるいは同等の語学力を持つ学生が登録可能なクラスです。1.ピンインの継続練習を行い、正しい発音が定着するようになります。2.語と語の関係を語順で示す中国語文の基本文型をよく記憶し、簡単文章を理解し、作成できるようになります。3.教材の場面会話を覚え、簡単な質問に答えられます。	前期の遠隔授業では、皆さんは様々な苦勞をしながらも、懸命に学習に取り組み、無事に中国語学習の第一歩を踏み出しました。後期は、確実に上達が実感できるような授業を皆さんのご協力のもとで実現して参りたいと考えています。受講をして気づいたことやご提案、ご要望があればぜひお知らせいただきたいと思います。
到達目標	1. ピンインの読み書きが楽にできます。 2. 教科書範囲内で「話して通じる」、「聞いてわかる」レベルの中国語会話力の習得を目指す。 3. 中国語の基本文型をよく記憶したうえ、修飾語を使ってより豊かな表現ができるようになります。	

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	(特) 受講方法などについてのガイダンス	ツールの使い方の確認
	2	(特) ピンインなど前期の学習内容を見返す	次回授業の予習
	3	(特) 第四課 家族の構成の言い方 人を数える単位, モノを数える単位	練習
	4	(特) 数字について	練習
	5	(特) 発音とリスニング練習	課題
	6	(特) 教材練習	次回の予習
	7	(特) 第五課 年月日、曜日の言い方	練習
	8	(特) 文末につく「了」について 疑問詞「几、多少」	練習
	9	(特) 発音とリスニング練習	課題
	10	(特) 教材練習	次回の予習
	11	(特) 第六課 時の言い方	練習
	12	(特) 数量詞と動詞の位置関係	練習
	13	(特) 数詞に関する総合練習	復習
	14	(特) 発音とリスニング練習	課題
	15	(特) 教材練習	次回の予習
	16	(特) 第七課 所在の言い方 前置詞そのものについて	練習
	17	(特) 「从, 到, 离」の意味と使い方	練習
	18	(特) 発音とリスニング練習	課題
	19	(特) 教材練習	次回の予習
	20	(特) 第八課 助動詞「□」、副詞「没」	練習
	21	(特) 趣味の言い方、動詞の重ね型の意味と使い方	練習
	22	(特) 発音とリスニング練習	課題
	23	(特) 教材練習	次回の予習
	24	(特) 第九課 比較の言い方、選択疑問文	練習
	25	(特) 教材練習	次回の予習
	26	(特) 第十課 願望を表す「打算、想」	練習
	27	(特) 接続詞と複文	練習
	28	(特) 発音とリスニング練習	課題
	29	(特) 教材練習	復習
30	(特) 総合練習	復習	
31	(特) 期末試験		

学	<p>テキスト・参考文献・資料など</p> <p>【テキスト】：「老口好！ ー王先生との出会いー」 郁文堂出版社 守屋 宏則（著），陳 浩（著），梁 月軍（著）</p>
び の 実 践	<p>学びの手立て</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 各自に学習計画を立ててみましょう。毎日生活の中で、何時間勉強するか、どのように課題に取り組むか、学習時間や到達目標を決めて、勉強するようにしましょう。 2. 授業日ごとに配布される資料を保存して、理解を深めるため何度でも見返すようにしましょう。 3. 勉強する際に、さまざまな質問や問題が生じると思いますが。放棄せず、調べたり、考えたり、講師にメールでも聞いてください。学習効果が高まります。 4. 課題や練習は学習の理解度を示す重要なものです。必ず期限内に提出してください。
学 び の 実 践	<p>評価</p> <p>成績は、秀（100～90）、優（89～80）、良（79～70）、可（69～60）、不可（59以下）五段階で評価されます。100点満点とする成績の内容は、期末試験40%、課題、練習などが50%、その他（授業に関与する積極性など）10%です。詳しくは講義初日に説明します。</p>
学 び の 継 続	<p>次のステージ・関連科目</p> <p>関連科目としては：中国語Ⅲ、交換留学先の中国語授業など。</p>

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	中国語Ⅱ	後期	月3・木3	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	-金田 知子 [企シ・産情]	1年	ptt143@okiu.au.jp	

学びの準備	ねらい この講義では、中国の標準語である「普通話」を学びます。中国語初級レベルの中国語知識を学びながら、実用中国語コミュニケーション能力を身につけるよう指導します。一年を通して、基礎中国語の聞く・話す・読む・書くと言う総合的なスキルを身につけることを目指します。	メッセージ 前期と同様に発音を繰り返し練習することに重点を置き、常に個人の発音チェックを行います。更に文法事項を理解した上で身近な事柄を中国語で表現できるよう実践練習もします。また、教材の内容に合わせて中国の事情なども紹介し、異文化への理解を深めるよう工夫します。登録条件は「中国語Ⅰ履修済み」或いは同等の語学レベル習得済みの学生のみとなります。
	到達目標 具体的な達成目標は以下の通りです。 ① ピンインを正確に発音することと聞き取れること ② 新出単語を暗記すること ③ 簡単な中国語会話ができること ④ 自ら中国語で表現できること ⑤ 簡単な中国語で文章作成すること 最終的には、中国語の正確な発音及び基本文法知識を習得し、よく使う単語とフレーズを覚えて、中国語でコミュニケーション力・スキルアップするという目標を達成ことを期待します。	

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	(特) 前期の復習①	ピンイン・単語・会話を復習
	2	(特) 前期の復習②	ピンイン・単語・会話を復習
	3	(特) 第5課 お家はどこですか? 新出単語・文法	単語を暗記し、文法を理解する
	4	(特) 会話・ドリルA	CDを聞く
	5	(特) 本文・ドリルB	文章を訳す
	6	(特) チェックテスト	実践練習
	7	(特) 第6課 今日は何曜日ですか? 新出単語・文法	単語を暗記し、文法を理解する
	8	(特) 会話・ドリルA	CDを聞く
	9	(特) 本文・ドリルB	文章を訳す
	10	(特) チェックテスト	実践練習
	11	(特) 第7課 あなたは何をしていますか? 新出単語・文法	単語を暗記し、文法を理解する
	12	(特) 会話・ドリルA	CDを聞く
	13	(特) 本文・ドリルB	文章を訳す
	14	(特) チェックテスト	実践練習
	15	(特) 第8課 あなたは何を飲みますか? 新出単語・文法	単語を暗記し、文法を理解する
	16	(特) 会話・ドリルA	CDを聞く
	17	(特) 本文・ドリルB	文章を訳す
	18	(特) チェックテスト	実践練習
	19	(特) 第9課 あなたは中国語の歌を歌えますか? 新出単語・文法	単語を暗記し、文法を理解する
	20	(特) 会話・ドリルA	CDを聞く
	21	(特) 本文・ドリルB	文章を訳す
	22	(特) チェックテスト	実践練習
	23	(特) 第10課 冬休みに何をするつもりですか? 新出単語・文法	単語を暗記し、文法を理解する
	24	(特) 会話・ドリルA	CDを聞く
	25	(特) 本文・ドリルB	文章を訳す
	26	(特) チェックテスト	実践練習
	27	(特) 追加文法事項①	実践練習
	28	(特) 追加文法事項②	実践練習
29	(特) 総合復習		
30	期末試験		
31	(特) まとめ・目標達成度確認		

学	<p>テキスト・参考文献・資料など 《彩香と李陽》総合的に学ぶ初級中国語 顧春芳・張麗 著 白帝社 定価〔本体2300円＋税〕</p>
学びの実践	<p>学びの手立て 中国語学習目標を達成するため、以下の心構えを持って欲しいです。 ① 大きな声で発音を練習すること ② 教材のCDを聞くこと ③ 単語を暗記すること ④ 積極的に発音練習に参加すること ⑤ 予習と復習すること ⑥ 課ごとの小テストを受けること 注意事項：中国語Ⅱの登録条件は「中国語Ⅰ履修済み」又は同等語学レベル習得済みの学生のみとなります。</p>
	<p>評価 今学期は遠隔講義が実施された状況を踏まえ、成績評価基準を変更させていただきます。 ①出席状況 20点 (欠席1回減点1) ②チェック小テスト 50点 ③期末試験 30点</p>
学びの継続	<p>次のステージ・関連科目 ① 基礎中国語の知識とスキルを身につけましたので、是非中級クラスの講義を登録し、レベルアップ中国語学習を続けて下さい。 ② 夏休みに本校の海外提携校「天津外国語大学」への短期研修に参加することをお勧めします。 ③ 中国語検定試験にチャレンジしましょう。</p>

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	中国語Ⅲ	前期	火2・金2	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	兼本 敏[全学科]	2年	授業中に対応、TEAMS或いはポータルを活用してください。kanemoto@okiu.ac.jp	

学びの準備	ねらい 「中国語Ⅰ・Ⅱ」に引き続き、話す、聞く、読むといった総合的な能力の向上を図り、これまでに学習した基本文型を駆使して「楽しかった思い出」「私のおススメ」等、中国人のSAを相手に自由会話ができるようになる。	メッセージ 「中国語Ⅲ」では自分の意見を発話できるよう、基本文型を活用した実践的な会話形式を想定して学習します。会話文の暗記や質疑応答の練習をしますので、恥ずかしがらずに協力しあって取り組みましょう。また、このクラスでは中国人のSAが参加します。SAが皆さんの会話能力の向上の手助けしてくれます。積極的に会話し、交流しましょう。
	到達目標 中国の友人を作り、中国のことを聞いたり、自分のことや沖縄のことを紹介したり、インターネットで中国のことを検索できるよう、中国語の基本文型を習得します。学期の終わりにはSAと中国語で気軽に会話できるようになります。	

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	自己紹介とオリエンテーション	学習目標の確認
	2	授業方法の確認 ネット環境・SAの紹介・評価方法の提示	TEAMSの操作練習
	3	第1課「中国へ行こう」 助動詞「可以」「要」、主述述語文	CDを聞きながら本文を発音練習
	4	対話練習と語法確認	練習問題の予習
	5	練習問題	単語テストの準備
	6	実力アップトレーニングと単語テスト	CALABOでのクイズ回答
	7	第2課「ウーロン茶を飲もう」 「原因・理由」の表現、「逆接」を表す「可是	CDを聞きながら本文を発音練習
	8	対話練習と語法確認	練習問題の予習
	9	練習問題	単語テストの準備
	10	練習問題	新出語句を使った作文
	11	実力アップトレーニングと単語テスト	CALABOでのクイズ回答
	12	第3課「友達を作ろう」 連動文、「是～的」の文	CDを聞きながら本文を発音練習
	13	対話練習と語法確認	単語テストの準備
	14	練習問題	本文暗記と朗読
	15	練習問題	本文暗記と朗読
	16	実力アップトレーニングと単語テスト	CALABOでのクイズ回答
	17	第1課から第3課までのまとめ	CALABOでのクイズ回答
	18	第1課から第3課までのまとめ	CALABOでのクイズ回答
	19	第4課「長城に登ろう」 「了」の3つの用法、副詞「就」	CDを聞きながら本文を発音練習
	20	対話練習と語法確認	練習問題の予習
	21	対話練習と語法確認	練習問題の予習
	22	練習問題	単語テストの準備
	23	実力アップトレーニングと単語テスト	CALABOでのクイズ回答
	24	第5課「漢字を覚えよう」 結果補語、仮定を表す「要是」	CDを聞きながら本文を発音練習
	25	対話練習と語法確認	練習問題の予習
	26	練習問題	新出語句を使った作文
	27	実力アップトレーニングと単語テスト	CALABOでのクイズ回答
	28	学習項目の確認と習得度確認(再チャレンジ)	CALABOでのクイズ回答
	29	学習項目の確認と習得度確認(再チャレンジ)	CALABOの結果で弱点を復習
30	発音の矯正(録音・再提出)	課題の課の発音練習	
31	個別指導(録音・再提出)	(録音・再提出)	

学	<p>テキスト・参考文献・資料など</p> <p>テキスト：《新版》『中国語さらなる一步』竹島金吾 監修 尹景春・竹島毅 著（白水社） 参考文献は授業中紹介する。必要に応じてプリントを配布し、ビデオ、CD、DVD等を使用する。授業の進捗状況によって内容を変更する場合がある。</p>
び の 実 践	<p>学びの手立て</p> <p>このクラスには中国語が堪能なS Aが参加します。積極的に中国語で話しかけて発音の矯正、発話を通じるかなどを試してみましょう。そのためには授業外でも言いたいことや聞きたいことを事前に考え、作文しておくことが大切です。これは授業での学習項目にも通じるものです。</p>
	<p>評価</p> <p>課毎の本文の暗唱チェックと単語テスト（30%）、CALABO問題（30%）、最終課題（40%）で評価します。但し、総授業時間数の3分の1以上欠席した場合は単位を与えません。 「中国語Ⅲ」の履修条件として、「中国語Ⅱを履修済み」、或いは同等の語学能力がある者を対象とする。</p>
学 び の 継 続	<p>次のステージ・関連科目</p> <p>中国語Ⅳを継続的に履修し、学内外のスピーチコンテストに参加して実践的実力をつけてほしい。 台湾東海大学夏季短期研修（1か月）、台湾東海大学春季短期研修（1か月）、台湾東海大学長期研修（1年）、マカオ大学長期研修（1年）等への参加を通してスキルアップを図ってほしい。</p>

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	中国語Ⅳ	後期	火2・金2	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	兼本 敏[全学科]	2年	授業の際にTEAMSにて受け付けます。アポはメールにて；kanemoto@okiu.ac.jp	

学びの準備	ねらい	メッセージ
	中国語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲに引き続き、話す、聞く、読むといった総合的な能力の向上を目指します。SAによる発音指導や会話練習を通して中国語での会話に慣れ親しみ、自信につなげたい。また、講義の要素を取り入れ、短文の読解、文章の翻訳、日常生活に必要な実践的な作文力をつけます。中国語Ⅰ～Ⅲで学習した語彙を定着させ、運用能力を高めます。	初日の講義では、後期の講義に関して大切な説明があります。絶対に参加してください。 「中国語Ⅳ」の履修条件として、「中国語Ⅲを履修済み」、或いは同等の語学能力がある者を対象とする。

到達目標	中国語検定3級程度の語彙力をつけ、辞書を引きながら簡単な長文を読み、正しく理解できるようにしましょう。また、辞書に頼らず簡単な日常会話をスムーズに行い、日記程度の作文が書けるようにしましょう。(中国語検定3級以上の取得をめざしましょう。)
------	---

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	(特) 講義の進め方と評価方法について 中国語Ⅲの復習(文型・語彙)	講義説明 遠隔授業環境の確認
	2	(特) 第6課「街を歩こう」 存現文(ある・いる)の表現	新出語句の予習
	3	(特) 会話練習と語法確認	練習問題の予習
	4	(特) 練習問題と会話テスト	COLABO問題の回答
	5	(特) 第7課「中国映画を見よう」 状態の持続を表す「着」、部分否定	新出語句の予習
	6	(特) 会話練習と語法確認	練習問題の予習
	7	(特) 練習問題と会話テスト	単語テストの準備
	8	(特) 第8課「シルクを買おう」 方向補語、「使役」の表現、疑問詞の不定用法	新出語句の予習
	9	(特) 会話練習と語法確認	練習問題の予習
	10	(特) 練習問題と会話テスト	COLABO問題の回答
	11	(特) 第9課「中華を食べよう」 可能補語、強調表現	新出語句の予習
	12	(特) 会話練習と語法確認	本文を発音練習
	13	(特) 練習問題と会話テスト	COLABO問題の回答
	14	(特) 第6課から第9課までの復習	第7課から第9課の復習
	15	(特) 第10課「太極拳を習おう」 推測を表す「会」、「～了～了」の用法	新出語句の予習
	16	(特) 会話練習と語法確認	練習問題の予習
	17	(特) 練習問題と会話テスト	CALABOでのクイズ回答
	18	(特) 作文(日→中) 推測を表す「会」、「～了～了」の用法	慣用句を調べておく
	19	(特) 第11課「水滸伝を楽しもう」 結果補語、受け身を表す「被」	新出語句の予習
	20	(特) 会話練習と語法確認	練習問題の予習
	21	(特) 練習問題と単語テスト	単語テストの準備
	22	(特) 第12課「春節を過ごそう」 「快～了」の用法、介詞「把」の使い方	新出語句の予習
	23	(特) 会話練習と語法確認	練習問題の予習
	24	(特) 練習問題と会話テスト	CALABOでのクイズ回答
	25	(特) 習得度テスト(第6課～第12課)	弱点の再学習
	26	(特) 習得祖テスト(第1課～第12課)	同上
	27	(特) 「手紙を書こう」本文	P58の予習
	28	(特) 実践「手紙の書き方」	実践練習
29	(特) 第1課から第12課までの復習	CALABOでのクイズ回答	
30	(特) 学期末テスト	総復習	
31	(特) 学習項目の総復習	振り返りと今後の学習計画	

学	<p>テキスト・参考文献・資料など テキスト：《新版》『中国語さらなる一步』竹島金吾 監修 尹景春・竹島毅 著（白水社）。</p>
び の 実 践	<p>学びの手立て このクラスには中国人のS Aが参加します。積極的に中国語で話しかけて自分の発音の矯正、発話を通じるかなどを試してみましょう。また、中国語IVの受講者は「学内外のスピーチコンテスト」への参加を奨励します。SAの力を借りてしっかり取り組みましょう。簡体字に慣れ、単語を覚えるためにも課毎の新しい単語の予習を欠かさず行いましょう。受講の際には辞書を用意しましょう。（電子辞書可）</p>
	<p>評価 TEAMS内での会話文への取り組み（30%）、毎課の会話テストとCALABOの問題（30%）、学内スピーチコンテスト用原稿の提出（30%）・課題（手紙文）を総合的に評価します。但し、総授業時間数の3分の1以上欠席した場合は単位を与えません。</p>
学 び の 継 続	<p>次のステージ・関連科目 中国語検定3級以上の取得を目指して学習に取り組んでほしい。また、台湾東海大学夏季短期研修（1ヶ月）、台湾東海大学春季短期研修（1ヵ月）、台湾東海大学長期研修（1年）、マカオ大学長期研修（1年）等への参加を通してスキルアップを図ってほしい。</p>

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	ドイツ語 I	前期	月4・木4	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	-漆谷 球美子 [法律・地行]	1年	k.bitw.72@gmail.com	

学びの準備	ねらい この授業は、ドイツ語を初めて学習する学生を対象にします。ドイツ語の基本構造を理解し、読み、書き、聞き、話すの習得を目指します。また、ドイツ事情やドイツ文化の一端を知ることが出来ます。	メッセージ 初心者にもわかりやすく教えます。会話練習やグループワークも多いですので、積極的に課題に取り組むようにしてください。また、ドイツ語以外にもドイツ文化や歴史についても学ぶことが出来ます。ドイツに関心を持つことが重要です。なお、シラバスはクラスの状況、講義の進捗状況によって変更することがありますので、あらかじめご理解ください。
	到達目標 ドイツ語の発音ができる。 日常生活に役立つ簡単な会話表現を習得することができる。 ドイツ文化を学ぶことができる。	

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	授業ガイダンス、自己紹介	課題の提出
	2	授業ガイダンス、遠隔授業のアンケート	課題の提出
	3	アルファベット、Moodleの使い方	課題の提出
	4	アルファベット、teamsの使い方	課題の提出
	5	ドイツ語の挨拶	課題の提出
	6	ドイツ語の発音	課題の提出
	7	ドイツ語の自己紹介	課題の提出
	8	L1 主語になる人称代名詞	人称代名詞の復習
	9	L1 動詞の現在人称変化	動詞の復習
	10	L1 動詞の現在人称変化	動詞の復習
	11	L1 ドイツ語の語順	中間テストの勉強
	12	中間テスト	テスト勉強
	13	中間テスト	テストの振り返り
	14	L1 まとめ	今までのまとめ
	15	L2 sein, haben	sein, habenの復習
	16	L2 職業、国籍	
	17	L2 否定疑問文	否定疑問文の確認
	18	L2 接続詞	接続詞の復習
	19	L3 言語の言い方	ドイツ文化について調べる
	20	L3 形容詞	ドイツ文化について調べる
	21	L2、L3の復習	ドイツ文化について調べる
	22	L2、L3の復習	ドイツ文化について調べる
	23	L2、L3の復習	ドイツ文化について調べる
	24	L2、L3の復習	ドイツ文化について調べる
	25	L3 数字	数字の復習
	26	L7 不規則動詞の現在人称変化	不規則動詞の復習
	27	L7 好みを言う	動詞全般の復習
	28	L1-L7 他己紹介	動詞全般の復習
	29	L7 頻度を言う、曜日	期末テストの対策
30	期末テスト	テスト勉強	
31	期末テスト、アンケート	前期の総復習	

学 び の 実 践	<p>テキスト・参考文献・資料など</p> <p>テキスト：朝倉真矢子『シュピッツェ！ コミュニケーションで学ぶドイツ語』（朝日出版社）2700円 ISBN 978-4-255-25422-7</p> <p>参考文献：独和辞典 エクセル独和辞典（郁文堂）、アポロン独和辞典（同学社）、アクセス独和辞典（三修社）など。（電子辞書も可）</p>
	<p>学びの手立て</p> <p>学科指定を守ってください。授業をしっかりと聞き、理解してください。わからない箇所は、授業内で質問できる時間を設けているので、その時に聞くようにしてください。</p>
	<p>評価</p> <p>中間テスト30% 期末テスト30% 平常点(積極的な授業参加、課題への取り組み, グループワークなど) 40% で総合的に評価する。</p>
学 び の 継 続	<p>次のステージ・関連科目</p> <p>ドイツ語Ⅱ、ドイツ語検定</p>

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	ドイツ語 I	前期	月3・木3	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	岡野 薫 [日文・社文]	1年	k.okanoあつとまあくokuu.ac.jp	

学びの準備	ねらい ドイツ語を初めて学ぶ学生のための授業です。授業の柱は、発音、ドイツ語の基本構造の理解、ドイツ語圏への理解の三つです。前期はとくに発音をマスターできるようにしましょう。	メッセージ 学科指定を守ってください。ドイツ語の発音は基本的にローマ字読みなので難しくはありません。声に出して練習してください。言葉は文化の担い手でもあります。言語の学習を通じてドイツの文化を学んでください。
	到達目標 この授業を受けた人は次の技能と知識を習得できます。 ①正しい発音で、日常生活に使える簡単な会話ができるようになる。 ②ドイツ語の基本構造を理解し、平易な文章を読み、短い作文ができるようになる。 ③ドイツ語圏について具体的なイメージをもち、それを説明することができるようになる。	

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	ガイダンス	教科書の購入
	2	発音してみよう	発音の復習・課題
	3	状況にあったあいさつができる、名前を言える	あいさつの復習・課題
	4	アルファベットを発音できる、自分の気分を伝えられる	アルファベットの復習・課題
	5	出身を言える（現在人称変化）	出身の復習・課題
	6	住んでいる場所、専攻を言える	場所・専攻の復習・課題
	7	自己紹介ができ、聞きとることができる	自己紹介の復習・課題
	8	職業を言える	職業の復習・課題
	9	国名や出身国を聞きとることができる（seinの変化）	国名・出身国の復習・課題
	10	どこに住んでいるか当てられる、文章をつなげられる（並列の接続詞）	住んでいる場所の復習・課題
	11	自己紹介を聞いて、誰なのか当てられる	聴解の復習・課題
	12	どの外国語を学んでいるか言える	外国語名の復習・課題
	13	友人を紹介できる（三人称）、電話番号を言える（1から10の数字）	数字の復習・課題
	14	兄弟姉妹がいるかどうか言える（habenの変化）	家族構成の復習・課題
	15	他の人のプロフィールを読んで、必要な情報を得ることができる	読解の復習・課題
	16	定期試験	試験のみなおし
	17	試験の返却と解説	試験のみなおし
	18	第1課から第3課までの復習	試験のみなおしと復習
	19	部屋にある物の名前や色を言うことができる（名詞の性と不定冠詞）	物の名前・色の復習・課題
	20	「〜はどこ」物を探すことができる（定冠詞）、11以上の数字を発音できる	定冠詞と数字の復習・課題
	21	食べ物や飲み物の名前を言える、レストランで注文できる	食べ物飲み物名の復習・課題
	22	食習慣について伝えることができる（不規則変化動詞）	食習慣の復習・課題
	23	部屋の名前、様子を説明できる（人称代名詞）	部屋の名前・様子の復習・課題
	24	家具、家電の名前を言える（名詞の複数形）	家具・家電の復習・課題
	25	「彼を訪問します」人称代名詞4格を使うことができる	人称代名詞4格の復習・課題
	26	デパートで売り場を探すことができる、部屋の好みについて話せる	デパート・部屋の復習・課題
	27	自分の家族、家族構成を説明できる（所有冠詞）	家族紹介の復習・課題
	28	他の人の家族、友人について話せる	家族紹介の復習・課題
	29	他の人の家族、友人について聞きとれる	聴解の復習・課題
30	「持っていません」否定冠詞を使うことができる	否定冠詞の復習・課題	
31	定期試験	試験のみなおし	

学	<p>テキスト・参考文献・資料など 新倉真矢子，正木晶子，中野有希子『シュピッツェ！1 コミュニケーションで学ぶドイツ語』（朝日出版，2018，ISBN 978-4-255-25422-7） ドイツ語辞書についてはすぐに購入する必要はありません。授業のなかで説明します。</p>
び の 実 践	<p>学びの手立て 何事もはじまりは大変ですが，同時にとても大切でもあります。まずは休まずに継続してみてください。とくに復習に力を入れて，ドイツ語の発音，基本構造，語彙を身につけましょう，そうすると少しずつ文章が理解できるようになったり，簡単な質問を理解してそれに答えることもできるようになります。</p>
	<p>評価 平常点（毎回の授業参加度，課題提出）30%，試験（小テスト，定期試験）70%</p>
学 び の 継 続	<p>次のステージ・関連科目 次のステージ：ドイツ語Ⅱ，関連科目：文学，ヨーロッパ研究</p>

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	ドイツ語 I	前期	月3・木3	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	-東江 貴子[経済・環政・企シ・産情・英米]	1年	遠隔授業時間内に口頭で、もしくは学内ポータルでの質問に対応します。	

学びの準備	ねらい ドイツ語を初めて学ぶ学生のための授業です。授業の柱は、発音、ドイツ語の基本構造の理解、ドイツ語圏への理解の三つです。前期はとくに発音をマスターできるようにしましょう。	メッセージ 学科指定を守ってください。ドイツ語の発音は基本的にローマ字読みなので難しくはありません。声に出して練習してください。言葉は文化の担い手でもあります。言語の学習を通じてドイツの文化を学んでください。
	到達目標 この授業を受けた人は次の技能と知識を習得できます。 ①正しい発音で、日常生活に使える簡単な会話ができるようになる。 ②ドイツ語の基本構造を理解し、平易な文章を読み、短い作文ができるようになる。 ③ドイツ語圏について具体的なイメージをもち、それを説明することができるようになる。	

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	ガイダンス	教科書の購入
	2	発音してみよう	発音の復習・課題
	3	状況にあったあいさつができる、名前を言える	あいさつの復習・課題
	4	アルファベットを発音できる、自分の気分を伝えられる	アルファベットの復習・課題
	5	出身を言える（現在人称変化）	出身の復習・課題
	6	住んでいる場所、専攻を言える	場所・専攻の復習・課題
	7	自己紹介ができ、聞きとることができる	自己紹介の復習・課題
	8	職業を言える	職業の復習・課題
	9	国名や出身国を言える	国名・出身国の復習・課題
	10	どこに住んでいるか当てられる、文章をつなげられる（並列の接続詞）	住んでいる場所の復習・課題
	11	自己紹介を聞いて、誰なのか当てられる	聴解の復習・課題
	12	どの外国語を学んでいるか言える	外国語名の復習・課題
	13	友人を紹介できる（三人称）、電話番号を言える（1から10の数字）	数字の復習・課題
	14	規則動詞を使って自分の事が言える	自己紹介復習・課題
	15	他の人のプロフィールを読んで、必要な情報を得ることができる	読解の復習・課題
	16	定期試験	試験のみなおし
	17	試験のみなおしと確認	試験のみなおし
	18	sein動詞を覚える	記憶し復唱する
	19	自分の学部・専攻が言える	長い単語・合成語を発音練習
	20	11以上の数字を発音できる	数字の復習・課題
	21	小テスト（口頭）	発音の復習
	22	食習慣について伝えることができる（不規則変化動詞）	食習慣の復習・課題
	23	haben動詞	記憶し復習する
	24	sein動詞とhaben動詞、規則動詞を使って	動詞の復習
	25	Das ist で友人を紹介する	名前を読む課題
	26	自由に自己紹介できる	書く練習
	27	食文化を紹介する	読む練習
	28	ドイツ人の発音をまねて練習してみよう	音声を聞く復習
	29	形容詞を使って表現する	対になった形容詞を発音・復習
30	正しくはっきりと流暢に音読しよう	単語の復習	
31	定期試験	試験のみなおし	

学	<p>テキスト・参考文献・資料など 新倉真矢子，正木晶子，中野有希子『シュピッツェ！1 コミュニケーションで学ぶドイツ語』（朝日出版，2018，ISBN 978-4-255-25422-7） ドイツ語辞書についてはすぐに購入する必要はありません。授業のなかで説明します。</p>
び の 実 践	<p>学びの手立て 何事もはじまりは大変ですが，同時にとても大切でもあります。まずは休まずに継続してみてください。とくに復習に力を入れて，ドイツ語の発音，基本構造，語彙を身につけましょう，そうすると少しずつ文章が理解できるようになったり，簡単な質問を理解してそれに答えることもできるようになります。</p>
学 び の 継 続	<p>評価 平常点（毎回の授業参加度，課題提出）30%，試験（小テスト，定期試験）70%</p> <p>次のステージ・関連科目 次のステージ：ドイツ語Ⅱ，関連科目：文学，ヨーロッパ研究</p>

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	ドイツ語 I	前期	火2・金2	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	-東江 貴子 [全学科]	2年	遠隔授業時間内に口頭で、もしくは学内ポータルでの質問に対応します。	

学びの準備	ねらい ドイツ語を初めて学ぶ学生のための授業です。授業の柱は、発音、ドイツ語の基本構造の理解、ドイツ語圏への理解の三つです。前期はとくに発音をマスターできるようにしましょう。	メッセージ 学科指定を守ってください。ドイツ語の発音は基本的にローマ字読みなので難しくはありません。声に出して練習してください。言葉は文化の担い手でもあります。言語の学習を通じてドイツの文化を学んでください。
	到達目標 この授業を受けた人は次の技能と知識を習得できます。 ①正しい発音で、日常生活に使える簡単な会話ができるようになる。 ②ドイツ語の基本構造を理解し、平易な文章を読み、短い作文ができるようになる。 ③ドイツ語圏について具体的なイメージをもち、それを説明することができるようになる。	

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	ガイダンス	教科書の購入
	2	発音してみよう	発音の復習・課題
	3	状況にあったあいさつができる、名前を言える	あいさつの復習・課題
	4	アルファベットを発音できる、自分の気分を伝えられる	アルファベットの復習・課題
	5	出身を言える (現在人称変化)	出身の復習・課題
	6	住んでいる場所、専攻を言える	場所・専攻の復習・課題
	7	自己紹介ができ、聞きとることができる	自己紹介の復習・課題
	8	職業を言える	職業の復習・課題
	9	国名や出身国を聞きとることができる (seinの変化)	国名・出身国の復習・課題
	10	どこに住んでいるか当てられる、文章をつなげられる (並列の接続詞)	住んでいる場所の復習・課題
	11	自己紹介を聞いて、誰なのか当てられる	聴解の復習・課題
	12	どの外国語を学んでいるか言える	外国語名の復習・課題
	13	友人を紹介できる (三人称)、電話番号を言える (1から10の数字)	数字の復習・課題
	14	兄弟姉妹がいるかどうか言える (habenの変化)	家族構成の復習・課題
	15	他の人のプロフィールを読んで、必要な情報を得ることができる	読解の復習・課題
	16	定期試験	試験のみなおし
	17	試験のみなおしと確認	試験のみなおし
	18	sein動詞を憶える	記憶し復習する
	19	自分の学部・専攻が言える	長い単語・合成語を発音練習
	20	11以上の数字を発音できる	数字の復習・課題
	21	小テスト (口頭)	食べ物飲み物名の復習・課題
	22	食習慣について伝えることができる (不規則動詞)	発音の復習
	23	haben動詞	記憶し復習する
	24	sein動詞とhaben動詞規則動詞を使って	動詞の復習
	25	Das istで友人を紹介する	名前を読む課題
	26	自由に自己紹介できる	書く練習
	27	食文化を紹介する	読む練習
	28	ドイツ人の発音をまねて練習してみよう	音声を聞く復習
	29	形容詞を使って表現する	対になった形容詞を発音・復習
30	正しくはっきりと流暢に発音しよう	単語復習	
31	定期試験	試験のみなおし	

学	<p>テキスト・参考文献・資料など 新倉真矢子，正木晶子，中野有希子『シュピッツェ！1 コミュニケーションで学ぶドイツ語』（朝日出版，2018，ISBN 978-4-255-25422-7） ドイツ語辞書についてはすぐに購入する必要はありません。授業のなかで説明します。</p>
び の 実 践	<p>学びの手立て 何事もはじめは大変ですが，同時にとても大切でもあります。まずは休まずに継続してみてください。とくに復習に力を入れて，ドイツ語の発音，基本構造，語彙を身につけましょう，そうすると少しずつ文章が理解できるようになったり，簡単な質問を理解してそれに答えることもできるようになります。</p>
	<p>評価 平常点（毎回の授業参加度，課題提出）30%，試験（小テスト，定期試験）70%</p>
学 び の 継 続	<p>次のステージ・関連科目 次のステージ：ドイツ語Ⅱ，関連科目：文学，ヨーロッパ研究</p>

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	ドイツ語 I	前期	月4・木4	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	-吉井 巧-[人福]	1年	授業終了後に教室で受け付けます。	

学びの準備	ねらい ドイツ語を初めて学ぶ学生のための授業です。授業の柱は、発音、ドイツ語の基本構造の理解、ドイツ語圏への理解の三つです。前期はとくに発音をマスターできるようにしましょう。	メッセージ 学科指定を守ってください。ドイツ語の発音は基本的にローマ字読みなので難しくはありません。声に出して練習してください。言葉は文化の担い手でもあります。言語の学習を通じてドイツの文化を学んでください。
	到達目標 この授業を受けた人は次の技能と知識を習得できます。 ①正しい発音で、日常生活に使える簡単な会話ができるようになる。 ②ドイツ語の基本構造を理解し、平易な文章を読み、短い作文ができるようになる。 ③ドイツ語圏について具体的なイメージをもち、それを説明することができるようになる。	

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	ガイダンス	教科書の購入
	2	発音してみよう	発音の復習・課題
	3	状況にあったあいさつができる、名前を言える	あいさつの復習・課題
	4	アルファベットを発音できる、自分の気分を伝えられる	アルファベットの復習・課題
	5	出身を言える（現在人称変化）	出身の復習・課題
	6	住んでいる場所、専攻を言える	場所・専攻の復習・課題
	7	自己紹介ができ、聞きとることができる	自己紹介の復習・課題
	8	職業を言える	職業の復習・課題
	9	国名や出身国を聞きとることができる（seinの変化）	国名・出身国の復習・課題
	10	どこに住んでいるか当てられる、文章をつなげられる（並列の接続詞）	住んでいる場所の復習・課題
	11	自己紹介を聞いて、誰なのか当てられる	聴解の復習・課題
	12	どの外国語を学んでいるか言える	外国語名の復習・課題
	13	友人を紹介できる（三人称）、電話番号を言える（1から10の数字）	数字の復習・課題
	14	兄弟姉妹がいるかどうか言える（habenの変化）	家族構成の復習・課題
	15	他の人のプロフィールを読んで、必要な情報を得ることができる	読解の復習・課題
	16	第1課の復習	復習
	17	第2課の復習	復習
	18	第3課の復習	復習
	19	部屋にある物の名前や色を言うことができる（名詞の性と不定冠詞）	物の名前・色の復習・課題
	20	「～はどこ」物を探すことができる（定冠詞）、11以上の数字を発音できる	定冠詞と数字の復習・課題
	21	食べ物や飲み物の名前を言える、レストランで注文できる	食べ物飲み物名の復習・課題
	22	食習慣について伝えることができる（不規則変化動詞）	食習慣の復習・課題
	23	部屋の名前、様子を説明できる（人称代名詞）	部屋の名前・様子の復習・課題
	24	家具、家電の名前を言える（名詞の複数形）	家具・家電の復習・課題
	25	「彼を訪問します」人称代名詞4格を使うことができる	人称代名詞4格の復習・課題
	26	デパートで売り場を探すことができる、部屋の好みについて話せる	デパート・部屋の復習・課題
	27	自分の家族、家族構成を説明できる（所有冠詞）	家族紹介の復習・課題
	28	他の人の家族、友人について話せる	家族紹介の復習・課題
	29	他の人の家族、友人について聞きとれる	聴解の復習・課題
30	「持っていません」否定冠詞を使うことができる	否定冠詞の復習・課題	
31	まとめと復習	復習	

学	<p>テキスト・参考文献・資料など 新倉真矢子，正木晶子，中野有希子『シュピッツェ！1 コミュニケーションで学ぶドイツ語』（朝日出版，2018，ISBN 978-4-255-25422-7） ドイツ語辞書についてはすぐに購入する必要はありません。授業のなかで説明します。</p>
び の 実 践	<p>学びの手立て 何事もはじめは大変ですが，同時にとても大切でもあります。まずは休まずに継続してみてください。とくに復習に力を入れて，ドイツ語の発音，基本構造，語彙を身につけましょう，そうすると少しずつ文章が理解できるようになったり，簡単な質問を理解してそれに答えることもできるようになります。</p>
	<p>評価 平常点：遠隔（Zoom）授業参加度＋課題提出＝100%</p>
学 び の 継 続	<p>次のステージ・関連科目 次のステージ：ドイツ語Ⅱ，関連科目：文学，ヨーロッパ研究</p>

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	ドイツ語 I	前期	月5・木5	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	-漆谷 球美子 [全学科]	全学年	k.bitw.72@gmail.com	

学びの準備	ねらい この授業は初めてドイツ語を学習する学生を対象としています。ドイツ語の基本構造を理解し、書く・聞く・読む・話すことの習得を目指します。ドイツ語の発音が出来るようになることに重点を置きます。また、ドイツ事情やドイツ文化の一端を知ることが出来ます。	メッセージ 初心者にもわかりやすく教えます。会話練習やグループワークも多いですので、積極的に課題に取り組むようにしてください。また、ドイツ語以外にもドイツ文化や歴史についても学ぶことが出来ます。なお、シラバスはクラスの状況、講義の進捗状況によって変更することがありますので、あらかじめご理解ください。
	到達目標 ドイツ語の発音が出来るようになる。自己紹介や家族紹介が出来るようになる。現在人称変化や格変化などドイツ語の基本的な文法を習得することが出来る。	

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	授業ガイダンス、自己紹介	課題の提出
	2	授業ガイダンス、遠隔授業のアンケート	課題の提出
	3	アルファベット、Moodleの使い方	課題の提出
	4	アルファベット、teamsの使い方	課題の提出
	5	ドイツ語の挨拶	課題の提出
	6	ドイツ語の発音	課題の提出
	7	ドイツ語の自己紹介	課題の提出
	8	L1 主語になる人称代名詞	人称代名詞の復習
	9	L1 動詞の現在人称変化	動詞の復習
	10	L1 動詞の現在人称変化	動詞の復習
	11	L1 ドイツ語の語順	中間テストの勉強
	12	中間テスト	自己紹介の練習
	13	中間テスト	テストの振り返り
	14	L1 まとめ	今までのまとめ
	15	L2 sein, haben	sein, habenの復習
	16	L2 職業、国籍	自己紹介の練習
	17	L2 否定疑問文	否定疑問文の確認
	18	L2 接続詞	接続詞の復習
	19	L3 言語の言い方	ドイツ文化について調べる
	20	L3 形容詞	ドイツ文化について調べる
	21	L2、L3の復習	ドイツ文化について調べる
	22	L2、L3の復習	ドイツ文化について調べる
	23	L2、L3の復習	ドイツ文化について調べる
	24	L2、L3の復習	ドイツ文化について調べる
	25	L3 数字	数字の復習
	26	L7 不規則動詞の現在人称変化	不規則動詞の復習
	27	L7 好みを言う	動詞全般の復習
	28	L1-L7 他己紹介	動詞全般の復習
29	L7 頻度を言う、曜日	期末テストの対策	
30	期末テスト	期末テストの対策	
31	期末テスト、アンケート	前期の総復習	

学	<p>テキスト・参考文献・資料など</p> <p>テキスト：朝倉真矢子『シュピッツェ！ コミュニケーションで学ぶドイツ語』（朝日出版社）2700円 ISBN 978-4-255-25422-7</p> <p>参考文献：独和辞典 エクセル独和辞典（郁文堂）、アポロン独和辞典（同学社）、アクセス独和辞典（三修社）など。（電子辞書も可）</p>
び の 実 践	<p>学びの手立て</p> <p>学科指定を守ってください。 授業をしっかりと聞き、理解してください。わからない箇所は、授業内で質問できる時間を設けているので、その時に聞くようにしてください。</p>
	<p>評価</p> <p>中間テスト30% 期末テスト30% 平常点(積極的な授業参加、課題への取り組み、グループワークなど) 40% で総合的に判断する。</p>
学 び の 継 続	<p>次のステージ・関連科目</p> <p>ドイツ語検定、ドイツ語Ⅱ</p>

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	ドイツ語Ⅱ	後期	月4・木4	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	-漆谷 球美子 [法律・地行]	1年	k.bitw.72@gmail.com	

学びの準備	ねらい 「ドイツ語Ⅰ」を履修した学生を対象とします。前期に引き続き、ドイツ語の基本構造を理解し、ドイツ語の会話の習得を目指します。また、ドイツ事情や文化の一端を知ることができます。	メッセージ 前期で学んだ内容を基に、授業を行ないます。様々なシチュエーションにおける会話をペアワークやグループワークを通して練習します。積極的に課題に参加するようにしてください。またドイツやヨーロッパに対する興味を持って、授業にのぞんでください。なお、シラバスはクラスの状態、授業の進捗状況によって変更することがありますので、あらかじめご理解ください。
	到達目標 ドイツ語の発音ができる。 日常生活に役立つ簡単な会話表現を習得することができる。 ドイツ文化を知ることが出来る。	

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	(特) オリエンテーション、前期の復習	前期の学習内容を復習
	2	(特) L4 名詞の性	名詞の復習
	3	(特) L4 定冠詞と不定冠詞	冠詞の復習
	4	(特) L4 1格	名詞の復習
	5	(特) L4 色、4格	名詞の復習
	6	(特) L4 メニューの注文	1格と4格の復習
	7	(特) L6 否定冠詞	冠詞の復習
	8	(特) L5 複数形	格変化の復習
	9	(特) L5 人称代名詞	格変化の復習
	10	(特) L6 所有冠詞	所有冠詞の復習
	11	(特) L6 家族の紹介	家族の単語
	12	(特) L6 所有冠詞と人称代名詞	冠詞の復習
	13	(特) L8 3格	3格の復習
	14	(特) L8 3格を取る動詞	3格の復習
	15	(特) 格変化の総まとめ	テスト対策
	16	(特) 小テスト	テストの振り返り
	17	(特) L9 助動詞	助動詞の確認
	18	(特) L9 koennen	助動詞の復習
	19	(特) L9 muessen, wollen	助動詞の復習
	20	(特) L9 duerfen, werden	助動詞の復習
	21	(特) L9 sollen	助動詞の復習
	22	(特) L9 moechten, moegen	助動詞の復習
	23	(特) L9 ホテルの会話	テスト対策
	24	(特) 小テスト	テストの振り返り
	25	(特) L11 数字の復習	ドイツ語の数字
	26	(特) L11 時刻の表現	時刻の復習
	27	(特) L11 ドイツ語特有の時刻の表現	時刻の復習
	28	(特) L11 分離動詞	分離動詞の復習
	29	(特) L11 非分離動詞	非分離動詞の復習
30	(特) 後期の復習	テスト対策	
31	(特) 小テスト	今までの復習	

学 び の 実 践	<p>テキスト・参考文献・資料など</p> <p>テキスト：朝倉真矢子『シュピッツェ！ コミュニケーションで学ぶドイツ語』（朝日出版社）2700円 ISBN 978-4-255-25422-7</p> <p>参考文献：独和辞典 エクセル独和辞典（郁文堂）、アポロン独和辞典（同学社）、アクセス独和辞典（三修社）など。（電子辞書も可）</p>
	<p>学びの手立て</p> <p>授業をしっかりと聞いて理解してください。わからない箇所は授業内で質問するようにしてください。ペアワークやグループワークなどの授業内課題には、積極的に取り組むようにしましょう。</p>
	<p>評価</p> <p>小テスト（3回）60% 平常点（課題の提出、積極的な授業評価など）40% ただし三分の一以上欠席した者には単位を与えない。</p>
学 び の 継 続	<p>次のステージ・関連科目</p> <p>ドイツ語Ⅲ、ドイツ語Ⅳ、ドイツ語検定</p>

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	ドイツ語Ⅱ	後期	月3・木3	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	岡野 薫 [日文・社文]	1年	k.okanoあつとまあくokuu.ac.jp	

学びの準備	ねらい	メッセージ
	「ドイツ語Ⅰ」の受講者を対象とした授業です。授業の柱は、語彙や表現の習得、ドイツ語の基本構造の理解、ドイツ語圏への理解の三つです。後期は語彙や表現を身につけて、独検4級に合格できる程度のドイツ語力を目指します。	特例（オンラインでの）授業と対面（教室での）授業を半分ずつ実施します。次のアプリを使う予定です。①MS Teams ②Moodle ③Line。対面授業は、県内の状況次第で実施できないこともあります。その時々、受講者と相談しながら決めます。じぶんの考えを言葉にしてください。少しでも安全で、安心できる学習環境を、いっしょに創ってゆきましょう！
到達目標	この授業を受けた人は次の技能と知識を習得できます。 ①正しい発音で、日常生活に使う語彙を覚え、簡単な表現ができるようになる。 ②ドイツ語の基本構造を理解し、平易な文章を読み、短い作文ができるようになる。 ④ドイツ語圏について具体的なイメージをもち、それを説明することができるようになる。	

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	(特) ガイダンスと前期の復習	復習に力をいれてください
	2	(対) 趣味を言える	趣味の復習・課題
	3	(特) 曜日や頻度を伝えられる	曜日・頻度の復習・課題
	4	(対) 一週間の予定を話せる	1週間の予定の復習・課題
	5	(特) 自分や友人の行動について話せる（不規則変化動詞）	行動の表現の復習・課題
	6	(対) メールを読み、必要な情報を得られる	読解の復習・課題
	7	(特) 服装、アクセサリの名前を言える	持ち物の復習・課題
	8	(対) 「その服が気に入った」服装などの好みを話せる（人称代名詞）	好みの表現の復習・課題
	9	(特) 「その帽子は私の弟のものです」誰のものか伝えられる（所有冠詞）	所有冠詞の復習・課題
	10	(対) 宗教改革はいつ始まりましたか？西暦を言える（1000以上の数字）	数字の復習・課題
	11	(特) 休暇中にしたいことを言える	課外活動の復習・課題
	12	(対) 「できる」、「しなくちゃ」表現の幅を広げられる（話法の助動詞）	話法の助動詞の復習・課題
	13	(特) できること、してはいけないことなどを聞きとれる	聴解の復習・課題
	14	(対) ホテルの予約ができる	予約の復習・課題、試験対策
	15	(特) 定期試験	試験のみなおし
	16	(対) 試験の返却と解説	試験のみなおしと復習
	17	(特) 第7課から第9課までの復習	前半の復習・課題
	18	(対) 物がどこにあるか言える（前置詞）	前置詞の復習・課題
	19	(特) 道を尋ね、道を教えられる	道案内の復習・課題
	20	(特) 交通手段、目的地やいる場所を伝えられる	交通手段の復習・課題
	21	(対) どこに行くか話すことができる	場所の復習・課題
	22	(特) 時刻を言うことができる	時刻の復習・課題
	23	(対) 一日の活動を伝えられる	一日の活動の復習・課題
	24	(特) 時刻を聞きとれる	時刻の復習・課題
	25	(対) 観光の予定を立てられる	観光用語の復習・課題
	26	(対) 季節、月名を言える	季節・月名の復習・課題
	27	(特) 天候を表現できる	天候の復習・課題
	28	(対) 昨日のことを話せる（現在完了形）	現在完了形の復習・課題
	29	(特) 週末のできごとを話せる	できごとの復習
30	(対) 休暇中のできごとを話せる	試験対策	
31	(特) 定期試験	試験のみなおし	

学	<p>テキスト・参考文献・資料など 新倉真矢子，正木晶子，中野有希子『シュピツェ！1 コミュニケーションで学ぶドイツ語』（朝日出版，2018，ISBN 978-4-255-25422-7） ドイツ語辞書についてはすぐに購入する必要はありません。授業のなかで説明します。</p>
び の 実 践	<p>学びの手立て いちど学んだだけですべてを理解でき，覚えられるとは限りません。でも忘れてしまったら，思い出せばいいのです。前期に学んだことを繰り返しながら，より深いドイツ語の世界を体験してください。発音ができるようになったら，語彙を増やしましょう。文章が理解できて，質問の受け答えができるようになれば，新しい世界が広がってきます。終わりよければ総てよし。せっかく学ぶのですから，どうせならがんばって，新しい知識と経験とを手に入れて一年を終えてください。</p>
	<p>評価 平常点（毎回の授業参加度，課題提出，小テスト）30%，試験（小テスト，定期試験）70%</p>
学 び の 継 続	<p>次のステージ・関連科目 次のステージ：ドイツ語Ⅲ，関連科目：文学，ヨーロッパ研究</p>

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	ドイツ語Ⅱ	後期	火2・金2	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	-東江 貴子 [全学科]	2年	遠隔授業時間内に口頭で受け付けます。	

学びの準備	ねらい 「ドイツ語Ⅰ」の受講者を対象とした授業です。授業の柱は、すらすらと文章を音読し、自由な意思の表現ができることです。前期で身につけた表現を活かして、後期はさらに語彙や表現を学び、独検4級に合格できる程度のドイツ語力を目指します。	メッセージ 学科指定を守ってください。「特例授業（遠隔授業）」Teamsオンラインとレポート課題などで進めますので、静かで集中して学習できる環境の中で、必ず教科書を携帯して臨んでください。言語の学習を通じてドイツの文化を学んでください。なお、授業計画・評価についての詳細は、登録期間中の授業内で伝達します。
	到達目標 この授業を受けた人は次の技能と知識を習得できます。 ①正しい発音で、日常生活に使う語彙を覚え、簡単な表現ができるようになる。 ②ドイツ語の基本構造を理解し、平易な文章を読み、短い作文ができるようになる。 ④ドイツ語圏について具体的なイメージをもち、それを説明することができるようになる。	

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	(特) ガイダンスと前期の復習	復習に力をいれてください
	2	(特) 名詞の性を学ぶ	物の名前課題
	3	(特) 不定冠詞1格を使って話す	名詞と冠詞課題
	4	(特) 不定冠詞と否定冠詞を使って話す	名詞をsein動詞復習・課題
	5	(特) 定冠詞を使って物の色や形を表現しよう	冠詞の復習・課題
	6	(特) 副詞・形容詞・自分の意思を伝える	冠詞・形容詞の復習・課題
	7	(特) 不規則動詞、数字と買い物・注文しよう	数字の復習・復習
	8	(特) 人称代名詞を使って文章を書こう	人称代名詞の復習・課題
	9	(特) その帽子は私の弟のものです」誰のものか伝えられる（所有冠詞）	所有冠詞の復習・課題
	10	(特) 家族について言おう	haben・sein動詞復習課題
	11	(特) 自分の好きなこと、友人の趣味を言おう	規則・不規則動詞の復習・課題
	12	(特) 「できる」、「しなくちゃ」表現の幅を広げられる（話法の助動詞）	話法の助動詞の復習・課題
	13	(特) できること、してはいけないことなどを聞きとれる	聴解の復習・課題
	14	(特) ホテルの予約ができる	予約の復習・課題、試験対策
	15	(特) 定期試験	試験のみなおし
	16	(特) 試験の返却と解説	試験のみなおしと復習
	17	(特) 第7課から第9課までの復習	前半の復習・課題
	18	(特) 物がどこにあるか言える（前置詞）	前置詞の復習・課題
	19	(特) 道を尋ね、道を教えられる	道案内の復習・課題
	20	(特) 交通手段、目的地やいる場所を伝えられる	交通手段の復習・課題
	21	(特) どこに行くか話すことができる	場所の復習・課題
	22	(特) 時刻を言うことができる	時刻の復習・課題
	23	(特) 一日の活動を伝えられる	一日の活動の復習・課題
	24	(特) 時刻を聞きとれる	時刻の復習・課題
	25	(特) 観光の予定を立てられる	観光用語の復習・課題
	26	(特) 季節、月名を言える	季節・月名の復習・課題
	27	(特) 天候を表現できる	天候の復習・課題
	28	(特) 昨日のことを話せる（現在完了形）	現在完了形の復習・課題
	29	(特) 週末のできごとを話せる	できごとの復習
30	(特) 休暇中のできごとを話せる	試験対策	
31	(特) 定期試験	試験のみなおし	

	<p>テキスト・参考文献・資料など 新倉真矢子，正木晶子，中野有希子『シュピッツェ！1 コミュニケーションで学ぶドイツ語』（朝日出版，2018，ISBN 978-4-255-25422-7） 教科書は必ず持参してください。</p>
学 び の 実 践	<p>学びの手立て いちど学んだだけですべてを理解でき，覚えられるとは限りません。でも忘れてしまったら，思い出せばいいのです。前期に学んだことを繰り返しながら，より深いドイツ語の世界を体験してください。発音ができるようになったら，語彙を増やしましょう。文章が理解できて，質問の受け答えができるようになれば，新しい世界が広がってきます。終わりよければ総てよし。せっかく学ぶのですから，どうせならがんばって，新しい知識と経験とを手に入れて一年を終えてください。</p>
	<p>評価 毎回の授業参加が不可欠で、定期試験と小テストの平均点を基準(70%)、平常点30%（課題1点×15回、レポート発表15点）。</p>
学 び の 継 続	<p>次のステージ・関連科目 次のステージ：ドイツ語Ⅲ，関連科目：文学，ヨーロッパ研究</p>

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	ドイツ語Ⅱ	後期	月3・木3	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	-東江 貴子 [経済・環政・企シ・産情・英米]	1年	遠隔授業時間内に口頭で受け付けます。	

学びの準備	ねらい 「ドイツ語Ⅰ」の受講者を対象とした授業です。授業の柱は、すらすらと文章を音読し、自由な意思の表現ができることです。前期で身につけた表現を活かして、後期はさらに語彙や表現を学び、独検4級に合格できる程度のドイツ語力を目指します。	メッセージ 学科指定を守ってください。「特例授業（遠隔授業）」Teamsオンラインとレポート課題などで進めますので、静かで集中して学習できる環境の中で、必ず教科書を携帯して臨んでください。言語の学習を通じてドイツの文化を学んでください。なお、授業計画・評価についての詳細は、登録期間中の授業内で伝達します。
	到達目標 この授業を受けた人は次の技能と知識を習得できます。 ①正しい発音で、日常生活に使う語彙を覚え、簡単な表現ができるようになる。 ②ドイツ語の基本構造を理解し、平易な文章を読み、短い作文ができるようになる。 ④ドイツ語圏について具体的なイメージをもち、それを説明することができるようになる。	

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	(特) ガイダンスと前期の復習	復習に力をいれてください
	2	(特) 名詞の性を学ぶ	物の名前課題
	3	(特) 不定冠詞1格を使って話す	名詞と冠詞課題
	4	(特) 不定冠詞と否定冠詞を使って話す	名詞とsein動詞復習・課題
	5	(特) 定冠詞を使って物の色や形を表現しよう	冠詞の復習・課題
	6	(特) 副詞、形容詞、自分の意思を伝える	冠詞・形容詞の復習・課題
	7	(特) 不規則動詞、数字と買い物・注文しよう	数字の復習・課題
	8	(特) 人称代名詞を使って文章を書こう	人称代名詞の復習・課題
	9	(特) 「その帽子は私の弟のものです」誰のものか伝えられる(所有冠詞)	所有冠詞の復習・課題
	10	(特) 家族について言おう	haben・sein動詞の復習・課題
	11	(特) 自分の好きなこと、友人の趣味を言おう	規則・不規則動詞の復習・課題
	12	(特) 「できる」、「しなくちゃ」表現の幅を広げられる(話法の助動詞)	話法の助動詞の復習・課題
	13	(特) できること、してはいけないことなどを聞きとれる	聴解の復習・課題
	14	(特) ホテルの予約ができる	予約の復習・課題、試験対策
	15	(特) 定期試験	試験のみなおし
	16	(特) 試験の返却と解説	試験のみなおしと復習
	17	(特) 第7課から第9課までの復習	前半の復習・課題
	18	(特) 物がどこにあるか言える(前置詞)	前置詞の復習・課題
	19	(特) 道を尋ね、道を教えられる	道案内の復習・課題
	20	(特) 交通手段、目的地やいる場所を伝えられる	交通手段の復習・課題
	21	(特) どこに行くか話すことができる	場所の復習・課題
	22	(特) 時刻を(特)言うことができる	時刻の復習・課題
	23	(特) 一日の活動を伝えられる	一日の活動の復習・課題
	24	(特) 時刻を聞きとれる	時刻の復習・課題
	25	(特) 観光の予定を立てられる	観光用語の復習・課題
	26	(特) 季節、月名を言える	季節・月名の復習・課題
	27	(特) 天候を表現できる	天候の復習・課題
	28	(特) 昨日のことを話せる(現在完了形)	現在完了形の復習・課題
	29	(特) 週末のできごとを話せる	できごとの復習
30	(特) 休暇中のできごとを話せる	試験対策	
31	(特) 定期試験	試験のみなおし	

学	<p>テキスト・参考文献・資料など 新倉真矢子，正木晶子，中野有希子『シュピッツェ！1 コミュニケーションで学ぶドイツ語』（朝日出版，2018，ISBN 978-4-255-25422-7） 教科書は必ず持参してください。</p>
び の 実 践	<p>学びの手立て いちど学んだだけですべてを理解でき，覚えられるとは限りません。でも忘れてしまったら，思い出せばいいのです。前期に学んだことを繰り返しながら，より深いドイツ語の世界を体験してください。発音ができるようになったら，語彙を増やしましょう。文章が理解できて，質問の受け答えができるようになれば，新しい世界が広がってきます。終わりよければ総てよし。せっかく学ぶのですから，どうせならがんばって，新しい知識と経験とを手に入れて一年を終えてください。</p>
	<p>評価 毎回の授業参加が不可欠で、定期試験と小テストの平均点を基準(70%)、平常点30%（課題1点×15回、レポート発表15点）。</p>
学 び の 継 続	<p>次のステージ・関連科目 次のステージ：ドイツ語Ⅲ，関連科目：文学，ヨーロッパ研究</p>

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	ドイツ語Ⅱ	後期	月4・木4	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	-吉井 巧-[人福]	1年	koyoshii@hotmail.co.jp	

学びの準備	ねらい 「ドイツ語Ⅰ」の受講者を対象とした授業です。授業の柱は、語彙や表現の習得、ドイツ語の基本構造の理解、ドイツ語圏への理解の三つです。後期は語彙や表現を身につけて、独検4級に合格できる程度のドイツ語力を目指します。	メッセージ 学科指定を守ってください。ドイツ語の発音は基本的にローマ字読みなので難しくはありません。声に出して練習してください。言葉は文化の担い手でもあります。言語の学習を通じてドイツの文化を学んでください。
	到達目標 この授業を受けた人は次の技能と知識を習得できます。 ①正しい発音で、日常生活に使う語彙を覚え、簡単な表現ができるようになる。 ②ドイツ語の基本構造を理解し、平易な文章を読み、短い作文ができるようになる。 ④ドイツ語圏について具体的なイメージをもち、それを説明することができるようになる。	

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	(特) ガイダンスと前期の復習	復習に力をいれてください
	2	(特) 趣味を言える	趣味の復習・課題
	3	(特) 曜日や頻度を伝えられる	曜日・頻度の復習・課題
	4	(特) 一週間の予定を話せる	1週間の予定の復習・課題
	5	(特) 自分や友人の行動について話せる (不規則変化動詞)	行動の表現の復習・課題
	6	(特) メールを読み、必要な情報を得られる	読解の復習・課題
	7	(特) 服装、アクセサリーの名前を言える	持ち物の復習・課題
	8	(特) 「その服が気に入った」服装などの好みを話せる (人称代名詞)	好みの表現の復習・課題
	9	(特) 「その帽子は私の弟のものです」誰のものか伝えられる (所有冠詞)	所有冠詞の復習・課題
	10	(特) 宗教改革はいつ始まりましたか? 西暦を言える (1000以上の数字)	数字の復習・課題
	11	(特) 休暇中にしたいことを言える	課外活動の復習・課題
	12	(特) 「できる」、「しなくちゃ」表現の幅を広げられる (話法の助動詞)	話法の助動詞の復習・課題
	13	(特) できること、してはいけないことなどを聞きとれる	聴解の復習・課題
	14	(特) ホテルの予約ができる	予約の復習・課題, 試験対策
	15	(特) 第7課の復習	復習
	16	(特) 第8課の復習	復習
	17	(特) 第9課の復習	復習
	18	(特) 物がどこにあるか言える (前置詞)	前置詞の復習・課題
	19	(特) 道を尋ね、道を教えられる	道案内の復習・課題
	20	(特) 交通手段、目的地やいる場所を伝えられる	交通手段の復習・課題
	21	(特) どこに行くか話すことができる	場所の復習・課題
	22	(特) 時刻を言うことができる	時刻の復習・課題
	23	(特) 一日の活動を伝えられる	一日の活動の復習・課題
	24	(特) 時刻を聞きとれる	時刻の復習・課題
	25	(特) 観光の予定を立てられる	観光用語の復習・課題
	26	(特) 季節、月名を言える	季節・月名の復習・課題
	27	(特) 天候を表現できる	天候の復習・課題
	28	(特) 昨日のことを話せる (現在完了形)	現在完了形の復習・課題
	29	(特) 週末のできごとを話せる	できごとの復習
30	(特) 休暇中のできごとを話せる	できごとの復習	
31	(特) まとめと復習	復習	

学	<p>テキスト・参考文献・資料など 新倉真矢子，正木晶子，中野有希子『シュピッツェ！1 コミュニケーションで学ぶドイツ語』（朝日出版，2018，ISBN 978-4-255-25422-7） ドイツ語辞書についてはすぐに購入する必要はありません。授業のなかで説明します。</p>
び の 実 践	<p>学びの手立て いちど学んだだけですべてを理解でき，覚えられるとは限りません。でも忘れてしまったら，思い出せばいいのです。前期に学んだことを繰り返しながら，より深いドイツ語の世界を体験してください。発音ができるようになったら，語彙を増やしましょう。文章が理解できて，質問の受け答えができるようになれば，新しい世界が広がってきます。終わりよければ総てよし。せっかく学ぶのですから，どうせならがんばって，新しい知識と経験とを手に入れて一年を終えてください。</p>
	<p>評価 平常点：遠隔（Zoom）授業参加度＋課題提出＝100%</p>
学 び の 継 続	<p>次のステージ・関連科目 次のステージ：ドイツ語Ⅲ，関連科目：文学，ヨーロッパ研究</p>

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	ドイツ語Ⅱ	後期	月5・木5	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	-漆谷 球美子 [全学科]	全学年	k.bitw.72@gmail.com	

学びの準備	ねらい ドイツ語Ⅰを受講済みの学生を対象としています。前期に引き続き、ドイツ語の基本構造を理解し、より多くの会話をドイツ語で出来るようになることを目指します。	メッセージ 前期で学んだ内容を基に、授業を行ないます。様々なシチュエーションにおける会話をペアワークやグループワークを通して練習します。積極的に会話練習に参加するようにしてください。また、ドイツやヨーロッパに対する興味を持って授業に望んでください。なお、シラバスはクラスの状態、授業の進捗状況によって変更することがありますので、あらかじめご理解ください。
	到達目標 ドイツ語の基本的な文法である名詞の格変化、助動詞、時刻の表現などを学ぶことが出来る。ドイツ語で時間や注文のフレーズ、値段の言い方を言えるようになる。	

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	(特) オリエンテーション、前期の復習	前期の復習
	2	(特) L4 名詞の性	名詞の復習
	3	(特) L4 定冠詞と不定冠詞	冠詞の復習
	4	(特) L4 1格	名詞の復習
	5	(特) L4 色、4格	名詞の復習
	6	(特) L4 メニューの注文	1格と4格の復習
	7	(特) L6 否定冠詞	冠詞の復習
	8	(特) L5 複数形	複数形の復習
	9	(特) L5 人称代名詞	人称代名詞の復習
	10	(特) L6 所有冠詞	所有冠詞の復習
	11	(特) L6 家族の紹介	家族の単語
	12	(特) L6 所有冠詞と人称代名詞	冠詞の復習
	13	(特) L8 3格	3格の復習
	14	(特) L8 3格を取る動詞	3格の復習
	15	(特) 格変化の総まとめ	テスト対策
	16	(特) 小テスト	テストの振り返り
	17	(特) L9 助動詞	助動詞の確認
	18	(特) L9 koennen	助動詞の復習
	19	(特) L9 muessen, wollen	助動詞の復習
	20	(特) L9 duerfen, werden	助動詞の復習
	21	(特) L9 sollen	助動詞の復習
	22	(特) L9 moechten, moegen	助動詞の復習
	23	(特) L9 ホテルの会話	テスト対策
	24	(特) 小テスト	テストの振り返り
	25	(特) L11 数字の復習	ドイツ語の数字
	26	(特) L11 時刻の表現	時刻の復習
	27	(特) L11 ドイツ語特有の時刻の表現	時刻の復習
	28	(特) L11 分離動詞	分離動詞の復習
	29	(特) L11 非分離動詞	非分離動詞の復習
30	(特) 後期の復習	テスト対策	
31	(特) 小テスト	今までの復習	

学	<p>テキスト・参考文献・資料など</p> <p>テキスト：朝倉真矢子『シュピッツェ！ コミュニケーションで学ぶドイツ語』（朝日出版社）2700円 ISBN 978-4-255-25422-7</p> <p>参考文献：独和辞典 エクセル独和辞典（郁文堂）、アポロン独和辞典（同学社）、アクセス独和辞典（三修社）など。（電子辞書も可）</p>
び の 実 践	<p>学びの手立て</p> <p>授業をしっかりと聞いて、理解してください。わからない箇所は、授業内で聞くようにしてください。ペアワークやグループワークなどもしっかりと参加するようにしてください。</p>
学 び の 継 続	<p>評価</p> <p>小テスト（3回）60％ 平常点（課題の提出、積極的な授業参加）40％ ただし三分の一以上欠席した者には単位を与えない。</p>
学 び の 継 続	<p>次のステージ・関連科目</p> <p>ドイツ語Ⅲ、ドイツ語Ⅳ、ドイツ語検定</p>

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	ドイツ語Ⅲ	前期	火2・金2	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	岡野 薫 [全学科]	2年	k.okanoあつとまあくokuu.ac.jp	

学びの準備	ねらい 「ドイツ語Ⅰ・Ⅱ」を履修した学生のための授業です。「Ⅰ・Ⅱ」で学んだことを確認しながら、発展的にドイツ語能力を養ってゆきます。ドイツ語圏の文化や社会について具体的に学びます。	メッセージ ペアワーク、グループワークを中心としたコミュニケーション型の授業です。そのため、受講者ひとりひとりが参加することではじめて授業が成立します。みなさんが積極的に参加することで、受講者がたがいに成長できる授業にしましょう。
	到達目標 この授業の最終的な目標は、ドイツ語学習を自立して継続できること、ドイツ語圏の文化、社会についての情報を独力で得られるようになることのみならず、具体的な次の技能と知識を習得できます。 ①正しい発音で、日常生活に使える会話ができるようになる。 ②ドイツ語の基本構造を理解し、文章を読み、作文ができるようになる。 ③ドイツ語圏について関心のある事柄を調べ、他者に説明（発表）できる。	

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	ガイダンス：具体的な授業計画は初回の授業で配布する。	教科書の購入
	2	第1課 レストランで	予習復習ならびに課題
	3	第1課 レストランで	予習復習ならびに課題
	4	第1課 レストランで	予習復習ならびに課題
	5	第1課 レストランで	予習復習ならびに課題
	6	第1課 レストランで	予習復習ならびに課題
	7	第2課 ホテルで	予習復習ならびに課題
	8	第2課 ホテルで	予習復習ならびに課題
	9	第2課 ホテルで	予習復習ならびに課題
	10	第2課 ホテルで	予習復習ならびに課題
	11	第2課 ホテルで	予習復習ならびに課題
	12	第3課 街で	予習復習ならびに課題
	13	第3課 街で	予習復習ならびに課題
	14	第3課 街で	予習復習ならびに課題
	15	第3課 街で	予習復習ならびに課題
	16	第3課 街で	試験準備
	17	中間試験	試験のみなおし
	18	試験返却	課題提出
	19	第4課 旅行と交通	予習復習ならびに課題
	20	第4課 旅行と交通	予習復習ならびに課題
	21	第4課 旅行と交通	予習復習ならびに課題
	22	第4課 旅行と交通	予習復習ならびに課題
	23	第4課 旅行と交通	予習復習ならびに課題
	24	第4課 旅行と交通	予習復習ならびに課題
	25	第5課 天気	予習復習ならびに課題
	26	第5課 天気	予習復習ならびに課題
	27	第5課 天気	予習復習ならびに課題
	28	第5課 天気	予習復習ならびに課題
	29	第5課 天気	予習復習ならびに課題
30	第5課 天気	試験準備	
31	学期末試験	試験のみなおし	

学 び の 実 践	<p>テキスト・参考文献・資料など</p> <p>テキスト：佐藤修子，下田恭子ほか『CD付き スツェーネン2 場面で学ぶドイツ語 コンパクト』（三修社，2017，ISBN978-4-384-13089-8C1084）</p> <p>参考文献：ドイツ語Ⅰ・Ⅱで使用したテキストや辞書。 中島悠爾，平尾浩三，朝倉巧『改訂版必携ドイツ文法総まとめ』（白水社，2003，ISBN4-560-00492-7）</p> <p>資料：授業時に随時紹介します。</p>
	<p>学びの手立て</p> <p>発音，基本構造を復習しながら，聞く，話す，読む，書く力を養成します。日常生活で使われる定型文を覚えること，語彙を増やすこと（300語）に力を入れてください。復習をして授業に臨んでください。辞書（独和）があると便利です。</p>
	<p>評価</p> <p>平常点（毎回の授業参加度，課題提出，小テスト）30%，中間・期末試験70%</p>
学 び の 継 続	<p>次のステージ・関連科目</p> <p>次のステージ：ドイツ語Ⅳ，外国語研究Ⅰ-A，Ⅱ-A 関連科目：文学，ヨーロッパ研究</p>

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	ドイツ語IV	後期	火2・金2	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	岡野 薫 [全学科]	2年	k.okanoあつとまあくokiu.ac.jp	

学びの準備	ねらい	メッセージ
	「ドイツ語Ⅲ」を履修した学生のための授業です。「Ⅰ～Ⅲ」で学んだことを確認しながら、発展的にドイツ語能力を養ってゆきます。ドイツ語圏の文化や社会について具体的に学びます。	特例（オンラインでの）授業と対面（教室での）授業を半分ずつ実施します。次のアプリを使う予定です。①MS Teams ②Moodle ③Line。対面授業は、県内の状況次第で実施できないこともあります。その時々、受講者と相談しながら決めます。じぶんの考えを言葉にしてください。少しでも安全で、安心できる学習環境を、いっしょに創ってゆきましょう！
到達目標	この授業の最終的な目標は、ドイツ語学習を自立して継続できること、ドイツ語圏の文化、社会についての情報を独力で得られるようになることのみならず、そのために、具体的に次の技能と知識を習得できます。	
	①正しい発音で、日常生活に使える会話ができるようになる。 ②ドイツ語の基本構造を理解し、文章を読み、作文ができるようになる。 ③ドイツ語圏について関心のある事柄を調べ、他者に説明（発表）できる。	

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	(特) ガイダンス：具体的な授業計画は初回の授業で配布する。	ドイツ語Ⅲの復習
	2	(対) 第6課 健康と体の手入れ	予習復習ならびに課題
	3	(特) 第6課 健康と体の手入れ	予習復習ならびに課題
	4	(対) 第6課 健康と体の手入れ	予習復習ならびに課題
	5	(特) 第6課 健康と体の手入れ	予習復習ならびに課題
	6	(特) 第6課 健康と体の手入れ	予習復習ならびに課題
	7	(対) 第7課 贈り物と招待	予習復習ならびに課題
	8	(特) 第7課 贈り物と招待	予習復習ならびに課題
	9	(対) 第7課 贈り物と招待	予習復習ならびに課題
	10	(対) 第7課 贈り物と招待	予習復習ならびに課題
	11	(特) 第7課 贈り物と招待	予習復習ならびに課題
	12	(対) 第7課 贈り物と招待	試験準備
	13	(特) 中間試験	試験のみなおし
	14	(対) 試験返却	課題提出
	15	(特) 第8課 履歴と学校制度	予習復習ならびに課題
	16	(対) 第8課 履歴と学校制度	予習復習ならびに課題
	17	(特) 第8課 履歴と学校制度	予習復習ならびに課題
	18	(対) 第8課 履歴と学校制度	予習復習ならびに課題
	19	(特) 第8課 履歴と学校制度	予習復習ならびに課題
	20	(特) 第8課 履歴と学校制度	予習復習ならびに課題
	21	(対) 第9課 ゴミと環境	予習復習ならびに課題
	22	(特) 第9課 ゴミと環境	予習復習ならびに課題
	23	(対) 第9課 ゴミと環境	予習復習ならびに課題
	24	(特) 第9課 ゴミと環境	予習復習ならびに課題
	25	(対) 第9課 ゴミと環境	予習復習ならびに課題
	26	(特) 第10課 祝祭と祝日	予習復習ならびに課題
	27	(特) 第10課 祝祭と祝日	予習復習ならびに課題
	28	(対) 第10課 祝祭と祝日	予習復習ならびに課題
	29	(対) 第10課 祝祭と祝日	予習復習ならびに課題
30	(特) 第10課 祝祭と祝日	試験準備	
31	(対) 学期末試験	試験のみなおし	

学 び の 実 践	<p>テキスト・参考文献・資料など</p> <p>テキスト：佐藤修子，下田恭子ほか『CD付き スツェーネン2 場面で学ぶドイツ語 コンパクト』（三修社，2017，ISBN978-4-384-13089-8C1084）</p> <p>参考文献：ドイツ語Ⅰ・Ⅱで使用したテキストや辞書。 中島悠爾，平尾浩三，朝倉巧『改訂版必携ドイツ文法総まとめ』（白水社，2003，ISBN4-560-00492-7）</p> <p>資料：授業時に随時紹介します。</p>
	<p>学びの手立て</p> <p>発音，基本構造を復習しながら，聞く，話す，読む，書く力を養成します。日常生活で使われる定型文を覚えること，語彙を増やすこと（ドイツ語Ⅲと併せて600語）に力を入れてください。復習をして授業に臨んでください。辞書（独和）があると便利です。</p>
	<p>評価</p> <p>平常点（毎回の授業参加度，課題提出，小テスト）30%，定期試験70%</p>
学 び の 継 続	<p>次のステージ・関連科目</p> <p>次のステージ：外国語研究Ⅰ-A，Ⅱ-A，独検 関連科目：文学，ヨーロッパ研究</p>

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	フランス語 I	前期	月4・木4	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	ゲルハール フランク [地行・人福]	1年	授業終了後に教室で受け付けます。メールでも受け取っています。	

学びの準備	ねらい	メッセージ
	この授業はフランス語とフランス文化（二次的にはフランス語圏の文化）の習得を目的とします。一年でフランス語の基礎会話に必要な基本的な語彙や文法項目を身につけられます。話す・聞く・書く・読むというコミュニケーション能力を練習します。	外国語の学習は大変なものと言われてはいますが、動力と熱心を持ちやっけて行けば、無理なものではありません。前回の授業で学んだものの予習をすることが非常に大事な作業です。

到達目標
挨拶から自分について話せるようになることを目標とします。フランス語の簡単な文も読めるようになります。今学期はすべての授業が特例授業になります。

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	フランス語のアルファベットと発音【特】	毎回予習が必要です。
	2	フランス語の日常挨拶【特】	同上
	3	名前を言う・聞く【特】	同上
	4	国籍・出身地を言う・聞く【特】	同上
	5	形容詞や名詞の性【特】	同上
	6	職業を言う・聞く【特】	同上
	7	日常の様々な礼儀表現【特】	同上
	8	物を渡す・頼む【特】	同上
	9	話す言語や国について話す【特】	同上
	10	所有を表す【特】	同上
	11	動詞venirの使い方【特】	同上
	12	規則動詞の現在形【特】	同上
	13	自己紹介のまとめ【特】	同上
	14	他人を紹介する【特】	同上
	15	プレゼントをする【特】	同上
	16	所有形容詞【特】	同上
	17	親の話【特】	同上
	18	兄弟の話【特】	同上
	19	したいことを言う【特】	同上
	20	数字【特】	同上
	21	時間を言う【特】	同上
	22	年齢を言う【特】	同上
	23	義務を言う【特】	同上
	24	駅の窓口【特】	同上
	25	値段を言う【特】	同上
	26	日付を言う【特】	同上
	27	道を聞く【特】	同上
	28	場所の位置【特】	同上
	29	お天気【特】	同上
30	天気予報【特】	同上	
31	期末試験【特】	同上	

学	<p>テキスト・参考文献・資料など 教科書：Passe-Partout, 駿河台出版社、ISBN 9784411011091C1085 教科書を毎回持ち込んでください</p>
び の 実 践	<p>学びの手立て 外国語を学ぶときは出席するが大事なので、毎回出席をチェックします。学びを深めるためには大学のフランス人留学生と会ったりフランス関係の書物を読んだりするのは大事です。またフランス留学を目指すことも動機が増えます。 達成目標に達するのに、次のようにすればいいです：① 毎回予習すること、② 家でCDを聞くこと、③ ダヤログなどを暗記すること、④ 自らクラスで活動することなど</p>
	<p>評価 小テストや宿題：80%、期末試験：20%</p>
学 び の 継 続	<p>次のステージ・関連科目 この授業だけではなくて、大学で提供されているフランス文化や世界史を紹介する授業を履修することもフランスとフランス人の知識を深めることができます。</p>

※ポリシーとの関連性 フランス語を学ぶことは、日本とは異なる文化を受け入れる素地を育むことを通して、国際的な視点を獲得する可能性を高めます。

[/一般講義]

科目基本情報	科目名 フランス語 I	期別	曜日・時限	単位
		前期	月3・木3	2
	担当者 上江洲 律子[経済・環政・企シ・産情・日文]	対象年次	授業に関する問い合わせ	
		1年	沖国大ポータルのGmailにて質問してください。	

学びの準備	ねらい フランス語の基本的なつくりや会話を身につけて、フランスの文化についての関心の糸口をつかんでもらうことを目的とします。	メッセージ 他者を知るには、その人たちが生きる「土地」に立つことが、何よりも重要です。まず、フランス（語圏）を旅するために必要なフランス語から学んでいきましょう。
	到達目標 フランス語での挨拶や自己紹介ができることを目標とします。また、日常生活に溶け込んだフランス的なものを汲み取れる感性を磨いていきます。	

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	ガイダンス	課題の作成
	2	フランスに親しむ(1)	課題の作成
	3	フランスに親しむ(2)	課題の作成
	4	フランス語に親しむ	課題の作成
	5	挨拶する(1)	課題の作成
	6	挨拶する(2)	課題の作成
	7	挨拶する(3)	課題の作成
	8	文化紹介(1)	課題の作成
	9	文化紹介(2)	課題の作成
	10	挨拶する(復習)	発音の練習
	11	挨拶する(発音の実践練習)	発音の復習
	12	名前、国籍、職業を言う(1)	課題の作成
	13	名前、国籍、職業を言う(2)	課題の作成
	14	名前、国籍、職業を言う(3)	課題の作成
	15	名前、国籍、職業を言う(4)	課題の作成
	16	年齢を言う、家族を語る(復習)	発音の練習
	17	年齢を言う、家族を語る(発音の実践練習)	発音の復習
	18	年齢を言う、家族を語る(1)	課題の作成
	19	年齢を言う、家族を語る(2)	課題の作成
	20	年齢を言う、家族を語る(3)	課題の作成
	21	年齢を言う、家族を語る(4)	課題の作成
	22	年齢を言う、家族を語る(5)	課題の作成
	23	年齢を言う、家族を語る(会話の実践練習)	発音の復習
	24	好きなものを言う(1)	課題の作成
	25	好きなものを言う(2)	課題の作成
	26	好きなものを言う(3)	課題の作成
	27	好きなものを言う(4)	課題の作成
	28	復習(1)	復習
	29	復習(2)	復習
30	復習(3)	復習	
31	試験	復習	

学	<p>テキスト・参考文献・資料など</p> <p>テキスト：藤田裕二、藤田知子、Sylvie GILLET著『新・東京一パリ，初飛行』[新装改訂二版]、(CD付) 駿河台出版社、2020年</p> <p>※参考書と辞書については授業内で紹介します。</p>
び の 実 践	<p>学びの手立て</p> <p>言語を学ぶことはスポーツをすることと似ています。スポーツのためにランニングや筋力アップトレーニングを自主練習として行うように、授業で学んだフランス語の会話表現などを、教室以外でも自分なりに練習して下さい。日々の少しずつの積み重ねが、皆さんのフランス語力を育ててくれます。</p>
	<p>評価</p> <p>授業の理解度を確認するために、文法をテーマとする筆記試験（「読む」「書く」力の確認）を実施します。また、課題の提出状況を得点化して総合的に評価します。</p> <p>・計算式＝筆記試験の得点（60％）＋課題の得点（40％）</p> <p>※ただし、単位修得のためには、授業における3分の2以上の出席を義務づけます。なお、「授業連絡」の確認を出席として扱います。</p>
学 び の 継 続	<p>次のステージ・関連科目</p> <p>前期のフランス語Ⅰでフランス語に慣れた後、後期のフランス語Ⅱで日常生活に関する様々な表現を学びます。フランス語ⅠとⅡを通してフランス語の基礎を身につけることとなりますので、フランス語Ⅰの単位を修得した方は、フランス語Ⅱを継続して受講して下さい。</p>

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	フランス語 I	前期	月3・木3	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	-金城 豪 [英米・社文]	1年	kinjogo@yahoo.co.jp	

学びの準備	ねらい	メッセージ
	<p>フランス語の初心者を対象とします。アルファベットと発音の基礎から始め、当言語を理解するために必要な文法事項を解説していくと共に、反復練習を行います。「読む」「書く」「聞く」「話す」という4つの力を総合的に養成することを目標とします。フランスへのより深い理解と、興味を高めるために、フランスやフランス語圏の文化・芸術・音楽の紹介、映画鑑賞等を予定しています。</p>	<p>外国語は継続して繰り返し粘り強く学習していくことが大変重要です。英語以外の外国語を初めて学ぶ学生が多いと思いますが、初心者でも取り組みやすいように丁寧な指導を心がけていきます。わからないことがあれば遠慮なく質問してください。また授業への積極的な参加は必須ですので、毎回遅れずに講義に参加してください。</p>
	到達目標	
	<p>①フランス語で簡単な会話ができる。 ②フランス語の基礎的な文法事項を理解する。 ③文部科学省認定実用フランス語検定試験5～4級程度の実力を身につけ、実際に取得を目指す。</p>	

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	ガイダンス	フランスに関して各自調べる
	2	フランスとフランス語に親しむ	同上
	3	文字と発音	発音を繰り返し復習する
	4	〃	同上
	5	挨拶	基本的な挨拶の復習をする
	6	〃	相手の調子を尋ねる練習を行う
	7	自己紹介	名前・国籍・職業を言う練習をする
	8	主語人称代名詞	主語を確実に言えるよう復習する
	9	〃	同上
	10	名詞の性と数	講義内容の復習を各自行う
	11	不定冠詞	同上
	12	動詞の活用 I	動詞êtreの活用練習を行う
	13	〃	動詞êtreを使用した表現を練習する
	14	数字	1～20の数字を確実に覚える
	15	〃	年齢の表現の復習をする
	16	動詞の活用 II	動詞avoirの活用練習を行う
	17	〃	動詞avoirを使用した表現を覚える
	18	形容詞	講義内容の復習を各自行う
	19	定冠詞	同上
	20	強制形	同上
	21	否定形	否定の表現の練習を行う
	22	動詞の活用 III	-er動詞の活用練習を行う
	23	〃	-er動詞を使用した表現を練習する
	24	疑問文	質問の表現を繰り返し練習する
	25	〃	同上
	26	指示形容詞	講義内容の復習を各自行う
	27	所有形容詞	同上
	28	疑問詞	いろいろな疑問詞を確実に覚える
	29	前置詞	講義内容の復習を各自行う
30	前期の復習	前期テスト対策を各自行う	
31	期末試験		

学	<p>テキスト・参考文献・資料など</p> <p>テキスト： 有富智世 他 著『なびふらんせ1ーパリをめぐるー』（朝日出版社） 価格 2,700円 参考文献： 多田 道太郎 編『クラウン仏和辞典』（三省堂） 価格 4,320円</p>
び の 実 践	<p>学びの手立て</p> <p>毎回出席確認をするので授業には遅れないように参加すること。やむを得ず欠席する場合は必ず欠席届を提出すること。 各自学習用のノートを持参ししっかりとメモを取ること。 発音や会話の練習を毎回行うので、積極的に授業内のコミュニケーションに参加すること。 フランス語やフランス文化に興味を持ち、自主的に研究に励むこと。</p>
	<p>評価</p> <p>授業態度・参加状況 (20%) 小テスト (30%) 期末試験 (50%) 出席は得点に加えないが、8回の欠席で評価の対象にならない。</p>
学 び の 継 続	<p>次のステージ・関連科目</p> <p>次のステージ：フランス語検定試験4～5級取得 関連科目：フランス語Ⅱ、ヨーロッパ研究</p>

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	フランス語 I	前期	月4・木4	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	-ムートン ジスラン [法律・人福]	1年	授業終了後に教室で受け付けます。 hitsujiji@gmail.com	

学びの準備	ねらい	メッセージ
	この授業は4月からフランス語を学び始める1年生を対象にします。文法を中心に学ぶことの多い従来の授業をおぎない、発音と会話の基本的な力を身につけることが目的です。さまざまな場面での会話の練習とディスカッションを通じて表現と語彙の力をのびし、また音声教材を使って聴き取りの力をつけることをめざします。	外国語の学習は難しいものですが、動力と熱意をもって取り組めば、無理なものではありません。フランス語を勉強するモチベーションが見つかれば、だれでも楽しく勉強できるようになります。この授業では日本中にあふれている「街角のフランス語」(看板、店の名前、商品名など)にも注目し、フランス語の魅力に気づかせ
	到達目標	
	・挨拶から自分の体験について話せるようになることを目標とします。また、フランス語の簡単な文章が読めるようにもなります。	

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	フランス語の発音の基本	YouTubeやGoogle翻訳で会話の練習
	2	フランス語の発音の基本(続き)	語彙、会話、動詞の復習
	3	挨拶をする	YouTubeやGoogle翻訳で会話の練習
	4	自己紹介をする	語彙、会話、動詞の復習
	5	名前を聞く	YouTubeでアルファベットの練習
	6	名前、職業、国籍を言う 数字(1~10) 第1課終了	語彙、会話、動詞の復習
	7	人について描写する	YouTubeやGoogle翻訳で会話の練習
	8	住んでいるところを詳しく言う(1)	語彙、会話、動詞の復習
	9	住んでいるところを詳しく言う(2)	YouTubeやGoogle翻訳で会話の練習
	10	年齢を言う 数字(11~20) 第2課終了	街角のフランス語を探す
	11	自分のことを話す	YouTubeやGoogle翻訳で会話の練習
	12	他の人について話す	語彙、会話、動詞の復習
	13	職業を聞く 否定する	YouTubeやGoogle翻訳で会話の練習
	14	質問する 数字(21~30) 第3課終了	語彙、会話、動詞の復習
	15	自分の好みについて話す	YouTubeやGoogle翻訳で会話の練習
	16	他の人の好みについて聞く	街角のフランス語を探す
	17	意見を言う	YouTubeやGoogle翻訳で会話の練習
	18	数字(31~69) 第4課終了	語彙、会話、動詞の復習
	19	家族について話す	YouTubeやGoogle翻訳で会話の練習
	20	理由を言う、尋ねる	語彙、会話、動詞の復習
	21	尋ねる(2)	YouTubeやGoogle翻訳で会話の練習
	22	何かについて肯定的、否定的に話す 数字(60~99) 第5課終了	街角のフランス語を探す
	23	物の位置を言う(dans / sur)	YouTubeやGoogle翻訳で会話の練習
	24	物の位置を聞く、質問に答える(単数形)	語彙、会話、動詞の復習
	25	物の位置を聞く、質問に答える(単数形)(2)	YouTubeやGoogle翻訳で会話の練習
	26	鼻母音の区別を覚える: 「an」と「on」の違い 第6課終了	語彙、会話、動詞の復習
	27	復習+模擬試験	期末試験のため、予習・復習
	28	復習+模擬試験	期末試験のため、予習・復習
	29	復習+模擬試験	期末試験のため、予習・復習
30	復習+模擬試験	期末試験のため、予習・復習	
31	期末試験		

学	<p>テキスト・参考文献・資料など</p> <p>教科書：Methode de francais フランス語の方法-コミュニケーションと文法の基礎-(改訂版) 著者：DURRENBER GER Vincent ; ISBN:978-4411011176 ; 駿河台出版社(改訂版)</p> <p>時間外学習：YouTubeでフランス語を勉強してみましょう：Capsule en francais</p> <p>参考文献：I-Phoneアプリ、「街角のフランス語をマッピングするアプリ」SPOTFRENCH ブログ、「フランスの情報を提供するブログ」http://www.frenchbloom.net/</p>
び の 実 践	<p>学びの手立て</p> <p>①毎回出席をチェックします。8回目の欠席で単位がもらえなくなりますので気を付けてください。②授業内に、わからないとき質問を積極的にすることが望ましいです。授業内だけでなく、授業外の自律学習も大切です。次回の授業に出る前に、前々回と前回勉強されたものを復習して、ちゃんと身につけることも大事です。教科書の会話や例文などを暗記することも構文や語彙を覚えることに効果があるでしょう。宿題を定期的にも大切です。授業内で紹介するアプリ、ブログ、歌、漫画などを授業外でも積極的に使うようにしましょう！</p>
	<p>評価</p> <p>小テスト（口頭＋筆記）：25％ ・ 口頭参加：25％ ・ 期末テスト：50％</p>
学 び の 継 続	<p>次のステージ・関連科目</p> <p>後期の授業の予習のためには夏休みの間前期で学んだ内容を復習することをおすすめします。全国の「街角のフランス語を探せ！」プロジェクトにも楽しく参加しましょう！ 教室内で紹介する「街角のフランス語」の写真を授業外で積極的に撮ってみましょう。</p>

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	フランス語 I	前期	月5・木5	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	-ムートン ジスラン [全学科]	全学年	授業終了後に教室で受け付けます。 hitsujiji@gmail.com	

学びの準備	ねらい	メッセージ
	この授業は4月からフランス語を学び始める学生を対象にします。文法を中心に学ぶことの多い従来の授業をおぎない、発音と会話の基本的な力を身につけることが目的です。さまざまな場面での会話の練習とディスカッションを通じて表現と語彙の力をのばし、また音声教材を使って聴き取りの力をつけることをめざします。	外国語の学習は難しいものですが、動力と熱意をもって取り組めば決して無理なものではありません。フランス語を勉強するモチベーションが見つかれば、だれでも楽しく勉強できるようになります。 この授業では日本中にあふれている「街角のフランス語」(看板、店の名前、商品名など)にも注目し、フランス語の魅力に気づかせ
到達目標	. 挨拶から自分の体験について話せるようになることを目標とします。また、フランス語の簡単な文章が読めるようにもなります。	

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	フランス語の発音の基本	YouTubeやGoogle翻訳で会話の練習
	2	フランス語の発音の基本(続き)	語彙、会話、動詞の復習
	3	挨拶をする	YouTubeやGoogle翻訳で会話の練習
	4	自己紹介をする	語彙、会話、動詞の復習
	5	名前を聞く	YouTubeでアルファベットの練習
	6	名前、職業、国籍を言う 数字(1~10) 第1課終了	語彙、会話、動詞の復習
	7	人について描写する	YouTubeやGoogle翻訳で会話の練習
	8	住んでいるところを詳しく言う(1)	語彙、会話、動詞の復習
	9	住んでいるところを詳しく言う(2)	YouTubeやGoogle翻訳で会話の練習
	10	年齢を言う 数字(11~20) 第2課終了	街角のフランス語を探す
	11	自分のことを話す	YouTubeやGoogle翻訳で会話の練習
	12	他の人について話す	語彙、会話、動詞の復習
	13	職業を聞く 否定する	YouTubeやGoogle翻訳で会話の練習
	14	質問する 数字(21~30) 第3課終了	語彙、会話、動詞の復習
	15	自分の好みについて話す	YouTubeやGoogle翻訳で会話の練習
	16	他の人の好みについて聞く	街角のフランス語を探す
	17	意見を言う	YouTubeやGoogle翻訳で会話の練習
	18	数字(31~69) 第4課終了	語彙、会話、動詞の復習
	19	家族について話す	YouTubeやGoogle翻訳で会話の練習
	20	理由を言う、尋ねる	語彙、会話、動詞の復習
	21	尋ねる(2)	YouTubeやGoogle翻訳で会話の練習
	22	何かについて肯定的、否定的に話す 数字(60~99) 第5課終了	街角のフランス語を探す
	23	物の位置を言う(dans / sur)	YouTubeやGoogle翻訳で会話の練習
	24	物の位置を聞く、質問に答える(単数形)	語彙、会話、動詞の復習
	25	物の位置を聞く、質問に答える(単数形)(2)	YouTubeやGoogle翻訳で会話の練習
	26	鼻母音の区別を覚える: 「an」と「on」の違い 第6課終了	語彙、会話、動詞の復習
	27	復習+模擬試験	期末試験のため、予習・復習
	28	復習+模擬試験	期末試験のため、予習・復習
29	復習+模擬試験	期末試験のため、予習・復習	
30	復習+模擬試験	期末試験のため、予習・復習	
31	期末試験		

学	<p>テキスト・参考文献・資料など</p> <p>教科書：Méthode de français フランス語の方法-コミュニケーションと文法の基礎-(改訂版) 著者：DURRENBERGER Vincent ; ISBN:978-4411011176 ; 駿河台出版社(改訂版)</p> <p>時間外学習：YouTubeを使って、教室外でもフランス語を勉強してみましょう！</p> <p>参考文献：I-Phoneアプリ、「街角のフランス語をマッピングするアプリ」SPOTFRENCH ブログ、「フランスの情報を提供するブログ」http://www.frenchbloom.net/</p>
学びの 実践	<p>学びの手立て</p> <p>①毎回出席をチェックします。8回目の欠席で単位がもらえなくなりますので気を付けてください。②授業内に、わからないとき質問を積極的にすることが望ましいです。授業内だけでなく、授業外の自律学習も大切です。次回の授業に出る前に、前々回と前回勉強されたものを復習して、ちゃんと身につけることも大事です。教科書の会話や例文などを暗記することも構文や語彙を覚えることに効果があるでしょう。宿題を定期的にも大切です。</p> <p>授業内で紹介するアプリ、ブログ、歌、漫画などを授業外でも積極的に使うようにしましょう！</p>
	<p>評価</p> <p>小テスト（口頭＋筆記）：25% ・ 口頭参加：25% ・ 期末テスト：50%</p>
学びの 継続	<p>次のステージ・関連科目</p> <p>後期の授業の予習のためには夏休みの間前期で学んだ内容を復習することをおすすめします。全国の「街角のフランス語を探せ！」プロジェクトにも楽しく参加しましょう！</p> <p>教室内で紹介する「街角のフランス語」の写真を授業外で積極的に撮ってみましょう。</p>

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	フランス語 I	前期	火2・金2	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	-金城 豪 [全学科]	2年	kinjogo@yahoo.co.jp	

学びの準備	ねらい	メッセージ
	<p>フランス語の初心者を対象とします。アルファベットと発音の基礎から始め、当言語を理解するために必要な文法事項を解説していくと共に、反復練習を行います。「読む」「書く」「聞く」「話す」という4つの力を総合的に養成することを目標とします。フランスへのより深い理解と、興味を高めるために、フランスやフランス語圏の文化・芸術・音楽の紹介、映画鑑賞等を予定しています。</p>	<p>外国語は継続して繰り返し粘り強く学習していくことが大変重要です。英語以外の外国語を初めて学ぶ学生が多いと思いますが、初心者でも取り組みやすいように丁寧な指導を心がけていきます。わからないことがあれば遠慮なく質問してください。また授業への積極的な参加は必須ですので、毎回遅れずに講義に参加してください。</p>
到達目標	<p>①フランス語で簡単な会話ができる。 ②フランス語の基礎的な文法事項を理解する。 ③文部科学省認定実用フランス語検定試験5～4級程度の実力を身につけ、実際に取得を目指す。</p>	

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画	テーマ	時間外学習の内容
	回		
	1	ガイダンス	フランスに関して各自調べる
	2	フランスとフランス語に親しむ	同上
	3	文字と発音	発音を繰り返し復習する
	4	〃	同上
	5	挨拶	基本的な挨拶の復習をする
	6	〃	相手の調子を尋ねる練習を行う
	7	自己紹介	名前・国籍・職業を言う練習をする
	8	主語人称代名詞	主語を確実に言えるよう復習する
	9	〃	同上
	10	名詞の性と数	講義内容の復習を各自行う
	11	不定冠詞	同上
	12	動詞の活用 I	動詞?treの活用練習を行う
	13	〃	動詞?treを使用した表現を練習する
	14	数字	1～20の数字を確実に覚える
	15	〃	年齢の表現を復習する
	16	動詞の活用 II	動詞avoirの活用練習を行う
	17	〃	動詞avoirを使用した表現を覚える
	18	形容詞	講義内容の復習を各自行う
	19	定冠詞	同上
	20	強制形	同上
	21	否定形	否定の表現の練習を行う
	22	動詞の活用 III	-er動詞の活用練習を行う
	23	〃	-er動詞を使用した表現を練習する
	24	疑問文	質問の表現を繰り返し練習する
	25	〃	同上
	26	指示形容詞	講義内容の復習を各自行う
	27	所有形容詞	同上
	28	疑問詞	いろいろな疑問詞を確実に覚える
	29	前置詞	講義内容の復習を各自行う
30	前期の復習	前期テスト対策を各自行う	
31	期末試験		

学	<p>テキスト・参考文献・資料など</p> <p>テキスト： 有富智世 他 著『なびふらんせ1ーパリをめぐるー』（朝日出版社） 価格 2,700円 参考文献： 多田 道太郎 編『クラウン仏和辞典』（三省堂） 価格 4,320円</p>
び の 実 践	<p>学びの手立て</p> <p>毎回出席確認をするので授業には遅れないように参加すること。やむを得ず欠席する場合は必ず欠席届を提出すること。 各自学習用のノートを持参ししっかりとメモを取ること。 発音や会話の練習を毎回行うので、積極的に授業内のコミュニケーションに参加すること。 フランス語やフランス文化に興味を持ち、自主的に研究に励むこと。</p>
	<p>評価</p> <p>授業態度・参加状況 (20%) 小テスト (30%) 期末試験 (50%) 出席は得点に加えないが、8回の欠席で評価の対象にならない。</p>
学 び の 継 続	<p>次のステージ・関連科目</p> <p>後期のフランス語Ⅱへのステップとなるので、本講義の内容を見直し基礎をしっかりと固めた上で、フランス語検定取得やフランス留学も視野に入れた取り組みを行っていく。</p>

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	フランス語Ⅱ	後期	月4・木4	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	ゲルハール フランク [地行・人福]	1年	授業終了後に教室で受け付けます。 メールでも受け取って付けています。	

学びの準備	ねらい	メッセージ
	この授業はフランス語とフランス文化（二次的にはフランス語圏の文化）の習得を目的とします。一年でフランス語の基礎会話に必要な基本的な語彙や文法項目を身につけられます。話す・聞く・書く・読むというコミュニケーション能力を練習します。	今学期は遠隔の形ですべての授業を行うことになっています。月曜日のクラスはwebclassの形(メールで課題を送ったり提出してもらったりする)で木曜日のクラスはzoomを使いオン・ラインでのライブ・クラスを行う予定です。必要な情報は最初の授業の際にメールで送りますのでメールを常に確かめてください。
到達目標	フランス語Ⅰという授業に続き、挨拶などの復習から自分について話せるようになることを目標とします。またさまざまな日常的な場面においてうまく簡単な会話ができるようになることも目指します。フランス語の簡単な文も読めるようになります。今学期はすべての授業が特例授業になります。	

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	前期の復習【特】	毎回予習が必要です。
	2	複合過去形・上動詞avoirを使う動詞【特】	同上
	3	複合過去形・上動詞êtreを使う動詞【特】	同上
	4	過去の体験について話す【特】	同上
	5	代名動詞の現在形：日常について語る【特】	同上
	6	代名動詞の複合過去形：昨日したことについて語る【特】	同上
	7	趣味について話す【特】	同上
	8	服を買う【特】	同上
	9	意見を言う【特】	同上
	10	物を比較する【特】	同上
	11	直接目的語代名詞の使用【特】	同上
	12	疑問詞quelを使う疑問文【特】	同上
	13	指示詞の使用【特】	同上
	14	最上級の使用【特】	同上
	15	動詞pouvoir【特】	同上
	16	間接目的語代名詞の使用【特】	同上
	17	礼儀を表す・条件法現在形【特】	同上
	18	レストランで注文する【特】	同上
	19	部分冠詞【特】	同上
	20	習慣について話す【特】	同上
	21	助言を言う【特】	同上
	22	条件を表す【特】	同上
	23	近接過去形【特】	同上
	24	近接未来形【特】	同上
	25	進行を表す【特】	同上
	26	単純未来形【特】	同上
	27	代名詞on【特】	同上
	28	êtreの半過去形【特】	同上
	29	普通動詞の半過去形【特】	同上
	30	状態を表す【特】	同上
31	期末試験【特】	同上	

学	<p>テキスト・参考文献・資料など 教科書：Passe-Partout, 駿河台出版社、ISBN 9784411011091C1085 教科書を毎回持ち込んでください</p>
び の 実 践	<p>学びの手立て 外国語を学ぶときは出席するが大事なので、毎回出席をチェックします。学びを深めるためには大学のフランス人留学生と会ったりフランス関係の書物を読んだりするのは大事です。またフランス留学を目指すことも動機が増えます。 達成目標に達するのに、次のようにすることが望ましいです：① 毎回予習すること、② 家でCDを聞くこと、③ ダヤログなどを暗記すること、④ 自らクラスで活動することなど</p>
学 び の 継 続	<p>評価 小テストや宿題：80%、期末試験：20%</p> <p>次のステージ・関連科目 この授業だけではなくて、大学で提供されているフランス文化や世界史を紹介する授業を履修することもフランスとフランス人の知識を深めることができます。</p>

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	フランス語Ⅱ	後期	月4・木4	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	-ムートン ジスラン [法律・人福]	1年	授業終了後にメールで対応します。 hitsujiji@gmail.com	

学びの準備	ねらい	メッセージ
	この授業は10月からフランス語を学び始める学生を対象にします。文法を中心に学ぶことの多い従来の授業をおぎない、発音と会話の基本的な力を身につけることが目的です。さまざまな場面での会話の練習とディスカッションを通じて表現と語彙の力をのばし、また音声教材を使って聴き取りの力をつけることをめざします。	外国語の学習は難しいものですが、動力と熱意をもって取り組めば、だれでも楽しく勉強できるようになります。週に2回授業があり、「1回はZOOMで、1回は課題+Video」というスタイルで後期に挑みましょう！
到達目標	挨拶から自分の体験について話せるようになることを目標とします。また、フランス語の簡単な文章が読めるようにもなります。	

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画	テーマ	時間外学習の内容
	回		
	1	(特)前期の復習	YouTubeやGoogle翻訳で会話の練習
	2	(特)前期の復習	前期の語彙、会話、動詞の復習
	3	(特)自分の周りに何があるのかを言う(名詞と冠詞(1))	YouTubeやGoogle翻訳で会話の練習
	4	(特)単数の物と複数の物を分けて考え、教室の中を紹介する(名詞と冠詞(2))	語彙、会話、動詞の復習
	5	(特)物の位置関係(簡単バージョン)を教える	YouTubeやGoogle翻訳で会話の練習
	6	(特)誰がその物を所有しているかを言う・聞く	語彙、会話、動詞の復習
	7	(特)「異文化理解を深める」フランス(一般教養)についてのクイズをする 第6課終了	YouTubeやGoogle翻訳で会話の練習
	8	(特)物を描写する、何があるのかを言う・聞く(「何々があります」を覚える)	語彙、会話、動詞の復習
	9	(特)物の位置を聞く(中級バージョン)、質問に答える	YouTubeやGoogle翻訳で会話の練習
	10	(特)物の色を言う・聞く	街角のフランス語を探す
	11	(特)着ている物について話す・聞く	YouTubeやGoogle翻訳で会話の練習
	12	(特)「異文化理解を深める」フランス人の挨拶について紹介する 第7課終了	語彙、会話、動詞の復習
	13	(特)物の位置関係(上級編)を言う	YouTubeやGoogle翻訳で会話の練習
	14	(特)物の位置関係(上級編)を表す絵を描く	語彙、会話、動詞の復習
	15	(特)物の位置関係(上級編)を表す絵を見てフランス語での関係を書く	YouTubeやGoogle翻訳で会話の練習
	16	(特)冠詞の細かいルールを学ぶ:冠詞の縮約	街角のフランス語を探す
	17	(特)数、量を聞く表現を使う	YouTubeやGoogle翻訳で会話の練習
	18	(特)「異文化理解を深める」フランスの祝日を紹介する 第8課終了	語彙、会話、動詞の復習
	19	(特)カフェで注文する	YouTubeやGoogle翻訳で会話の練習
	20	(特)市場で買い物をする	語彙、会話、動詞の復習
	21	(特)パン屋で買い物をする	YouTubeやGoogle翻訳で会話の練習
	22	(特)欲しい物を言う(数字100-1000) 第9課終了	街角のフランス語を探す
	23	(特)食生活について話す	YouTubeやGoogle翻訳で会話の練習
	24	(特)統計(フランス人の食生活)について話す	語彙、会話、動詞の復習
	25	(特)自分の意見を言う(1)	YouTubeやGoogle翻訳で会話の練習
	26	(特)自分の意見を言う(2) 第10課終了	語彙、会話、動詞の復習
	27	(特)復習+模擬試験	期末試験のため、予習・復習
	28	(特)復習+模擬試験	期末試験のため、予習・復習
	29	(特)復習+模擬試験	期末試験のため、予習・復習
30	(特)復習+模擬試験	期末試験のため、予習・復習	
31	(対)期末試験		

学	<p>テキスト・参考文献・資料など</p> <p>教科書：Methode de francais フランス語の方法-コミュニケーションと文法の基礎-(改訂版) 著者：DURRENBER GER Vincent；ISBN:978-4411011176；駿河台出版社(改訂版)</p> <p>時間外学習の資料として、YouTubeを使用してフランス語を勉強してみましょう：Capsule en francais</p> <p>参考文献：I-Phoneアプリ、「街角のフランス語をマッピングするアプリ」SPOTFRENCH</p> <p>ブログ、「フランスの情報を提供するブログ」http://www.frenchbloom.net/</p>
学びの 実践	<p>学びの手立て</p> <p>①毎回出席をチェックします。8回目の欠席で単位がもらえなくなりますので気を付けてください。②授業内に、わからないとき質問を積極的にすることが望ましいです。授業内だけでなく、授業外の自律学習も大切です。次回の授業に出る前に、前々回と前回勉強されたものを復習して、ちゃんと身につけることも大切です。教科書の会話や例文などを暗記することも構文や語彙を覚えることに効果があるでしょう。宿題を定期的にも大切です。</p> <p>授業内で紹介するアプリ、ブログ、歌、漫画などを授業外でも積極的に使うようにしましょう！</p>
	<p>評価</p> <p>参加頻度：20% ・ 小テスト（口頭＋筆記）：15% ・ 口頭参加：15% ・ 期末テスト：50%</p>
学びの 継続	<p>次のステージ・関連科目</p> <p>全国の「街角のフランス語を探せ！」プロジェクトにも楽しく参加しましょう！</p> <p>教室内で紹介する「街角のフランス語」の写真を授業外で積極的に撮ってきましょう。</p> <p>受講終了後に「複言語・複文化主義」に興味を持つ第二言語学習者になってみましょう。</p>

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	フランス語Ⅱ	後期	月5・木5	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	-ムートン ジスラン [全学科]	全学年	授業終了後にメールで対応します。 hitsujiji@gmail.com	

学びの準備	ねらい	メッセージ
	この授業は10月からフランス語を学び始める学生を対象にします。文法を中心に学ぶことの多い従来の授業をおぎない、発音と会話の基本的な力を身につけることが目的です。さまざまな場面での会話の練習とディスカッションを通じて表現と語彙の力をのばし、また音声教材を使って聴き取りの力をつけることをめざします。	外国語の学習は難しいものですが、動力と熱意をもって取り組めば、無理なものではありません。フランス語を勉強するモチベーションが見つかれば、だれでも楽しく勉強できるようになります。週に2回授業があり、「1回はZOOMで、1回は課題+Video」というスタイルで後期に挑みましょう！
到達目標	挨拶から自分の体験について話せるようになることを目標とします。また、フランス語の簡単な文章が読めるようにもなります。	

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画	テーマ	時間外学習の内容
	回		
	1	(特)前期の復習	YouTubeやGoogle翻訳で会話の練習
	2	(特)前期の復習	前期の語彙、会話、動詞の復習
	3	(特)自分の周りに何があるのかを言う(名詞と冠詞(1))	YouTubeやGoogle翻訳で会話の練習
	4	(特)単数の物と複数の物を分けて考え、教室の中を紹介する(名詞と冠詞(2))	語彙、会話、動詞の復習
	5	(特)物の位置関係(簡単バージョン)を教える	YouTubeやGoogle翻訳で会話の練習
	6	(特)誰がその物を所有しているかを言う・聞く	語彙、会話、動詞の復習
	7	(特)「異文化理解を深める」フランス(一般教養)についてのクイズをする 第6課終了	YouTubeやGoogle翻訳で会話の練習
	8	(特)物を描写する、何があるのかを言う・聞く(「何々があります」を覚える)	語彙、会話、動詞の復習
	9	(特)物の位置を聞く(中級バージョン)、質問に答える	YouTubeやGoogle翻訳で会話の練習
	10	(特)物の色を言う・聞く	街角のフランス語を探す
	11	(特)着ている物について話す・聞く	YouTubeやGoogle翻訳で会話の練習
	12	(特)「異文化理解を深める」フランス人の挨拶について紹介する 第7課終了	語彙、会話、動詞の復習
	13	(特)物の位置関係(上級編)を言う	YouTubeやGoogle翻訳で会話の練習
	14	(特)物の位置関係(上級編)を表す絵を描く	語彙、会話、動詞の復習
	15	(特)物の位置関係(上級編)を表す絵を見てフランス語での関係を書く	YouTubeやGoogle翻訳で会話の練習
	16	(特)冠詞の細かいルールを学ぶ:冠詞の縮約	街角のフランス語を探す
	17	(特)数、量を聞く表現を使う	YouTubeやGoogle翻訳で会話の練習
	18	(特)「異文化理解を深める」フランスの祝日を紹介する 第8課終了	語彙、会話、動詞の復習
	19	(特)カフェで注文する	YouTubeやGoogle翻訳で会話の練習
	20	(特)市場で買い物をする	語彙、会話、動詞の復習
	21	(特)パン屋で買い物をする	YouTubeやGoogle翻訳で会話の練習
	22	(特)欲しい物を言う(数字100-1000) 第9課終了	街角のフランス語を探す
	23	(特)食生活について話す	YouTubeやGoogle翻訳で会話の練習
	24	(特)統計(フランス人の食生活)について話す	語彙、会話、動詞の復習
	25	(特)自分の意見を言う(1)	YouTubeやGoogle翻訳で会話の練習
	26	(特)自分の意見を言う(2) 第10課終了	語彙、会話、動詞の復習
	27	(特)復習+模擬試験	期末試験のため、予習・復習
	28	(特)復習+模擬試験	期末試験のため、予習・復習
29	(特)復習+模擬試験	期末試験のため、予習・復習	
30	(特)復習+模擬試験	期末試験のため、予習・復習	
31	(対)期末試験		

学	<p>テキスト・参考文献・資料など</p> <p>教科書：Methode de francais フランス語の方法-コミュニケーションと文法の基礎-(改訂版) 著者：DURRENBER GER Vincent ; ISBN:978-4411011176 ; 駿河台出版社(改訂版)</p> <p>時間外学習：YouTubeを使用して、教室外でもフランス語を勉強してみましょう：Capsule en francais</p> <p>参考文献：I-Phoneアプリ、「街角のフランス語をマッピングするアプリ」SPOTFRENCH</p> <p>ブログ、「フランスの情報を提供するブログ」http://www.frenchbloom.net/</p>
学びの実践	<p>学びの手立て</p> <p>①毎回出席をチェックします。8回目の欠席で単位がもらえなくなりますので気を付けてください。②授業内に、わからないとき質問を積極的にすることが望ましいです。授業内だけでなく、授業外の自律学習も大切です。次回の授業に出る前に、前々回と前回勉強されたものを復習して、ちゃんと身につけることも大切です。教科書の会話や例文などを暗記することも構文や語彙を覚えることに効果があるでしょう。宿題を定期的にも大切です。</p> <p>授業内で紹介するアプリ、ブログ、歌、漫画などを授業外でも積極的に使うようにしましょう！</p>
	<p>評価</p> <p>参加頻度：20% ・ 小テスト（口頭+筆記）：15% ・ 口頭参加：15% ・ 期末テスト：50%</p>
学びの継続	<p>次のステージ・関連科目</p> <p>全国の「街角のフランス語を探せ！」プロジェクトにも楽しく参加しましょう！</p> <p>教室内で紹介する「街角のフランス語」の写真を授業外で積極的に撮ってみましょう。</p> <p>受講終了後に「複言語・複文化主義」に興味を持つ第二言語学習者になってみましょう。。</p>

科目基本情報	科目名 フランス語Ⅱ	期別 後期	曜日・時限 火2・金2	単位 2
	担当者 -金城 豪 [全学科]	対象年次 2年	授業に関する問い合わせ kinjogo@yahoo.co.jp	

学びの準備	ねらい 前期に引き続き、フランス語の基礎を学んでいきます。フランス語Ⅰと同じテキストを使用します。ビデオやCDなどの視聴覚教材を用いながら、日常会話やよく使われる表現を繰り返し練習します。フランス語Ⅲ、Ⅳに進むための確実な文法力を身につけることを目標とします。また文部科学省認定実用フランス語検定試験4～5級取得を目指します。	メッセージ 外国語は継続して繰り返し粘り強く学習していくことが大変重要です。英語以外の外国語を初めて学ぶ学生が多いと思いますが、初心者でも取り組みやすいように丁寧な指導を心がけていきます。わからないことがあれば遠慮なく質問してください。また授業への積極的な参加は必須ですので、毎回遅れずに講義に参加してください。
	到達目標 ①フランス語で旅行できる程度の会話力を身につける。 ②フランス語のより体系的な文法事項を理解する。 ③文部科学省認定実用フランス語検定試験5～4級程度の実力を身につけ、実際に取得を目指す。	

学びの実践	学びのヒント 授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	前期の復習	前期学習した内容を各自復習する
	2	〃	同上
	3	色の表現	講義内容の復習を各自行う
	4	部分冠詞	同上
	5	非人称構文	天候の表現の復習を行う
	6	〃	様々な非人称構文を覚える
	7	動詞の活用Ⅳ	-ir動詞の活用練習を行う
	8	〃	-ir動詞を使用した表現を練習する
	9	近接未来	動詞allerの用法の復習を行う
	10	近接過去	動詞venirの用法の復習を行う
	11	前置詞	前置詞de・aの用法の復習を行う
	12	比較の表現	講義内容の復習を各自行う
	13	〃	同上
	14	補語人称代名詞	文章の作り方を各自復習する
	15	〃	同上
	16	可能・欲求・義務の表現	自身の欲求を伝える練習をする
	17	〃	同上
	18	中性代名詞	中性代名詞en, yの用法を復習する
	19	縮約	前置詞a+定冠詞の縮約を復習する
	20	〃	前置詞de+定冠詞の縮約を復習する
	21	動詞の活用Ⅴ	動詞prendreの用法を覚える
	22	動詞の活用Ⅵ	動詞faireの用法を覚える
	23	場所の表現	様々な前置詞を使用する練習をする
	24	時間の表現	講義内容の復習を各自行う
	25	食事の表現	同上
	26	乗り物と期間	同上
	27	動詞の活用Ⅶ	その他の動詞の用法を練習する
	28	代名動詞	講義内容の復習を各自行う
	29	〃	同上
	30	後期の復習	後期テスト対策を各自行う
31	期末試験		

学	<p>テキスト・参考文献・資料など</p> <p>テキスト： 有富智世 他 著『なびふらんせ1ーパリをめぐるー』（朝日出版社） 価格 2,700円 参考文献： 多田 道太郎 編『クラウン仏和辞典』（三省堂） 価格 4,320円</p>
び の 実 践	<p>学びの手立て</p> <p>毎回出席確認をするので授業には遅れないように参加すること。やむを得ず欠席する場合は必ず欠席届を提出すること。 各自学習用のノートを持参ししっかりとメモを取ること。 発音や会話の練習を毎回行うので、積極的に授業内のコミュニケーションに参加すること。 フランス語やフランス文化に興味を持ち、自主的に研究に励むこと。 ※必ず仏和辞書を用意すること。</p>
	<p>評価</p> <p>授業態度・参加状況 (20%) 小テスト (30%) 期末試験 (50%) 出席は得点に加えないが、8回の欠席で評価の対象にならない。</p>
学 び の 継 続	<p>次のステージ・関連科目</p> <p>フランス語Ⅲ・Ⅳに進むために必要な語学力と知識を身につけ、更なるレベルアップを目指す。 今後国際社会に必要な言語の一つとして、各自継続的に学んでいく方法と能力を獲得する。</p>

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	フランス語Ⅱ	後期	月3・木3	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	-金城 豪 [英米・社文]	1年	kinjogo@yahoo.co.jp	

学びの準備	ねらい	メッセージ
	<p>前期に引き続き、フランス語の基礎を学んでいきます。フランス語Ⅰと同じテキストを使用します。ビデオやCDなどの視聴覚教材を用いながら、日常会話やよく使われる表現を繰り返し練習します。フランス語Ⅲ、Ⅳに進むための確実な文法力を身につけることを目標とします。また文部科学省認定実用フランス語検定試験4～5級取得を目指します</p>	<p>外国語は継続して繰り返し粘り強く学習していくことが大変重要です。英語以外の外国語を初めて学ぶ学生が多いと思いますが、初心者でも取り組みやすいように丁寧な指導を心がけていきます。わからないことがあれば遠慮なく質問してください。また授業への積極的な参加は必須ですので、毎回遅れずに講義に参加してください。</p>
到達目標	<p>①フランス語で旅行できる程度の会話を身につける。 ②フランス語のより体系的な文法事項を理解する。 ③文部科学省認定実用フランス語検定試験5～4級程度の実力を身につけ、実際に取得を目指す。</p>	

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	前期の復習	前期学習した内容を各自復習する
	2	〃	同上
	3	色の表現	講義内容の復習を各自行う
	4	部分冠詞	同上
	5	非人称構文	天候の表現の復習を行う
	6	〃	様々な非人称構文を覚える
	7	動詞の活用Ⅳ	-ir動詞の活用練習を行う
	8	〃	-ir動詞を使用した表現を練習する
	9	近接未来	動詞allerの用法の復習を行う
	10	近接過去	動詞venirの用法の復習を行う
	11	前置詞	前置詞de・aの用法の復習を行う
	12	比較の表現	講義内容の復習を各自行う
	13	〃	同上
	14	補語人称代名詞	文章の作り方を各自復習する
	15	〃	同上
	16	可能・欲求・義務の表現	自身の欲求を伝える練習をする
	17	〃	同上
	18	中性代名詞	中性代名詞en・yの用法を復習する
	19	縮約	前置詞a+定冠詞の縮約を復習する
	20	〃	前置詞de+定冠詞の縮約を復習する
	21	動詞の活用Ⅴ	動詞prendreの用法を覚える
	22	動詞の活用Ⅵ	動詞faireの用法を覚える
	23	場所の表現	様々な前置詞を使用する練習をする
	24	時間の表現	講義内容の復習を各自行う
	25	食事の表現	同上
	26	乗り物と期間	同上
	27	動詞の活用Ⅶ	その他の動詞の用法を練習する
	28	代名動詞	講義内容の復習を各自行う
	29	〃	同上
30	後期の復習	後期テスト対策を各自行う	
31	期末試験		

学	<p>テキスト・参考文献・資料など</p> <p>テキスト： 有富智世 他 著『なびふらんせ1ーパリをめぐるー』（朝日出版社） 価格 2,700円 参考文献： 多田 道太郎 編『クラウン仏和辞典』（三省堂） 価格 4,320円</p>
び の 実 践	<p>学びの手立て</p> <p>毎回出席確認をするので授業には遅れないように参加すること。やむを得ず欠席する場合は必ず欠席届を提出すること。 各自学習用のノートを持参ししっかりとメモを取ること。 発音や会話の練習を毎回行うので、積極的に授業内のコミュニケーションに参加すること。 フランス語やフランス文化に興味を持ち、自主的に研究に励むこと。 ※必ず仏和辞書を用意すること。</p>
学 の 継 続	<p>評価</p> <p>授業態度・参加状況（20%） 小テスト（30%） 期末試験（50%） 出席は得点に加えないが、8回の欠席で評価の対象にならない。</p>
学 の 継 続	<p>次のステージ・関連科目</p> <p>フランス語Ⅲ・Ⅳに進むために必要な語学力と知識を身につけ、更なるレベルアップを目指す。 今後国際社会に必要な言語の一つとして、各自継続的に学んでいく方法と能力を獲得する。</p>

※ポリシーとの関連性

フランス語を学ぶことは、日本とは異なる文化を受け入れる素地を育むことを通して、国際的な視点を獲得する可能性を高めます。

[/一般講義]

科目基本情報	科目名 フランス語Ⅱ	期別 後期	曜日・時限 月3・木3	単位 2
	担当者 上江洲 律子[経済・環政・企シ・産情・日文]	対象年次 1年	授業に関する問い合わせ	
			沖国大ポータルのGmailにて質問してください。	

学びの準備	ねらい フランス語Ⅰに引き続き、フランス語の基本的なつくりや会話を身につけて、フランスの文化についての関心の糸口をつかんでもらうことを目的とします。	メッセージ 人々が実際の生活を営む「土地」は、風景、におい、音、肌触り、味を通して、多くのことを伝えてくれます。その生きた知識に触れられるよう、フランス（語圏）を旅するために必要なフランス語から学んでいきましょう。
	到達目標 フランス語Ⅰに引き続き、フランス語での挨拶や自己紹介ができることを目標とします。また、日常生活に溶け込んだフランス的なものを汲み取れる感性が磨かれることを目指します。	

学びの実践	学びのヒント 授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	(特) ガイダンス	課題の作成
	2	(特) 復習(1)	課題の作成
	3	(特) 復習(2)	課題の作成
	4	(特) 復習(3)	課題の作成
	5	(特) 復習(4)	課題の作成と発音の練習
	6	(特) 復習のまとめ(1)	発音の練習
	7	(特) 復習のまとめ(2)	発音の練習
	8	(特) 持ち物を言う(1)	課題の作成
	9	(特) 持ち物を言う(2)	課題の作成
	10	(特) 持ち物を言う(3)	課題の作成
	11	(特) 持ち物を言う(4)	課題の作成
	12	(特) 持ち物を言う(5)	課題の作成と発音の練習
	13	(特) 持ち物を言うのまとめ(1)	発音の練習
	14	(特) 持ち物を言うのまとめ(2)	発音の練習
	15	(特) 友達について話す(1)	課題の作成
	16	(特) 友達について話す(2)	課題の作成
	17	(特) 友達について話す(3)	課題の作成
	18	(特) 友達について話す(4)	課題の作成
	19	(特) 友達について話す(5)	課題の作成と発音の練習
	20	(特) 友達について話すのまとめ(1)	発音の練習
	21	(特) 友達について話すのまとめ(2)	発音の練習
	22	(特) 尋ねる(1)	課題の作成
	23	(特) 尋ねる(2)	課題の作成
	24	(特) 尋ねる(3)	課題の作成
	25	(特) 尋ねる(4)	課題の作成と発音練習
	26	(特) 尋ねるのまとめ(1)	発音の練習
	27	(特) 尋ねるのまとめ(2)	発音の練習
	28	(特) 復習(1)	復習
	29	(特) 復習(2)	復習
	30	(特) 復習(3)	復習
	31	(特) 試験	復習

学	<p>テキスト・参考文献・資料など フランス語Ⅰで使用したテキストを引き続き使用します。自分のクラスで活用した教科書を持参してください。 ※参考書と辞書については授業内で紹介します。</p>
び の 実 践	<p>学びの手立て 繰り返しになりますが、語学学習はスポーツです。基礎力を高めて実力をつけるためには、毎日のトレーニングが必要です。授業で学んだ会話表現や動詞の活用、語彙などを、授業以外でも繰り返し練習して下さい。日々のほんのささやかな努力が、時の経過という仲間を得て、揺るぎない力を育ててくれます。</p>
	<p>評価 フランス語Ⅰと同様です。授業の達成度を確認するために、文法をテーマとする筆記試験（「読む」「書く」力の確認）を実施します。また、課題の提出状況を得点化して総合的に評価します。 ・計算式＝筆記試験の得点（60％）＋課題の得点（40％） ※ただし、単位修得のためには、授業における3分の2以上の出席を義務づけます。</p>
学 び の 継 続	<p>次のステージ・関連科目 フランス語の中級クラスとして、フランス語Ⅲ（前期）とフランス語Ⅳ（後期）があります。フランス語ⅢとⅣでは、フランスへの留学を視野に入れながら、さらに実践的な場面で活用するためのフランス語力を身につけることを目標に学んでいきます。フランス語Ⅱの単位を修得した方は、フランス語ⅢとⅣを継続して受講して下さい。</p>

※ポリシーとの関連性

フランス語を学ぶことは、日本とは異なる文化を受け入れる素地を育むことを通して、国際的な視点を獲得する可能性を高めます。

[/一般講義]

科目基本情報	科目名 フランス語Ⅲ	期別	曜日・時限	単位
		前期	火2・金2	2
	担当者 上江洲 律子[全学]	対象年次	授業に関する問い合わせ	
		2年	沖国大ポータルのGmailにて質問してください。	

学びの準備	ねらい フランス語の文法や会話を身につけながら、フランス語圏の文化に関わる場面において、実践的に活用できるようになることを目的とします。	メッセージ フランス語が使われている「土地」を旅したり、留学することを思い浮かべながら、フランス語圏の文化に直接触れることを通して、実践的にフランス語を身に付けていきましょう。
	到達目標 フランス語で自分の日々の生活について話すことができるようになることを目標とします。また、物語を読んだり、音楽を聞いたり、映画を観たり、フランス（語圏）の文化に触れることを通して、日本とは異なる文化を受容する感性が磨かれることを目指します。	

学びの実践	学びのヒント 授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	ガイダンス	課題の作成
	2	復習（1）	課題の作成
	3	復習（2）	課題の作成
	4	復習（3）	課題の作成
	5	復習（4）	課題の作成
	6	復習（5）	課題の作成
	7	復習（6）	課題の作成
	8	文化紹介（1）	課題の作成
	9	文化紹介（2）	課題の作成
	10	復習（7）	課題の作成
	11	復習（8）	課題の作成
	12	近接未来（1）	課題の作成
	13	近接未来（2）と近接過去（1）	課題の作成
	14	近接過去（2）と前置詞（1）	復習
	15	前置詞（2）	復習
	16	前置詞（3）と時間・天候・気温を言う表現（1）	復習
	17	時間・天候・気温を言う表現（2）	課題の作成
	18	時間・天候・気温を言う表現（3）と食事について言う表現（1）	復習
	19	食事について言う表現（2）	課題の作成と発音の練習
	20	食事について言う表現（3）と発音テスト（1）	発音の復習
	21	人やものを言いかえる表現（1）	課題の作成
	22	人やものを言いかえる表現（2）	課題の作成
	23	人やものを言いかえる表現（3）	課題の作成
	24	人やものを言いかえる表現（4）	課題の作成
	25	人やものを言いかえる表現（5）と命令の表現（1）	課題の作成
	26	命令の表現（2）	復習
	27	命令の表現（3）	発音の練習
	28	命令の表現（4）と発音テスト（2）	発音の復習
	29	模擬試験	復習
	30	復習	復習
31	試験	復習	

学	<p>テキスト・参考文献・資料など</p> <p>テキストは授業内で配付します。 ※ただし、フランス語ⅠとⅡを受講する際に使用していたテキストを、毎回授業に持参して下さい。 ※参考書や辞書については授業内で紹介します。</p>
び の 実 践	<p>学びの手立て</p> <p>言語の修得において何よりも重要なものは、フランス語で表現されたものを何としても理解したいという強いモチベーションです。小説や音楽、映画や歴史、スポーツや料理、ファッションなど、対象は何であって構いません。興味のあるテーマを見つけて取り組む対象を決め、自分のフランス語を駆使して理解に努めて下さい。こうした努力が実践的なフランス語力を培います。</p>
学 び の 継 続	<p>評価</p> <p>授業の理解度を確認するために、文法をテーマとする筆記試験（「読む」「書く」力の確認）と、発音試験（「聞く」「話す」力の確認）を実施します。また、自主学習を推進し、その努力を評価するために、課題の提出状況を得点化し、前述の2つの試験の結果に加えて総合的に評価します。</p> <p>・計算式＝筆記試験の得点（40％）＋発音試験の得点（20％）＋課題の得点（40％） ※ただし、単位修得のためには、授業における3分の2以上の出席を義務づけます。</p>
学 び の 継 続	<p>次のステージ・関連科目</p> <p>前期のフランス語Ⅲで日常生活について話すためのさまざまな表現を身に付けた後、後期のフランス語Ⅳでは未来や過去の語り方を始め、仮定の表現や感情を伝える表現など、コミュニケーションの機微に関わる表現に取り組みます。フランス語ⅢとⅣを通して、フランス語の基礎を網羅的に学ぶこととなりますので、フランス語Ⅲの単位を修得した方は、フランス語Ⅳを継続して受講して下さい。</p>

※ポリシーとの関連性

フランス語を学ぶことは、日本とは異なる文化を受け入れる素地を育むことを通して、国際的な視点を獲得する可能性を高めます。

[/一般講義]

科目基本情報	科目名 フランス語Ⅳ	期別 後期	曜日・時限 火2・金2	単位 2
	担当者 上江洲 律子[全学]	対象年次 2年	授業に関する問い合わせ	
			沖国大ポータルのGmailにて質問してください。	

学びの準備	ねらい フランス語Ⅲから引き続き、フランス語の基本的な文法や会話を学びながら、身に付けたフランス語を実践的に活用して、フランス語圏の文化を受容することができるようになることを目的とします。	メッセージ フランス語圏を旅することや留学することを具体的な目標として、フランス語を実践的に活用しながら、生きたフランス語を身に付けていきましょう。
	到達目標 フランス語で自分の未来や過去について語ったり、自分の気持ちを伝えたりできるようになることを目標とします。また、さまざまなメディアを通して、自らフランス語圏の文化を吸収する自主性と、そこから多くのことを汲み取ることのできる感受性が高まることを目指します。	

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	(特) ガイダンス	課題の作成
	2	(特) 日課を言う (1)	課題の作成
	3	(特) 日課を言う (2)	課題の作成
	4	(特) 日課を言う (3)	発音の練習
	5	(特) 日課を言う (4)	発音の復習
	6	(特) 過去の出来事を語る (1)	課題の作成
	7	(特) 過去の出来事を語る (2)	課題の作成
	8	(特) 過去の出来事を語る (3)	課題の作成
	9	(特) 過去の出来事を語る (4)	発音の練習
	10	(特) 過去の出来事を語る (5)	発音の復習
	11	(特) 過去の思い出を語る (1)	課題の作成
	12	(特) 過去の思い出を語る (2)	課題の作成
	13	(特) 過去の思い出を語る (3)	課題の作成
	14	(特) 過去の思い出を語る (4)	発音の練習
	15	(特) 過去の思い出を語る (5)	発音の復習
	16	(特) 受け身の表現を使う (1)	課題の作成
	17	(特) 受け身の表現を使う (2)	課題の作成
	18	(特) 人やものについて語る (1)	課題の作成
	19	(特) 人やものについて語る (2)	課題の作成
	20	(特) 人やものについて語る (3)	課題の作成
	21	(特) 比較する (1)	課題の作成
	22	(特) 比較する (2)	課題の作成
	23	(特) 比較する (3)	課題の作成
	24	(特) 未来について語る (1)	課題の作成
	25	(特) 未来について語る (2)	課題の作成
	26	(特) 仮定する (1)	課題の作成
	27	(特) 仮定する (2)	課題の作成
	28	(特) 感情を表現する	課題の作成
	29	(特) 模擬試験	復習
30	(特) 復習	復習	
31	(特) 試験	復習	

学	<p>テキスト・参考文献・資料など</p> <p>テキストは授業内で配付します。 ※ただし、フランス語ⅠとⅡを受講する際に使用していたテキストを、毎回授業に持参して下さい。 ※参考書や辞書については授業内で紹介します。</p>
び の 実 践	<p>学びの手立て</p> <p>具体的な目標は語学学習のモチベーションを高めて言語の修得を後押しします。フランス語において、その具体的な目標の1つとなるのが、フランス語の検定試験だと言えるでしょう。検定試験は、その受験を通して、自分のフランス語力を確認しながら高めることができるからです。自分のフランス語を磨く1つの機会として、検定試験の受験に挑戦してみましょう。</p>
	<p>評価</p> <p>授業の理解度を確認するために、文法をテーマとする筆記試験（「読む」「書く」力の確認）と、発音試験（「聞く」「話す」力の確認）を実施します。また、自主学習を推進し、その努力を評価するために、課題の提出状況を得点化し、前述の2つの試験の結果に加えて総合的に評価します。</p> <p>・計算式＝筆記試験の得点（40％）＋発音試験の得点（20％）＋課題の得点（40％） ※ただし、単位修得のためには、授業における3分の2以上の出席を義務づけます。</p>
学 び の 継 続	<p>次のステージ・関連科目</p> <p>フランス語の上級クラスとして外国語研究Ⅰ-A（前期）および外国語研究Ⅰ-B（後期）があります。外国語研究Ⅰ-AとⅠ-Bでは交換留学の準備としての学習や交換留学の後の継続学習が行われます。これまで以上に実践的なフランス語の授業となるので、フランス語力をさらに高めるために、フランス語Ⅳの単位を修得した方は、外国語研究Ⅰ-AとⅠ-Bを継続して受講して下さい。</p>